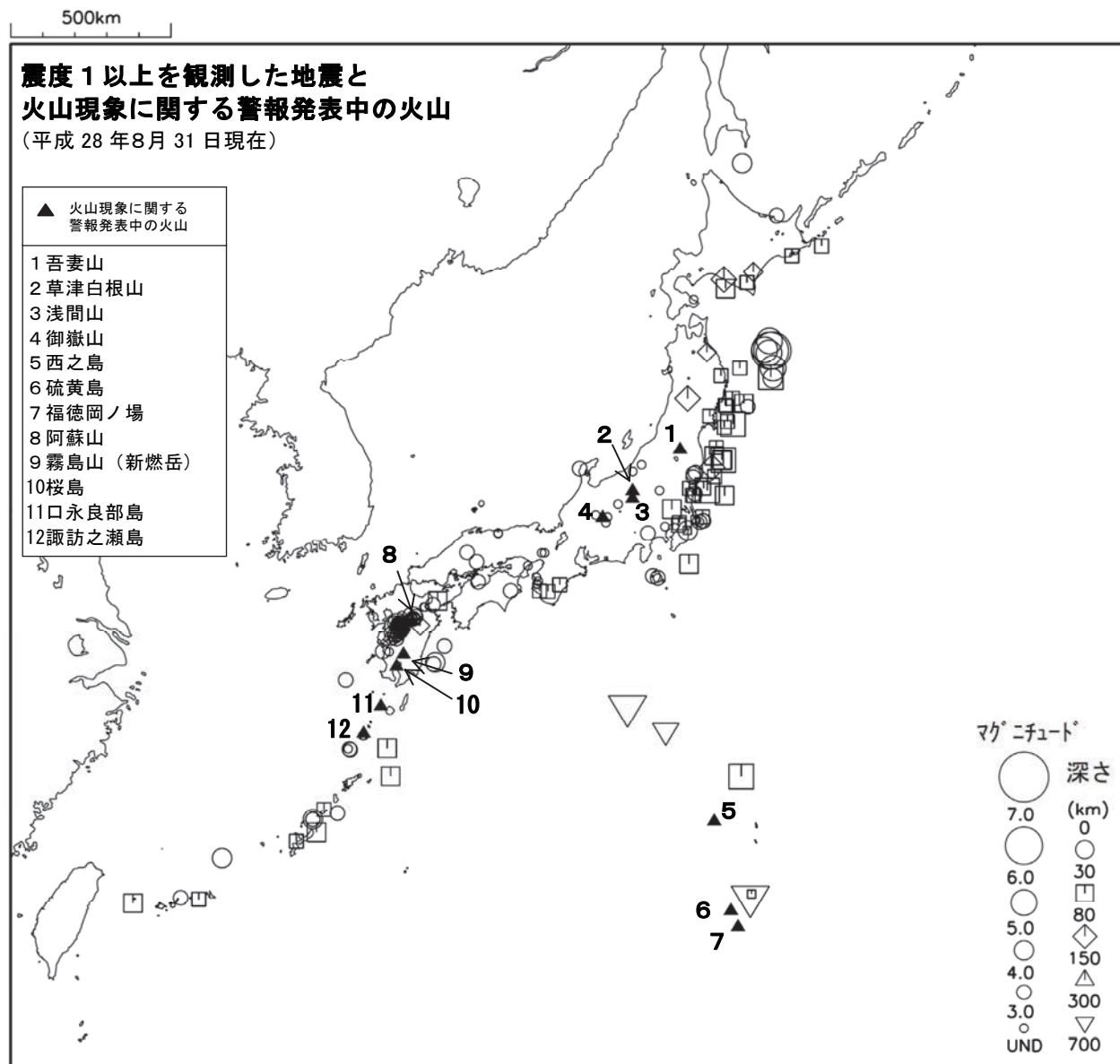


平成 28 年 8 月 地震・火山月報(防災編)

Monthly Report on Earthquakes and Volcanoes in Japan

August 2016



気 象 庁

Japan Meteorological Agency

利用にあたって

本書は、地震・火山に関連した各種防災情報や地震・火山活動に関する分析結果の最新版を防災機関等における効果的な利用に供するため、毎月刊行している。

気象庁では、平成 9 年 11 月 10 日より、国・地方公共団体及び住民が一体となった緊急防災対応の迅速かつ円滑な実施に資するため、気象庁の震度計の観測データに合わせて地方公共団体*及び国立研究開発法人防災科学技術研究所から提供されたものも震度情報として発表している。

また、気象庁では、地震防災対策特別措置法の趣旨に沿って、平成 9 年 10 月 1 日より、大学や国立研究開発法人防災科学技術研究所等の関係機関から地震観測データの提供を受け**、文部科学省と協力してこれを整理し、整理結果等を、同法に基づいて設置された地震調査研究推進本部地震調査委員会に提供するとともに、気象業務の一環として防災情報として適宜発表する等活用している。

本誌で使用している震源位置・マグニチュードは世界測地系（Japanese Geodetic Datum 2000）に基づいて計算したものである。

注* 平成28年8月31日現在：北海道、青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、新潟県、富山県、石川県、福井県、山梨県、長野県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県、福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県、札幌市（北海道）、仙台市（宮城県）、千葉市（千葉県）、横浜市（神奈川県）、川崎市（神奈川県）、相模原市（神奈川県）、名古屋市（愛知県）、京都市（京都府）の47都道府県、8政令指定都市。

注**平成 28 年 8 月 31 日現在：国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成している。また、2016 年熊本地震緊急観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、米国大学間地震学研究連合（IRIS）の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成している。

□本書利用上の注意

・震央分布図中の語句について

M：マグニチュード（通常、揺れの最大振幅から推定した気象庁マグニチュードだが、気象庁 CMT 解のモーメントマグニチュードの場合がある。）

Mw：モーメントマグニチュード（特にことわりがない限り、気象庁 CMT 解のモーメントマグニチュードを表す。）

depth：深さ（km）

UND：マグニチュードの決まらない地震が含まれていることを意味する。

N=XX：図中表示している地震の回数を表す（通常図の右肩上に示してある）

・発震機構解について

本書での発震機構解の図は下半球投影である。また、本書での発震機構解は、特にことわりがない限り、初動による発震機構解である。初動発震機構解が求められない場合や、十分な精度が得られない場合には、初動発震機構解に替えて CMT 解を掲載する場合がある。

・発震機構解の図中の語句について

P：P 軸（圧力軸）

T：T 軸（張力軸）

N：N 軸（中立軸）

・Global CMT 解について

Global CMT 解は、米国のコロンビア大学とハーバード大学で行っている、世界で発生した規模の大きな地震の CMT 解を求めるプロジェクト（Global CMT Project）により求められた解である。

・M-T 図について

縦軸にマグニチュード（M）、横軸に時間（T）を表示した図であり、地震活動の経過を見るために用いる。

・震央地名について

本書での震央地名は、原則として情報発表時に使用したものを用いるが、震央を精査した結果等により、情報発表時とは異なる震央地名を用いる場合がある。なお、情報発表時の震央地名及びその領域については、各年の「地震・火山月報（防災編）」1 月号の付録「地震・火山月報（防災編）で用いる震央地名」を参照のこと。

・震源と震央について

震源とは地震の発生原因である地球内部の岩石の破壊が開始した点であり、震源の真上の地点を震央という。

・地震の震源要素等について

2016 年 4 月 1 日以降の震源では、M の小さな地震は、自動処理による震源を表示している場合がある。自動処理による震源は、震源誤差の大きなものが表示されることがある。

震源の深さを「CMT 解による」とした場合は、気象庁 CMT 解のセントロイド（破壊の重心）の深さを用いている。

地震の震源要素、発震機構解、震度データ等は、再調査後、修正することがある。確定した値、算出方法については、地震月報（カタログ編）[気象庁ホームページ：<http://www.data.jma.go.jp/svd/eqev/data/bulletin/index.html>]に掲載する。

・火山の活動解説の火山性地震回数等について

火山性地震や火山性微動の回数等は、再調査後、修正することがある。確定した値については、火山月報（カタログ編）[気象庁ホームページ：http://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/STOCK/bulletin/index_vcatalog.html]に掲載する。

・本書で使った地図等について

本書中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図 25000（行政界・海岸線）』を使用した（承認番号 平 26 情使、第 578 号）。また、震央分布図等に表記した活断層は、地震調査研究推進本部の長期評価による。

・図版作成には一部 GMT (Generic Mapping Tool [Wessel, P., and W. H. F. Smith, New, improved version of Generic Mapping Tools released, *EOS Trans. Amer. Geophys. U.*, vol. 79 (47), pp. 579, 1998]) を使用した。

目次

● 日本及びその周辺での主な地震活動	1
北海道地方の地震活動	7
東北地方の地震活動	8
関東・中部地方の地震活動	12
近畿・中国・四国地方の地震活動	14
九州地方の地震活動	15
沖縄地方の地震活動	19
その他の地域の地震活動	20
● 東海地震の想定震源域及びその周辺の地震活動と 地震防災対策強化地域判定会検討結果	23
● 日本の主な火山活動	40
北海道地方	43
東北地方	43
関東・中部地方及び伊豆・小笠原諸島	44
九州地方及び南西諸島	46
資料 1 全国の火山現象に関する特別警報・警報・予報の発表状況のまとめ	49
● 世界の主な地震	53
● 世界の主な火山活動	57
● 特集 2016 年 8 月 24 日 イタリア中央部の地震	58
● 付録	
1. 震度 1 以上を観測した地震の表	60
2. 過去 1 年間に震度 1 以上を観測した地震の最大震度別の月別回数	91
3. 日本及びその周辺におけるマグニチュード (M) 別の月別地震回数	92
4. 緊急地震速報の提供状況	93
5. 長周期地震動階級 1 以上を観測した地震	94

●日本及びその周辺での主な地震活動

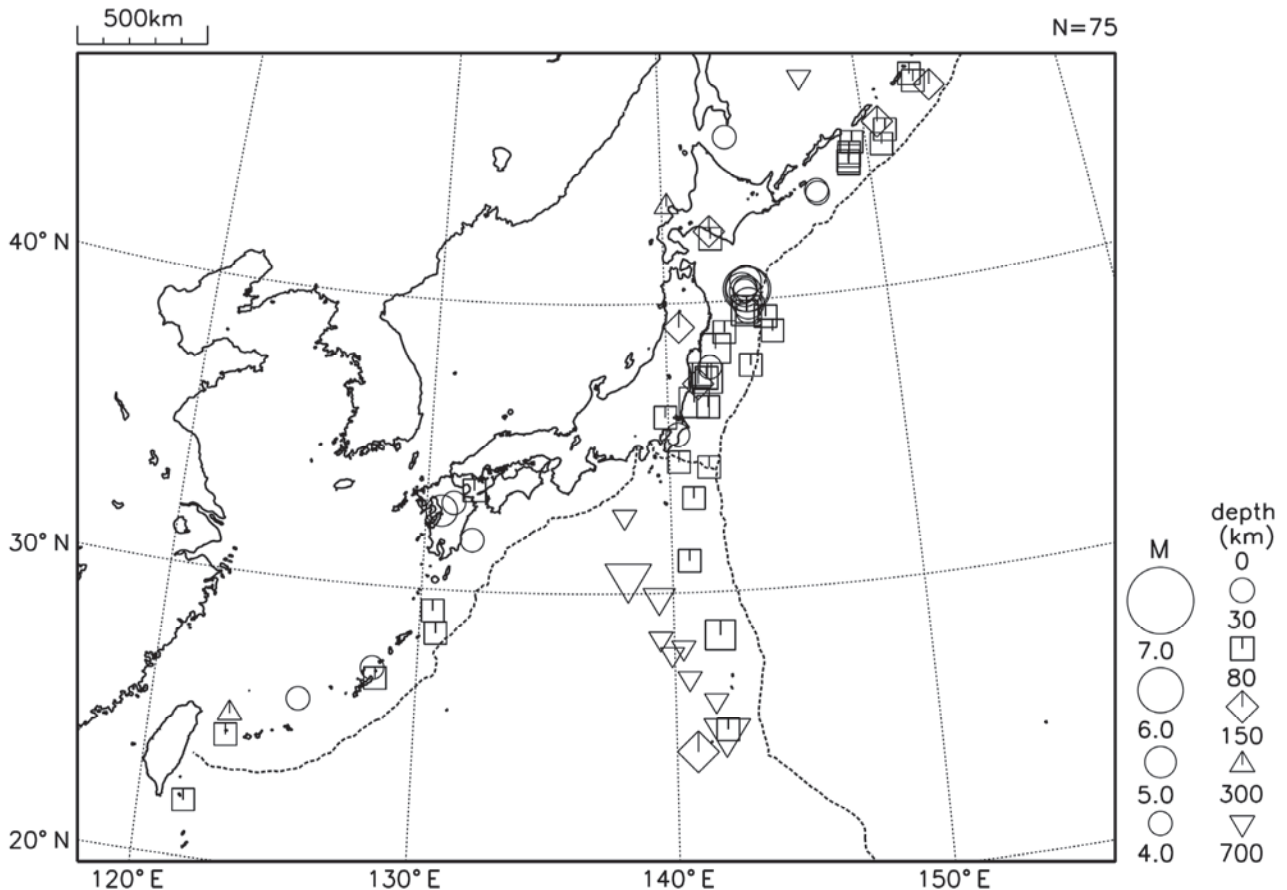


図 1 平成 28 年 8 月に日本及びその周辺で発生した $M4.0$ 以上の地震の震央分布図

平成 28 年（2016 年）8 月に日本国内で震度 4 以上を観測した地震の回数は 5 回（7 月は 9 回）、日本及びその周辺で発生した $M4.0$ 以上の地震の回数は 75 回（7 月は 100 回）であった。

8 月中に発生した主な地震を表 1（次ページ）に示す。8 月中に震度 5 弱以上を観測した地震は 1 回であった。津波を観測した地震はなかった（7 月は震度 5 弱以上を観測した地震は 1 回であった。津波を観測した地震はなかった）。

8 月 31 日 19 時 46 分に、熊本県熊本地方で $M5.2$ の地震（最大震度 5 弱）が発生した。この地震により軽傷 2 人などの被害が発生した（9 月 6 日現在、熊本県による）。

「平成 28 年（2016 年）熊本地震」の地震活動は、全体として引き続き減衰傾向がみられる。熊本県熊本地方及び阿蘇地方の活動は、減衰しつつも活動は継続している。大分県中部の活動は低下した。一連の地震活動により、死者 110 人、負傷者 2,303 人、住家全壊 8,184 棟などの被害が発生した（9 月 7 日現在、総務省消防庁による）。

表 1 平成 28 年 8 月に日本及びその周辺で発生した主な地震（注 1）（注 2）

No.	震源時 月 日 時 分	震央地名	M (注 3)	Mw (注 3)	M H S T (注 4)	最大震度・被害状況等（注 5）	掲載 ページ
1	8 5 1 24	硫黄島近海	6.4	6.2	M . . .	2：東京都 小笠原村母島 など 1 都 2 地点	4、21
2	8 9 22 48	熊本県熊本地方	3.8	—	. . S .	「平成 28 年（2016 年）熊本地震」の活動 4：熊本県 嘉島町上島＊	4、 16～18
3	8 15 16 4	福島県沖	5.6	5.5	. . S .	4：福島県 双葉町両竹＊ など 2 県 8 地点	4、9
4	8 19 11 5	熊本県阿蘇地方	4.4	4.4	. . S .	「平成 28 年（2016 年）熊本地震」の活動 4：熊本県 南阿蘇村中松	4、 16～18
5	8 19 21 7	茨城県沖	5.4	—	. . S .	4：茨城県 笠間市石井＊ など 2 県 7 地点	5、13
6	8 20 18 1	三陸沖	6.4	6.0	M . . .	3：岩手県 盛岡市薮川＊	5、10
7	8 21 0 58	三陸沖	6.2	5.9	M . . .	3：宮城県 涌谷町新町裏	5、10
8	8 22 15 11	宮城県沖	5.3	5.1		3：岩手県 釜石市中妻町＊ など 2 県 8 地点	5、11
9	8 26 2 4	鳥島近海	6.1	5.9	M . . .	2：神奈川県 横浜中区山手町	6、22
10	8 31 19 46	熊本県熊本地方	5.2	4.9	. H S .	「平成 28 年（2016 年）熊本地震」の活動 5 弱：熊本県 宇城市松橋町 熊本西区春日 被害：軽傷 2 人（9 月 6 日現在、熊本県による）	6、 16～18

（注 1）主な地震とは、図 1 の領域内で発生した①M6.0 以上、②震度 4 以上、③内陸 M4.5 以上かつ震度 3、④海域 M5.0 以上かつ震度 3、⑤その他注目した地震を指す。

（注 2）震源時、震央地名、マグニチュードは再調査後、修正することがある。

（注 3）Mw 欄の「—」は Mw が求められていないことを示す。また、空欄については、複数の地震による活動のため、記載していない。

（注 4）M H S T の各項目について、M：M6.0 以上の地震、H：被害を伴った地震、S：震度 4 以上を観測した地震、T：津波を観測した地震、として該当項目にそれぞれの記号を記した。

（注 5）最大震度の観測点名にある＊印は地方公共団体もしくは国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点であることを表す。被害状況について出典の記載がないものは総務省消防庁による。

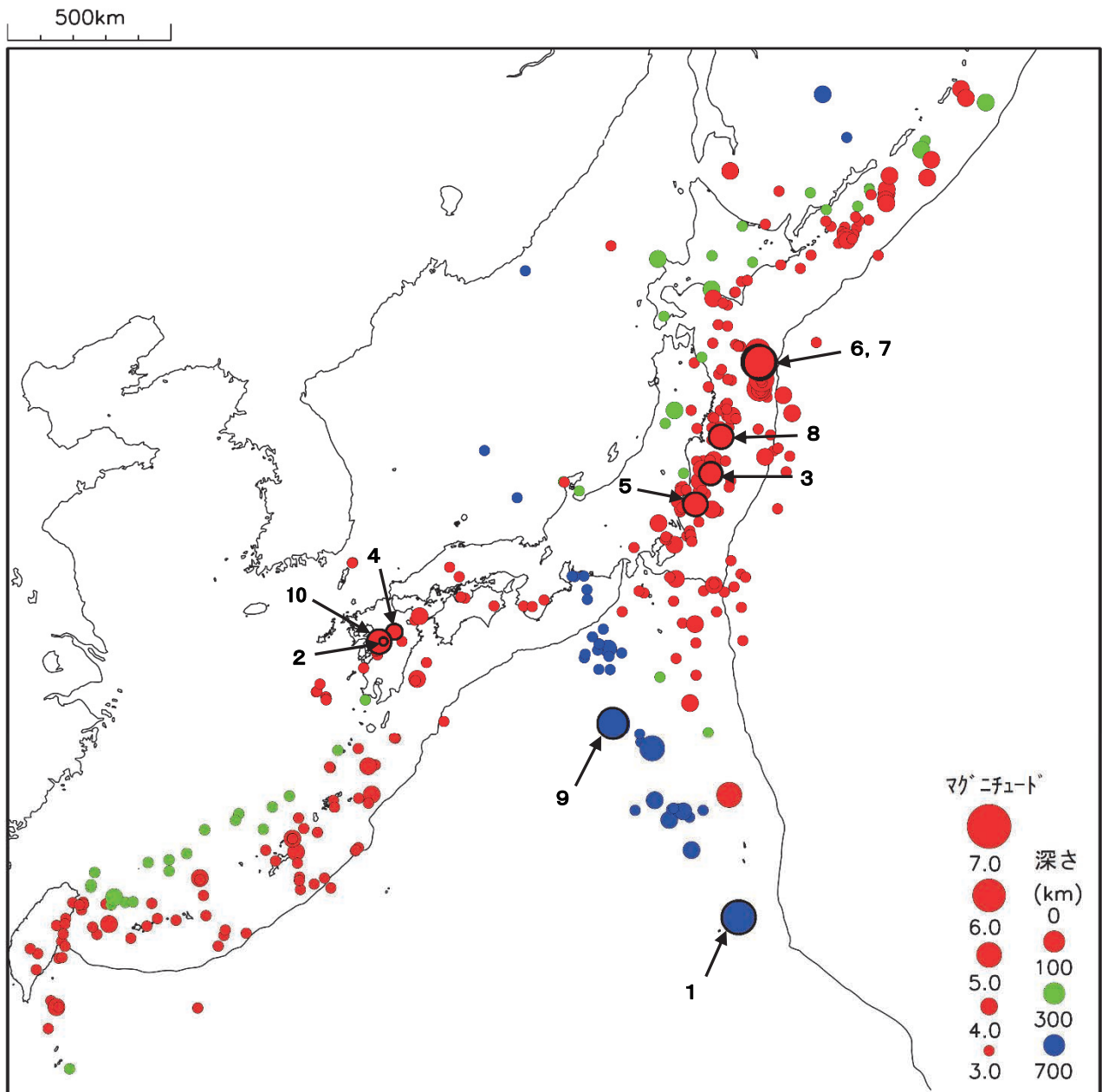
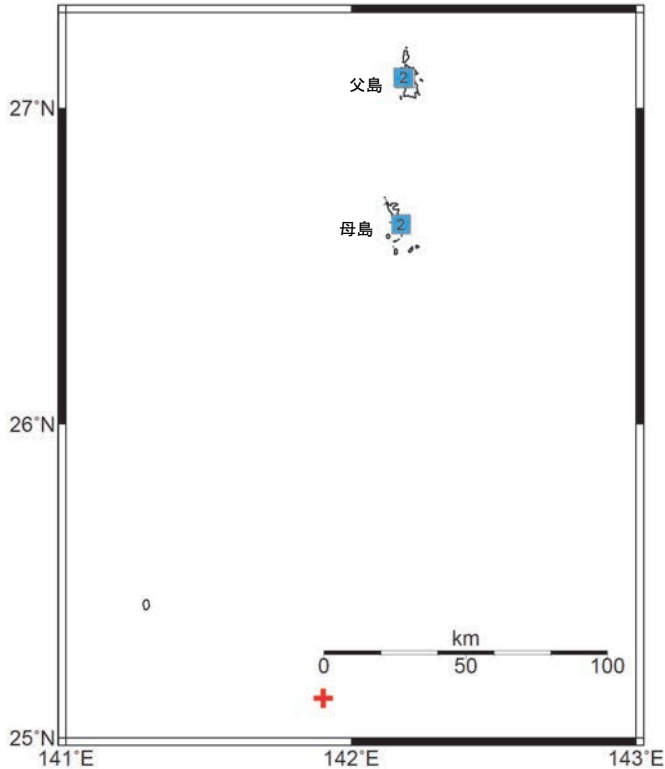
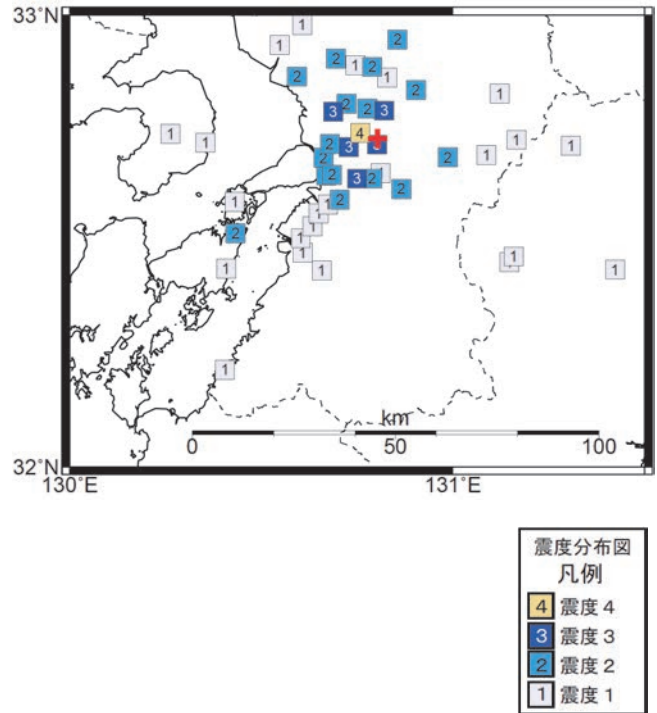


図 2 平成 28 年 8 月に日本及びその周辺で発生した M3.0 以上の地震の震央分布図
（図中の数字は表 1 の番号に対応）

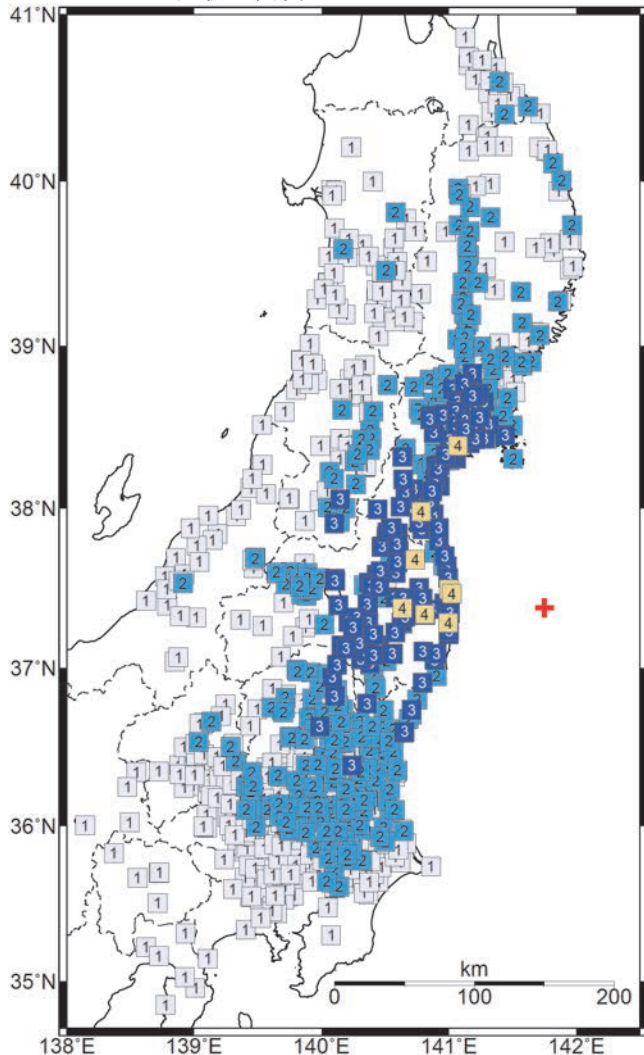
1 8月5日01時24分 硫黄島近海
(M6.4、深さ534km、最大震度2)



2 8月9日22時48分 熊本県熊本地方
(M3.8、深さ5km、最大震度4)
※「平成28年(2016年)熊本地震」の活動



3 8月15日16時04分 福島県沖
(M5.6、最大震度4)



4 8月19日11時05分 熊本県阿蘇地方
(M4.4、深さ9km、最大震度4)
※「平成28年(2016年)熊本地震」の活動

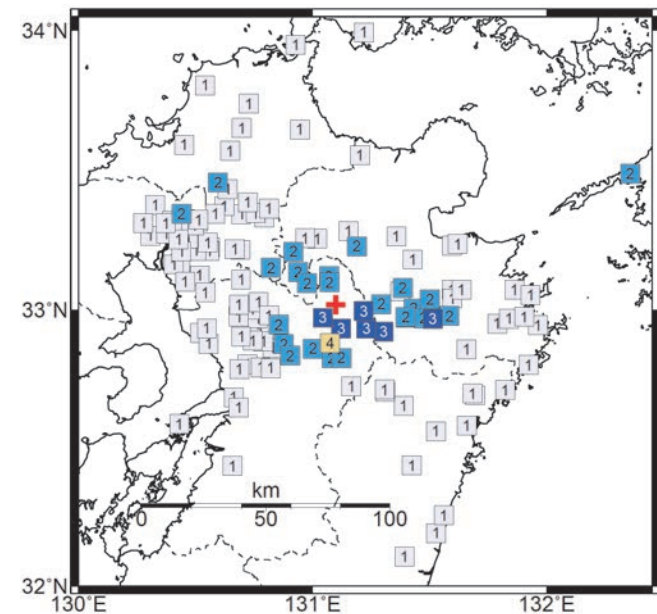
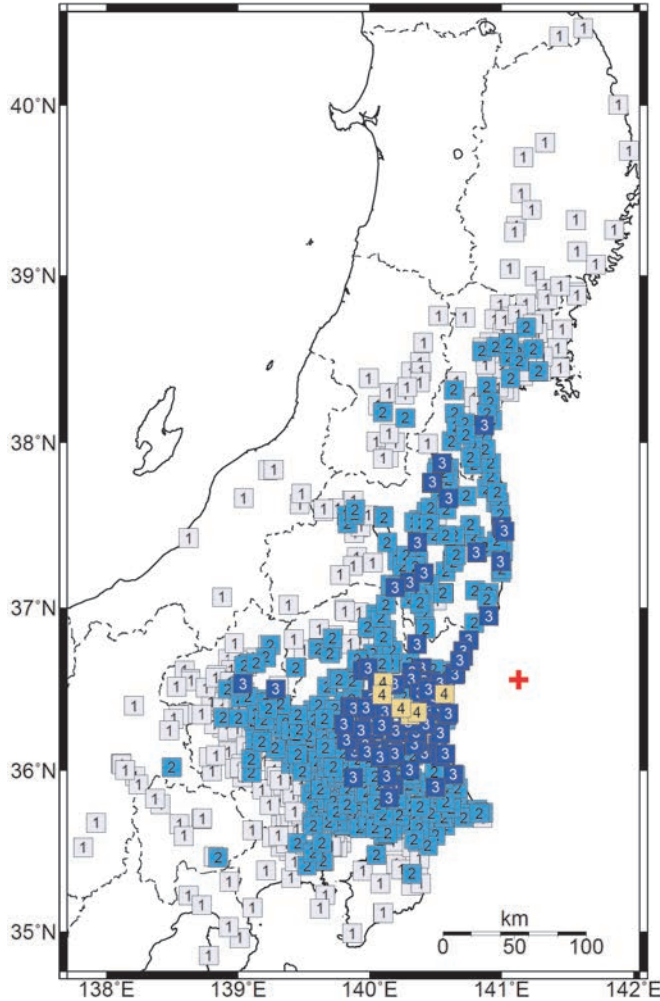


図3-1 震度分布図（各図の左上の数字は表1、図2の番号に対応する。+印は震央を示す。）

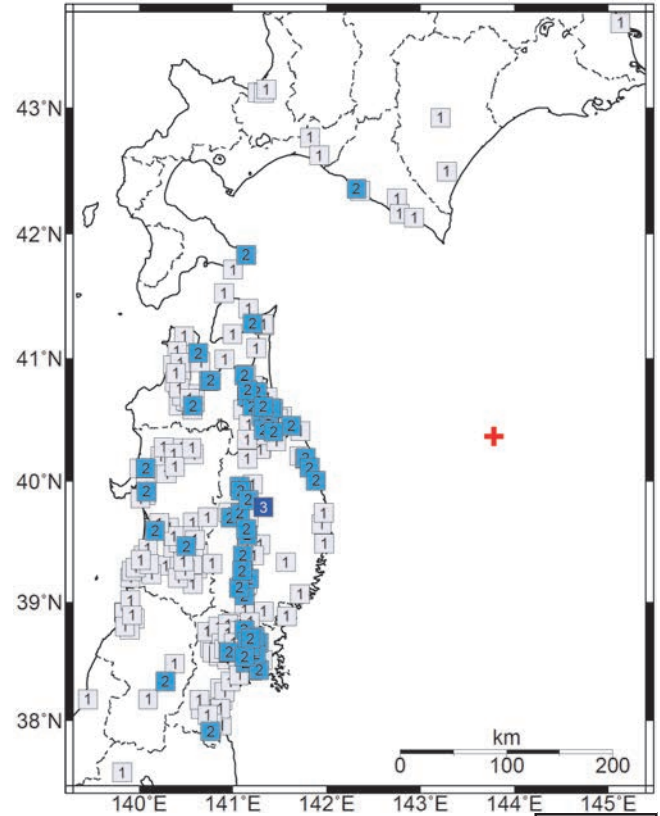
5

8 月 19 日 21 時 07 分 茨城県沖
(M5.4、深さ 48km、最大震度 4)



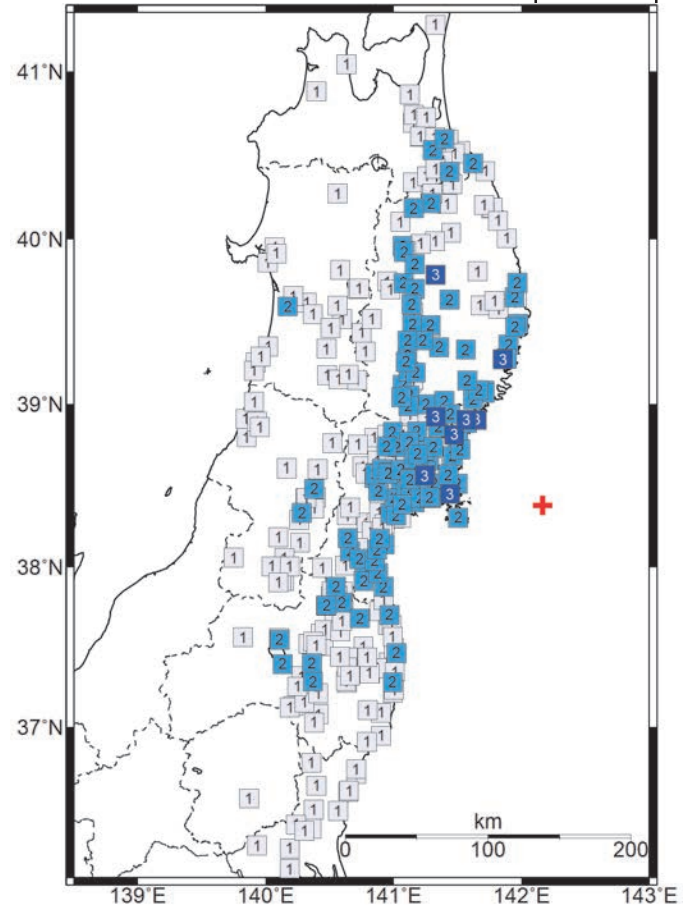
6

8 月 20 日 18 時 01 分 三陸沖
(M6.4、深さ 10km^注、最大震度 3)



8

8 月 22 日 15 時 11 分 宮城県沖
(M5.3、深さ 33km、最大震度 3)



7

8 月 21 日 00 時 58 分 三陸沖
(M6.2、深さ 10km^注、最大震度 3)

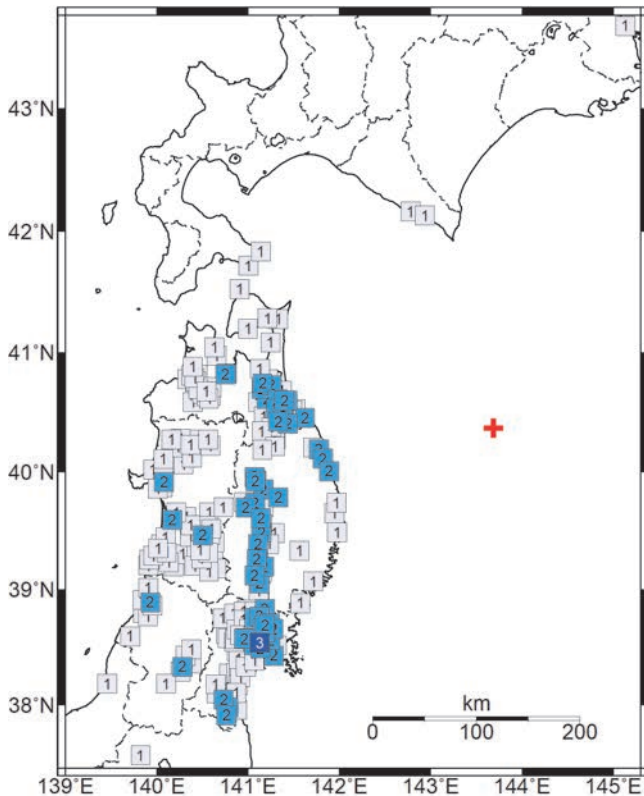
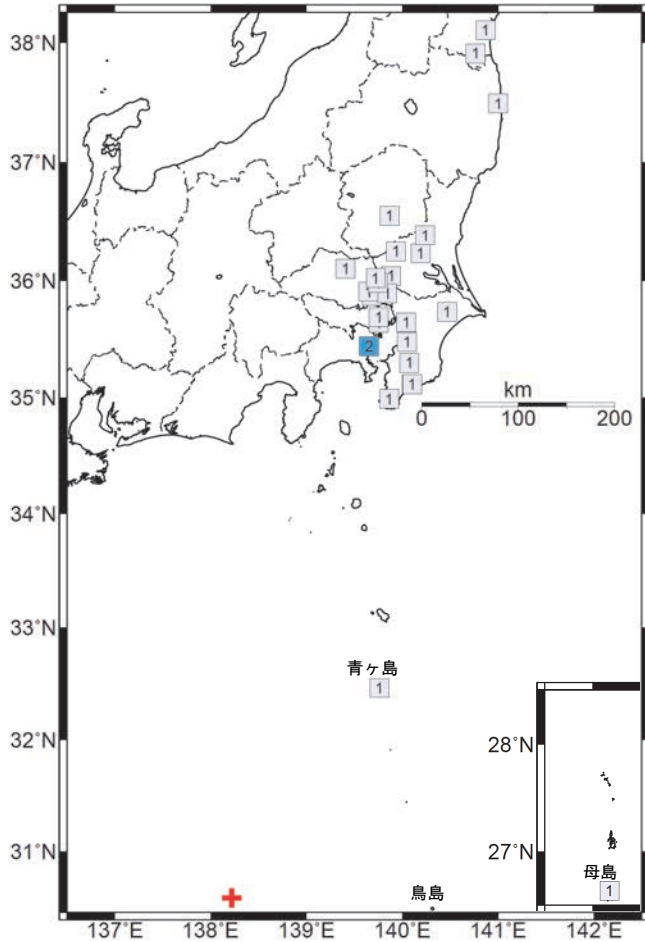


図 3-2 震度分布図（各図の左上の数字は表 1、図 2 の番号に対応する。+印は震央を示す。）

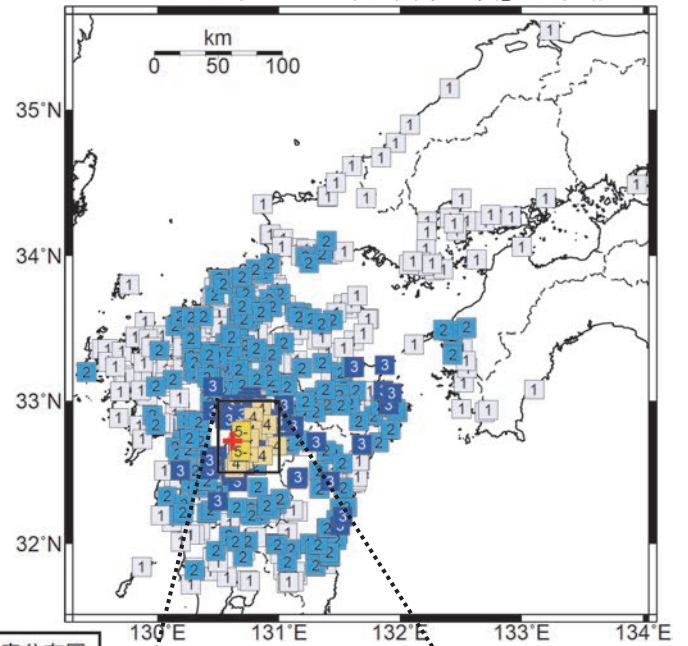
注 三陸沖の地震の深さは CMT 解による

9 8月26日02時04分 鳥島近海
(M6.1、深さ498km、最大震度2)



10 8月31日19時46分 熊本県熊本地方
(M5.2、深さ13km、最大震度5弱)

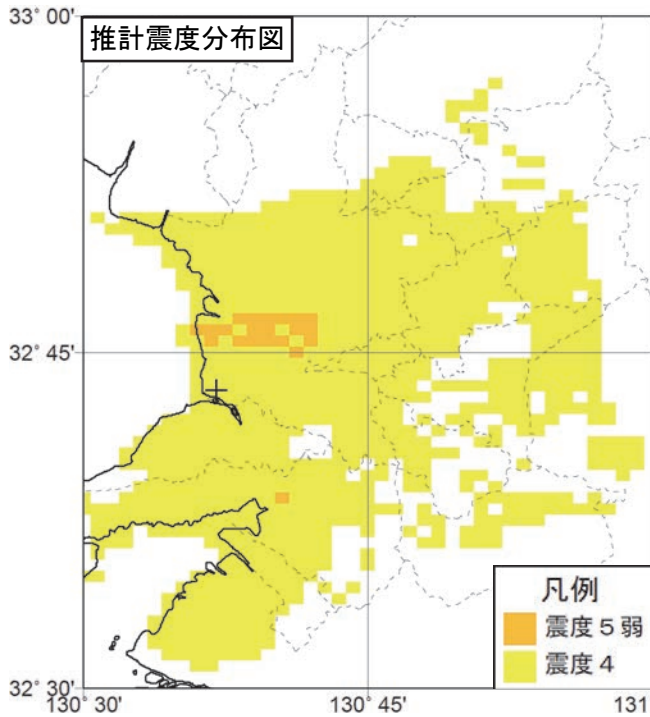
※「平成28年（2016年）熊本地震」の活動



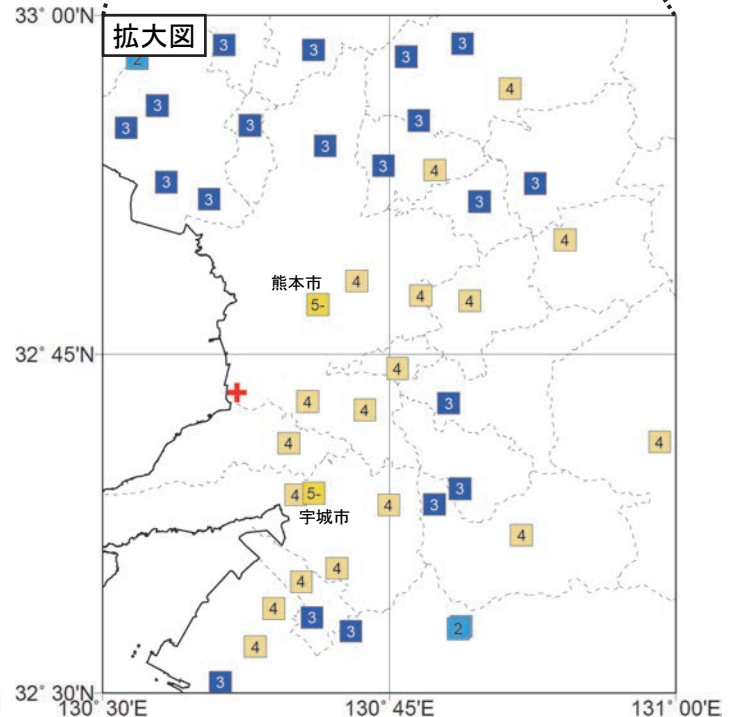
震度分布図
凡例

5	震度5弱
4	震度4
3	震度3
2	震度2
1	震度1

推計震度分布図



拡大図



＜推計震度分布図について＞
地震の際に観測される震度は、ごく近い場所でも地盤の違いなどにより1階級程度異なることがある。また、このほか震度を推計する際にも誤差が含まれるため、推計された震度と実際の震度が1階級程度ずれることがある。
このため、個々のメッシュの位置や震度の値ではなく、大きな震度の面的な広がり具合とその形状に着目して利用されたい。

図3-3 震度分布図（各図の左上の数字は表1、図2の番号に対応する。+印は震央を示す。）

○北海道地方の地震活動

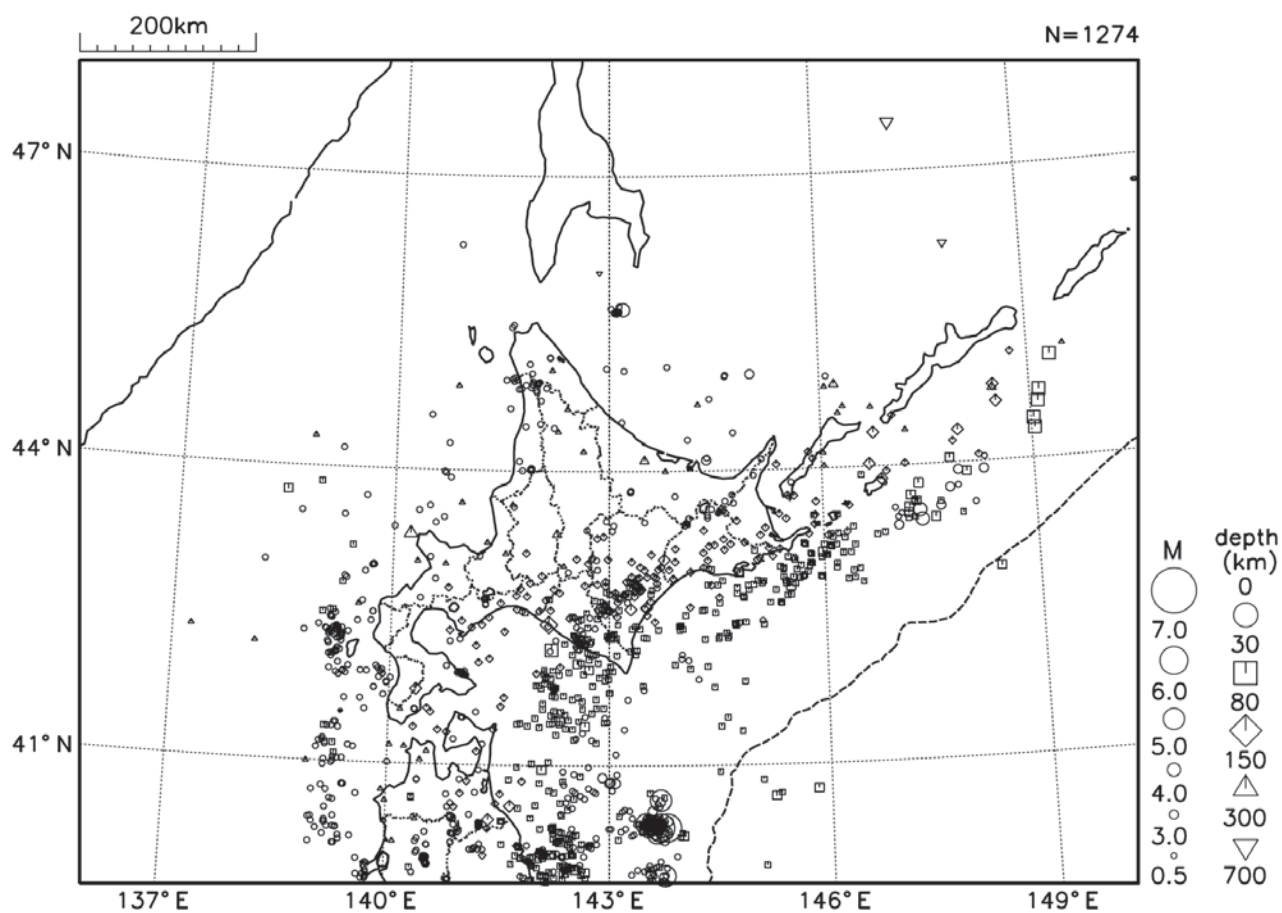


図4 北海道地方の震央分布図（2016年8月1日～8月31日、 $M \geq 0.5$ ）

〔概況〕

8月に北海道地方で震度1以上を観測した地震14回（7月は27回）であった。

8月中、特に目立った活動はなかった。

○東北地方の地震活動

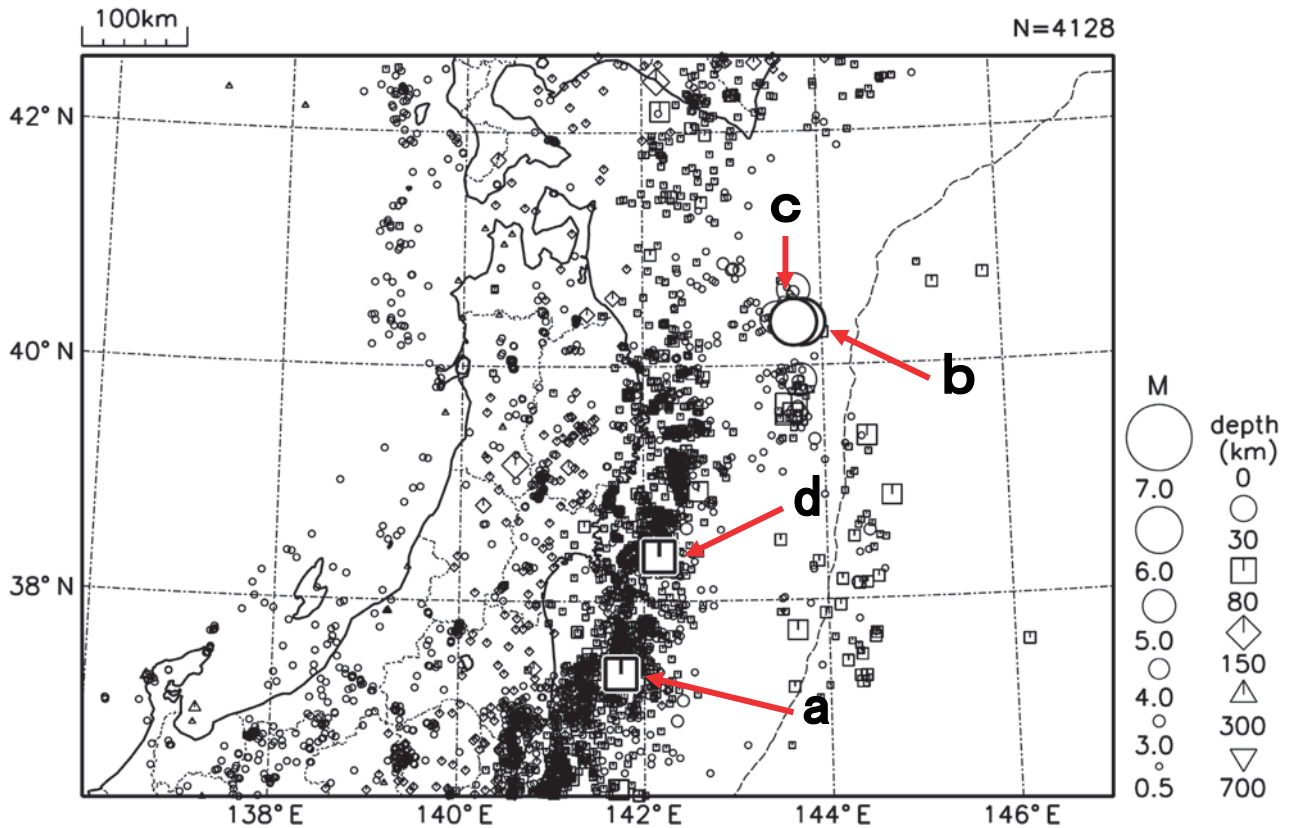


図5 東北地方の震央分布図（2016年8月1日～8月31日、 $M \geq 0.5$ ）

〔概況〕

8月に東北地方で震度1以上を観測した地震は41回（7月は35回）であった。
8月中の主な活動は次のとおりである。

15日16時04分に福島県沖でM5.6の地震（図5中のa）が発生し、宮城県、福島県で震度4を観測するなど、東北地方から中部地方にかけて震度3～1を観測した（p. 4、9参照）。

20日18時01分に三陸沖の深さ10 km（CMT解による）でM6.4の地震（図5中のb）が発生し、岩手県盛岡市で震度3を観測するなど、北海道から東北地方・新潟県にかけて震度2～1を観測した（p. 5、10参照）。

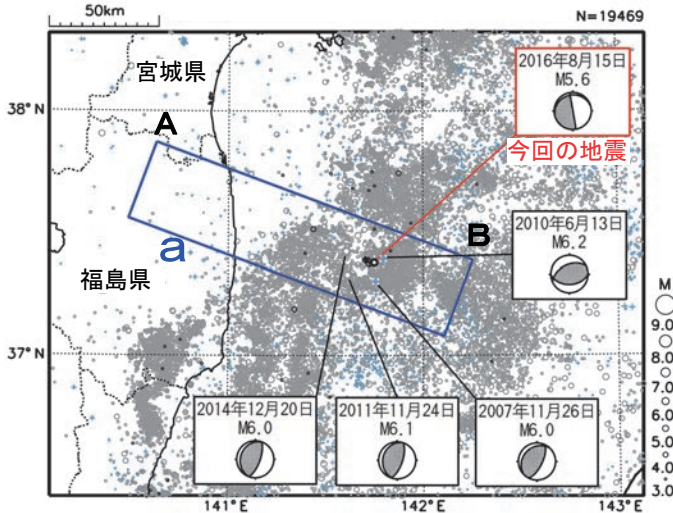
21日00時58分に三陸沖の深さ10 km（CMT解による）でM6.2の地震（図5中のc）が発生し、宮城県涌谷町で震度3を観測するなど、北海道から東北地方・新潟県にかけて震度2～1を観測した（p. 5、10参照）。

22日15時11分に宮城県沖の深さ33 kmでM5.3の地震（図5中のd）が発生し、岩手県、宮城県で震度3を観測するなど、東北地方から関東地方の一部にかけて震度2～1を観測した（p. 5、11参照）。

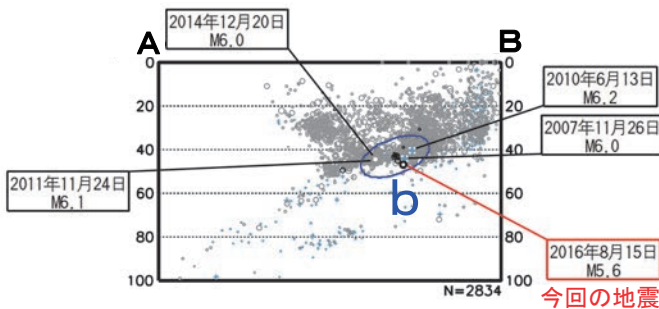
8 月 15 日 福島県沖の地震

震央分布図
(1997 年 10 月 1 日～2016 年 8 月 31 日、
深さ 0～100km、 $M \geq 3.0$)

東北地方太平洋沖地震以前に発生した地震を+
東北地方太平洋沖地震以降に発生した地震を薄い○
2016 年 8 月の地震を濃い○で表示
図中の発震機構は CMT 解

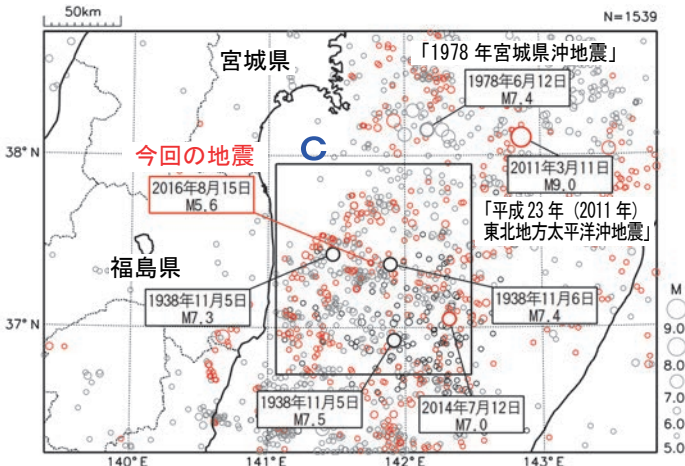


領域 a 内の断断面図（A-B 投影）



震央分布図
(1923 年 1 月 1 日～2016 年 8 月 31 日、
深さ 0～100km、 $M \geq 5.0$)

2011 年 3 月 11 日以降の地震を赤く、1938 年の地震を濃く表示

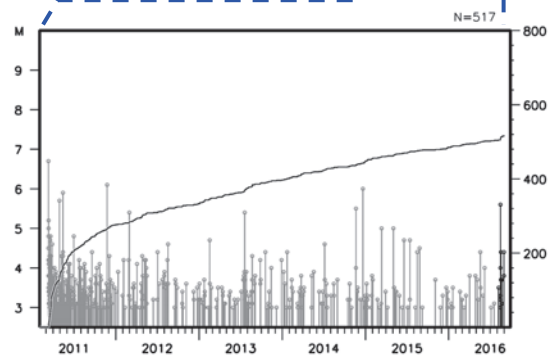
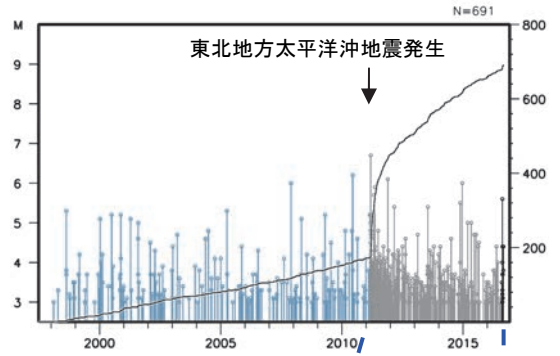


2016 年 8 月 15 日 16 時 04 分に福島県沖で $M 5.6$ の地震（最大震度 4）が発生した。この地震の発震機構（CMT 解）は、東西方向に圧力軸を持つ型である。

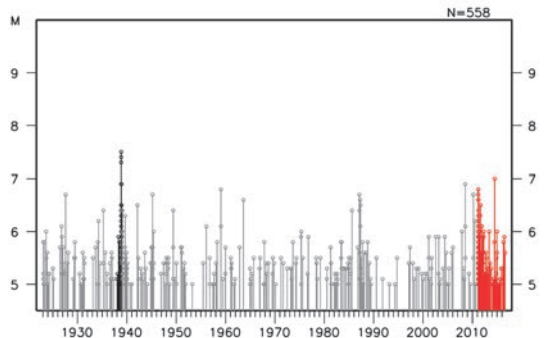
1997 年 10 月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近（領域 b）では、 $M 5.0$ 以上の地震がしばしば発生しており、「平成 23 年（2011 年）東北地方太平洋沖地震」発生以降は地震活動が活発化した。その後は次第に地震活動が低下したものの、この地震の発生後、ややまとまった活動があった。

1923 年 1 月以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域 c）では、1938 年 11 月 5 日に $M 7.5$ の地震が発生し、死者 1 人、負傷者 9 人などの被害が生じた。また、この地震により、宮城県花巻で 113 cm（全振幅）の津波が観測された（「日本被害地震総覧」による）。この地震の発生以降、広い範囲で $M 7$ 程度の地震が数回発生するなど、地震活動が活発になった。

領域 b 内の M-T 図及び回数積算図



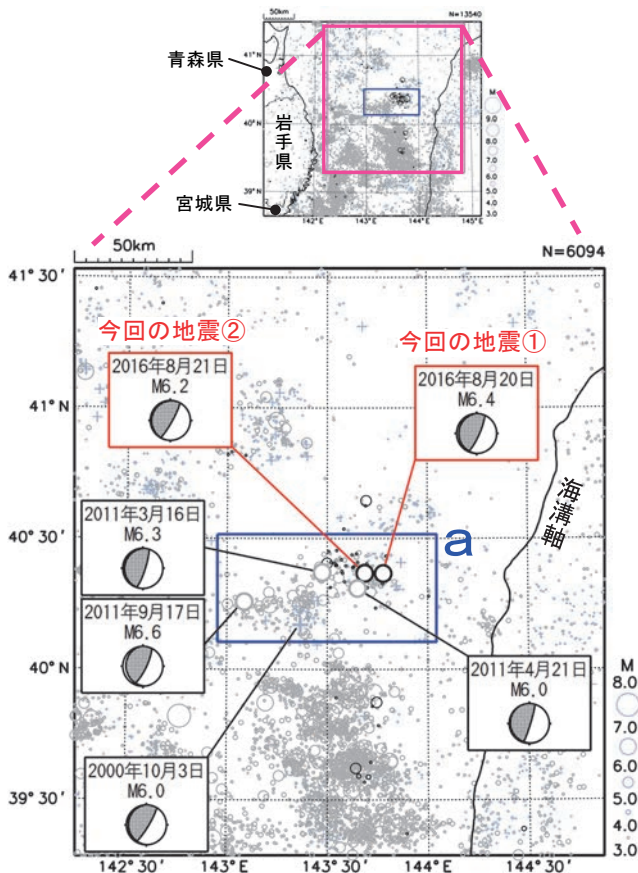
領域 c 内の M-T 図



8 月 20 日、21 日 三陸沖の地震

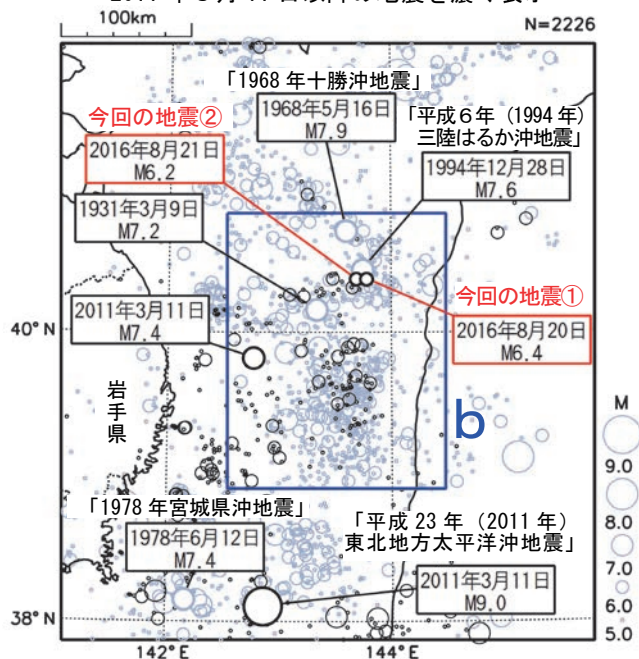
震央分布図

(1997 年 10 月 1 日～2016 年 8 月 31 日、
深さ 0～100km、 $M \geq 3.0$)
東北地方太平洋沖地震以前に発生した地震を+
東北地方太平洋沖地震発生以降に発生した地震を薄い○
2016 年 8 月の地震を濃い○で表示。
図中の発震機構は CMT 解



震央分布図

(1923 年 1 月 1 日～2016 年 8 月 31 日、
深さ 0～100km、 $M \geq 5.0$)
2011 年 3 月 11 日以降の地震を濃く表示

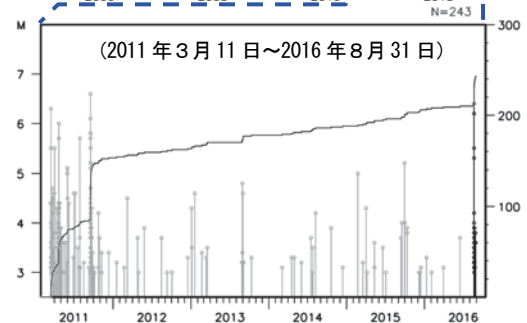
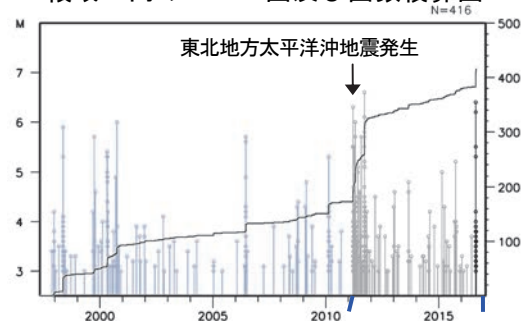


2016 年 8 月 20 日 18 時 01 分に三陸沖の深さ 10 km（CMT 解による）で $M 6.4$ の地震①（最大震度 3）が発生した。また、この地震とほぼ同じ場所で、21 日 00 時 58 分に $M 6.2$ の地震②（最大震度 3）が発生した。これらの地震は発震機構（CMT 解）が西北西－東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。また、これらの地震の発生以降、領域 a 内では、震度 2～1 を観測する地震が 2 回発生している。

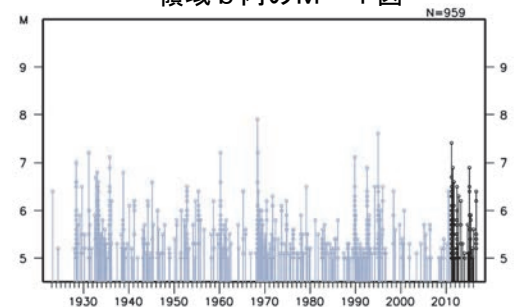
1997 年 10 月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近（領域 a）では、「平成 23 年（2011 年）東北地方太平洋沖地震」発生後、2011 年中に $M 6.0$ 以上の地震が 4 回発生したが、それ以降、今回の地震までの間に $M 6.0$ 以上の地震は発生していなかった。

1923 年 1 月以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域 b）では、「1968 年十勝沖地震」や「平成 6 年（1994 年）三陸はるか沖地震」が発生するなど、 $M 7.0$ 以上の地震が 9 回発生している。

領域 a 内の M-T 図及び回数積算図



領域 b 内の M-T 図



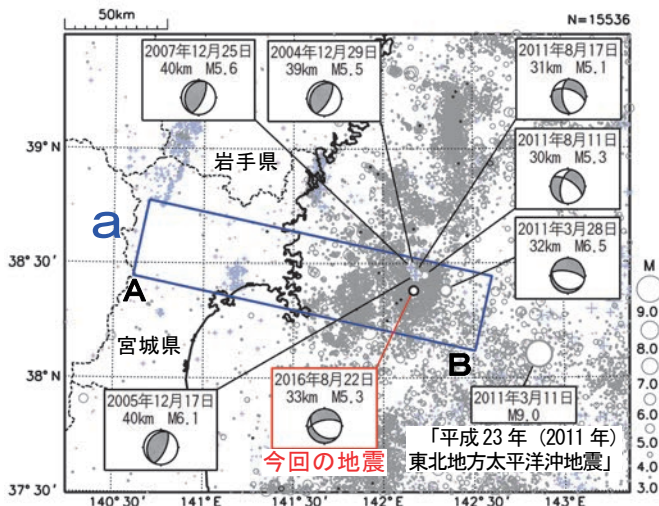
8 月 22 日 宮城県沖の地震

震央分布図

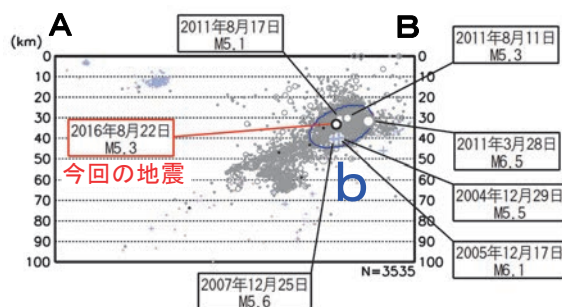
（1997 年 10 月 1 日～2016 年 8 月 31 日、
深さ 0～100km、 $M \geq 3.0$ ）

東北地方太平洋沖地震以前に発生した地震を+、
東北地方太平洋沖地震発生以降に発生した地震を薄い○、
2016 年 8 月の地震を濃い○で表示。

図中の発震機構は CMT 解



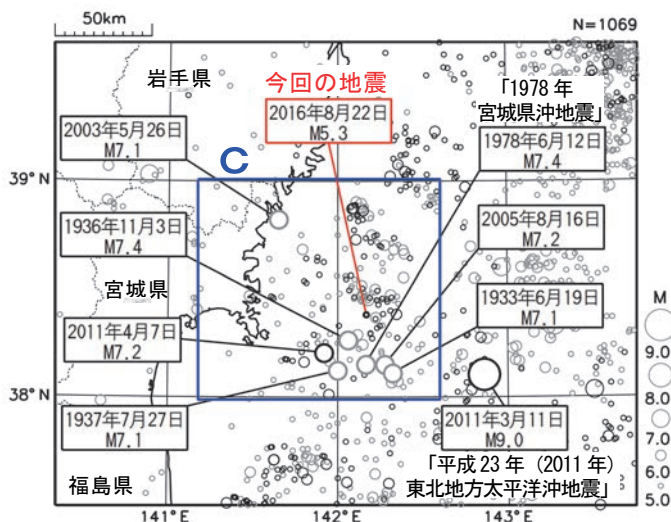
領域 a 内の断面図（A－B 投影）



震央分布図

（1923 年 1 月 1 日～2016 年 8 月 31 日、
深さ 0～100km、 $M \geq 5.0$ ）

2011 年 3 月 11 日以降の地震を濃く表示

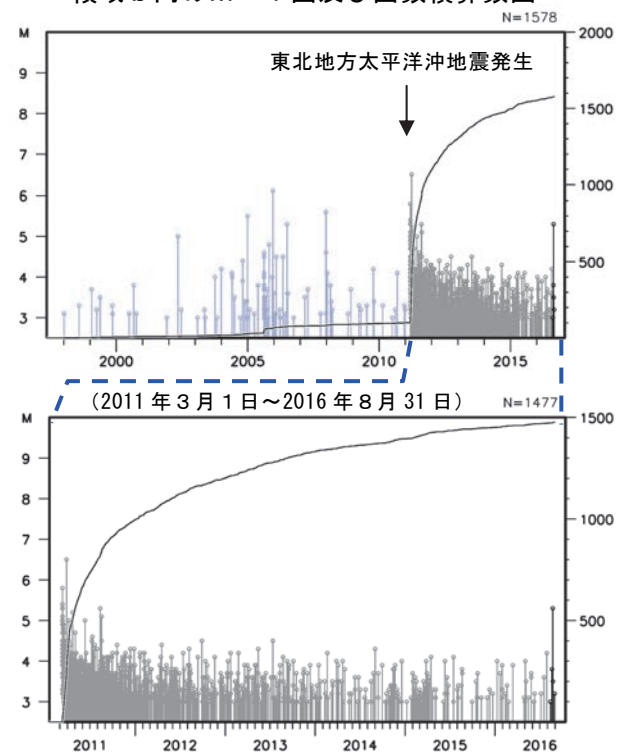


2016 年 8 月 22 日 15 時 11 分に宮城県沖の深さ 33km で M5.3 の地震（最大震度 3）が発生した。この地震の発震機構（CMT 解）は南北方向に張力軸を持つ正断層型である。

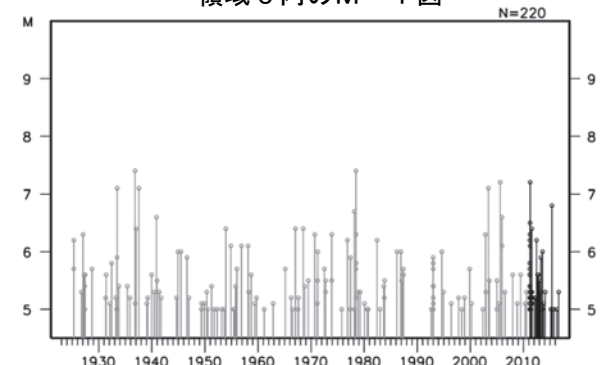
1997 年 10 月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近（領域 b）では、「平成 23 年（2011 年）東北地方太平洋沖地震」発生以降に地震活動が活発化したが、それ以前にも、M5.0 以上の地震が 5 回発生している。

1923 年 1 月以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域 c）では、1978 年 6 月 12 日に「1978 年宮城県沖地震」（M7.4、最大震度 5）が発生するなど M7.0 以上の地震が時々発生している。

領域 b 内の M－T 図及び回数積算数図



領域 c 内の M－T 図



○関東・中部地方の地震活動

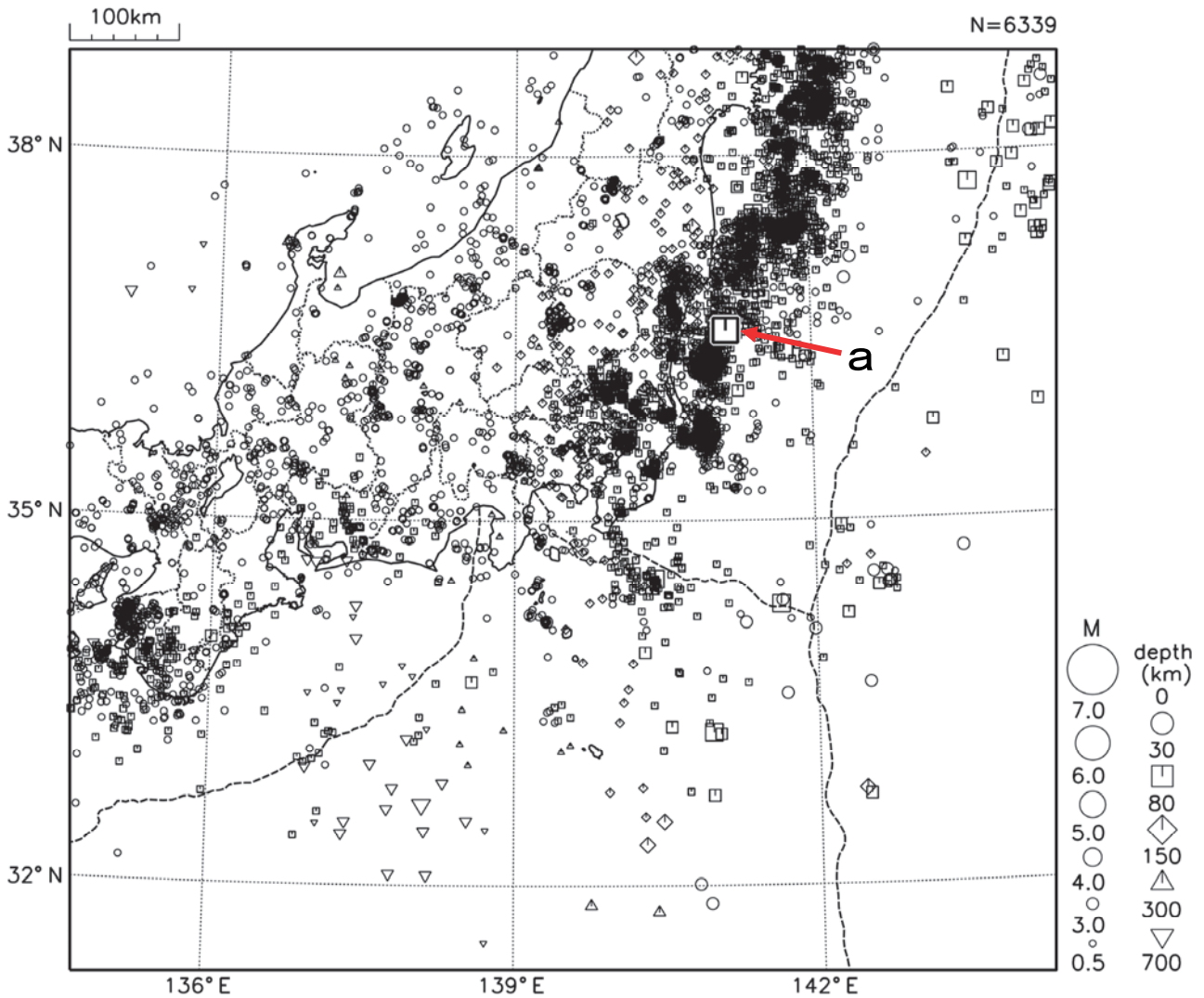


図6 関東・中部地方の震央分布図（2016年8月1日～8月31日、 $M \geq 0.5$ ）

[概況]

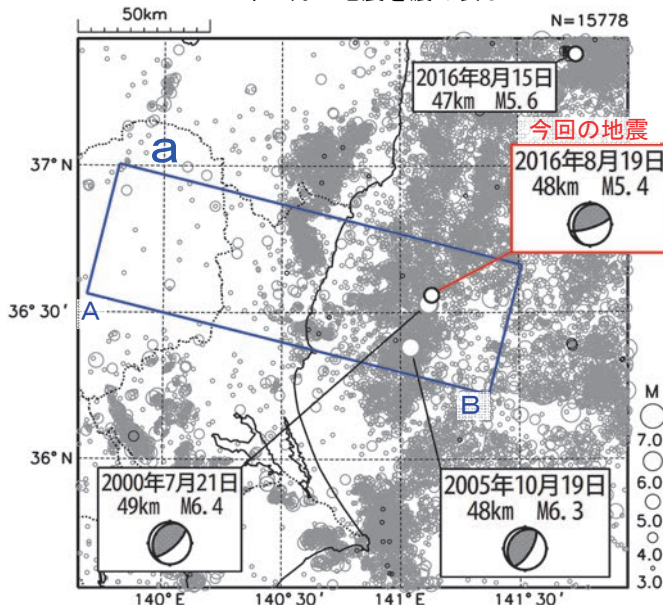
8月に関東・中部地方（三重県を含む）で震度1以上を観測した地震は49回（7月は80回）であった。8月中の主な地震活動は次のとおりである。

19日21時07分に茨城県沖の深さ48kmでM5.4の地震（図6中のa）が発生し、茨城県、栃木県で震度4を観測したほか、東北地方、関東甲信越地方、静岡県で震度3～1を観測した（p. 5、13参照）。

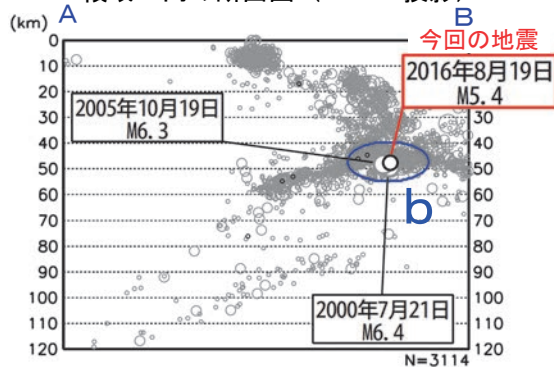
8 月 19 日 茨城県沖の地震

震央分布図

(1997 年 10 月 1 日～2016 年 8 月 31 日、
深さ 0～120km、 $M \geq 3.0$)
2016 年 8 月の地震を濃く表示

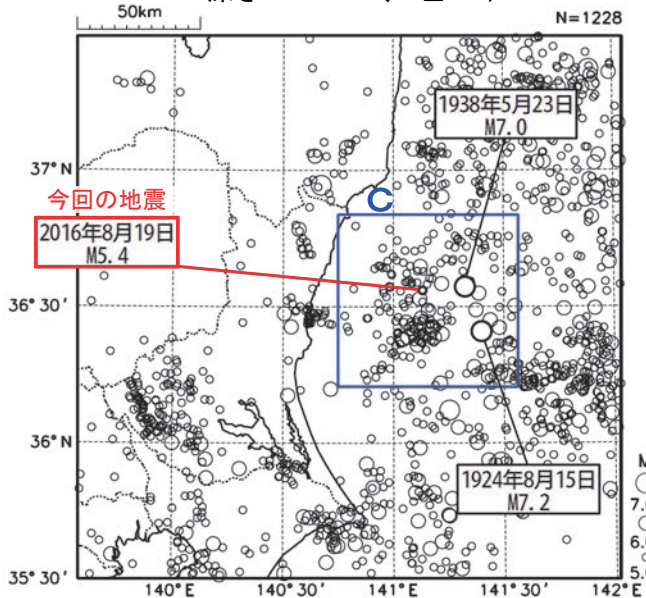


領域 a 内の断面図 (A-B 投影)



震央分布図

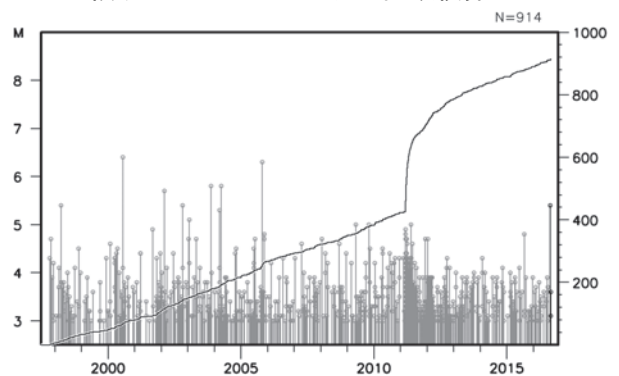
(1923 年 1 月 1 日～2016 年 8 月 31 日、
深さ 0～120km、 $M \geq 5.0$)



2016 年 8 月 19 日 21 時 07 分に茨城県沖の深さ 48km (太平洋プレートと陸のプレートの境界付近) で $M 5.4$ の地震 (最大震度 4) が発生した。この地震は、発震機構が北北西-南南東方向に圧力軸を持つ型である。

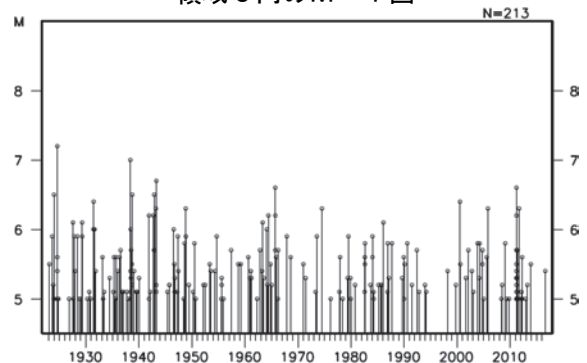
1997 年 10 月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近 (領域 b) では、2000 年 7 月 21 日に今回の地震とほぼ同じ場所で $M 6.4$ の地震 (最大震度 5 弱) が発生するなど、2005 年までは $M 5.0$ 以上の地震がしばしば発生していた。2006 年以降は、「平成 23 年 (2011 年) 東北地方太平洋沖地震」の発生以降の地震活動が一時的に活発になった時期を含めても、今回の地震が発生するまで $M 5.0$ 以上の地震は発生していなかった。

領域 b 内の M-T 図及び回数積算図



1923 年 1 月以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺 (領域 c) では、 $M 7.0$ 以上の地震が 2 回発生している。このうち 1938 年 5 月 23 日に発生した $M 7.0$ の地震では、福島県小名浜で 83cm (全振幅) の津波が観測された (「日本被害地震総覧」による)。

領域 c 内の M-T 図



○近畿・中国・四国地方の地震活動

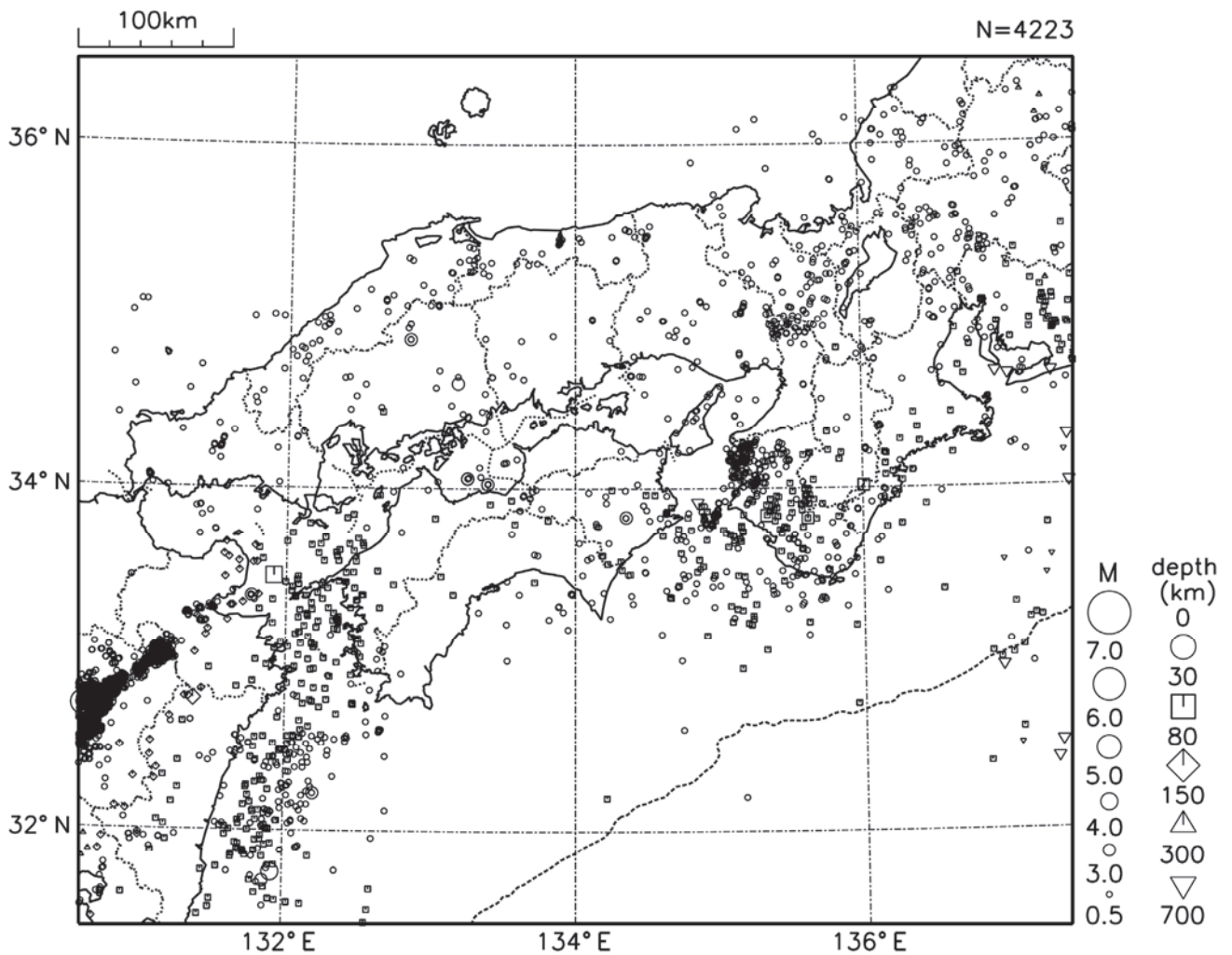


図7 近畿・中国・四国地方の震央分布図（2016年8月1日～8月31日、 $M \geq 0.5$ ）

[概況]

8月に近畿・中国・四国地方で震度1以上を観測した地震は23回（7月は9回）であった。
8月中、特に目立った活動はなかった。

○九州地方の地震活動

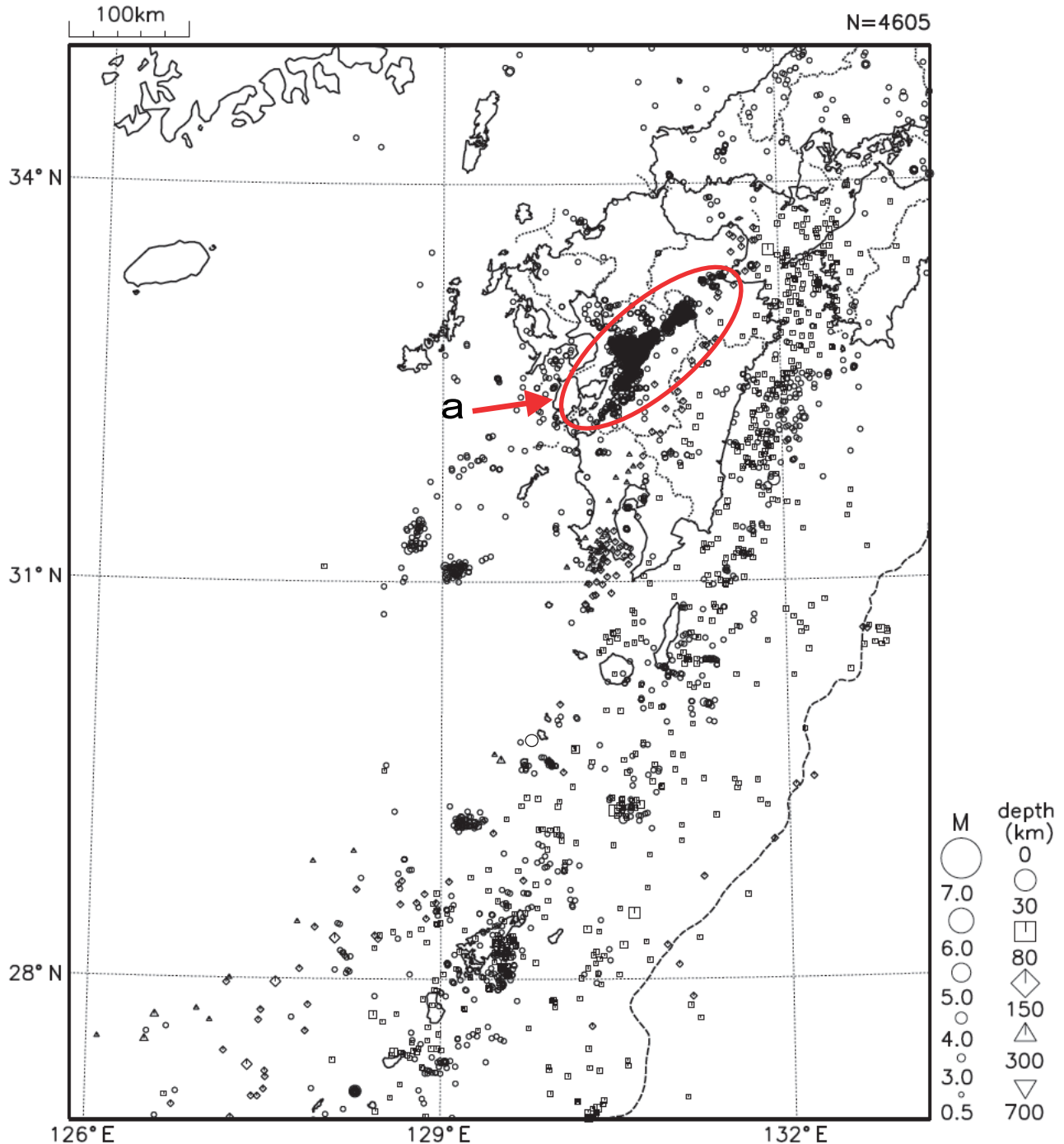


図 8 九州地方の震央分布図（2016 年 8 月 1 日～8 月 31 日、 $M \geq 0.5$ ）

〔概況〕

8 月に九州地方で震度 1 以上を観測した地震は 133 回（7 月は 149 回）※であった。

8 月中の主な活動は次のとおりである。

※速報値であり、後日の調査で変更することがある。

2016 年 8 月の「平成 28 年（2016 年）熊本地震」（図 8 中の領域 a）は、全体として引き続き減衰傾向がみられる。熊本県熊本地方と阿蘇地方の活動は、減衰しつつも地震活動は継続しており、8 月中に最大震度 4 以上を観測した地震が 3 回発生した。最大規模の地震は、8 月 31 日 19 時 46 分に熊本県熊本地方で発生した $M5.2$ の地震（最大震度 5 弱、深さ 13km）である（p. 4、6、16～18 参照）。

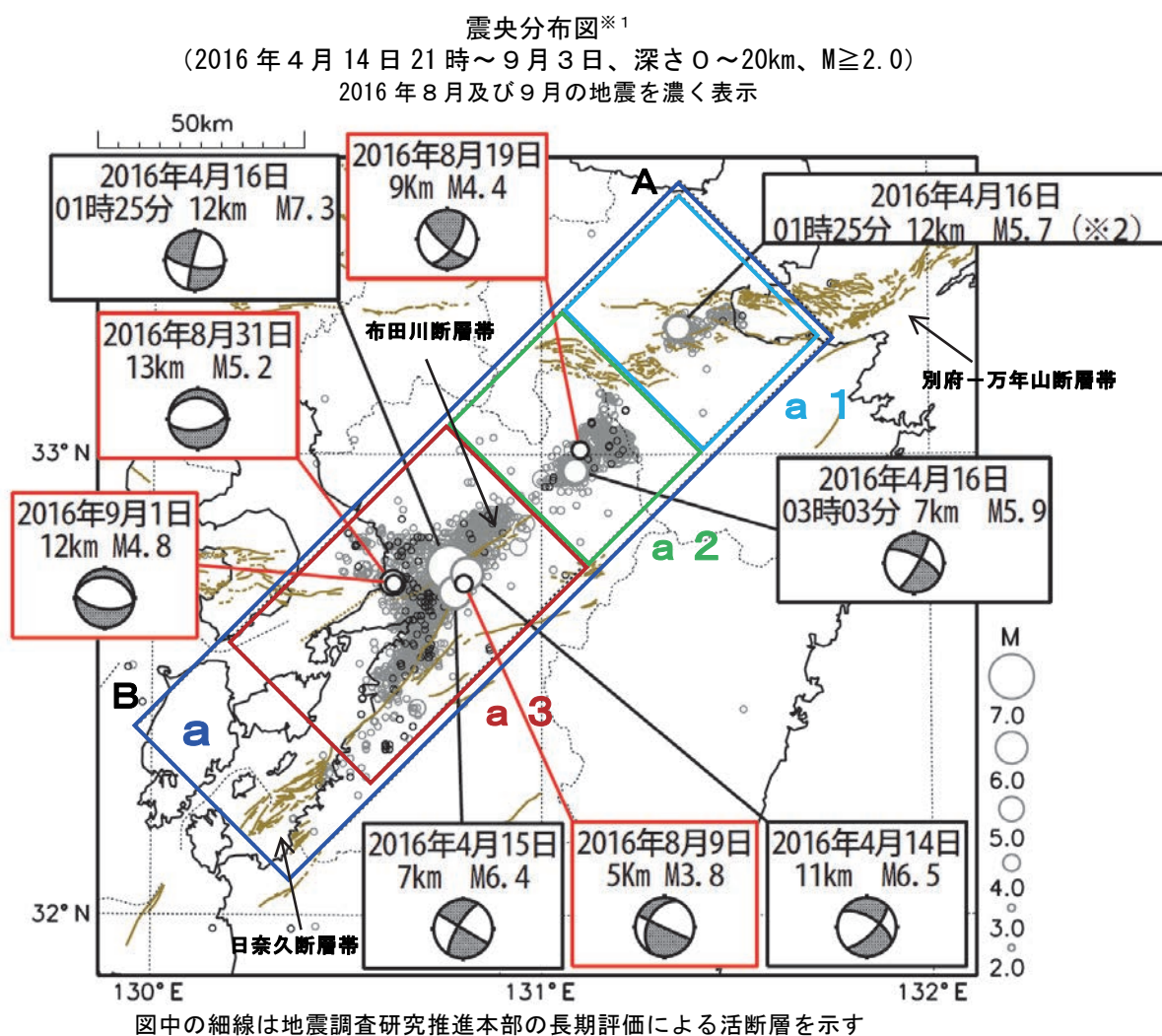
「平成 28 年（2016 年）熊本地震」

8 月 31 日 19 時 46 分に、熊本県熊本地方で M5.2 の地震（最大震度 5 弱）が発生した。発震機構は、南北方向に張力軸を持つ正断層型である。今回の地震により軽傷 2 人などの被害が発生した（9 月 6 日 17 時 00 分現在、熊本県による）。その後、9 月 1 日には、この地震とほぼ同じ場所で、M4.8 の地震（最大震度 4）の地震が発生した。

「平成 28 年（2016 年）熊本地震」（領域 a）の地震活動は、全体として引き続き減衰傾向がみられる。熊本県熊本地方（領域 a 3）及び阿蘇地方（領域 a 2）の活動は、減衰しつつも活動は継続している。大分県中部（領域 a 1）の活動は低下した。

8 月中に震度 1 以上を観測した地震は 109 回（最大震度 5 弱：1 回、最大震度 4：2 回、最大震度 3：3 回、最大震度 2：28 回、最大震度 1：75 回）発生した。

今回の一連の地震活動により、死者 110 人、負傷者 2,303 人、住家全壊 8,184 棟などの被害が発生した（9 月 7 日 14 時 00 分現在、総務省消防庁による）。

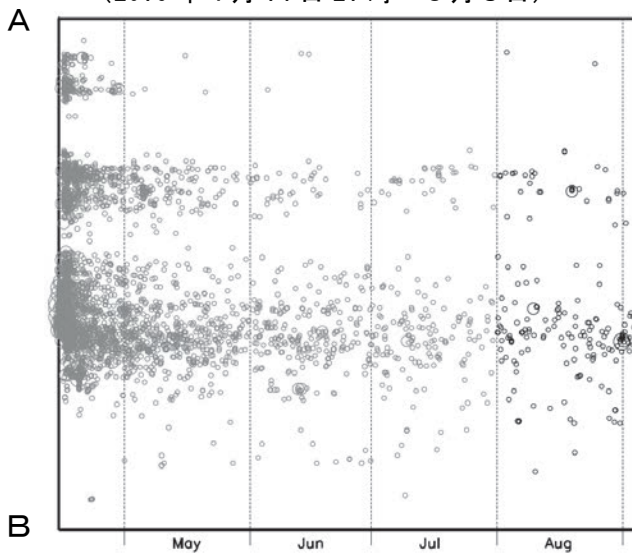


M6.0 以上の地震と各領域で最大規模の地震（8 月及び 9 月の地震は震度 4 以上を観測した地震）に吹き出しをつけている。

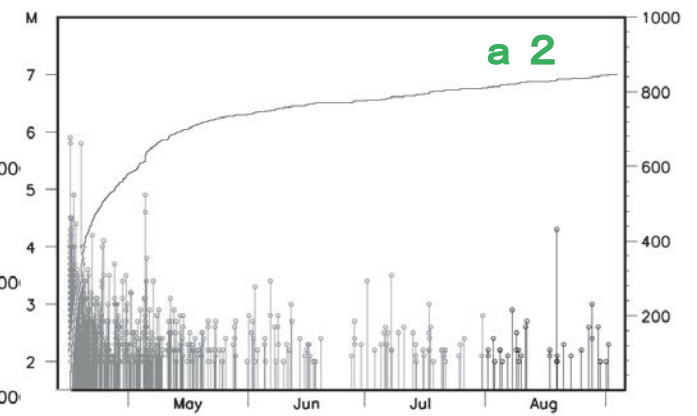
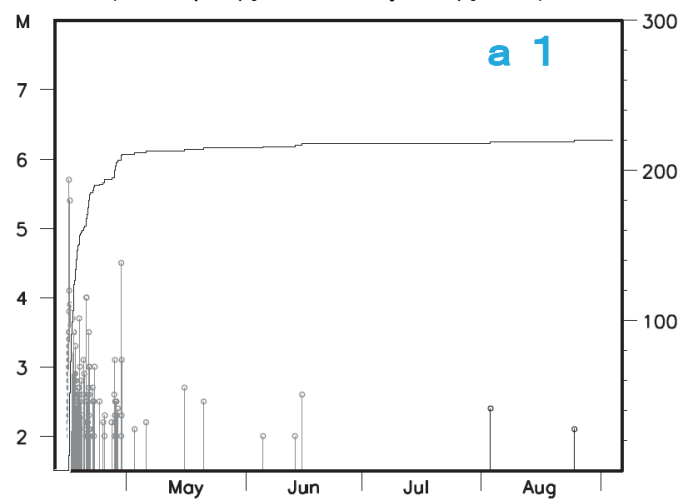
※¹ 4 月 14 日 21 時以降は未処理のデータがある。

※² M7.3 の地震の発生直後に発生したものであり、M の値は参考値。

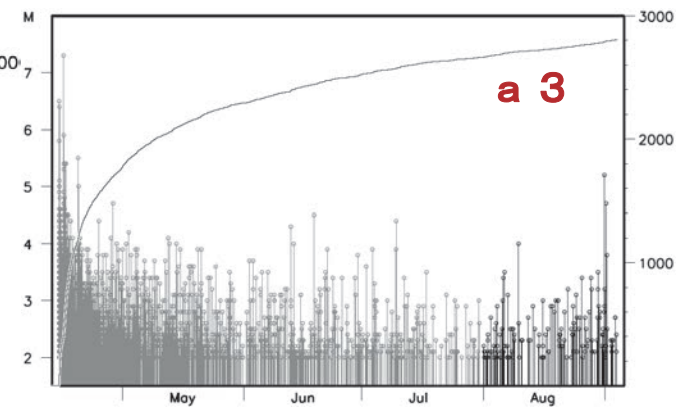
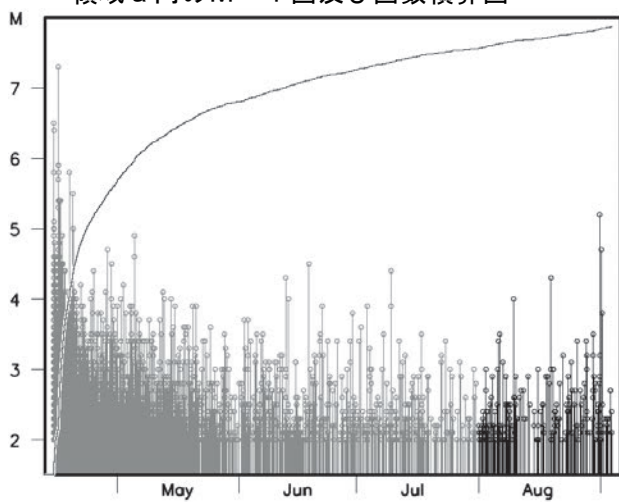
領域 a 内の時空間分布図※¹（A－B 投影）
（2016 年 4 月 14 日 21 時～9 月 3 日）



領域 a1, a2, a3 内の M－T 図及び回数積算図※¹
（2016 年 4 月 14 日 21 時～9 月 3 日）



領域 a 内の M－T 図及び回数積算図※¹



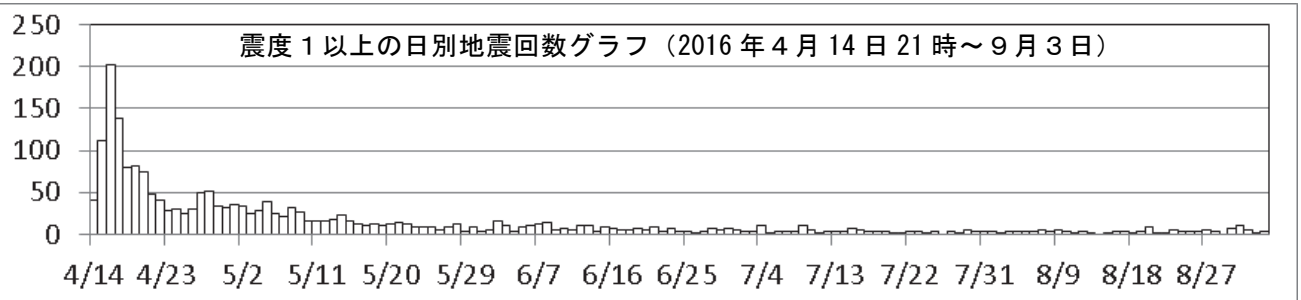
図は、震源の分布具合や活動の盛衰に着目するため、M5.0 未満の地震は自動処理により計算した震源（計算誤差の大きなものを含む）を表示

「平成 28 年（2016 年）熊本地震」の地震回数

期間	最大震度別回数									合計	累計
	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7		
4/14-4/30	332	443	220	80	7	4	3	2	2	1093	1093
5/1-5/31	338	131	43	8						520	1613
6/1-6/30	143	52	14	4	1					214	1827
7/1-7/31	86	19	8	1						114	1941
8月1日	3									3	1944
8月2日	1									1	1945
8月3日	4									4	1949
8月4日	2	1								3	1952
8月5日	2	1								3	1955
8月6日	2	1	1							4	1959
8月7日	3	1	1							5	1964
8月8日	3									3	1967
8月9日	3	1		1						5	1972
8月10日	3	1								4	1976
8月11日		2								2	1978
8月12日	4									4	1982
8月13日	1	1								2	1984
8月14日										0	1984
8月15日	1									1	1985
8月16日	2	1								3	1988
8月17日	2	1								3	1991
8月18日	1	1								2	1993
8月19日	1	2		1						4	1997
8月20日	7	1								8	2005
8月21日	1	1								2	2007
8月22日	1	1								2	2009
8月23日	6									6	2015
8月24日	3									3	2018
8月25日	3									3	2021
8月26日	1	1	1							3	2024
8月27日	3	2								5	2029
8月28日	1	3								4	2033
8月29日										0	2033
8月30日	4	3								7	2040
8月31日	7	2			1					10	2050
9月1日	3		1	1						5	2055
9月2日	1	1								2	2057
9月3日	2	2								4	2061
合計	980	676	289	96	9	4	3	2	2	2061	

※この資料は速報値であり、後日の調査で変更されることがある。

熊本県熊本地方及び阿蘇地方では、8月1日から9月3日までに最大震度5弱を観測する地震が1回、最大震度4を観測する地震が3回（7月は1回）、最大震度3を観測する地震が4回（7月は8回）発生した。大分県中部では、最大震度1を観測する地震が1回発生した（7月は0回）。



○沖縄地方の地震活動

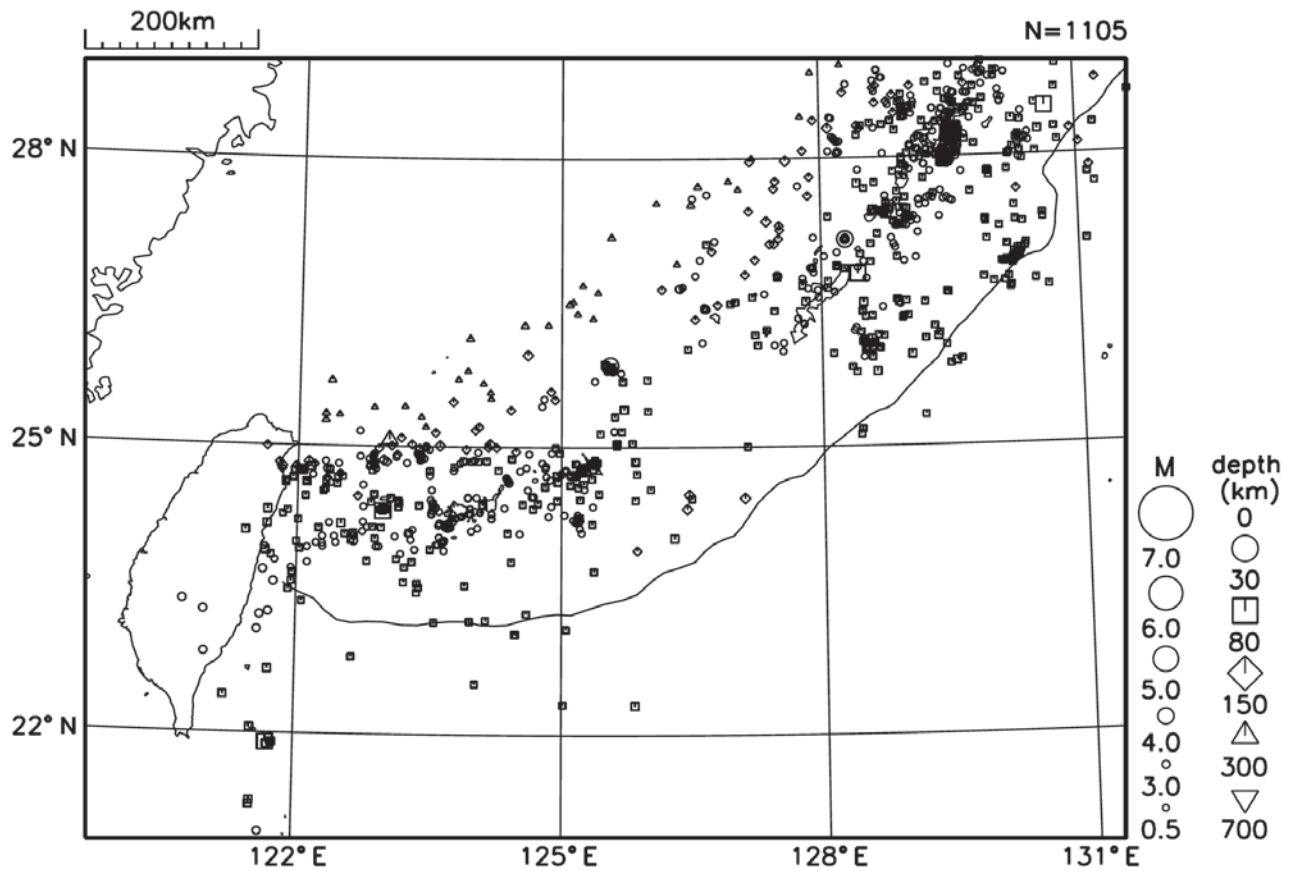


図9 沖縄地方の震央分布図（2016年8月1日～8月31日、 $M \geq 0.5$ ）

[概況]

8月に沖縄地方で震度1以上を観測した地震は8回（7月は4回）であった。
8月中、特に目立った活動はなかった。

○その他の地域の地震活動

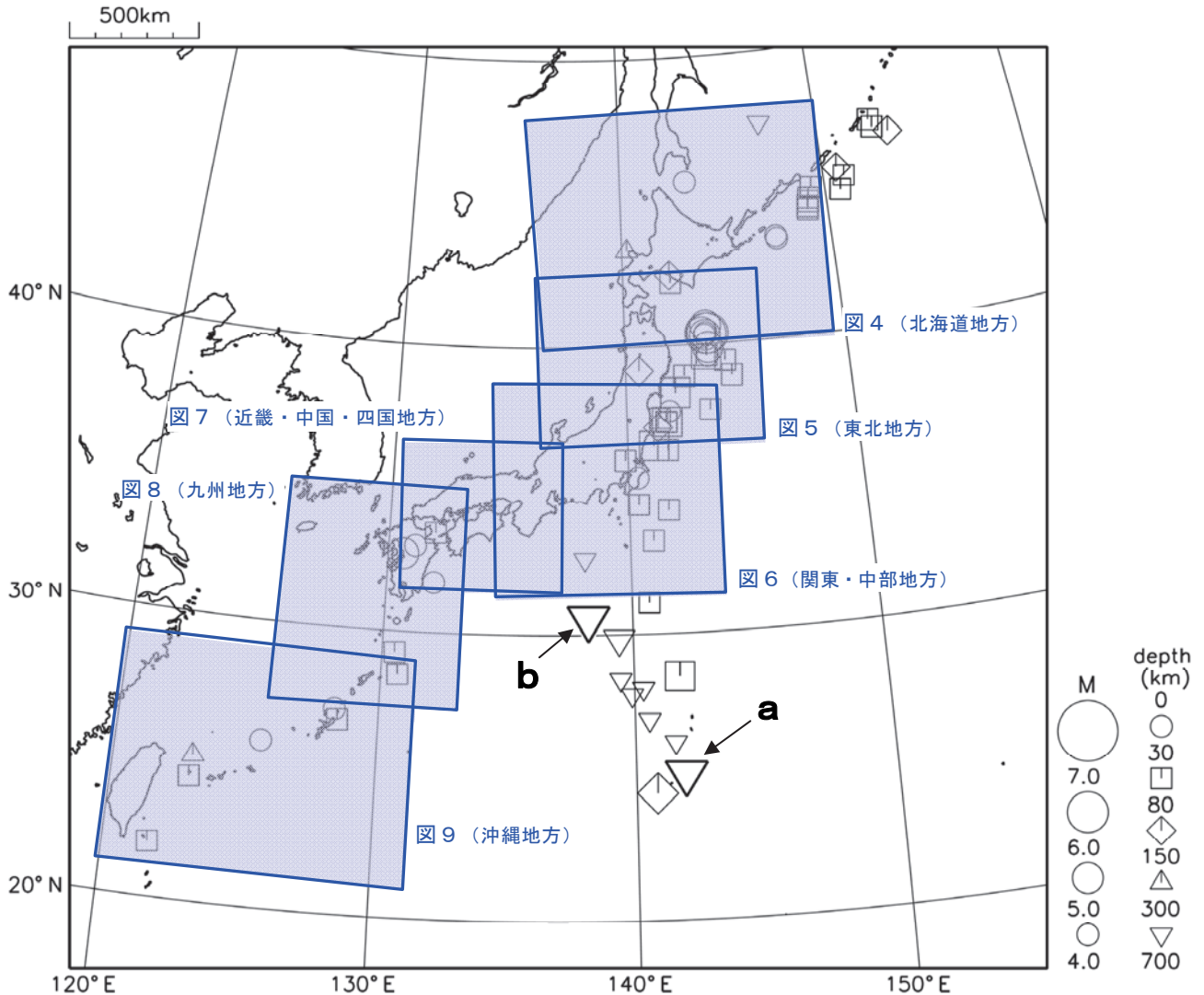


図 10 日本周辺で発生した主な地震の震央分布図（2016 年 8 月 1 日～8 月 31 日、 $M \geq 4.0$ ）

〔概況〕

8 月に日本周辺で発生した $M6.0$ 以上の地震は 4 回（7 月は 0 回）であった。

8 月中、図 4～9 の領域外で発生した主な地震活動は次のとおりである。

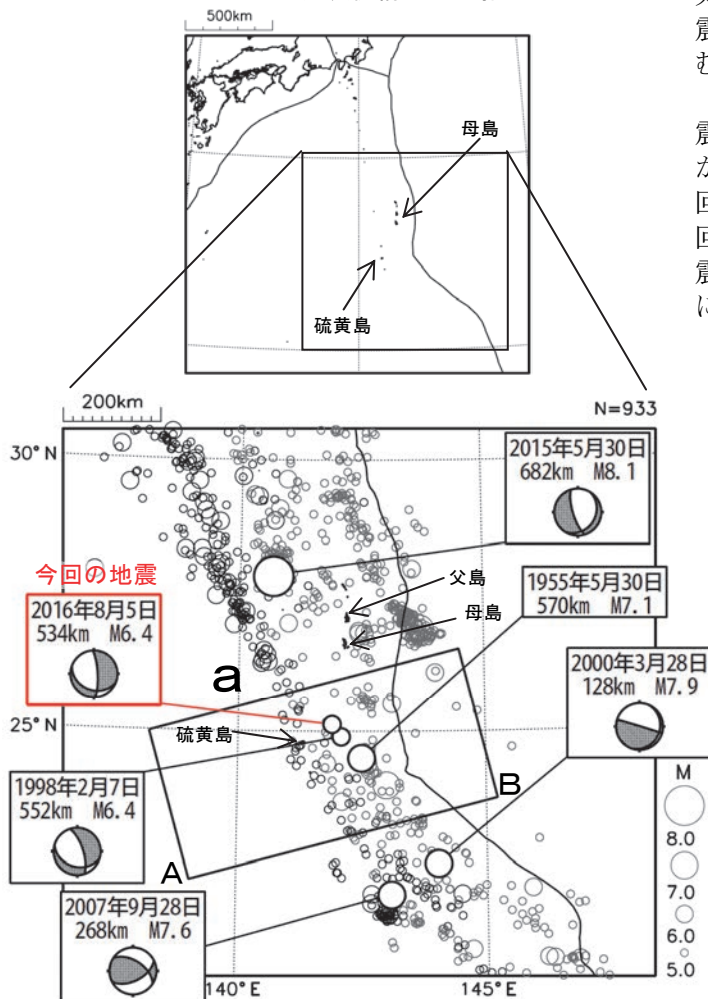
8 月 5 日 01 時 24 分に硫黄島近海で $M6.4$ の地震（図 10 中の a）が発生し、東京都小笠原村で震度 2 を観測した（p. 4、21 参照）。

8 月 26 日 02 時 04 分に鳥島近海で $M6.1$ の地震（図 10 中の b）が発生し、神奈川県横浜市で震度 2 を観測したほか、東北地方の一部から関東地方・小笠原諸島にかけて震度 1 を観測した（p. 6、22 参照）。

8 月 5 日 硫黄島近海の地震

震央分布図

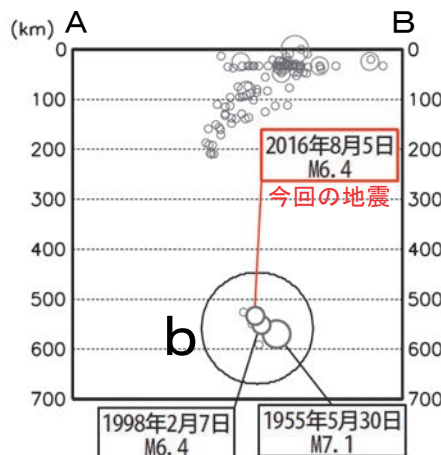
（1950 年 1 月 1 日～2016 年 8 月 31 日、
深さ 0～700km、 $M \geq 5.0$ ）
100km より深い地震を濃く表示
図中の発震機構は CMT 解



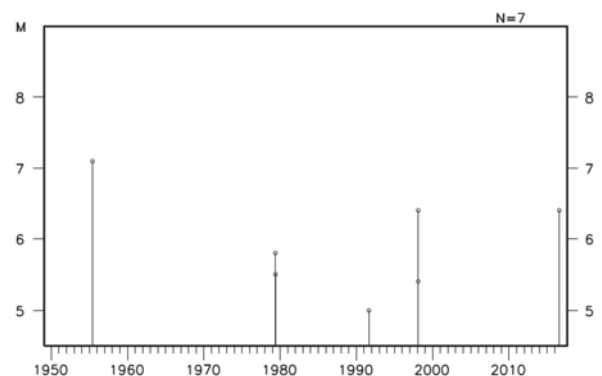
2016 年 8 月 5 日 01 時 24 分に硫黄島近海の深さ 534km で M6.4 の地震（東京都小笠原村で最大震度 2 を観測）が発生した。この地震は、太平洋プレート内部で発生した。この地震の発震機構（CMT 解）は、太平洋プレートが沈み込む方向に圧力軸を持つ型である。

1950 年 1 月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近（領域 b）は、M5.0 以上の地震が時々発生する程度で、M6.0 以上の地震は今回で 3 回目であった。1998 年 2 月 7 日に、今回の地震とほぼ同じ場所で M6.4 の地震（最大震度 2）が発生した。また、1955 年 5 月 30 日には M7.1 の地震が発生した。

領域 a 内の断面図（A－B 投影）



領域 b 内の M－T 図



※震源要素は米国地質調査所による。ただし、1997 年以降の地震で、震央分布図中に吹き出しを付した地震の震源要素、CMT 解は気象庁による。

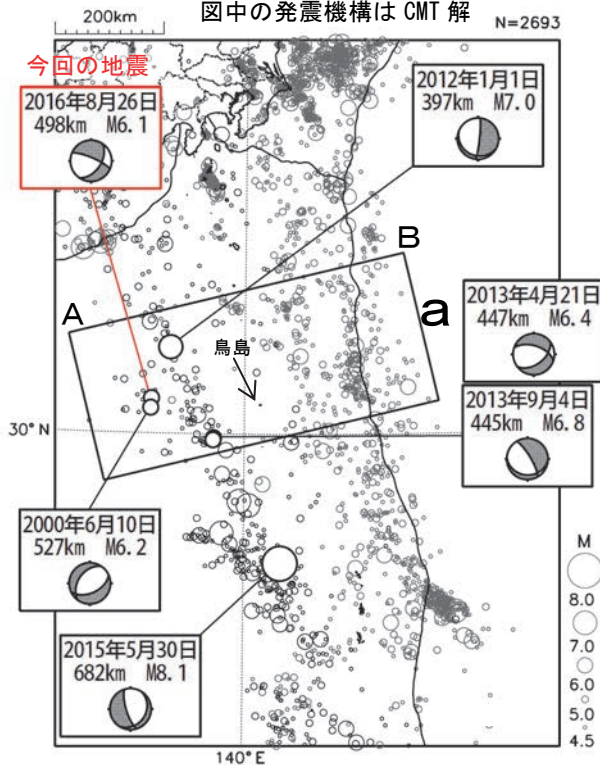
8 月 26 日 鳥島近海の地震

震央分布図

(1997 年 10 月 1 日～2016 年 8 月 31 日、
深さ 0～700km、 $M \geq 4.5$)

100km より深い地震を濃く表示

図中の発震機構は CMT 解



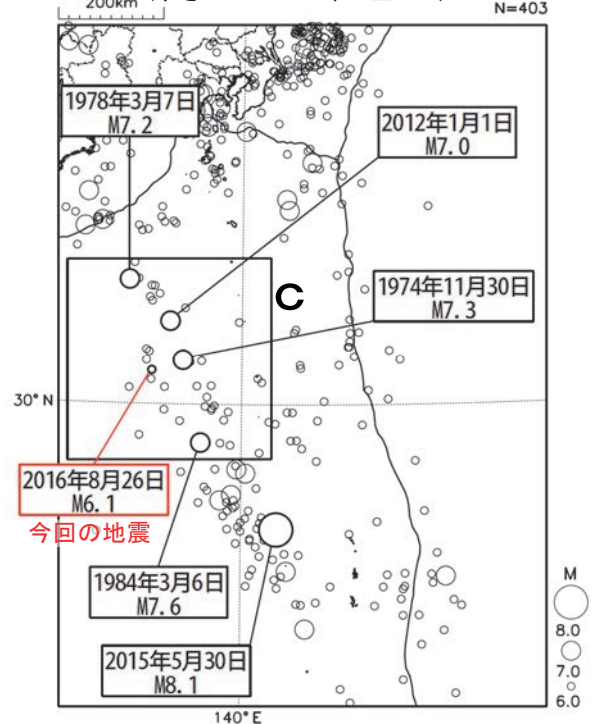
2016 年 8 月 26 日 02 時 04 分に鳥島近海の深さ 498km で $M 6.1$ の地震（最大震度 2）が発生した。この地震により、神奈川県横浜市で震度 2 を観測したほか、東北地方から小笠原諸島にかけて震度 1 を観測した。この地震は、太平洋プレート内部で発生した。この地震の発震機構（CMT 解）は、太平洋プレートが沈み込む方向に圧力軸を持つ型である。

1997 年 10 月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近（領域 b）では、 $M 6.0$ 以上の地震が時々発生しており、2012 年 1 月 1 日に $M 7.0$ の地震（最大震度 4）が発生した。

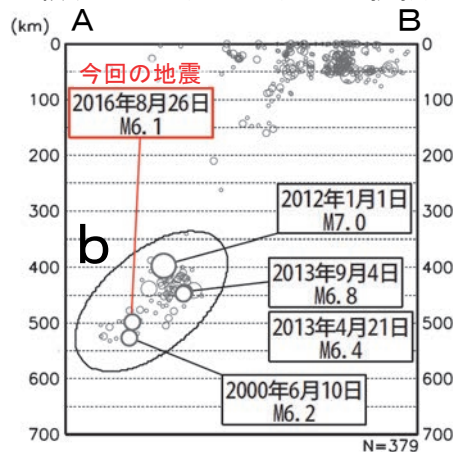
1923 年 1 月以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域 c）では、 $M 7.0$ 以上の地震が時々発生している。1984 年 3 月 6 日に $M 7.6$ の地震が発生し、死者 1 人、負傷者 1 人等の被害が生じた（被害は「日本被害地震総覧」による）。

震央分布図

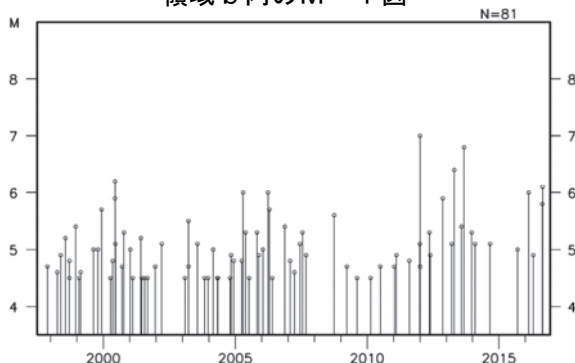
(1923 年 1 月 1 日～2016 年 8 月 31 日、
深さ 0～700km、 $M \geq 6.0$)



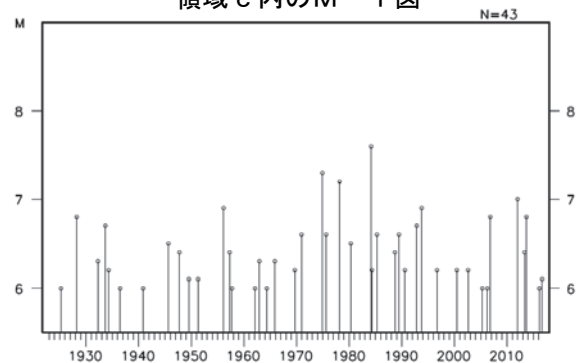
領域 a 内の断面図 (A-B 投影)



領域 b 内の M-T 図



領域 c 内の M-T 図



●東海地震の想定震源域及びその周辺の地震活動と 地震防災対策強化地域判定会検討結果

東海地震の想定震源域及びその周辺の地震活動

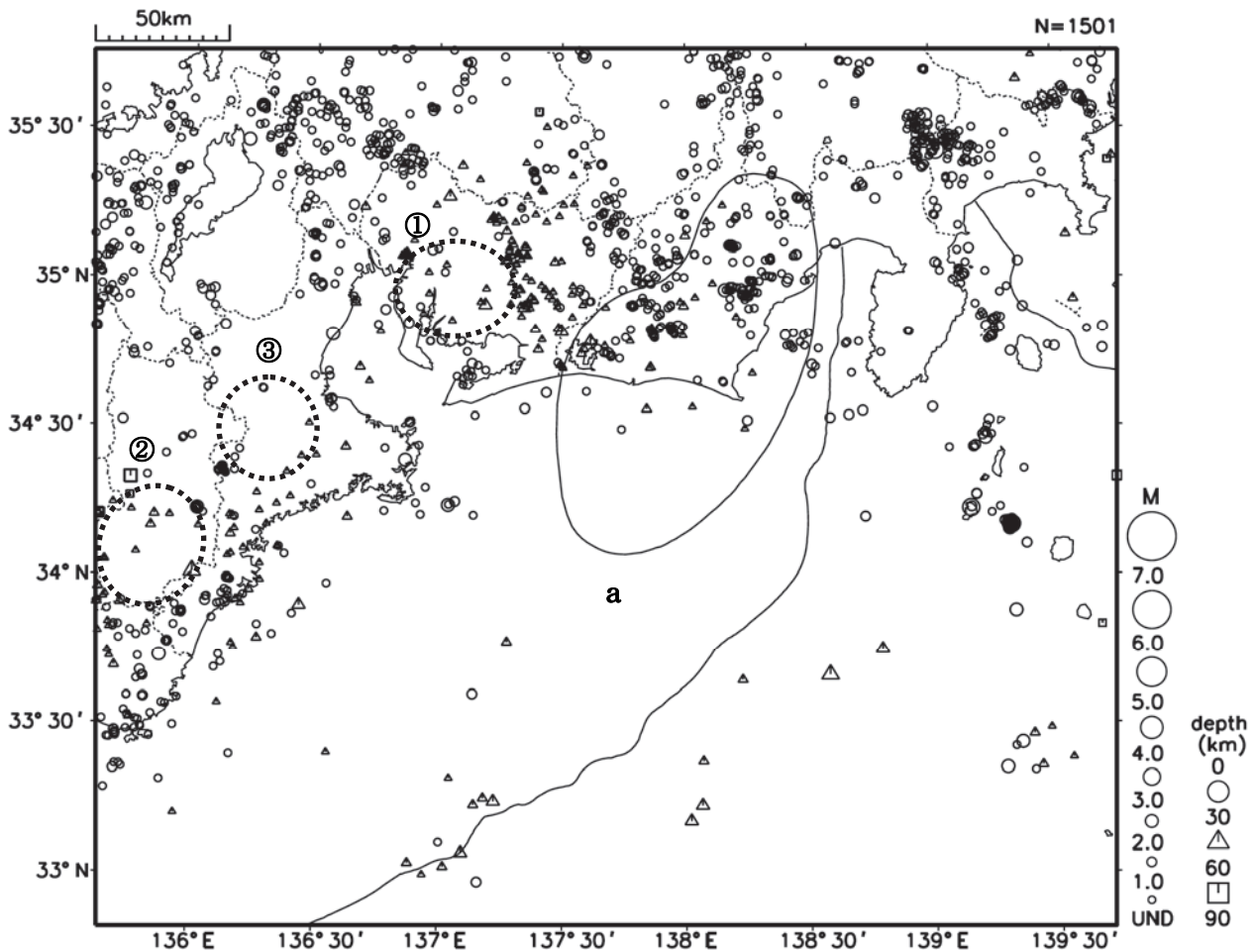


図1 震央分布図（2016年8月1日～31日：深さ0～90km、Mすべて。図中の領域aは東海地震の想定震源域。）

〔概況〕

特に目立った活動はなかった。

- ① 8月1日から5日にかけて、愛知県西部を震央とする深部低周波地震を観測した。
- ② 8月12日から15日にかけて、奈良県を震央とする深部低周波地震を観測した。
- ③ 8月20日から23日にかけて、三重県中部を震央とする深部低周波地震を観測した。

注 冒頭の番号は図1中の数字に対応する

地震防災対策強化地域判定会検討結果

8 月 29 日に気象庁において第 364 回地震防災対策強化地域判定会(定例)を開催し、気象庁は「最近の東海地域とその周辺の地殻活動」として次の調査結果を発表した（図 2～図 16）。

現在のところ、東海地震に直ちに結びつくと思われる変化は観測していません。

1. 地震の観測状況

愛知県の地殻内では、平成 28 年 4 月頃から地震の発生頻度のやや少ない状態が続いています。

7 月 25 日から 8 月 5 日にかけて、三重県から愛知県西部のプレート境界付近を震源とする深部低周波地震（微動）を観測しています。

2. 地殻変動の観測状況

G N S S 観測及び水準測量の結果では、御前崎の長期的な沈降傾向は継続しています。

平成 25 年はじめ頃から静岡県西部から愛知県東部にかけての G N S S 観測及びひずみ観測にみられている通常とは異なる変化は、平成 27 年半ば頃からは、やや緩やかになっていますが、依然継続しているように見えます。

また、7 月 26 日から 8 月 7 日にかけて、三重県、愛知県及び静岡県の複数のひずみ観測点でわずかな地殻変動を観測しました。

3. 地殻活動の評価

平成 25 年はじめ頃から観測されている通常とは異なる地殻変動は、浜名湖付近のプレート境界において発生している「長期的ゆっくりすべり」に起因すると推定しており、平成 27 年半ば頃からは、やや緩やかになっていますが、依然継続しているように見えます。

そのほかに東海地震の想定震源域ではプレート境界の固着状況に特段の変化を示すようなデータは今のところ得られていません。

一方、上記の深部低周波地震（微動）及びひずみ観測点で観測した地殻変動は、想定震源域より西側の三重県及び愛知県西部のプレート境界深部において発生した「短期的ゆっくりすべり」に起因すると推定しています。

以上のように、現在のところ、東海地震に直ちに結びつくと思われる変化は観測していません。

なお、G N S S 観測の結果によると「平成 23 年（2011 年）東北地方太平洋沖地震」による余効変動が、小さくなりつつありますが東海地方においてもみられています。

大規模な地震から国民の生命・財産を保護することを目的として、昭和 53 年（1978 年）12 月に施行された「大規模地震対策特別措置法」では、大規模な地震の発生のおそれがあり、その地震によって大きな被害が予想されるような地域を予め「地震防災対策強化地域」（以下、「強化地域」という。）として指定し、地震予知のための観測施設の整備を強化し、予め地震防災に関する計画をたてる等、各種の措置を講じることとしている。強化地域は平成 14 年（2002 年）4 月に見直しが行われ、現在、静岡県全域と東京都、神奈川・山梨・長野・岐阜・愛知及び三重の各県にまたがる 157 市町村（平成 24 年 4 月現在）が強化地域に指定されている。強化地域では、マグニチュード 8 クラスと想定されている大地震（東海地震）が起こった場合、震度 6 弱以上（一部地域では震度 5 強程度）になり、沿岸では大津波の来襲が予想されている。

気象庁では、いつ発生してもおかしくない状態にある「東海地震」を予知すべく、東海地域の地震活動や地殻変動等の状況を監視している。また、これらの状況を定期的に評価するため、地震防災対策強化地域判定会を毎月開催して委員の意見提供等を受け、現在の状況を取りまとめたコメント「最近の東海地域とその周辺の地殻活動」を発表している。

【地震防災対策強化地域判定会検討結果の頁で使われる用語】

・「想定震源域」と「固着域」

東海地震発生時には、「固着域」（プレート間が強く「くっついている」と考えられている領域）あるいはその周辺の一部からゆっくりしたずれ（前兆すべり）が始まり、最終的には「想定震源域」全体が破壊すると考えられている。

・「クラスタ」、「クラスタ除去」

地震は時間空間的に群（クラスタ：cluster）をなして起きることが多くある。「本震とその後に起きる余震」、「群発地震」などが典型的なクラスタで、余震活動等の影響を取り除いて地震活動全体の推移を見ることを「クラスタ除去」と言う。図 2 の静岡県中西部の場合、相互の震央間の距離が 3 km 以内で、相互の発生時間差が 7 日以内の地震群をクラスタとして扱い、その中の最大の地震をクラスタに含まれる地震の代表とし、地震が 1 つ発生したと扱う。

・「長期的ゆっくりすべり（長期的スロースリップ）」

主に浜名湖周辺下のフィリピン海プレートと陸のプレートの境界が、数年間にかけてゆっくりとすべる現象で、十数年程度の間隔で繰り返し発生していると考えられており、前回は 2000 年秋頃～2005 年夏頃にかけて発生した。

・「深部低周波地震（微動）」

深さ約 30km～40km で発生する、長周期の波が卓越する地震を「深部低周波地震」と言う。長野県南部～日向灘にかけては帯状に広がる深部低周波地震の震央分布が見られる。深部低周波微動は、現象的には深部低周波地震と同じであるが、解析手法に違いがあるため、深部低周波地震が観測されない場合にも観測されることがある。

・「短期的ゆっくりすべり（短期的スロースリップ）」

「短期的ゆっくりすべり」は、深部低周波地震（微動）の発生領域とほぼ同じ領域でのフィリピン海プレートと陸のプレートの境界のすべりと考えられている。数日～1 週間程度継続する「短期的ゆっくりすべり（短期的スロースリップ）」が観測されるときは、ほぼ同時に深部低周波地震（微動）活動が観測されることが多い。

なお、地震活動および地殻活動の解析には Hirose et al. (2008)* によるフィリピン海プレートと陸のプレートの境界データを使用している。

*Hirose, F., J. Nakajima, and A. Hasegawa (2008), Three-dimensional seismic velocity structure and configuration of the Philippine Sea slab in southwestern Japan estimated by double-difference tomography, J. Geophys. Res., 113, B09315, doi:10.1029/2007JB005274.

東海地域の地震活動指数

（参考）

（クラスタを除いた地震回数による） 2016 年 8 月 23 日現在

	① 静岡県中西部		② 愛知県		③ 浜名湖周辺			④ 駿河湾
	地殻内	フィリ ピン海 プレート	地殻内	フィリ ピン海 プレート	フィリピン海プレート内 全域	西側	東側	全域
短期活動指数	5	4	1	5	5	6	4	6
短期地震回数 (平均)	6 (5.29)	5 (7.00)	7 (13.16)	17 (14.15)	5 (3.72)	3 (1.43)	2 (2.28)	9 (6.06)
中期活動指数	5	3	0	4	4	6	4	6
中期地震回数 (平均)	19 (15.87)	16 (21.00)	19 (39.48)	39 (42.44)	8 (7.44)	5 (2.87)	3 (4.57)	16 (12.12)

* Mしきい値： 静岡県中西部、愛知県、浜名湖周辺：M $\geq$ 1.1、駿河湾：M $\geq$ 1.4* クラスタ除去：震央距離が Δr 以内、発生時間差が Δt 以内の地震をグループ化し、最大地震で代表させる。静岡県中西部、愛知県、浜名湖周辺： $\Delta r=3\text{km}$ 、 $\Delta t=7\text{日}$ 駿河湾： $\Delta r=10\text{km}$ 、 $\Delta t=10\text{日}$

* 対象期間： 静岡県中西部、愛知県：短期30日間、中期90日間

浜名湖周辺、駿河湾：短期90日間、中期180日間

* 基準期間： おおむね長期的スロースリップ（ゆっくり滑り）発生前の地震活動を基準とする。

静岡県中西部、愛知県：1997年－2001年（5年間）、駿河湾：1991年－2000年（10年間）、

浜名湖周辺：1997年－2000年 および 2006年－2012年（11年間）

[各領域の説明] ① 静岡県中西部：プレート間が強く「くっついている」と考えられている領域（固着域）。

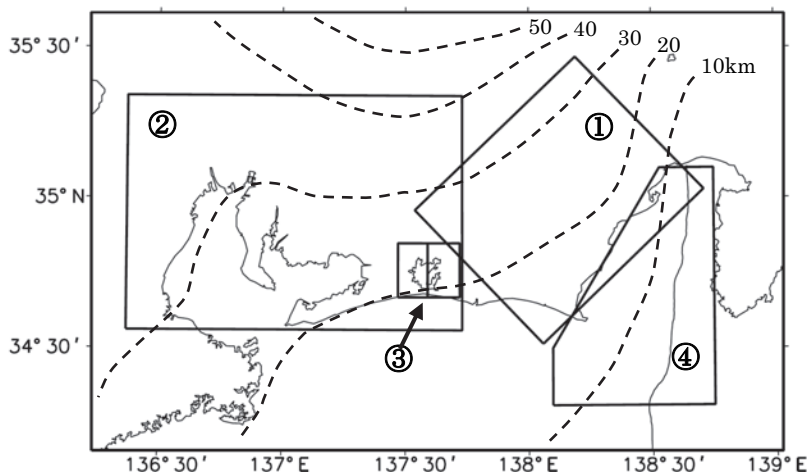
② 愛知県：フィリピン海プレートが沈み込んでいく先の領域。

③ 浜名湖周辺：固着域の縁。長期的スロースリップ（ゆっくり滑り）が発生する場所であり、同期して地震活動が変化すると考えられている領域。

④ 駿河湾：フィリピン海プレートが沈み込み始める領域。

2009 年 8 月 11 日の駿河湾の地震（M6.5）と 2011 年 8 月 1 日の駿河湾の地震（M6.2）

の余震域の活動を除いた場合での活動指数についても求めた（次ページ）。



* Hirose et al. (2008) によるプレート境界の等深線を破線で示す

地震回数の指数化		
指数	確率 (%)	地震数
8	1	多い
7	4	
6	10	
5	15	ほぼ平常
4	40	
3	15	
2	10	やや少ない
1	4	
0	1	少ない

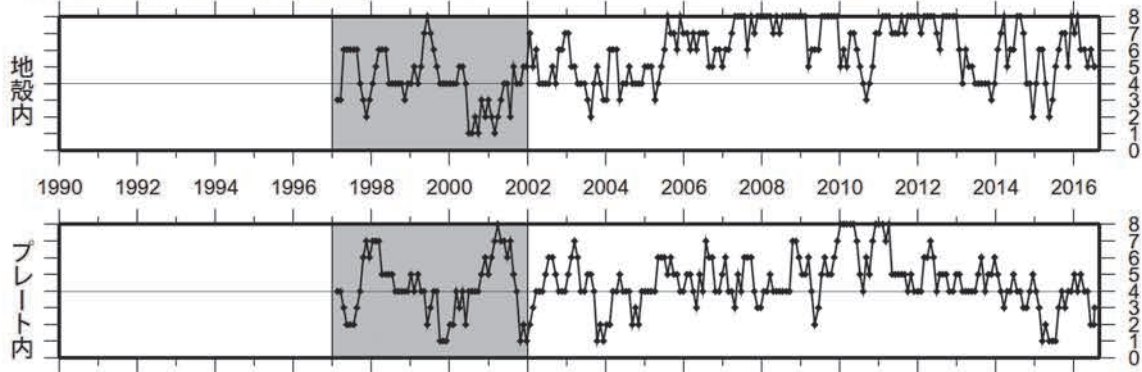
図2 東海地域の地震活動指数

気象庁作成

地震活動指数の推移（中期活動指数）

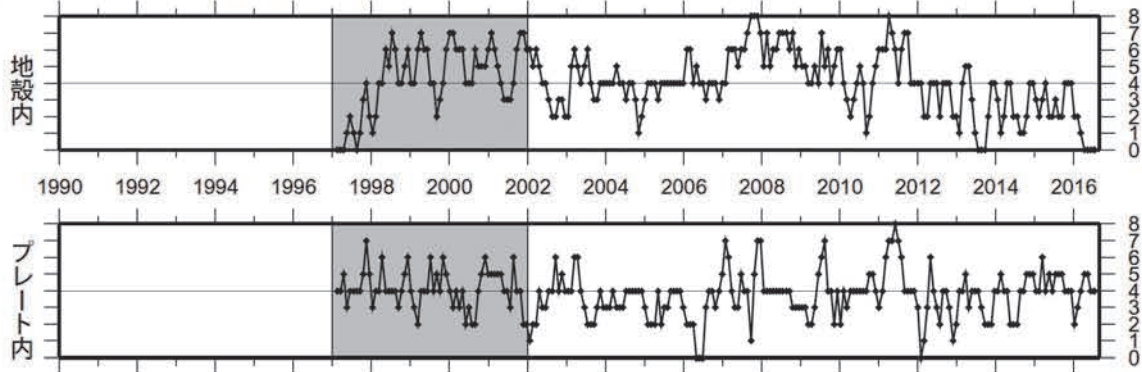
① 静岡県中西部（対象期間：90日）

1997/ 1/ 1~2016/ 8/23 M ≥ 1.1



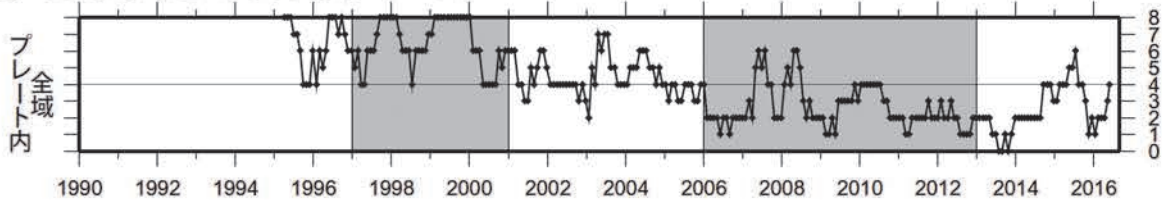
② 愛知県（対象期間：90日）

1997/ 1/ 1~2016/ 8/23 M ≥ 1.1



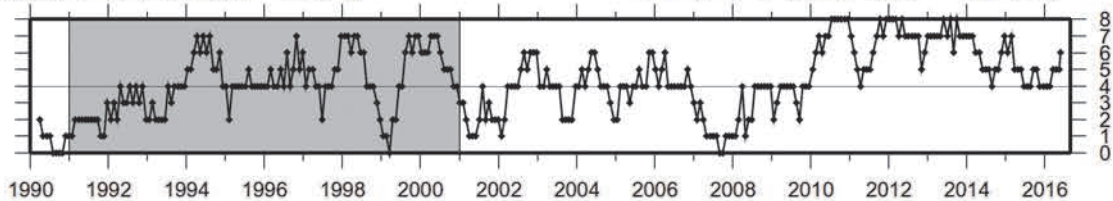
③ 浜名湖周辺（対象期間：180日）

1995/ 1/ 1~2016/ 8/23 M ≥ 1.1

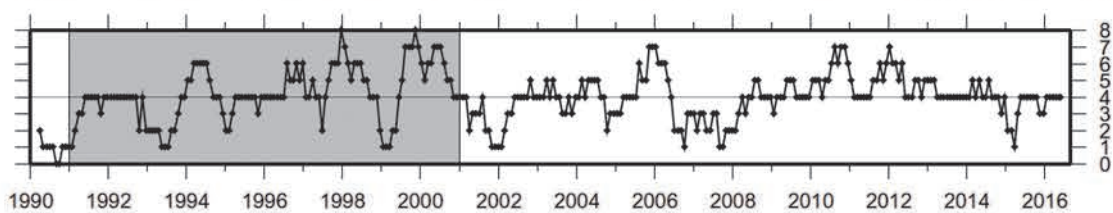


④ 駿河湾（対象期間：180日）

1990/ 1/ 1~2016/ 8/23 M ≥ 1.4



2009年8月11日の駿河湾の地震（M6.5）と2011年8月1日の駿河湾の地震（M6.2）の余震域の活動を除去した場合



■：基準期間

／：地震活動指数（0－8）

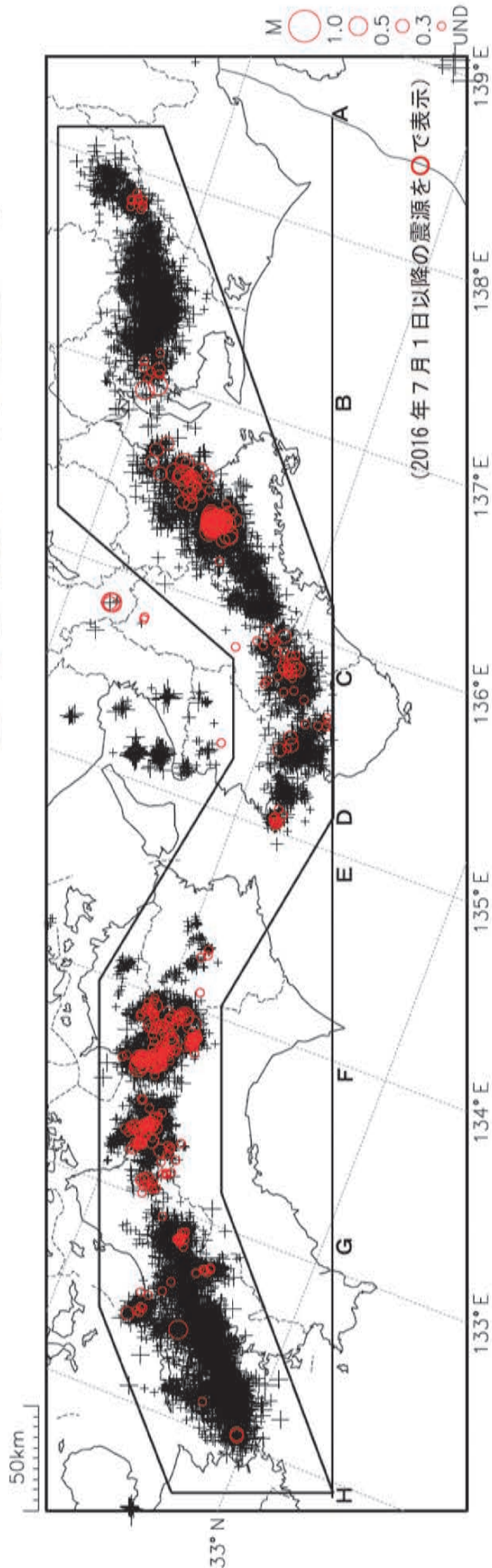
図3 東海地域の地震活動指数の推移

愛知県地殻内では、地震の発生頻度の低い状態が続いている。その他の地域では概ね平常レベルである。

気象庁作成

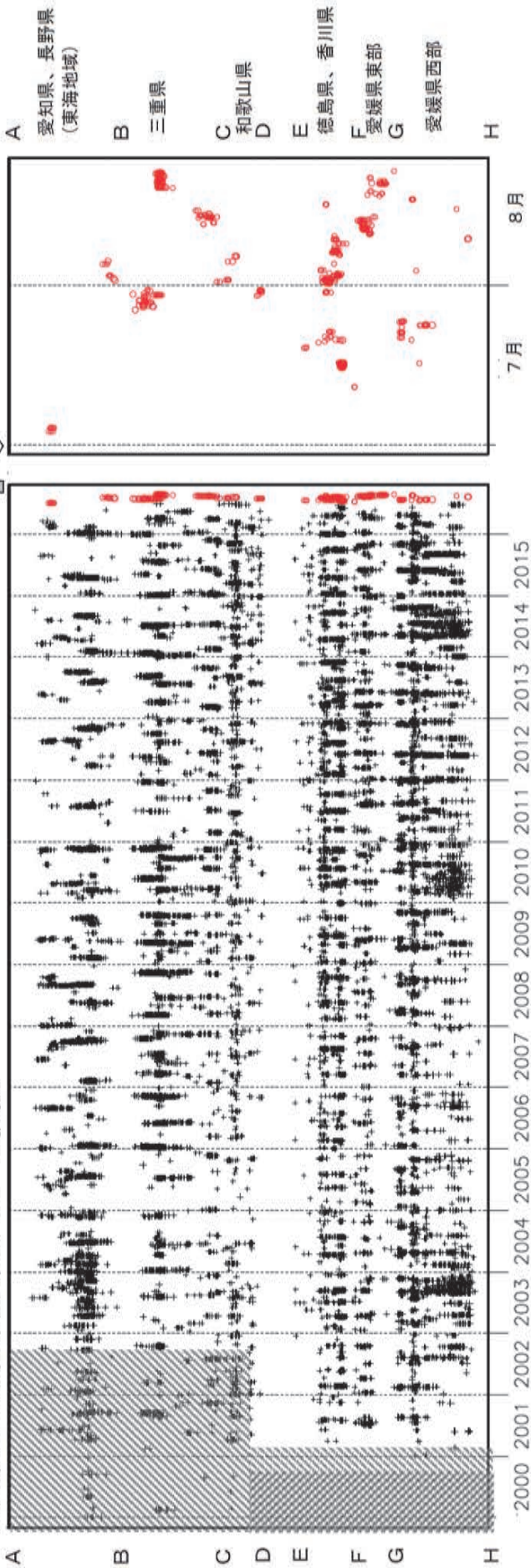
深部低周波地震は、「短期的ゆっくりすべり」に密接に関連する現象とみられており、プレート境界の状態の変化を監視するために、その活動を監視している。

深部低周波地震活動（2000 年 1 月 1 日～2016 年 8 月 23 日）



上図矩形内の時空間分布図（A～H 投影）

（2016 年 7 月 1 日～8 月 23 日）



気象庁作成

図 4 深部低周波地震活動（2000 年 1 月 1 日～2016 年 8 月 23 日）

紀伊半島・東海地域の深部低周波微動活動状況

(2016 年 7 ~ 8 月)



防災科学技術研究所

- 7 月 25 日 ~ 8 月 5 日頃に、紀伊半島北部から東海地方において活発な微動活動。
- 8 月 12 ~ 15 日頃に、紀伊半島南部においてやや活発な微動活動。
- 8 月 19 ~ 23 日頃に、紀伊半島北部においてやや活発な微動活動。

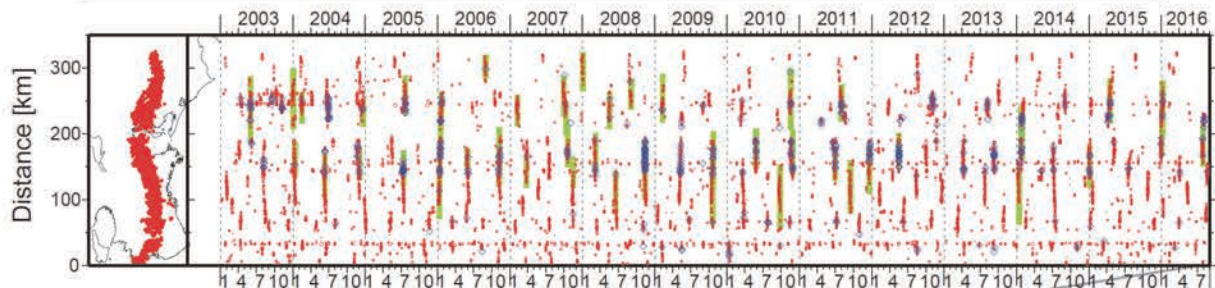


図 1. 紀伊半島・東海地域における 2003 年 1 月 ~ 2016 年 8 月 26 日までの深部低周波微動の時空間分布 (上図)。赤丸はエンベロープ相関・振幅ハイブリッド法 (Maeda and Obara, 2009) およびクラスタ処理 (Obara et al., 2010) によって 1 時間毎に自動処理された微動分布の重心である。青菱形は周期 20 秒に卓越する超低周波地震 (Ito et al., 2007) である。黄緑色の太線はこれまでに検出された短期的スロー

スリップイベント (SSE) を示す。下図は 2016 年 7 ~ 8 月の拡大図である。7 月 25 日 ~ 8 月 5 日頃に三重県北部から愛知県西部において活発な微動活動がみられた。この活動は三重県北部で開始し、7 月 30 日頃まで南方向への活動域の移動がみられた。7 月 31 日頃からは、伊勢湾を挟んだ愛知県西部において活動が開始し、8 月 5 日頃まで継続した。この活動に伴い、傾斜変動から短期的 SSE の断層モデルも推定されている。8 月 12 ~ 15 日頃には奈良県南部において、やや活発な活動が発生し、南北方向への活動域の拡大がみられた。また、8 月 19 ~ 23 日頃には三重県中部においてやや活発な微動活動が発生し、北方向への活動域の移動がみられた。7 月 30 ~ 31 日頃には和歌山県中部において、ごく小規模な活動がみられた。

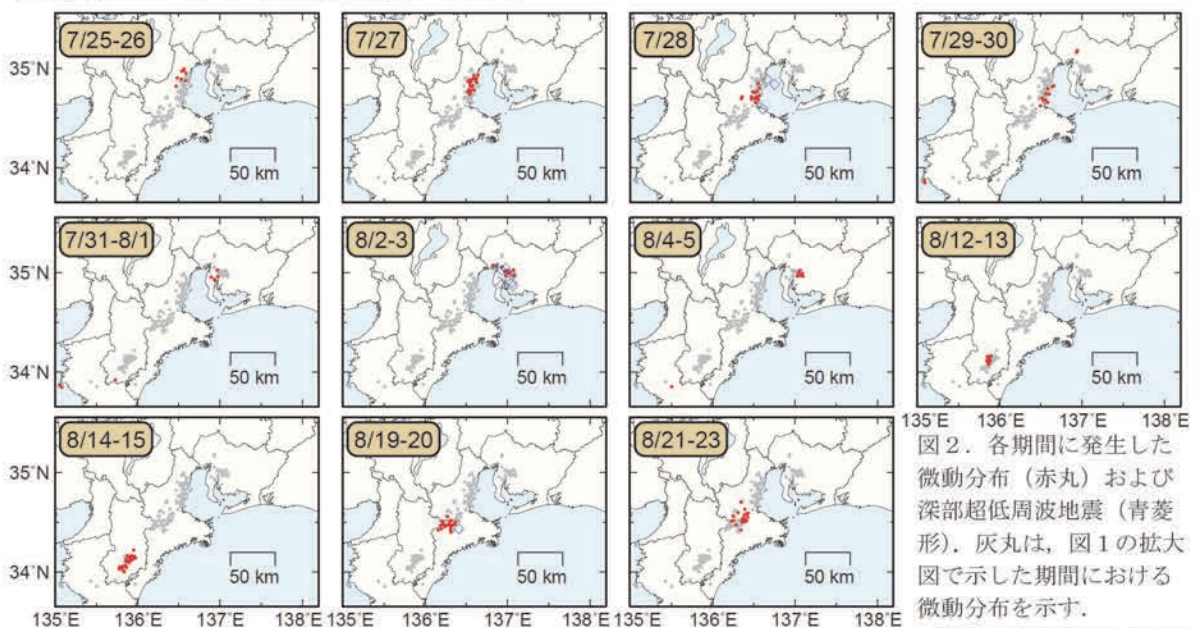


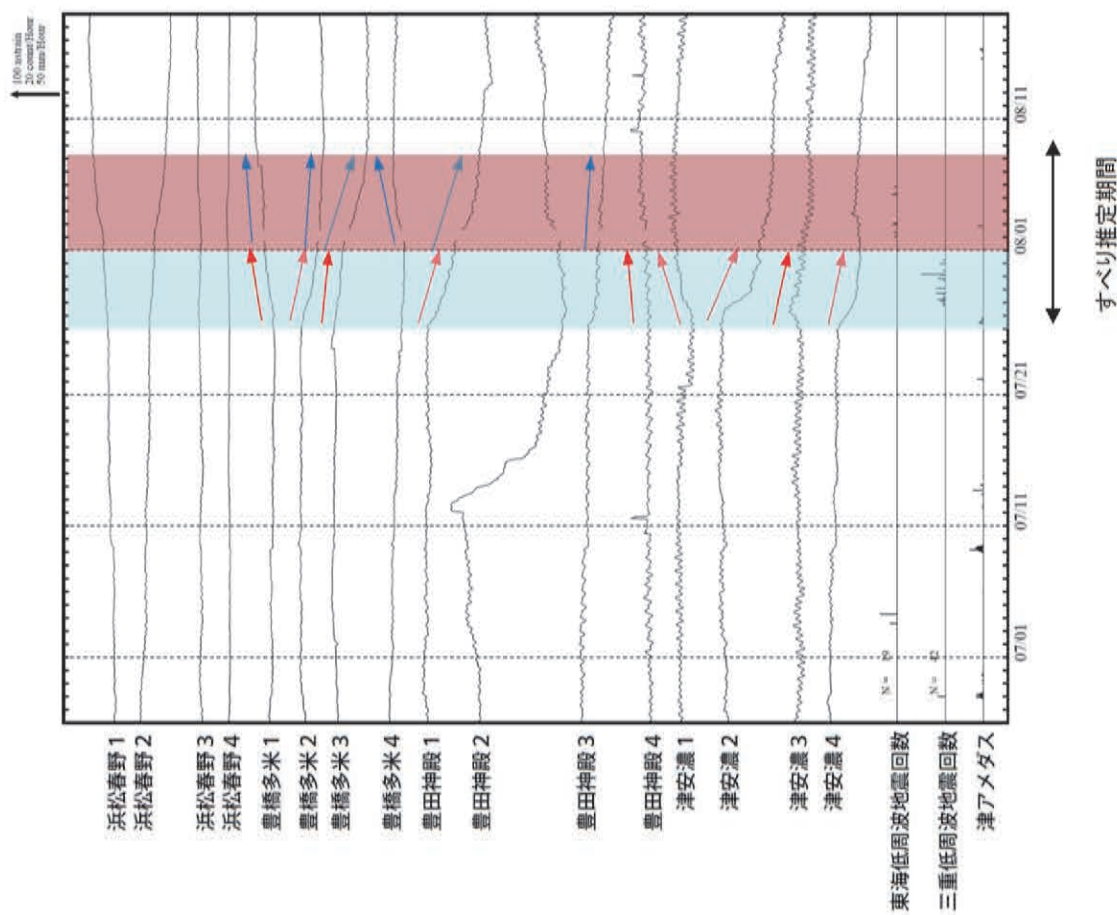
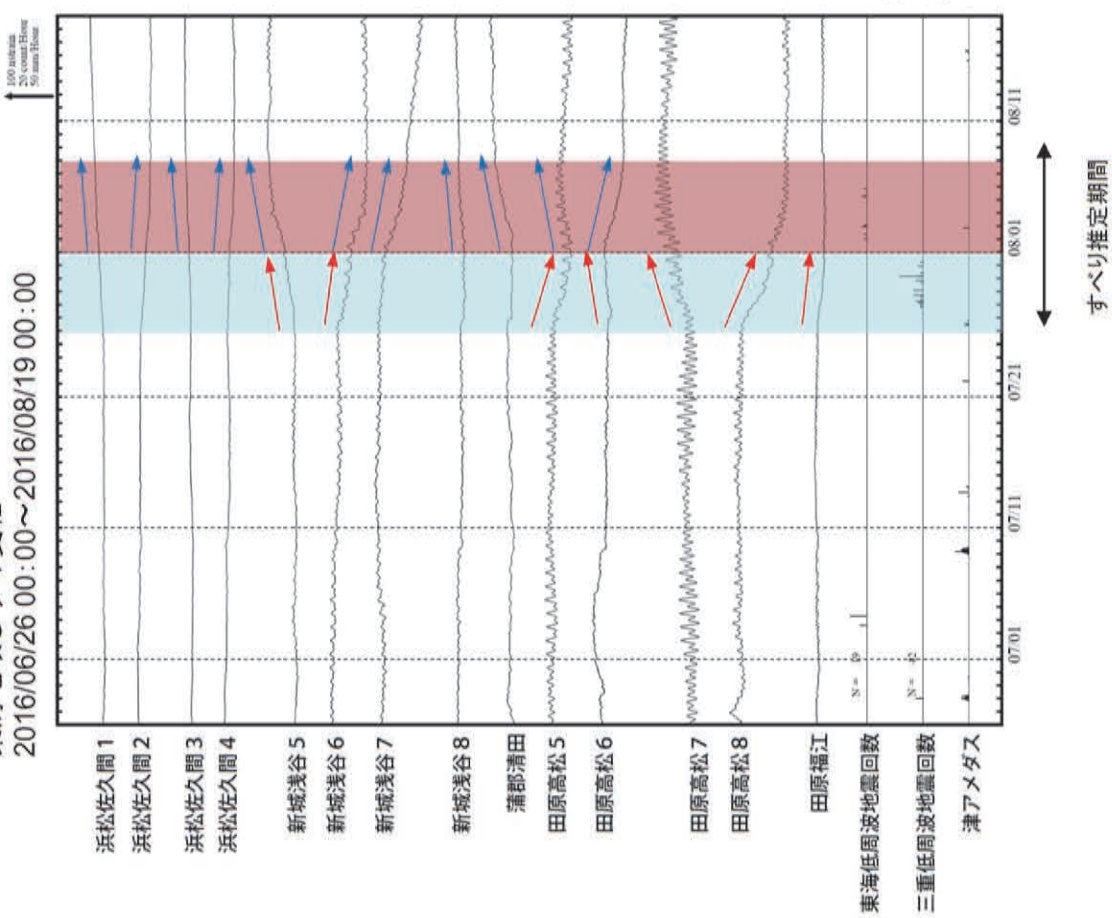
図 2. 各期間に発生した微動分布 (赤丸) および深部超低周波地震 (青菱形)。灰丸は、図 1 の拡大図で示した期間における微動分布を示す。

防災科学技術研究所資料

図 5 紀伊半島・東海地域の深部低周波微動活動状況

7月26日から8月7日にかけてのひずみ変化

東海地域ひずみ変化

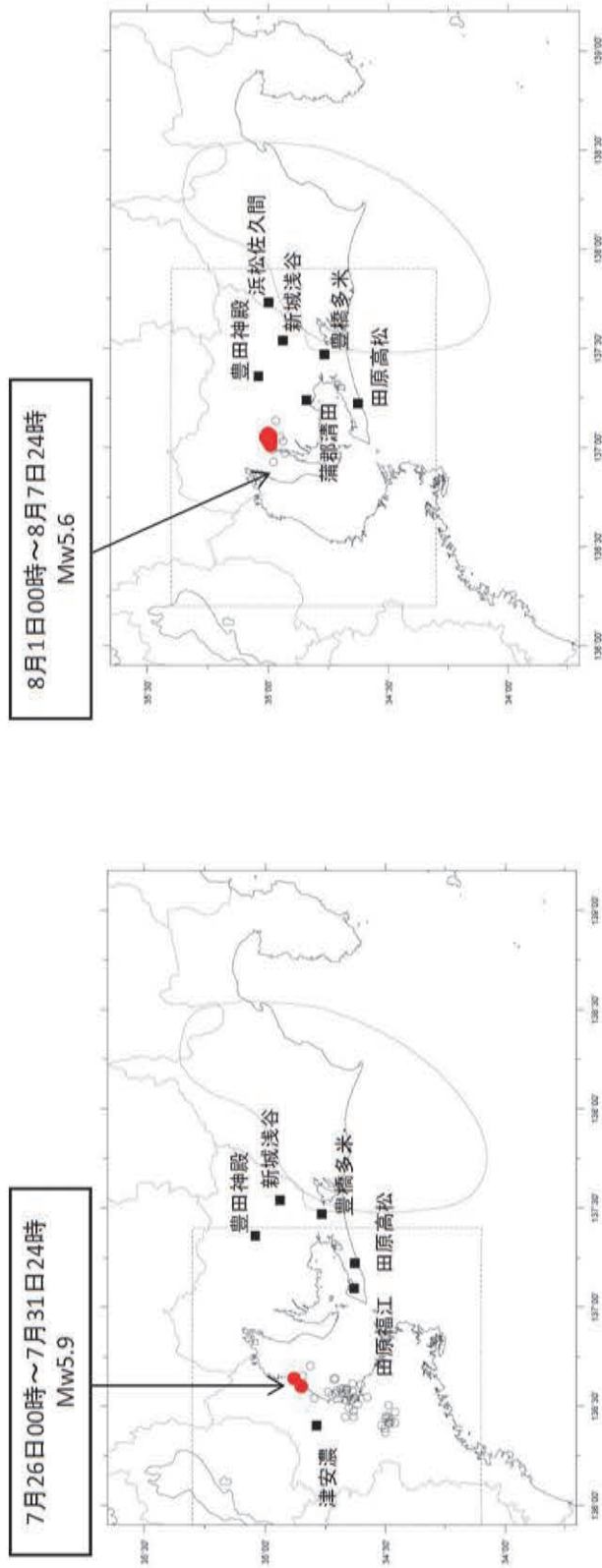


浜松春野は静岡県の一観測点である。
豊橋多米、豊田神殿、津安濃は、産業技術総合研究所の観測点である。

図6 東海地域のひずみ変化

ひずみ変化を説明する断層モデル候補

ひずみ変化から推定されるすべり領域



すべり候補領域は、中村・竹中(2004)¹⁾によるグリッドサーチの手法※により求めた。プレート境界と断層面の形状はHirose et al.(2008)²⁾による。

※ すべり域補領域の位置とその規模 (M_{W}) を、すべりがプレート境界面上でプレートの流れ込み方向と反対に発生したと仮定し、考え得る全ての解を前提として得られる理論値と観測値を比較し、合致するものを抽出する手法

- 1) 中村浩二・竹中潤, 東海地方のプレート間すべり推定ツールの開発, 地震時報, 68, 25-35, 2004
- 2) Hirose F., J. Nakajima, A. Hasegawa, Three-dimensional seismic velocity structure and configuration of the Philippine Sea slab in southwestern Japan estimated by double-difference tomography, J. Geophys. Res., 113, B09315, doi:10.1029/2007JB005274, 2008

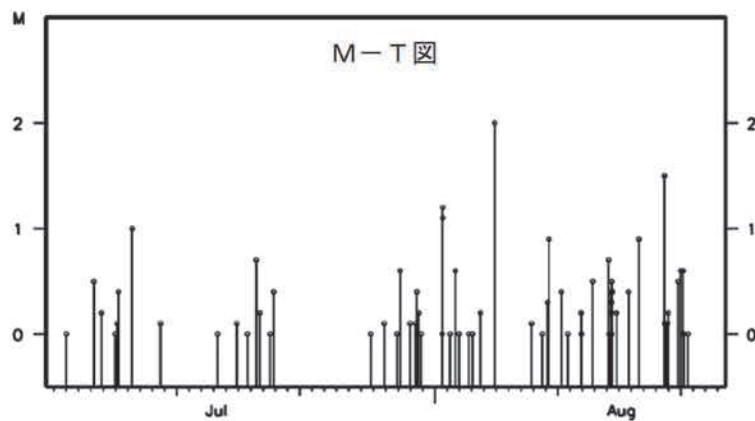
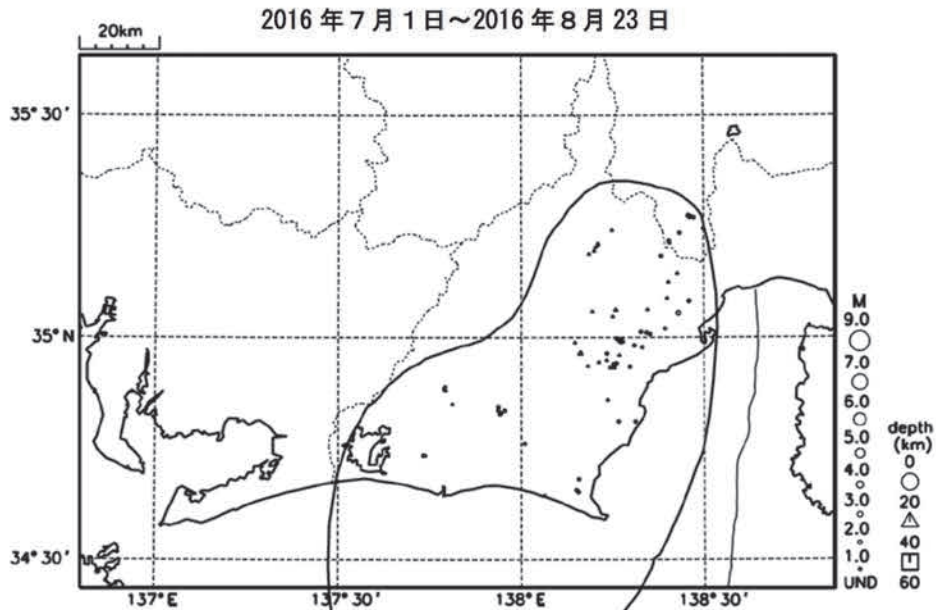
气象厅作成

図7 ひずみ変化を説明しうる断層モデル候補

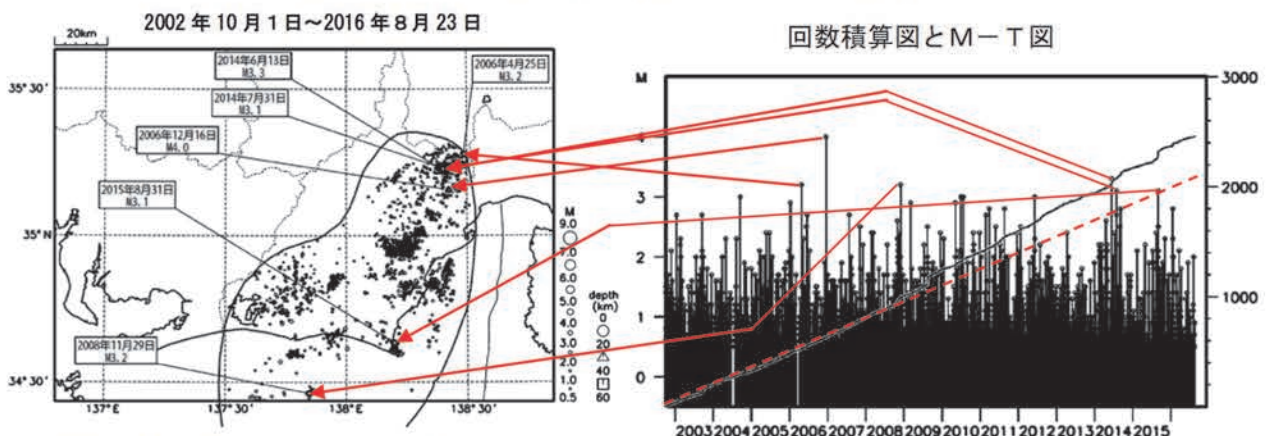
プレート境界とその周辺の地震活動（最近の活動状況）

（Hirose et al. (2008)によるフィリピン海プレート上面深さの±3kmの地震を抽出）

プレート境界とその周辺の地震の震央分布（最近約1ヶ月半、Mすべて）



プレート境界とその周辺の地震の震央分布（2002年10月以降、 $M \geq 0.5$ ）



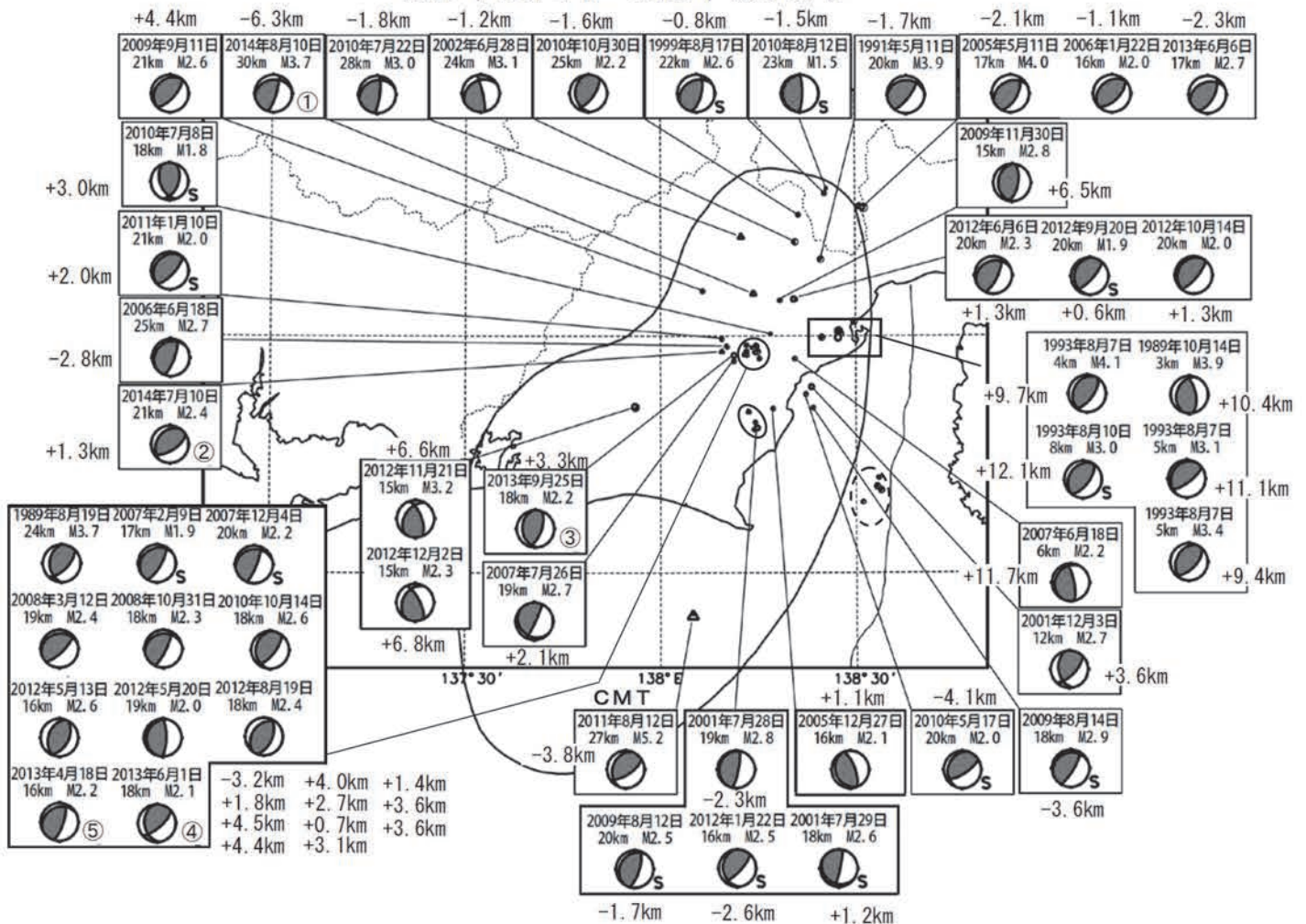
2002年10月以降（ $M \geq 0.5$ ）で見ると、東海地域のプレート境界とその周辺の地震活動は、2007年中頃あたりからやや活発に見える。なお、2009年8月11日以降は、駿河湾の地震（ $M6.5$ ）の余震活動の一部を抽出している。 $M3$ を超える地震については、その震央を矢印で示しているが、これらの地震の発震機構解は想定東海地震のものとは類似の型ではない。

気象庁作成

図8 プレート境界とその周辺の地震活動（最近の活動状況）

想定東海地震の発震機構解と類似の型の地震

1987 年 9 月 1 日～2016 年 8 月 23 日



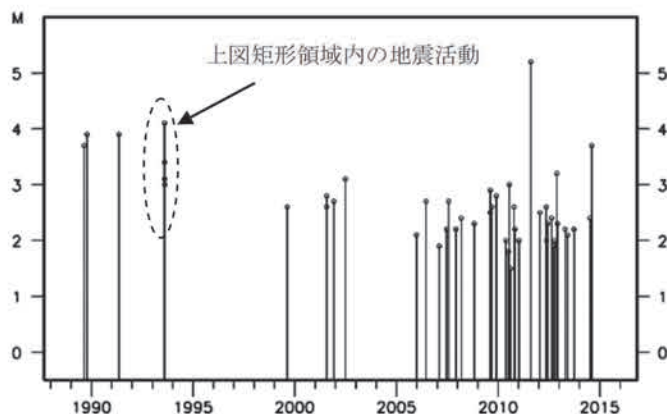
吹き出しの傍に書かれた値は、Hirose et al. (2008)によるプレート境界からの鉛直方向の距離。+はプレート境界より浅く、-は深いことを示す。

最近発生した5つの地震については、丸数字で順番を示す。

想定東海地震の発震機構解と類似の型の地震を抽出した。抽出条件は、P軸の傾斜角が45度以下、かつP軸の方位角が65度以上145度以下、かつT軸の傾斜角が45度以上、かつN軸の傾斜角が30度以下とした。

プレート境界で発生したと疑われる地震の他、明らかに地殻内またはフィリピン海プレート内で発生したと推定される地震も含まれている。また、2009年までに発生した地震については、Nakamura et al. (2008)の3次元速度構造で震源とメカニズム解を再精査し、いくつかの地震は候補から削除されている。点線楕円で囲まれた地震は、2011年8月1日に発生したM6.2の地震の余震で、フィリピン海プレート内の地震である。

なお、吹き出し図中、震源球右下隣りにSの表示があるものは、発震機構解に十分な精度がない。



上図イベントの、想定震源域内におけるM-T図。

気象庁作成

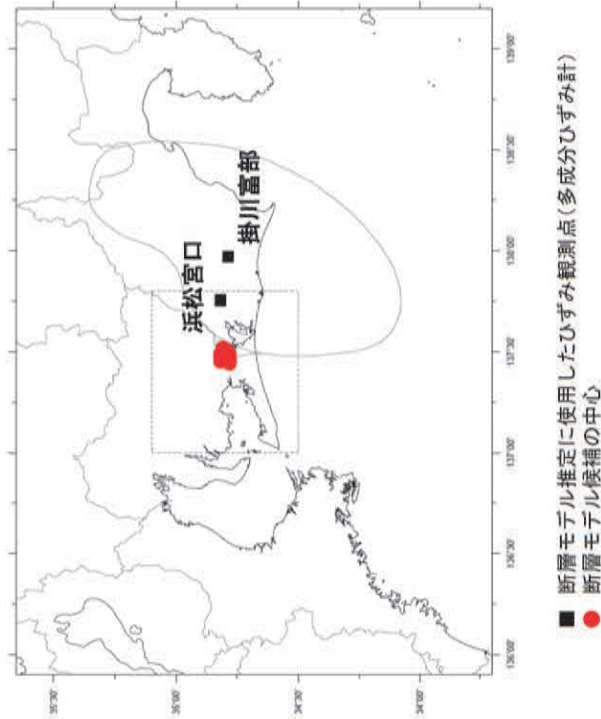
図9 想定東海地震の発震機構解と類似の型の地震

ひずみ変化と長期的ゆっくりすべりのすべり推定

ひずみ計の観測結果から、長期的ゆっくりすべりに対応すると考えられる変化を読み取り、グリッドサーチの手法で、変動源の断層モデルを推定した。その推定方法は、短期的ゆっくりすべりの解析で行っているものと同じであり、仮定している断層のスケールリング則が、ターゲットとしている長期的ゆっくりすべりに当てはまらない可能性がある。また、解析に使用できた観測点は2点のみであり、この結果の精度はあまり高くはない。

ひずみ変化を説明する断層モデル候補

Mw6.6～6.9



断層モデル候補は、中村・竹中(2004)¹⁾によるグリッドサーチの手法※により求めた。プレート境界と断層面の形状はHirose et al.(2008)²⁾による。

※ 断層モデル候補の中心とその規模(Mw)を、すべりがプレート境界面上でプレートの沈み込み方向と反対に発生したと仮定し、考え得る全ての解を前提として得られる理論値と観測値を比較し、合致するものを抽出する手法

1)中村浩二・竹中潤、東海地方のプレート間すべり推定ツールの開発、地震時報、68、25-35、2004
2)Hirose F., J. Nakajima, A. Hasegawa, Three-dimensional seismic velocity structure and configuration of the Philippine Sea slab in southwestern Japan estimated by double-difference tomography, J. Geophys. Res., 113, B09315, doi:10.1029/2007JB005274, 2008

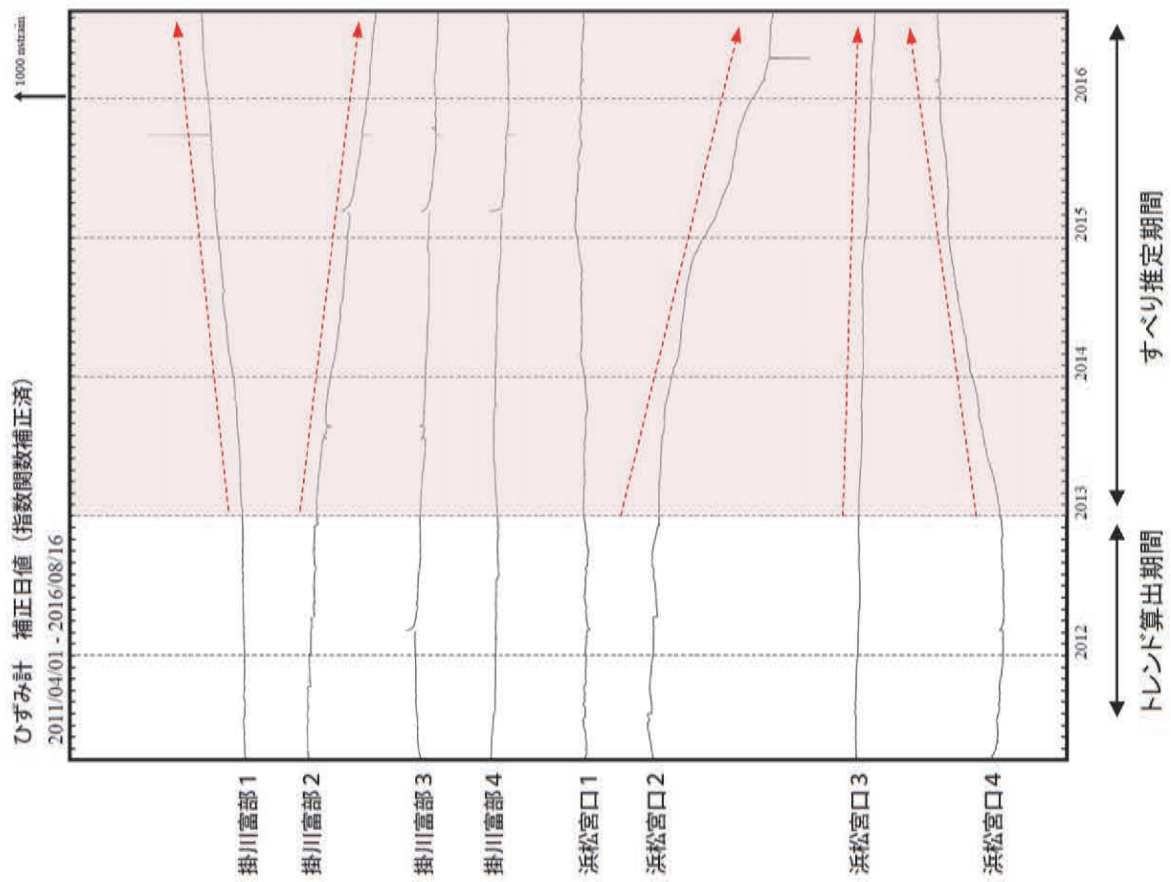


図 10 ひずみ変化と長期的ゆっくりすべりのすべり推定

ひずみ日値のスタッキングによる長期的ゆっくりすべりの検出について

○各グリッドでの時系列変化

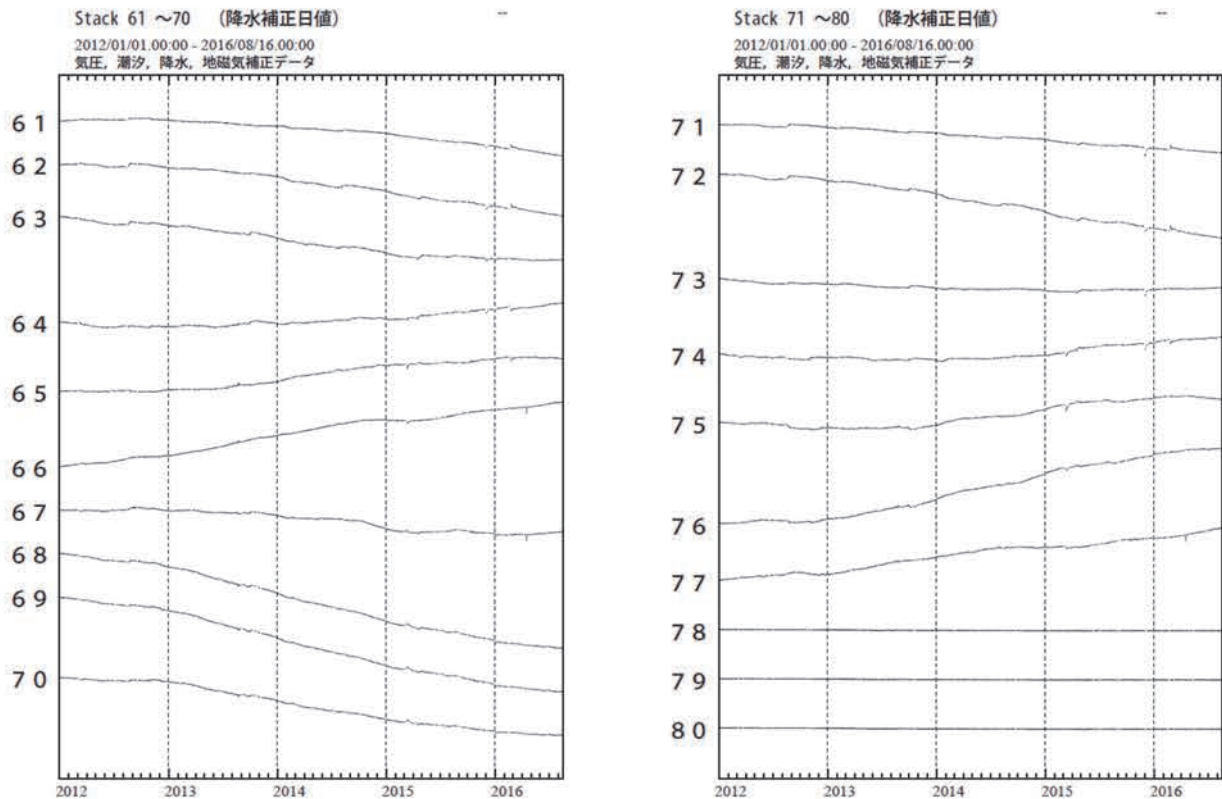


図1：日値スタッキング波形。番号は監視グリッド（図2参照）を示す。

データ：補正日値（体積ひずみ計と1998年から2002年整備の多成分ひずみ計）
 主な地震および短期的SSEによる変化をオフセットとして除去
 ひずみ計の長期変化について、指数関数で近似して補正
 ノイズレベル：2011年6月～2012年12月の、60日階差（単純な階差）の標準偏差
 理論値計算：0.15°ごとの各グリッドを中心とする、20×20kmの断層
 テレンド：2012年7月～12月の期間のテレンドを除去している

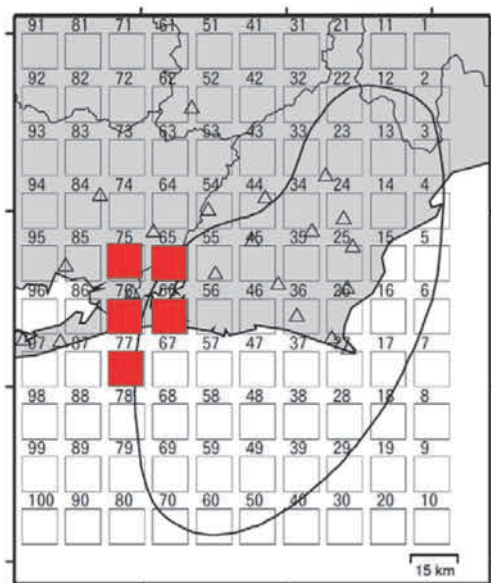


図2：グリッド配置およびすべり位置

グリッド No.65, 66 及び 75～77 に明瞭な変化が見られている。総すべり量は Mw6.7 相当となる。

スタッキンググリッド

* スタッキング手法は、複数のひずみ計のデータを重ね合わせる
 ことによって、微小な地殻変動のシグナルを強調させて、検知能
 力を向上させる解析方法である。

参考文献

宮岡一樹, 横田 崇 (2012) : 地殻変動検出のためのスタッキング
 手法の開発—東海地域のひずみ計データによるプレート境界
 すべり早期検知への適用—, 2012, 地震 2, 65, 205-218.

気象庁・気象研究所作成

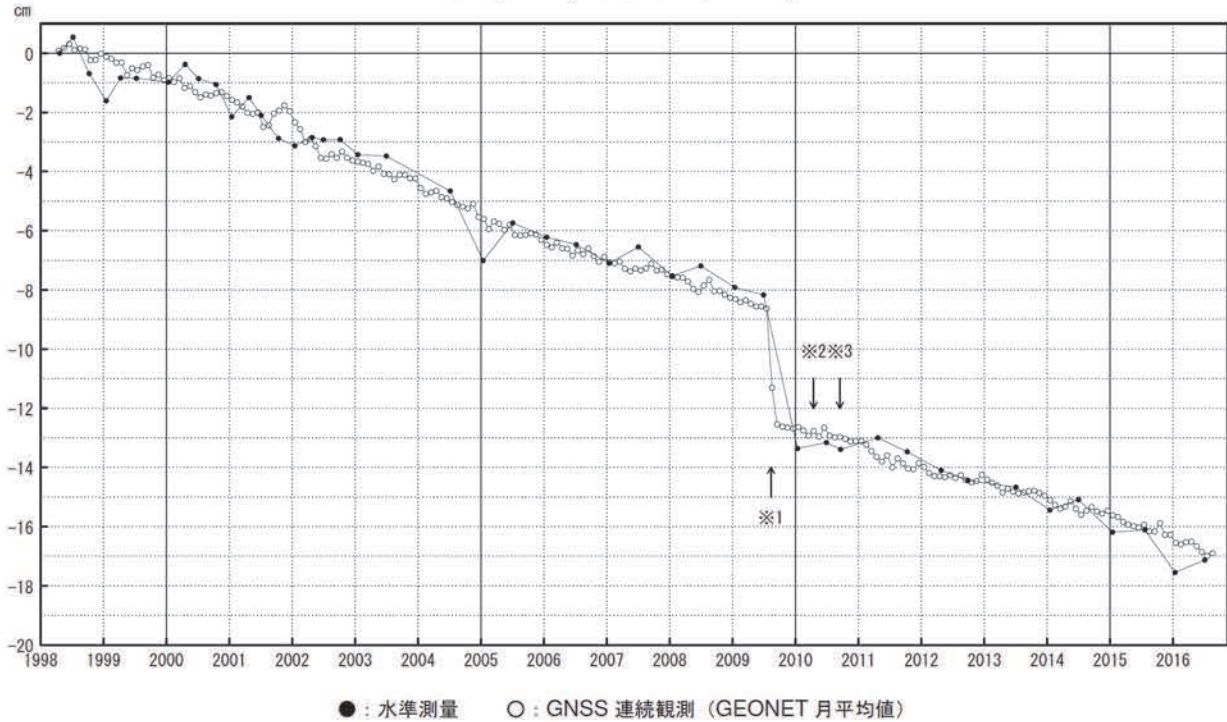
図11 ひずみ日値のスタッキングによる長期的ゆっくりすべりの検出について

御前崎 電子基準点の上下変動

水準測量と GNSS 連続観測

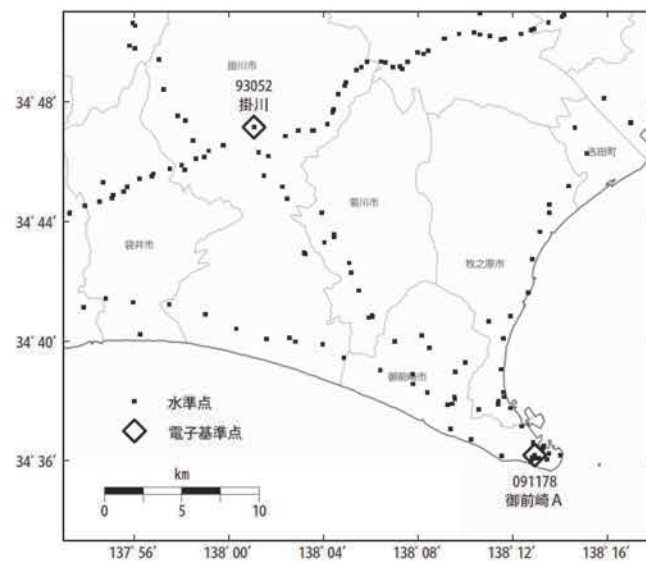
掛川に対して、御前崎が沈降する長期的な傾向が続いている。

掛川 (93052) - 御前崎 A (091178)



・ 最新のプロット点は 08/01～08/06 の平均。

- ※ 1 電子基準点「御前崎」は 2009 年 8 月 11 日の駿河湾の地震 (M6.5) に伴い、地表付近の局所的な変動の影響を受けた。
- ※ 2 2010 年 4 月以降は、電子基準点「御前崎」をより地盤の安定している場所に移転し、電子基準点「御前崎 A」とした。上記グラフは電子基準点「御前崎」と電子基準点「御前崎 A」のデータを接続して表示している。
- ※ 3 水準測量の結果は移転後初めて変動量が計算できる 2010 年 9 月から表示している。



国土地理院

図 12 国土地理院 GNSS 観測結果及び水準測量による御前崎の上下変動

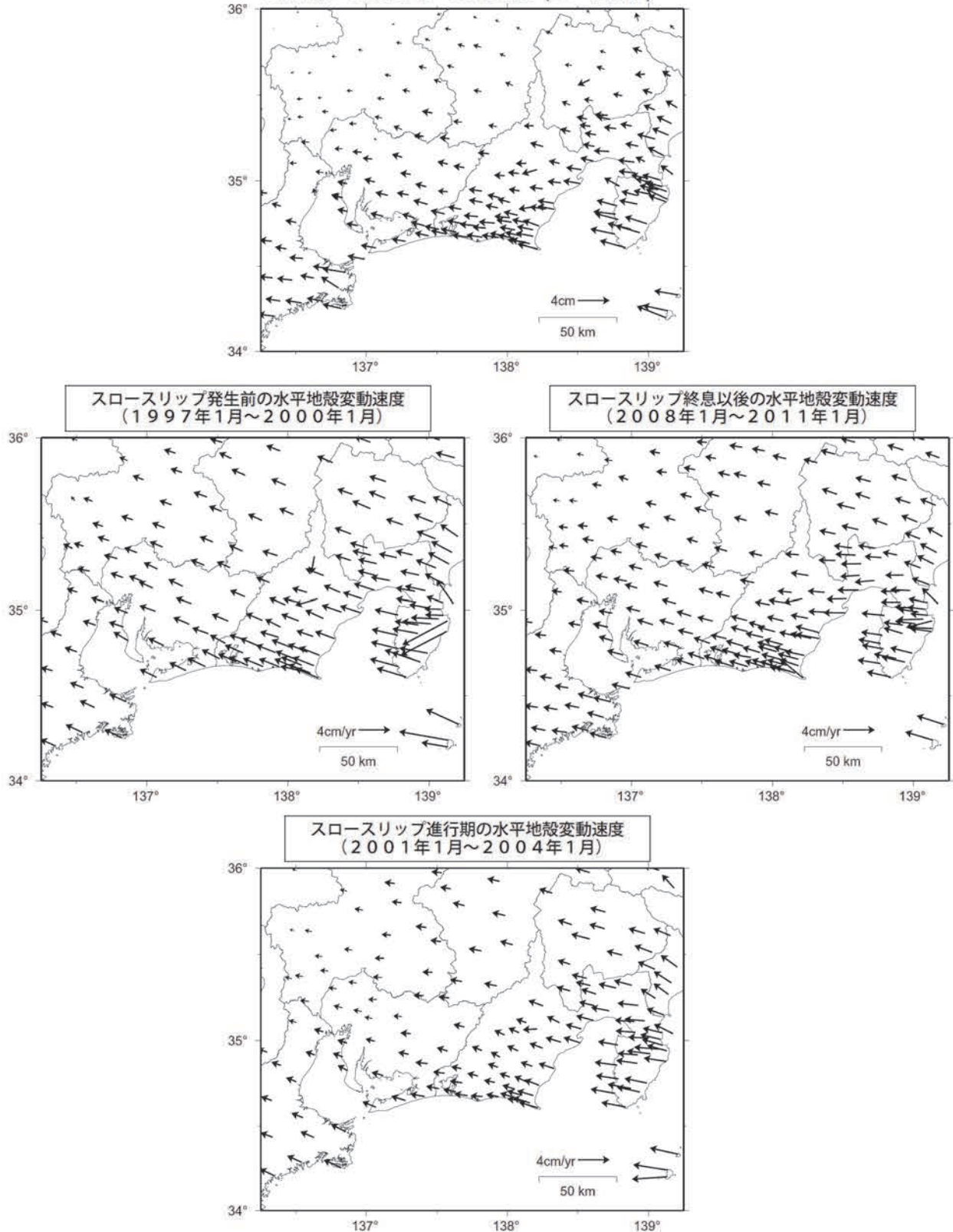
掛川から見た御前崎の上下変動を示したものである。掛川に対して御前崎が沈降するという長期的な傾向に変化は見られない。

東海地方の水平地殻変動【固定局：三隅】

（ 2015 年 8 月～ 2016 年 8 月）

基準期間：2015/8/13 - 2015/8/20 [F3：最終解]

比較期間：2016/8/13 - 2016/8/20 [R3：速報解]



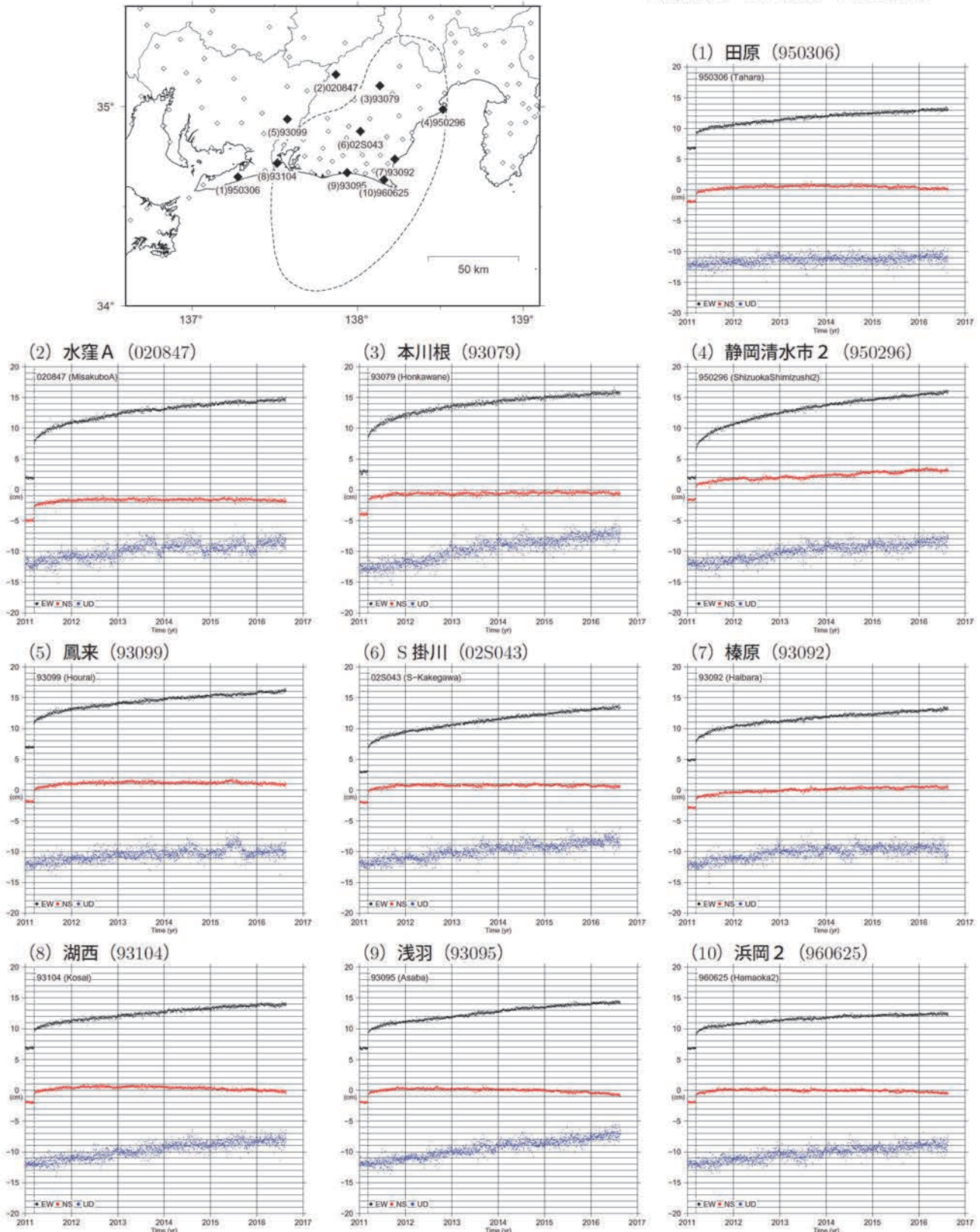
・ 2016 年 4 月に発生した熊本地震による固定局三隅の地殻変動は補正している。

国土地理院

図 13 国土地理院 GNSS 観測結果による、東海地方の水平地殻変動

東海地方の非定常地殻変動時系列【固定局：三隅】

速報解含む 2011/1/1 - 2016/8/20



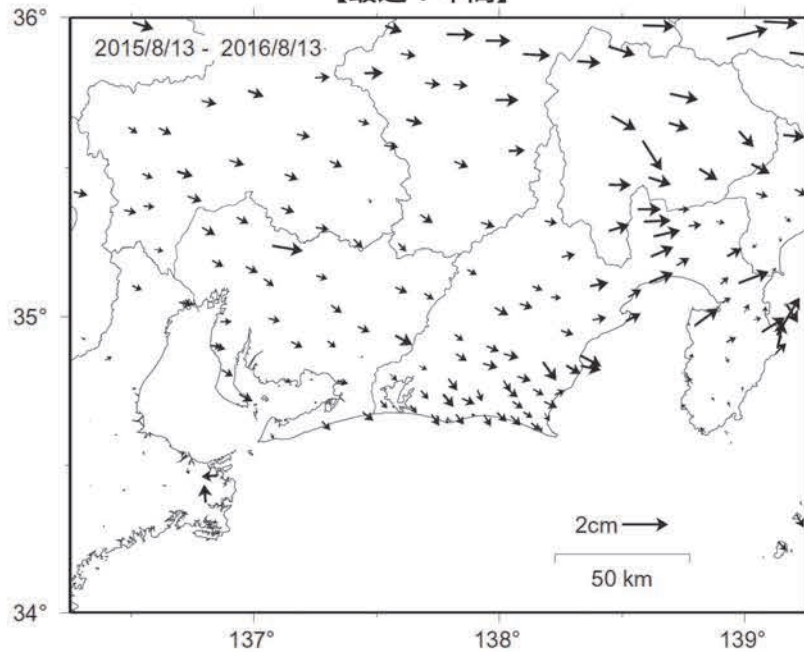
- ・ 2011 年 3 月 11 日に発生した東北地方太平洋沖地震による地殻変動の影響は取り除いていない。
- ・ 2008 年 1 月 1 日～2011 年 1 月 1 日のデータから平均変動速度、年周/半年周成分を推定して、元の時系列データから除去している。
- ・ 2016 年 4 月に発生した熊本地震による固定局三隅の地殻変動は補正している。

国土地理院

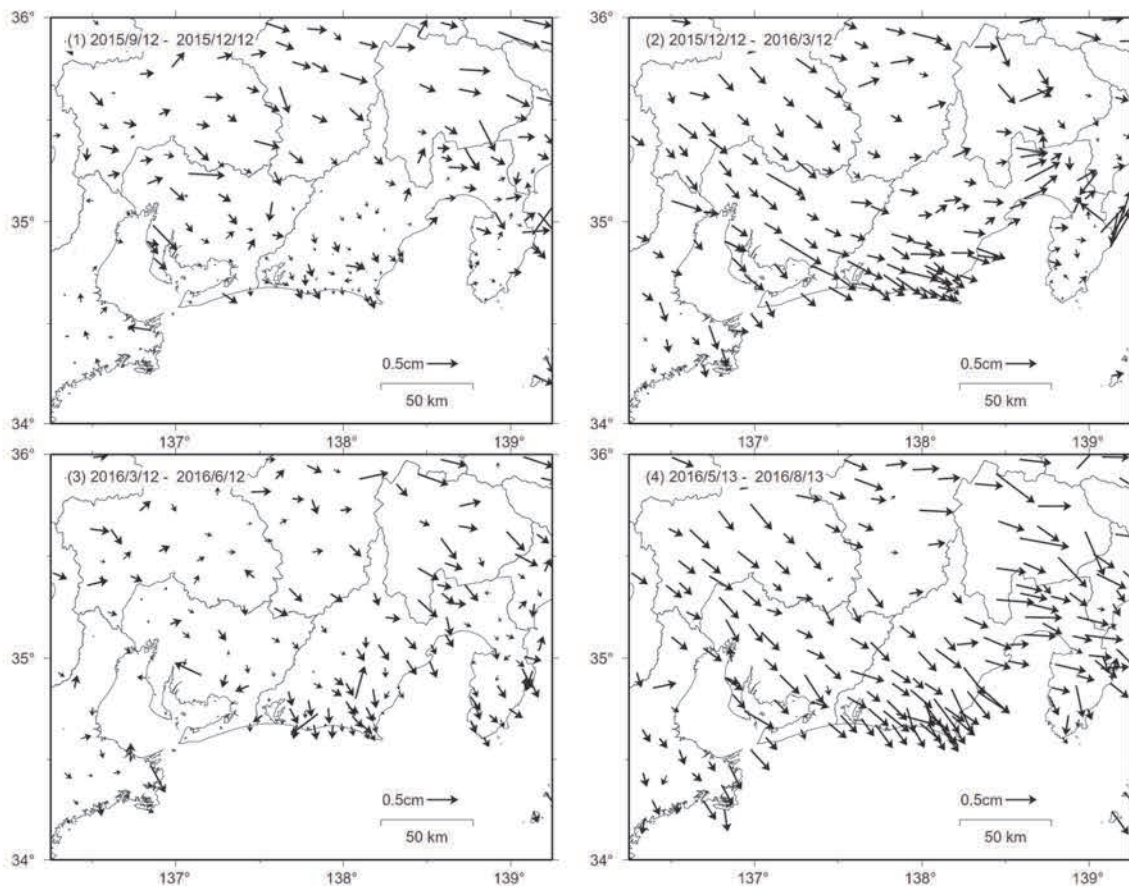
図 14 土地地理院 GNSS 観測結果による、東海地方の非定常地殻変動時系列

「平成 23 年（2011 年）東北地方太平洋沖地震」による余効変動が、小さくなりつつあるが、東海地方においてもみられている。

東海地方の非定常水平地殻変動【固定局：三隅】
（2015 年 8 月～2016 年 8 月）
【最近 1 年間】



【最近 1 年間 3 ヶ月ごと】



・非定常地殻変動時系列から、1 年間と 3 ヶ月間の変動量を表示している。

※非定常地殻変動時系列：

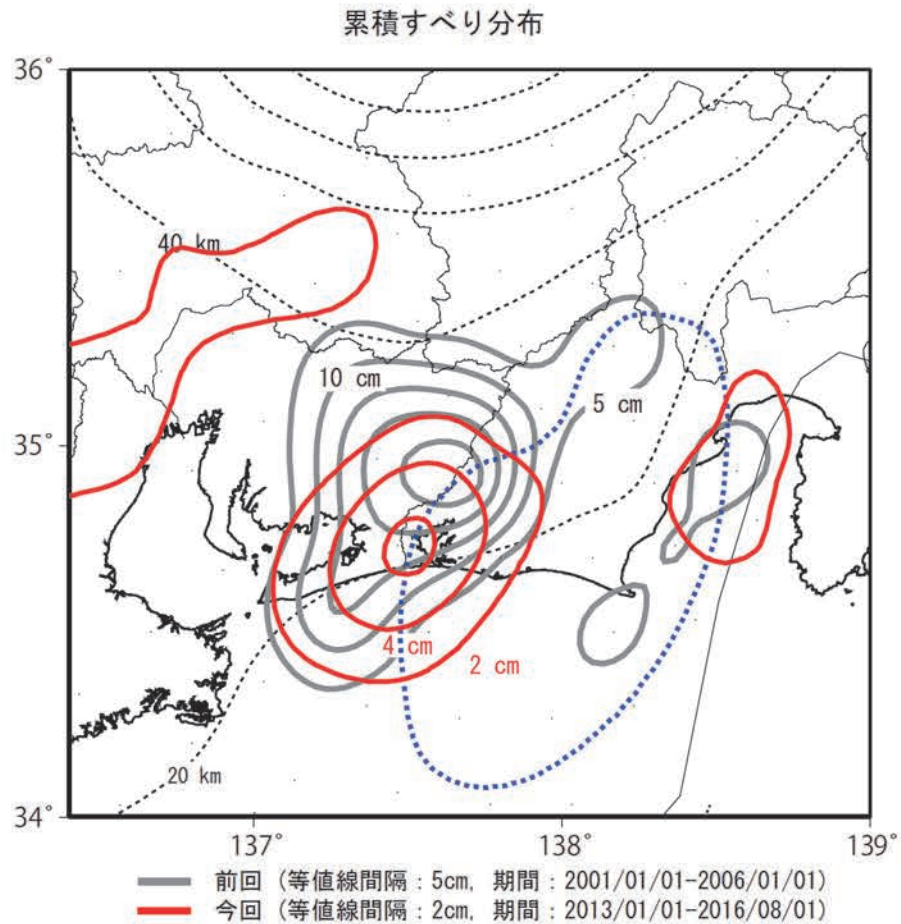
2008 年 1 月～2011 年 1 月のデータから平均変動速度、年周/半年周成分を推定して、元の時系列データから除去した時系列。

・2016 年 4 月に発生した熊本地震による固定局三隅の地殻変動は補正している。

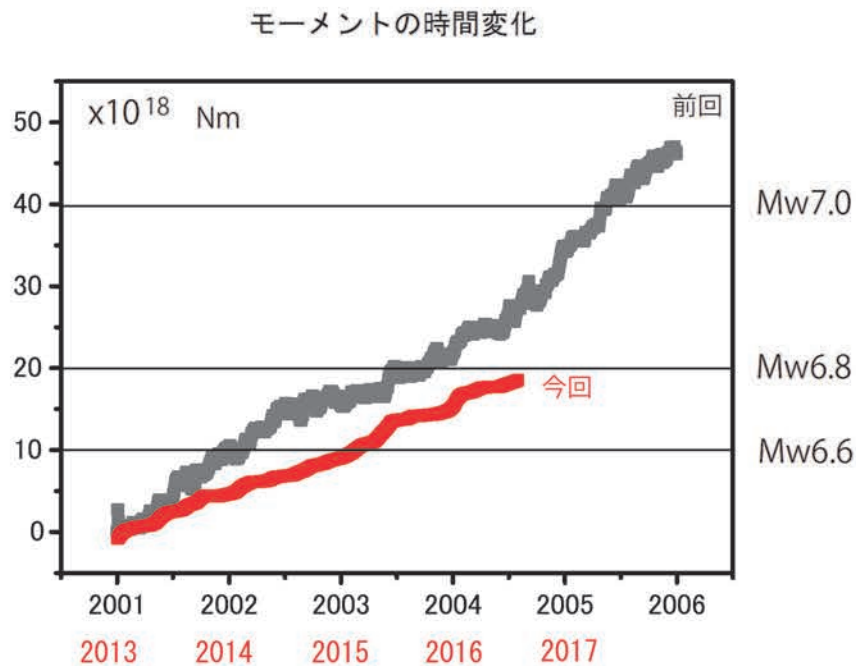
図 15 国土地理院 GNSS 観測結果による、東海地方の非定常水平地殻変動

国土地理院

非定常地殻変動から推定される累積すべり分布及びモーメントの時間変化（暫定）



- ・それぞれの期間の、累積のすべり量を等値線で示している。
- ・黒破線は、沈み込む海側プレート上面の等深線。
- ・青破線は、東海地震の想定震源域。



- ・それぞれの期間のモーメントの時間変化を、横軸を重ねて示している。

国土地理院

図 16 国土地理院 GNSS 観測結果による、長期的ゆっくりすべりの発生を示唆する
 非定常地殻変動から推定される累積すべり分布及びモーメントの時間変化の比較

● 日本の主な火山活動

桜島の昭和火口及び南岳山頂火口では、噴火は観測されていない。

昭和火口及び南岳山頂火口から概ね 2 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒が必要である。

口永良部島では、火山ガス（二酸化硫黄）の放出量は、2014 年 8 月の噴火前よりはやや多い状態であることから、引き続き噴火の可能性がある。

新岳火口から概ね 2 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒が必要である。向江浜地区から新岳の南西にかけての火口から海岸までの範囲では、火砕流に警戒が必要である。

吾妻山では、大穴火口及び周辺の噴気活動や地熱活動はやや活発な状態が続いており、大穴火口付近では小規模な噴火が発生する可能性があるため、大穴火口周辺（火口から概ね 500m の範囲）では弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒が必要である。

草津白根山では、湯釜火口の北から北東内壁及び水釜火口の北から北東側にかけての斜面での熱活動や、北側噴気地帯での活発な噴気活動が継続している。東京工業大学によると、北側噴気地帯のガス組成と湯釜湖水の化学成分には火山活動の活発化を示す変化が引き続き見られ、湯釜の水温は平年よりも高い状態が続いている。

小規模な噴火が発生する可能性があることから、湯釜火口から概ね 1 km の範囲では、小規模な噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒が必要である。

浅間山では、山頂火口直下のごく浅い所を震源とする体に感じない火山性地震は多い状態となっており、火山活動はやや活発な状態で経過している。

今後も火口周辺に影響を及ぼす小規模な噴火が発生する可能性があるため、山頂火口から概ね 2 km の範囲では、弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒が必要である。

御嶽山では、火口列からの噴煙活動や、地震活動が続いていることから、今後も小規模な噴火が発生する可能性がある。火口から概ね 1 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒が必要である。

西之島では、火山活動に明らかな低下が認められることから、17 日に火口周辺警報（火口周辺危険）に引き下げ、火山現象に関する海上警報を解除した。火口から概ね 500m の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒が必要である。また、これまでの噴火で流れ出た溶岩は、表面が冷え固まっていますが、表面に生じた割れ目の一部が高温になっているほか、地形的に崩れやすくなっている可能性が考えられるため、火口から概ね 500m を超える範囲でも注意が必要である。

阿蘇山の中岳第一火口では、火山性微動の振幅がやや大きく、火山ガス（二酸化硫黄）の放出量が多い状態であり、今後も火口周辺に影響を及ぼす噴火が発生する可能性がある。火口から概ね 1 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒が必要である。

霧島山（新燃岳）では、新燃岳付近を震源とする火山性地震が時々発生した。

GNSS 連続観測によると、新燃岳の北西数 km の地下深くにあると考えられるマグマだまりの膨張を示す地殻変動は、2015 年 1 月頃から停滞している。また、新燃岳周辺の一部の基線で、2015 年 5 月頃からわずかに伸びの傾向がみられていたが、2015 年 10 月頃から停滞している。

新燃岳では火口周辺に影響のある小規模な噴火が発生する可能性があるため、火口から概ね 1 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒が必要である。

諏訪之瀬島の御岳火口では、爆発的噴火が 26 回発生するなど、活発な火山活動が継続した。

今後も火口周辺に影響を及ぼす程度の噴火が発生すると予想されるため、火口から概ね 1 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒が必要である。

表 1 8 月 31 日現在の火山現象に関する特別警報・警報・予報等の発表状況
（※印のついた火山は火山現象に関する海上警報も発表中）

特別警報・ 警報・予報	噴火警戒レベル 及びキーワード	該当火山
火口周辺警報	レベル 3（入山規制）	桜島、口永良部島
	レベル 2（火口周辺規制）	吾妻山、草津白根山、浅間山、御嶽山、阿蘇山、霧島山（新燃岳）、諏訪之瀬島
	火口周辺危険	西之島、硫黄島※
噴火警報（周辺海域）	周辺海域警戒	福徳岡ノ場※
噴火予報	レベル 1（活火山であることに留意）	アトサヌプリ、雌阿寒岳、十勝岳、樽前山、倶多楽、有珠山、北海道駒ヶ岳、恵山、岩木山、秋田焼山、岩手山、秋田駒ヶ岳、蔵王山、安達太良山、磐梯山、那須岳、新潟焼山、焼岳、白山、箱根山、富士山、伊豆東部火山群、伊豆大島、三宅島、鶴見岳・伽藍岳、九重山、雲仙岳、霧島山（御鉢）、薩摩硫黄島
	活火山であることに留意	上記以外の火山

※噴火警戒レベルは、その活用が地域防災計画等で予め定められており、レベル毎の防災対応がキーワードで示されている。



図 1 8 月 31 日現在、火山現象に関する特別警報、警報及び火山現象に関する海上警報発表中の火山

表 2 平成 28 年 8 月の火山現象に関する特別警報、警報、予報及び情報等の発表履歴

火山名	特別警報、警報及び予報の状況	発表した火山現象に関する 特別警報・警報・予報・情報		概 要
		種類、号数等	発表日時	
桜島	火口周辺警報 (噴火警戒レベル 3、入山規制)	解説情報 第 52 号～60 号	1 日、5 日、8 日、 12 日、15 日、19 日、 22 日、26 日、29 日 16 時 00 分	噴煙、火山性地震・微動等火山活動の状況。 現地調査による火山ガスの状況。
口永良部島	火口周辺警報 (噴火警戒レベル 3、入山規制)	解説情報 第 64 号～72 号	1 日、5 日、8 日、 12 日、15 日、19 日、 22 日、26 日、29 日 16 時 00 分	噴煙、火山性地震等火山活動の状況。 現地調査による火山ガスの状況。
吾妻山	火口周辺警報 (噴火警戒レベル 2、火口周辺規制)	解説情報 第 31 号～35 号	1 日、8 日、15 日、 22 日、29 日 16 時 00 分	噴気、地殻変動、火山性地震等火山活動の 状況。
草津白根山	火口周辺警報 (噴火警戒レベル 2、火口周辺規制)	解説情報 第 32 号～35 号	5 日、12 日、19 日、 26 日 16 時 00 分	熱活動、地殻変動、火山性地震等火山活動 の状況。
浅間山	火口周辺警報 (噴火警戒レベル 2、火口周辺規制)	解説情報 第 62 号～70 号	1 日、5 日、8 日、 12 日、15 日、19 日、 22 日、26 日、29 日 16 時 00 分	噴煙、火山性地震・微動等火山活動の状況。 現地調査による火山ガスの状況。
御嶽山	火口周辺警報 (噴火警戒レベル 2、火口周辺規制)	解説情報 第 33 号～36 号	5 日、12 日、19 日、 26 日 16 時 00 分	噴煙、火山性地震等火山活動の状況。
西之島	火口周辺警報(火口 周辺危険)	火口周辺警報	17 日 15 時 00 分	火山活動に明らかな低下が認められること から、火口周辺警報(入山危険)から火口 周辺警報(火口周辺危険)に引下げ。
		火山現象に関する 海上警報	17 日 15 時 01 分	海上警報を解除
		火山活動解説資料	17 日 15 時 00 分	火山活動に明らかな低下が認められること から、火口周辺警報(入山危険)から火口 周辺警報(火口周辺危険)に引下げ。
阿蘇山	火口周辺警報 (噴火警戒レベル 2、火口周辺規制)	解説情報 第 62 号～70 号	1 日、5 日、8 日、 12 日、15 日、19 日、 22 日、26 日、29 日 16 時 00 分	噴煙、火山性地震・微動等火山活動の状況。 現地調査による湯だまり等の状況。
諏訪之瀬島	火口周辺警報 (噴火警戒レベル 2、火口周辺規制)	降灰予報(速報)	01 日 11 時 30 分 01 日 14 時 50 分 01 日 15 時 07 分 11 日 07 時 30 分 12 日 20 時 48 分 14 日 16 時 08 分 28 日 05 時 08 分	噴火発生から 1 時間以内に予想される降灰 量分布や小さな噴石の落下範囲を予想。
		降灰予報(詳細)	01 日 11 時 47 分 01 日 15 時 08 分 01 日 15 時 29 分 01 日 15 時 48 分 11 日 07 時 41 分 12 日 21 時 07 分 14 日 15 時 40 分 14 日 16 時 20 分 14 日 18 時 45 分 28 日 01 時 04 分 28 日 02 時 20 分 28 日 05 時 28 分	噴火発生から 6 時間先までに予想される降 灰量分布や降灰開始時刻を予想。
蔵王山	噴火予報(噴火警戒 レベル 1、活火山で あることに留意)	火山活動解説資 料	22 日 19 時 30 分	22 日に発生した火山性微動の状況。
			23 日 18 時 30 分	23 日に実施した現地調査の状況。

注) 表中、解説情報とは「火山の状況に関する解説情報」のことである。阿蘇山、桜島、諏訪之瀬島、口永良部島においては、毎日 02 時から 3 時間毎に 8 回降灰予報(定時)を発表している。

各火山の 8 月の活動解説

【北海道地方】

めあかんだけ 雌阿寒岳 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、活火山であることに留意）]

火山活動は概ね静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。

雌阿寒岳ではここ数年、地震増加、浅部熱活動の活発化を示す全磁力¹⁾の減少や 96-1 火口の噴煙量増加などがみられている。今後の火山活動の推移に留意が必要である。

とからだけ 十勝岳 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、活火山であることに留意）]

火山活動は概ね静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められない。

ここ数年、山体浅部の膨張、大正火口の噴煙量増加、地震増加、火山性微動の発生、発光現象及び地熱域の拡大などを確認しており、長期的にみると十勝岳の火山活動は高まる傾向にあるので、今後の火山活動の推移に注意が必要である。

たるまえん 樽前山 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、活火山であることに留意）]

火山活動は概ね静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められない。

4 日に国土交通省北海道開発局の協力により上空からの観測を実施した。山頂溶岩ドーム周辺の噴気等の状況に大きな変化はなく、赤外熱映像装置²⁾による観測では、地表面温度分布の状況に特段の変化はなかった。

山頂溶岩ドーム周辺では、1999 年以降、高温の状態が続いており、突発的な火山ガス等の噴出に注意が必要である。

なお、以下に挙げる火山では、火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められない。

アトサヌプリ [噴火予報（噴火警戒レベル 1、活火山であることに留意）]

たいせつざん
大雪山 [噴火予報（活火山であることに留意）]

くったら
倶多楽 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、活火山であることに留意）]

うずざん
有珠山 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、活火山であることに留意）]

ほっかいどうこまがたけ
北海道駒ヶ岳 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、活火山であることに留意）]

えさん
恵山 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、活火山であることに留意）]

【東北地方】

あきたこまがたけ 秋田駒ヶ岳 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、活火山であることに留意）]

24 日に岩手県の協力により実施した上空からの観測では、女岳の山頂北部、北斜面、北東斜面及び南東火口で地熱域²⁾が引き続き確認されたが、新たな地熱域は認められなかった。

地震活動は概ね低調で、地殻変動及び噴気活動にも変化はみられないが、地熱活動が続いているので今後の火山活動の推移に注意が必要である。

ざおうざん 蔵王山 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、活火山であることに留意）]

22 日 16 時 24 分頃に継続時間のやや長い火山性微動が発生した。

23 日に現地調査を実施した結果、御釜や振子沢の状況、丸山沢の噴気に特段の変化はみられず、火山活動に特段の変化はみられなかった。

蔵王山では、2013 年から 2015 年にかけて、火山性地震や火山性微動が増加するなど火山活動の高まりがみられた。その後も火山性微動が時々発生しているので、今後の火山活動の推移に注意が必要である。

あづまやま 吾妻山 [火口周辺警報（噴火警戒レベル 2、火口周辺規制）]

大穴火口及び周辺の噴気活動や地熱活動はやや活発な状態が続いている。

大穴火口付近では小規模な噴火が発生する可能性があるので、大穴火口周辺（火口から概ね 500m の範囲）では弾道を描いて飛散する大きな噴石³⁾に警戒が必要である。地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。また、大穴火口の風下側では降灰及び風の影響を受ける小さな噴石³⁾、火山ガスに注意が必要である。

なお、以下に挙げる火山では、火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められない。

いわきさん
岩木山 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、活火山であることに留意）]

はっこうださん
八甲田山 [噴火予報（活火山であることに留意）]

とわだ
十和田 [噴火予報（活火山であることに留意）]

あきたやけやま
秋田焼山 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、活火山であることに留意）]

いわてさん
岩手山 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、活火山であることに留意）]

ちょうかいさん

鳥海山〔噴火予報（活火山であることに留意）〕

くりこまやま

栗駒山〔噴火予報（活火山であることに留意）〕

あだたらやま

安達太良山〔噴火予報（噴火警戒レベル 1、活火山であることに留意）〕

ばんだいさん

磐梯山〔噴火予報（噴火警戒レベル 1、活火山であることに留意）〕

【関東・中部地方及び伊豆・小笠原諸島】

くさつしらねさん

草津白根山〔火口周辺警報（噴火警戒レベル 2、火口周辺規制）〕

湯釜火口の北から北東内壁及び水釜火口の北から北東側にかけての斜面での熱活動や、北側噴気地帯での活発な噴気活動が継続している。東京工業大学によると、北側噴気地帯のガス組成と湯釜湖水の化学成分には火山活動の活発化を示す変化が引き続きみられ、湯釜の水温は平年よりも高い状態が続いている。

小規模な噴火が発生する可能性があることから、湯釜火口から概ね 1 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石³⁾に警戒が必要である。噴火時には、風下側で火山灰や小さな噴石³⁾が風に流されて降るおそれがあるため注意が必要である。

また、ところどころで火山ガスの噴出が見られ、周辺のくぼ地や谷地形などでは滞留した火山ガスが高濃度になることがありますので、注意が必要である。

あさまやま

浅間山〔火口周辺警報（噴火警戒レベル 2、火口周辺規制）〕

山頂火口からは、白色の噴煙が火口縁上概ね 300m 以下で経過している。

山頂火口で、夜間に高感度カメラで確認できる程度の微弱な火映⁴⁾が 1 日、7 日及び 11 日に観測された。

10 日及び 23 日に実施した現地調査では、火山ガス（二酸化硫黄）の放出量⁵⁾は 1 日あたり 200～500 トン（7 月 6 日：300 トン）とやや多い状態であった。

山頂火口直下のごく浅い所を震源とする体に感じない火山性地震は多い状態となっており、火山活動はやや活発な状態で経過している。

今後も火口周辺に影響を及ぼす小規模な噴火が発生する可能性があるため、山頂火口から概ね 2 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石³⁾に警戒が必要である。また、風下側では降灰及び風の影響を受ける小さな噴石³⁾に注意が必要である。

にいがたやけやま

新潟焼山〔噴火予報（噴火警戒レベル 1、活火

山であることに留意）〕

10 日に新潟県消防防災航空隊の協力により実施した上空からの観測では、山頂付近に新たな明瞭な降灰の跡は認められなかった。7 月 19 日に東斜面で確認された、噴気孔から流れ出たと考えられる泥水の流下は、今回の観測では認められなかった。

2015 年夏頃から山頂部東側斜面の噴煙がやや高く上がる傾向が認められ、12 月下旬からは噴煙量も多くなっている。ごく小規模な噴火によると考えられる火山灰が 5 月や 7 月に確認されている。GNSS⁶⁾の観測では、2016 年 1 月頃から新潟焼山を南北に挟む基線で伸びがみられている。

5 月 1 日に振幅の小さな火山性地震が増加した後、火山性地震は次第に減少しているが、2015 年以降の地震回数は、2014 年以前と比べてやや多い状態が続いている。

今後も、想定火口内（山頂から半径 1 km 以内）に影響を及ぼすような噴火が発生するおそれがあるため、火山活動の推移に注意が必要である。

みだかはら

弥陀ヶ原〔噴火予報（活火山であることに留意）〕

弥陀ヶ原近傍の地震は少ない状態で経過している。

以前から熱活動が活発である立山地獄谷では、2012 年 6 月以降の観測で噴気の拡大・活発化や温度の上昇傾向が確認されているので、今後の火山活動の推移に注意が必要である。また、この付近では火山ガスに注意が必要である。

おんたけさん

御嶽山〔火口周辺警報（噴火警戒レベル 2、火口周辺規制）〕

遠望カメラによる観測では、白色の噴煙が火口縁上概ね 300m 以下の高さで経過している。

火山性地震は少ない状態で経過しているが、2014 年 8 月以前の状況には戻っていない。今期間、低周波地震は観測されなかった（7 月：3 回）。火山性微動も観測されていない。

2014 年 10 月以降噴火の発生はなく、火山活動は緩やかな低下傾向が続いている。火口列からの噴煙活動や、地震活動が続いていることから、今後も小規模な噴火が発生する可能性がある。

火口から概ね 1 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石³⁾に警戒してください。風下側では降灰及び風の影響を受ける小さな噴石³⁾に注意が必要である。

はこねやま

箱根山〔噴火予報（噴火警戒レベル 1、活火山であることに留意）〕

大涌谷に設置している火口カメラによる観測

では、大涌谷の火口や噴気孔及び温泉供給施設から引き続き噴気が勢いよく噴出しているのを確認している。大涌谷周辺での噴気の高さは概ね 500m 以下で経過している。

火山性地震の発生は少なく、地震活動は低調に経過している。また、地殻変動観測では、特段の変化は見られていない。

一方、大涌谷周辺の想定火口域では、噴気活動が活発なところがある。大涌谷周辺の想定火口域では、噴気や火山ガスに引き続き注意が必要である。

伊豆大島【噴火予報（噴火警戒レベル 1、活火山であることに留意）】

火山性地震は少ない状態で経過している。震源は三原山周辺の浅いところと西方沖に分布している。

今期間、天候の影響により現地調査は実施していないが、これまでの現地調査結果によると、三原山山頂火口内にある中央火口の最高温度及び地表面温度分布²⁾は、1999 年以降ほぼ同じ状況で経過している。

地殻変動観測では、短期的な膨張や収縮を繰り返しながら、長期的には地下深部へのマグマ供給によると考えられる島全体の膨張傾向が続いている。その他の観測データには特段の変化はなく、噴火の兆候は認められない。

三宅島【噴火予報（噴火警戒レベル 1、活火山であることに留意）】

19 日に実施した現地観測では、火山ガス（二酸化硫黄）の放出量⁵⁾は数十トン程度以下であった（前回 7 月 4 日：約 60 トン）。

5 日に実施した現地調査では、主火口内及びその周辺で引き続き高温領域²⁾が認められ、前回の観測（7 月 11 日）と比べて、火口内の地形及び高温領域の分布に特段の変化は認められなかった。

山頂浅部を震源とする地震は概ね少ない状態で経過している。

主火口における噴煙活動及び火山ガスの放出が継続していることから、火口内では噴出現象が突発的に発生する可能性があるため、山頂火口内及び主火口から 500m 以内では火山灰噴出に警戒が必要である。また、火山ガスの放出が継続していることから、風下にあたる地域では火山ガスに注意が必要である。

西之島【火口周辺警報（火口周辺危険）】←17 日に火口周辺警報（入山危険）から火口周辺警報（火口周辺危険）に引き下げ及び火山現象に関する海上警報を解除

海上保安庁が 18 日に実施した観測では、火口からの噴気や火山ガスの放出は確認されなかった。

2013 年 11 月以降続いていた噴石等を放出する噴火や溶岩の流出は、2015 年 11 月下旬以降はいずれも確認されていない。2015 年 12 月以降は、地表面温度が低下した状態が続いている。2016 年 5 月頃から地殻変動観測で火口周辺の沈降と考えられる変動がみられており、6 月には火山ガス（二酸化硫黄）の放出量⁵⁾の低下も確認されている。

このように、西之島では、火山活動に明らかな低下が認められ、島内の広い範囲で警戒が必要な噴火が発生する可能性は低下したと考えられる。このため、17 日 15 時 00 分に火口周辺警

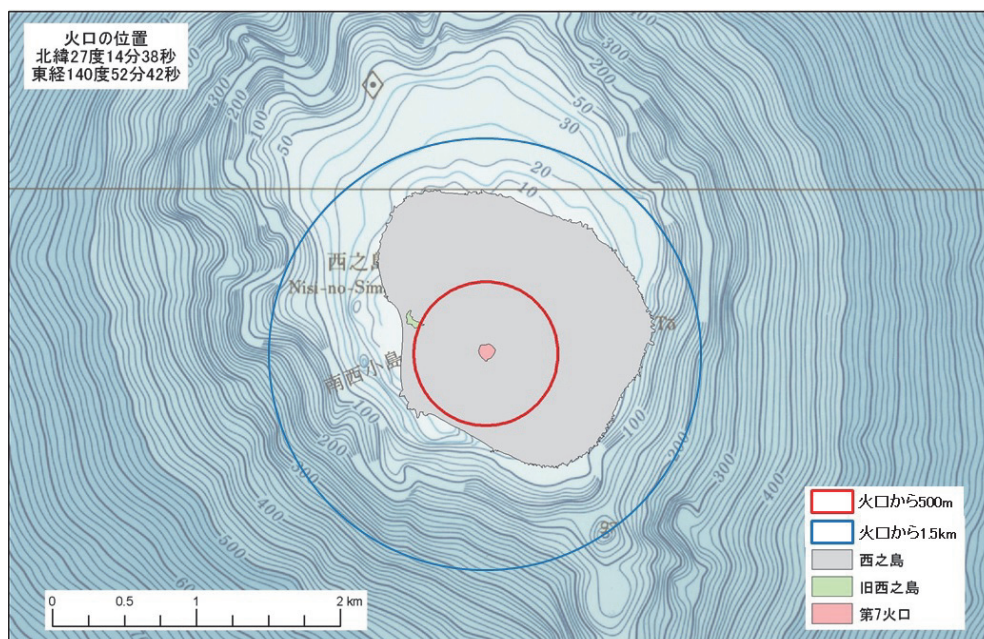


図 西之島 警戒が必要な範囲（第 7 火口から概ね 500m 以内の範囲）

報（入山危険）を火口周辺警報（火口周辺危険）に引き下げ、警戒が必要な範囲を火口から概ね 1.5km から概ね 500m に縮小した。あわせて、噴火による影響が海上まで及ぶおそれなくなったことから、火山現象に関する海上警報を解除した。

一方、火口付近には高温領域が引き続き確認されており、火道域に海水が浸入した際には小規模な噴火が発生する可能性があることから、火口から概ね 500m の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石³⁾に警戒が必要である。また、これまでの噴火で流れ出た溶岩は、表面が冷え固まっていますが、表面に生じた割れ目の一部が高温になっているほか、地形的に崩れやすくなっている可能性が考えられるため、火口から概ね 500m を超える範囲でも注意が必要である。

硫黄島【火口周辺警報（火口周辺危険）及び火山現象に関する海上警報】

火山性地震はやや少ない状態で経過している。GNSS⁶⁾ 連続観測によると、地殻変動は隆起及び停滞を繰り返している。

硫黄島の島内は全体に地温が高く、多くの噴気地帯や噴気孔があり、過去には各所で小規模な噴火が発生している。火山活動はやや活発な状態で推移しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火が発生すると予想されるので、従来から小規模な噴火が発生した地点（ミリオンダラーホール（旧噴火口）等）及びその周辺では噴火に警戒が必要である。

福德岡ノ場【噴火警報（周辺海域警戒）及び火山現象に関する海上警報】

海上保安庁海洋情報部、第三管区海上保安本部、海上自衛隊及び気象庁によるこれまでの観測によると、福德岡ノ場付近の海面には長期にわたり火山活動によるとみられる変色水等が確認されている。

今後も小規模な海底噴火が発生すると予想されるので、周辺海域では噴火に警戒が必要である。

なお、以下に挙げる火山では、火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められない。

なすだけ
那須岳【噴火予報（噴火警戒レベル 1、活火山であることに留意）】

にっこうしらねさん
日光白根山【噴火予報（活火山であることに留意）】

やけど
焼岳【噴火予報（噴火警戒レベル 1、活火山であることに留意）】

のりくらだけ
乗鞍岳【噴火予報（活火山であることに留意）】

はくさん
白山【噴火予報（噴火警戒レベル 1、活火山であることに留意）】

ふじさん
富士山【噴火予報（噴火警戒レベル 1、活火山であることに留意）】

いずとうぶかざんぐん
伊豆東部火山群【噴火予報（噴火警戒レベル 1、活火山であることに留意）】

にいじま
新島【噴火予報（活火山であることに留意）】

こうづしま
神津島【噴火予報（活火山であることに留意）】

はちじょうじま
八丈島【噴火予報（活火山であることに留意）】

あおがしま
青ヶ島【噴火予報（活火山であることに留意）】

【九州地方及び南西諸島】

九重山【噴火予報（噴火警戒レベル 1、活火山であることに留意）】

火山活動に特段の変化はなく、噴火の兆候は認められないが、GNSS⁶⁾ 連続観測によると、一部の基線で伸びの傾向が認められるので、今後の火山活動の推移に注意が必要である。

阿蘇山【火口周辺警報（噴火警戒レベル 2、火口周辺規制）】

中岳第一火口では、5 月 1 日に発生したごく小規模な噴火後、噴火は観測されていない。

8 月に実施した現地調査では、中岳第一火口内に灰緑色から灰白色の湯だまりを確認した。また前月に引き続き、ごく小規模な土砂噴出を確認した。湯だまりの量は中岳第一火口底の 7 割であった。2 日、10 日、25 日、31 日に実施した現地調査では、火山ガス（二酸化硫黄）の放出量⁵⁾ は、1 日あたり 1,500～1,900 トン（7 月：1,200 トン）と多い状態であった。

火山性微動の振幅は、やや大きな状態で経過した。

GNSS⁶⁾ 連続観測では、深部にマグマだまりがあると考えられている草千里を挟む古坊中一長陽（国）の基線で 2015 年 8 月頃からわずかな伸びの傾向がみられていたが、2015 年 11 月頃から停滞している。

中岳第一火口では、火山性微動の振幅がやや大きく、火山ガス（二酸化硫黄）の放出量が多い状態であり、今後も火口周辺に影響を及ぼす噴火が発生する可能性がある。

火口から概ね 1 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石³⁾及び火砕流に警戒が必要である。風下側では降灰、風の影響を受ける小さな噴石³⁾及び火山ガスに注意が必要である。

雲仙岳【噴火予報（噴火警戒レベル 1、活火山であることに留意）】

火山活動は静穏に経過しているが、長期的には 2010 年頃から火山性地震の活動がやや活発となっているので、今後の火山活動の推移に注意が必要である。

きりしまやま しんもろだけ **霧島山（新燃岳）[火口周辺警報（噴火警戒レベル 2、火口周辺規制）]**

1 日に新湯温泉付近及び韓国岳山頂から現地調査を実施した。新湯温泉付近からの観測では、2008 年 8 月の噴火で形成された西側斜面の割れ目付近で引き続き弱い噴気が認められた。また、割れ目の下方でもごく弱い噴気が認められた。赤外熱映像装置²⁾による観測では、噴気が上がっていた周辺で、弱い熱異常域となっていることを確認した。

韓国岳山頂からの観測では、新燃岳火口内に留まる程度の噴煙を確認した。2008 年 8 月の噴火で形成された西側斜面の割れ目付近で引き続き弱い噴気が認められた。赤外熱映像装置による観測では、火口内及び西側斜面の割れ目付近で温度の高い部分が認められたが、熱異常域の分布に特段の変化は認められなかった。

新燃岳付近を震源とする火山性地震が時々発生した。

傾斜計⁷⁾では、火山活動によると考えられる特段の変化は認められない。

GNSS⁶⁾連続観測によると、新燃岳の北西数 km の地下深くにあると考えられるマグマだまりの膨張を示す地殻変動は、2015 年 1 月頃から停滞している。また、新燃岳周辺の一部の基線で、2015 年 5 月頃からわずかに伸びの傾向が認められていたが、2015 年 10 月頃から停滞している。

新燃岳では火口周辺に影響を及ぼす小規模な噴火が発生する可能性があるため、新燃岳火口から概ね 1 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石³⁾に警戒が必要である。

風下側では火山灰だけでなく小さな噴石³⁾（火山れき⁸⁾）が風に流されて降るおそれがあるため注意が必要である。

降雨時には、泥石流や土石流に注意が必要である。

きりしまやま **霧島山（えびの高原（硫黄山）周辺）[噴火予報（活火山であることに留意）]**

遠望観測では硫黄山で時々噴気が観測されており、12 日に最高で火口の稜線上 30m まで上がった。

1 日、25 日及び 29 日に実施した現地調査では、硫黄山火口内及び火口周辺で引き続き噴気を確認した。赤外熱映像装置²⁾による観測では、熱異常域は前回（7 月 27 日）に比べわずかに広がっていた。硫黄山の火口周辺の熱異常域は引

き続き拡大傾向にあるが、温度や噴気の量に大きな変化は認められない。

火山性地震は時々発生し、月回数は 32 回（7 月：43 回）と少ない状況であった。震源は、主に硫黄山付近の海拔下 0～2 km に分布した。火山性微動は 2 月 11 日以降、観測されていない。

傾斜計⁷⁾では、火山活動によると考えられる特段の変化は認められない。

GNSS⁶⁾連続観測によると、えびの高原（硫黄山）周辺の一部の基線では、2015 年 5 月頃からわずかに伸びの傾向が認められていたが、2015 年 10 月頃から停滞している。

えびの高原（硫黄山）周辺では、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められないが、熱異常域の拡大が続いており、今後の火山活動の推移に注意が必要である。

火口周辺では火山ガスに注意が必要である。活火山であることから、規模の小さな噴出現象が突発的に発生する可能性があるため、注意が必要である。

さくらじま **桜島[火口周辺警報（噴火警戒レベル 3、入山規制）]**

南岳山頂火口では、ごく小規模な噴火を時々観測した。昭和火口では、噴火は観測されなかった。

25 日に実施した現地調査では、昭和火口の形状は前回（2016 年 2 月 18 日）の観測と比較して、大きな変化は認められなかった。赤外熱映像装置²⁾による観測では、昭和火口近傍及び南岳南東側山腹では、これまでと同様に熱異常域が観測されたが、特段の変化は認められなかった。

火山性地震の月回数は 154 回と少ないながらも、前月（7 月：62 回）よりやや増加した。火山性微動の継続時間は、月合計 22 分で、前月（7 月：33 分）と同様に少ない状態であった。

5 日、22 日に実施した現地調査では、火山ガス（二酸化硫黄）の放出量⁵⁾は 1 日あたり 40～200 トン（7 月：30～60 トン）と少ない状態であった。

傾斜計⁷⁾では山体の膨張を示す変化は認められない。一方、桜島島内の一部の伸縮計⁹⁾では、7 月頃からわずかな伸張がみられている。

GNSS⁶⁾連続観測では、始良カルデラ（鹿児島湾奥部）の膨張を示す伸びの傾向が引き続きみられる。島内では、2015 年 8 月の急激な山体膨張の変動以降、山体の収縮傾向がみられていたが、2016 年 1 月頃から停滞している。

桜島では、地殻変動観測で始良カルデラの膨張が続いていることから、火山活動の活発化の可能性もあり、今後の推移に注意が必要である。

昭和火口及び南岳山頂火口から概ね 2 km の範

囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石³⁾及び火砕流に警戒が必要である。

風下側では火山灰だけでなく小さな噴石³⁾（火山れき⁸⁾）が遠方まで風に流されて降るため注意が必要である。爆発的噴火に伴う大きな空振によって窓ガラスが割れるなどのおそれがあるため注意が必要である。また、降雨時には土石流に注意が必要である。

さつまいおうじま **薩摩硫黄島【噴火予報（噴火警戒レベル 1、活火山であることに留意）】**

火山活動に特段の変化はないが、硫黄岳山頂火口では噴煙活動が続いているため、火山灰等が噴出する可能性がある。また、火口付近では火山ガスに注意が必要である。

くちのえらぶじま **口永良部島【火口周辺警報（噴火警戒レベル 3、入山規制）】**

口永良部島では、2015 年 6 月 19 日のごく小規模な噴火後、噴火は観測されていない。

遠望カメラによる観測では、噴煙が最高で火口縁上 700m まで上がった。

31 日に実施した現地調査では、これまでの観測と同様に新岳火口および新岳火口西側割れ目付近から白色の噴煙が上がっており、火口周辺の地形や噴気等の状況に変化はみられなかった。

また、赤外熱映像装置²⁾による観測では、2015 年 3 月頃から 5 月 29 日の噴火前に温度上昇が認められていた新岳火口西側割れ目付近の熱異常域の温度は、引き続き低下した状態で経過した。

東京大学大学院理学系研究科、京都大学防災研究所、屋久島町及び気象庁が実施した現地調査では、火山ガス（二酸化硫黄）の放出量⁵⁾は 1 日あたり 100～200 トン（7 月：200～300 トン）とやや少ない状況であったが、2014 年 8 月の噴火前よりもやや多い状態で経過した。

火山性地震は少ない状態で経過した。火山性微動は 2015 年 7 月以降、観測されていない。

GNSS²⁾連続観測では、火口を挟む山麓の基線長は 2016 年 1 月頃から縮みの傾向が認められていたが、7 月 4 日以降は観測点が障害となったため不明である。その他の山麓の基線長では、火山活動によると考えられる変化は認められなかった。

2015 年 5 月 29 日と同程度の噴火が発生する可能性は低くなっているが、火山ガス（二酸化硫黄）の放出量は、2014 年 8 月の噴火前よりもやや多い状態で経過していることから、引き続き噴火の可能性はある。

新岳火口から概ね 2 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石³⁾及び火砕

流に警戒が必要である。向江浜地区から新岳の南西にかけての火口から海岸までの範囲では、火砕流に警戒が必要である。

風下側では、火山灰だけでなく小さな噴石³⁾が風に流されて降るおそれがあるため注意が必要である。降雨時には土石流の可能性があるので注意が必要である。

すわのせじま **諏訪之瀬島【火口周辺警報（噴火警戒レベル 2、火口周辺規制）】**

おたけ
御岳火口では、爆発的噴火が 26 回発生するなど、活発な火山活動が継続した。

今後も火口周辺に影響を及ぼす程度の噴火が発生すると予想されるので、火口から概ね 1 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石³⁾に警戒が必要である。風下側では火山灰だけでなく小さな噴石³⁾が風に流されて降るおそれがあるため注意が必要である。

なお、以下に挙げる火山では、火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められない。

つるみだけ がらんだけ **鶴見岳・伽藍岳【噴火予報（噴火警戒レベル 1、活火山であることに留意）】** きりしまやま おはち **霧島山（御鉢）【噴火予報（噴火警戒レベル 1、活火山であることに留意）】**

- 1) 火山体の南側で全磁力を観測した場合、全磁力値が減少すると火山体内部で温度上昇が、全磁力値が増加すると火山体内部で温度低下が生じていると推定される。
- 2) 赤外熱映像装置による。赤外熱映像装置は物体が放射する赤外線を感じて温度分布を測定する測器である。熱源から離れた場所から測定することができる利点があるが、測定距離や大気等の影響で実際の熱源の温度よりも低く測定される場合がある。
- 3) 噴石については、大きさによる風の影響の程度の違いによって飛散範囲が大きく異なる。本文中「大きな噴石」とは、「風の影響を受けず弾道を描いて飛散する大きな噴石」のことであり、「小さな噴石」とは、それより小さく「風に流されて降る小さな噴石」のことである。
- 4) 赤熱した溶岩や高温の火山ガス等が、噴煙や雲に映って明るく見える現象。
- 5) 火口から放出される火山ガスには、マグマに溶けていた水蒸気や二酸化硫黄、硫化水素など様々な成分が含まれており、これらのうち、二酸化硫黄はマグマが浅部へ上昇するとその放出量が増加する。気象庁では、二酸化硫黄の放出量を観測し、火山活動の評価に活用している。
- 6) GNSS (Global Navigation Satellite Systems) とは、GPS をはじめとする衛星測位システム全般を示す呼称である。
- 7) 火山活動による山体の傾きを精密に観測する機器。火山体直下へのマグマの貫入等により変化が観測されることがある。
- 8) 霧島山・桜島では「火山れき」の用語が地元で定着していると考えられることから、付加表現している。
- 9) 火山活動による地殻の伸び縮みを観測する機器。マグマ溜まりや火道内の圧力増加によって生じる火口周辺の変化が観測されることがある。

資料 1 全国の火山現象に関する特別警報・警報・予報の発表状況のまとめ（平成 28 年 8 月 31 日現在）**（1）主な活火山**

噴火警報、火口周辺警報及び噴火予報の発表履歴欄には、平成 19 年 12 月 1 日の警報及び予報の発表と噴火警戒レベルの運用開始からの経過を示す。この表では、主な活火山として、警報を発表している、または常時観測を行っている火山を示している。また、ここで示すレベルは噴火警戒レベルである。

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
北海道地方	アトサヌプリ	噴火予報（レベル 1、活火山であることに留意）	2007年12月1日 噴火予報（平常） 2016年3月23日 噴火予報（レベル 1、活火山であることに留意）
	雌阿寒岳	噴火予報（レベル 1、活火山であることに留意）	2007年12月1日 噴火予報（平常） 2008年9月29日 火口周辺警報（火口周辺危険） 2008年10月17日 噴火予報（平常） 2008年11月17日 火口周辺警報（火口周辺危険） 2008年12月16日 火口周辺警報（レベル 2、火口周辺規制） 2009年4月10日 噴火予報（レベル 1、平常） 2015年7月28日 火口周辺警報（レベル 2、火口周辺規制） 2015年11月13日 噴火予報（レベル 1、活火山であることに留意）
	大雪山	噴火予報（活火山であることに留意）	2007年12月1日 噴火予報（平常）
	十勝岳	噴火予報（レベル 1、活火山であることに留意）	2007年12月1日 噴火予報（平常） 2008年12月16日 噴火予報（レベル 1、平常） 2014年12月16日 火口周辺警報（レベル 2、火口周辺規制） 2015年2月24日 噴火予報（レベル 1、平常）
	樽前山	噴火予報（レベル 1、活火山であることに留意）	2007年12月1日 噴火予報（レベル 1、平常）
	倶多楽	噴火予報（レベル 1、活火山であることに留意）	2007年12月1日 噴火予報（平常） 2015年10月1日 噴火予報（レベル 1、活火山であることに留意）
	有珠山	噴火予報（レベル 1、活火山であることに留意）	2007年12月1日 噴火予報（平常） 2008年6月9日 噴火予報（レベル 1、平常）
	北海道駒ヶ岳	噴火予報（レベル 1、活火山であることに留意）	2007年12月1日 噴火予報（レベル 1、平常）
東北地方	恵山	噴火予報（レベル 1、活火山であることに留意）	2007年12月1日 噴火予報（平常） 2016年3月23日 噴火予報（レベル 1、活火山であることに留意）
	岩木山	噴火予報（レベル 1、活火山であることに留意）	2007年12月1日 噴火予報（平常） 2016年7月26日 噴火予報（レベル 1、活火山であることに留意）
	秋田焼山	噴火予報（レベル 1、活火山であることに留意）	2007年12月1日 噴火予報（平常） 2013年7月25日 噴火予報（レベル 1、平常）
	岩手山	噴火予報（レベル 1、活火山であることに留意）	2007年12月1日 噴火予報（レベル 1、平常）
	秋田駒ヶ岳	噴火予報（レベル 1、活火山であることに留意）	2007年12月1日 噴火予報（平常） 2009年10月27日 噴火予報（レベル 1、平常）
	鳥海山	噴火予報（活火山であることに留意）	2007年12月1日 噴火予報（平常）
	栗駒山	噴火予報（活火山であることに留意）	2007年12月1日 噴火予報（平常）
	蔵王山	噴火予報（レベル 1、活火山であることに留意）	2007年12月1日 噴火予報（平常） 2015年4月13日 火口周辺警報（火口周辺危険） 2015年6月16日 噴火予報（活火山であることに留意） 2016年7月26日 噴火予報（レベル 1、活火山であることに留意）
	吾妻山	火口周辺警報（レベル 2、火口周辺規制）	2007年12月1日 噴火予報（レベル 1、平常） 2014年12月12日 火口周辺警報（レベル 2、火口周辺規制）
	安達太良山	噴火予報（レベル 1、活火山であることに留意）	2007年12月1日 噴火予報（平常） 2009年3月31日 噴火予報（レベル 1、平常）
関東・中部地方	磐梯山	噴火予報（レベル 1、活火山であることに留意）	2007年12月1日 噴火予報（平常） 2009年3月31日 噴火予報（レベル 1、平常）
	那須岳	噴火予報（レベル 1、活火山であることに留意）	2007年12月1日 噴火予報（平常） 2009年3月31日 噴火予報（レベル 1、平常）
	日光白根山	噴火予報（活火山であることに留意）	2007年12月1日 噴火予報（平常）
	草津白根山	火口周辺警報（レベル 2、火口周辺規制）	2007年12月1日 噴火予報（レベル 1、平常） 2009年4月10日 噴火予報（レベル 1、平常）切替 2014年6月3日 火口周辺警報（レベル 2、火口周辺規制）

	火山名	特別警報、警報及び 予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
関東・中部地方	浅間山	火口周辺警報 (レベル 2、火口周辺規制)	2007年12月1日 噴火予報 (レベル 1、平常) 2008年8月8日 火口周辺警報 (レベル 2、火口周辺規制) 2009年2月1日 火口周辺警報 (レベル 3、入山規制) 2009年2月3日 火口周辺警報 (レベル 3、入山規制) 切替 2009年4月7日 火口周辺警報 (レベル 2、火口周辺規制) 2010年4月15日 噴火予報 (レベル 1、平常) 2015年6月11日 火口周辺警報 (レベル 2、火口周辺規制)
	新潟焼山	噴火予報 (レベル 1、活火山であることに留意)	2007年12月1日 噴火予報 (平常) 2011年3月31日 噴火予報 (レベル 1、平常)
	焼岳	噴火予報 (レベル 1、活火山であることに留意)	2007年12月1日 噴火予報 (平常) 2011年3月31日 噴火予報 (レベル 1、平常)
	乗鞍岳	噴火予報 (活火山であることに留意)	2007年12月1日 噴火予報 (平常)
	御嶽山	火口周辺警報 (レベル 2、火口周辺規制)	2007年12月1日 噴火予報 (平常) 2008年3月31日 噴火予報 (レベル 1、平常) 2014年9月27日 火口周辺警報 (レベル 3、入山規制) 2014年9月28日 火口周辺警報 (レベル 3、入山規制) 切替 2015年1月19日 火口周辺警報 (レベル 3、入山規制) 切替 2015年3月31日 火口周辺警報 (レベル 3、入山規制) 切替 2015年6月26日 火口周辺警報 (レベル 2、火口周辺規制)
	白山	噴火予報 (レベル 1、活火山であることに留意)	2007年12月1日 噴火予報 (平常) 2015年9月2日 噴火予報 (レベル 1、活火山であることに留意)
	富士山	噴火予報 (レベル 1、活火山であることに留意)	2007年12月1日 噴火予報 (レベル 1、平常)
	箱根山	噴火予報 (レベル 1、活火山であることに留意)	2007年12月1日 噴火予報 (平常) 2009年3月31日 噴火予報 (レベル 1、平常) 2015年5月6日 火口周辺警報 (レベル 2、火口周辺規制) 2015年6月30日 火口周辺警報 (レベル 3、入山規制) 2015年9月11日 火口周辺警報 (レベル 2、火口周辺規制) 2015年11月20日 噴火予報 (レベル 1、活火山であることに留意)
伊豆・小笠原諸島	伊豆東部火山群	噴火予報 (レベル 1、活火山であることに留意)	2007年12月1日 噴火予報 (平常) 2011年3月31日 噴火予報 (レベル 1、平常)
	伊豆大島	噴火予報 (レベル 1、活火山であることに留意)	2007年12月1日 噴火予報 (レベル 1、平常)
	新島	噴火予報 (活火山であることに留意)	2007年12月1日 噴火予報 (平常)
	神津島	噴火予報 (活火山であることに留意)	2007年12月1日 噴火予報 (平常)
	三宅島	噴火予報 (レベル 1、活火山であることに留意)	2007年12月1日 火口周辺警報 (火口周辺危険) 2008年3月31日 火口周辺警報 (レベル 2、火口周辺規制) 2015年6月5日 噴火予報 (レベル 1、活火山であることに留意)
	八丈島	噴火予報 (活火山であることに留意)	2007年12月1日 噴火予報 (平常)
	青ヶ島	噴火予報 (活火山であることに留意)	2007年12月1日 噴火予報 (平常)
	西之島	火口周辺警報 (火口周辺危険)	2007年12月1日 噴火予報 (平常) 2013年11月20日 火口周辺警報 (火口周辺危険) 2014年6月3日 火口周辺警報 (入山危険) 2014年6月11日 火口周辺警報 (入山危険) 切替 2015年2月24日 火口周辺警報 (入山危険) 切替 2016年2月17日 火口周辺警報 (入山危険) 切替 2016年8月17日 火口周辺警報 (火口周辺危険)
	硫黄島	火口周辺警報 (火口周辺危険)	2007年12月1日 火口周辺警報 (火口周辺危険)
	福徳岡ノ場	噴火警報 (周辺海域警戒)	2007年12月1日 噴火警報 (周辺海域警戒)
九州地方・南西諸島	鶴見岳・伽藍岳	噴火予報 (レベル 1、活火山であることに留意)	2007年12月1日 噴火予報 (平常) 2016年7月26日 噴火予報 (レベル 1、活火山であることに留意)
	九重山	噴火予報 (レベル 1、活火山であることに留意)	2007年12月1日 噴火予報 (レベル 1、平常)

	火山名	特別警報、警報及び 予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
九州地方・ 南西諸島	阿蘇山	火口周辺警報 (レベル 2、火口周辺規制)	2007年12月 1 日 噴火予報 (レベル 1、平常) 2011年 5 月16日 火口周辺警報 (レベル 2、火口周辺規制) 2011年 6 月20日 噴火予報 (レベル 1、平常) 2013年 9 月25日 火口周辺警報 (レベル 2、火口周辺規制) 2013年10月11日 噴火予報 (レベル 1、平常) 2013年12月27日 火口周辺警報 (レベル 2、火口周辺規制) 2014年 3 月12日 噴火予報 (レベル 1、平常) 2014年 8 月30日 火口周辺警報 (レベル 2、火口周辺規制) 2015年 9 月14日 火口周辺警報 (レベル 3、入山規制) 2015年11月24日 火口周辺警報 (レベル 2、火口周辺規制)
	雲仙岳	噴火予報 (レベル 1、活火山である ことに留意)	2007年12月 1 日 噴火予報 (レベル 1、平常)
	霧島山 (新燃岳)	火口周辺警報 (レベル 2、火口周辺規制)	2007年12月 1 日 噴火予報 (レベル 1、平常) 2008年 8 月22日 火口周辺警報 (レベル 2、火口周辺規制) 2008年10月29日 噴火予報 (レベル 1、平常) 2010年 3 月30日 火口周辺警報 (レベル 2、火口周辺規制) 2010年 4 月16日 噴火予報 (レベル 1、平常) 2010年 5 月 6 日 火口周辺警報 (レベル 2、火口周辺規制) 2011年 1 月26日 火口周辺警報 (レベル 3、入山規制) 2011年 1 月31日 火口周辺警報 (レベル 3、入山規制) 切替 2011年 2 月 1 日 火口周辺警報 (レベル 3、入山規制) 切替 2011年 3 月22日 火口周辺警報 (レベル 3、入山規制) 切替 2012年 6 月26日 火口周辺警報 (レベル 3、入山規制) 切替 2013年10月22日 火口周辺警報 (レベル 2、火口周辺規制)
	霧島山 (御 鉢)	噴火予報 (レベル 1、活火山である ことに留意)	2007年12月 1 日 噴火予報 (レベル 1、平常)
	霧島山 (えび の高原 (硫黄 山) 周辺)	噴火予報 (活火山であることに留意)	2007年12月 1 日 噴火予報 (平常) 2014年10月24日 火口周辺警報 (火口周辺危険) 2015年 5 月 1 日 噴火予報 (平常) 2016年 2 月28日 火口周辺警報 (火口周辺危険) 2016年 3 月29日 噴火予報 (活火山であることに留意)
	桜島	火口周辺警報 (レベル 3、入山規制)	2007年12月 1 日 火口周辺警報 (レベル 2、火口周辺規制) 2008年 2 月 3 日 火口周辺警報 (レベル 3、入山規制) 2008年 2 月20日 火口周辺警報 (レベル 2、火口周辺規制) 2008年 4 月 8 日 火口周辺警報 (レベル 3、入山規制) 2008年 7 月14日 火口周辺警報 (レベル 2、火口周辺規制) 2008年 7 月28日 火口周辺警報 (レベル 3、入山規制) 2008年 8 月28日 火口周辺警報 (レベル 2、火口周辺規制) 2009年 2 月 2 日 火口周辺警報 (レベル 3、入山規制) 2009年 2 月19日 火口周辺警報 (レベル 2、火口周辺規制) 2009年 3 月 2 日 火口周辺警報 (レベル 3、入山規制) 2009年 3 月10日 火口周辺警報 (レベル 3、入山規制) 切替 2009年 4 月24日 火口周辺警報 (レベル 2、火口周辺規制) 2009年 7 月19日 火口周辺警報 (レベル 3、入山規制) 2010年 9 月30日 火口周辺警報 (レベル 2、火口周辺規制) 2010年10月13日 火口周辺警報 (レベル 3、入山規制) 2012年 3 月12日 火口周辺警報 (レベル 3、入山規制) 切替 2012年 3 月21日 火口周辺警報 (レベル 3、入山規制) 切替 2015年 8 月15日 噴火警報 (レベル 4、避難準備) 2015年 9 月 1 日 火口周辺警報 (レベル 3、入山規制) 2015年11月25日 火口周辺警報 (レベル 2、火口周辺規制) 2016年 2 月 5 日 火口周辺警報 (レベル 3、入山規制)

	火山名	特別警報、警報及び 予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
九州地方・南西諸島	薩摩硫黄島	噴火予報（レベル 1、活火山であることに留意）	2007年12月 1 日 火口周辺警報（レベル 2、火口周辺規制） 2012年11月29日 噴火予報（レベル 1、平常） 2013年 6 月 4 日 火口周辺警報（レベル 2、火口周辺規制） 2013年 7 月10日 噴火予報（レベル 1、平常）
	口永良部島	火口周辺警報（レベル 3、入山規制）	2007年12月 1 日 火口周辺警報（レベル 2、火口周辺規制） 2008年 1 月25日 噴火予報（レベル 1、平常） 2008年 9 月 4 日 火口周辺警報（レベル 2、火口周辺規制） 2008年10月27日 火口周辺警報（レベル 3、入山規制） 2009年 3 月18日 火口周辺警報（レベル 2、火口周辺規制） 2009年 8 月 4 日 噴火予報（レベル 1、平常） 2009年 9 月27日 火口周辺警報（レベル 2、火口周辺規制） 2009年10月30日 噴火予報（レベル 1、平常） 2011年12月15日 火口周辺警報（レベル 2、火口周辺規制） 2012年 1 月20日 噴火予報（レベル 1、平常） 2014年 8 月 3 日 火口周辺警報（レベル 3、入山規制） 2014年 8 月 7 日 火口周辺警報（レベル 3、入山規制）切替 2015年 5 月29日 噴火警報（レベル 5、避難） 2015年10月21日 噴火警報（レベル 5、避難）切替 2016年 6 月14日 火口周辺警報（レベル 3、入山規制）
	諏訪之瀬島	火口周辺警報（レベル 2、火口周辺規制）	2007年12月 1 日 火口周辺警報（レベル 2、火口周辺規制）

（２）その他の活火山

以下の活火山では平成 19 年 12 月 1 日に噴火予報（平常）を発表した（但し、*印の活火山では、活火山として選定された平成 23 年 6 月 7 日に噴火予報（平常）を発表）。その後、いずれも火山活動に特段の変化はなく、予報事項に変更はない。

	火 山 名
北海道地方	知床硫黄山、羅臼岳、天頂山*、摩周、雄阿寒岳*、丸山、利尻山、恵庭岳、羊蹄山、ニセコ、渡島大島、茂世路岳、散布山、指臼岳、小田萌山、択捉焼山、択捉阿登佐岳、ベルタルベ山、ルルイ岳、爺爺岳、羅臼山、泊山
東北地方	恐山、八甲田山、十和田、八幡平、鳴子、肘折、沼沢、燧ヶ岳
関東・中部地方	高原山、赤城山、榛名山、横岳、妙高山、弥陀ヶ原、アカシダナ山
伊豆・小笠原諸島	利島、御蔵島、ベヨネース列岩、須美寿島、伊豆鳥島、嬬婦岩、海形海山、海徳海山、噴火浅根、北福德堆、南日吉海山、日光海山
中国・九州地方及び南西諸島	三瓶山、阿武火山群、由布岳、福江火山群、米丸・住吉池、若尊、池田・山川、開聞岳、口之島、中之島、硫黄島、西表島北東海底火山

注）平成 27 年 5 月 18 日から（平常）は（活火山であることに留意）に変更している。

●世界の主な地震

平成 28 年（2016 年）8 月に世界で発生したマグニチュード（M）6.0 以上または被害を伴った地震の震央分布を図 1 に示す。また、その震源要素等を表 1 に示す。

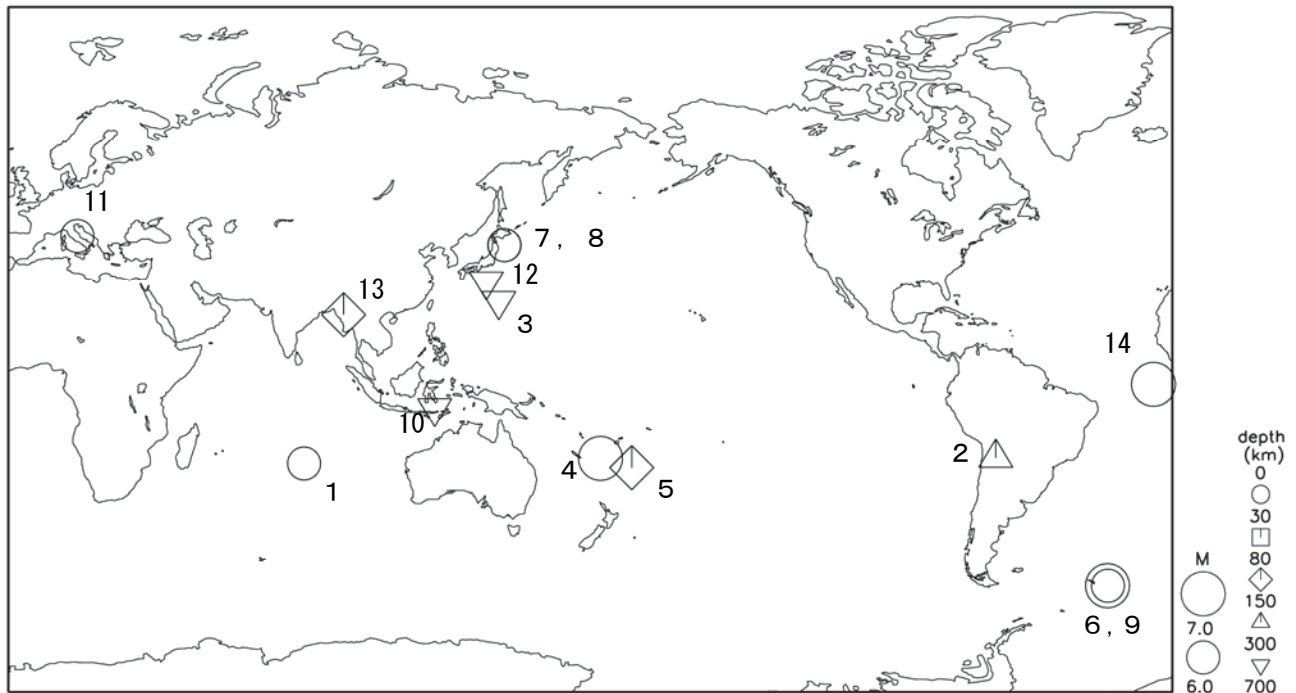


図 1 平成 28 年（2016 年）8 月に世界で発生した M6.0 以上または被害を伴った地震の震央分布

- * : 震源要素は米国地質調査所(USGS)ホームページの” Earthquake Archive Search & URL Builder” (<http://earthquake.usgs.gov/earthquakes/search/>) による (2016 年 9 月 1 日現在)。ただし、日本付近で発生した地震の震源要素は気象庁による。
- ** : 数字は、表 1 の番号に対応する。
- *** : マグニチュードは表 1 の mb (実体波マグニチュード)、Mj (気象庁マグニチュード)、Mw (モーメントマグニチュード) のいずれかを用いて表示している。

表 1 平成 28 年（2016 年）8 月に世界で発生した M6.0 以上または被害を伴った地震の震源要素等

番号	地震発生時刻	緯度	経度	深さ (km)	mb	Mj	Mw	震央地名	備考 (被害状況など)	北西	遠地
1	01日16時42分	S23° 57.7'	E082° 28.7'	10			6.1	インド洋南部			
2	04日23時15分	S22° 18.5'	W066° 1.6'	270			6.2	アルゼンチン フワイ州			
3	05日01時24分	N25° 07.5'	E141° 54.1'	534		6.4	(6.2)	硫黄島近海			
4	12日10時26分	S22° 28.7'	E173° 6.6'	16			(7.2)	ローヤリティー諸島南東方			○
5	12日12時29分	S25° 10.1'	W177° 20.6'	114			6.2	フィジー諸島南方沖			
6	19日16時32分	S55° 16.8'	W031° 52.4'	10			(7.5)	サウスジョージア島			○
7	20日18時01分	N40° 22.0'	E143° 46.7'	10*		6.4	(6.0)	三陸沖			
8	21日00時58分	N40° 22.0'	E143° 41.2'	10*		6.2	(5.9)	三陸沖			
9	21日12時45分	S55° 16.7'	W031° 45.3'	10			6.4	サウスジョージア島			
10	24日04時39分	S07° 16.8'	E122° 25.5'	532			6.0	フロレス海			
11	24日10時36分	N42° 43.1'	E013° 10.9'	5			6.2	イタリア中央部	死者292人以上*		
12	26日02時04分	N30° 34.7'	E138° 13.2'	498		6.1	(5.9)	鳥島近海			
13	26日19時34分	N20° 55.2'	E094° 34.7'	84			6.8	ミャンマー			
14	29日13時29分	S00° 2.8'	W017° 49.7'	10			(7.1)	アセンション島北方			○

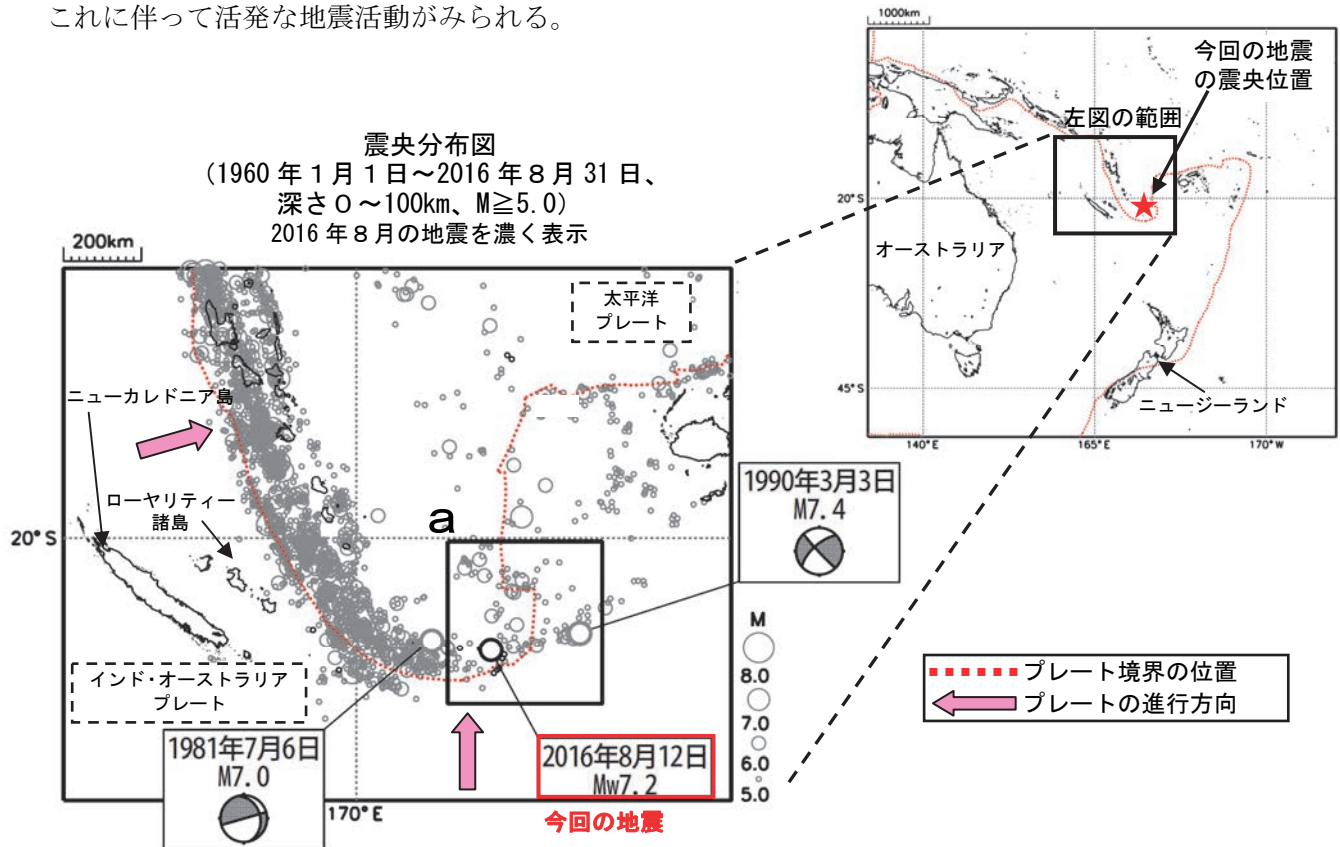
- ・ 震源要素は米国地質調査所(USGS)ホームページの” Earthquake Archive Search & URL Builder” (<http://earthquake.usgs.gov/earthquakes/search/>) による (2016 年 9 月 12 日現在)。ただし、日本付近で発生した地震の震源要素、Mj の欄に記載したマグニチュード、Mw の欄に括弧を付して記載したモーメントマグニチュードは、気象庁による。
- ・ 地震発生時刻は日本時間 [日本時間＝協定世界時＋9 時間] である。
- ・ 「北西」欄の○印は、気象庁が北西太平洋域に提供している北西太平洋津波情報 (NWPTA) (地震・火山月報 (防災編) 2005 年 5 月号参照) を発表したことを表す。
- ・ 「遠地」欄の○印は、気象庁が「遠地地震に関する情報」を発表したことを表す。
- ・ 深さに「*」を付したものは、気象庁による CMT 解のセントロイドの深さを表す。
- *11 イタリア中央部の地震の被害は OCHA (国連人道問題調整事務所) による (8/31 現在)。

8 月 12 日 ローヤリティー諸島南東方の地震

2016 年 8 月 12 日 10 時 26 分（日本時間、以下同じ）にローヤリティー諸島南東方の深さ 16km で Mw7.2 の地震が発生した。この地震の発震機構（気象庁による CMT 解）は、北北西－南南東方向に圧力軸を持つ横ずれ断層型であった。

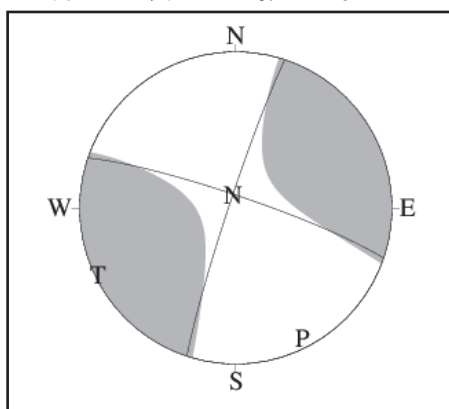
気象庁は、12 日 10 時 53 分に遠地地震に関する情報（日本国内向け、「日本への津波の有無については現在調査中です。」）を、同日 11 時 30 分に遠地地震に関する情報（日本国内向け、「この地震による日本への津波の影響はありません。」）を発表した。

1960 年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域 a）では、M6.0 以上の地震が時々発生している。今回の地震の北西側では、インド・オーストラリアプレートが太平洋プレートに沈み込んでいて、これに伴って活発な地震活動がみられる。

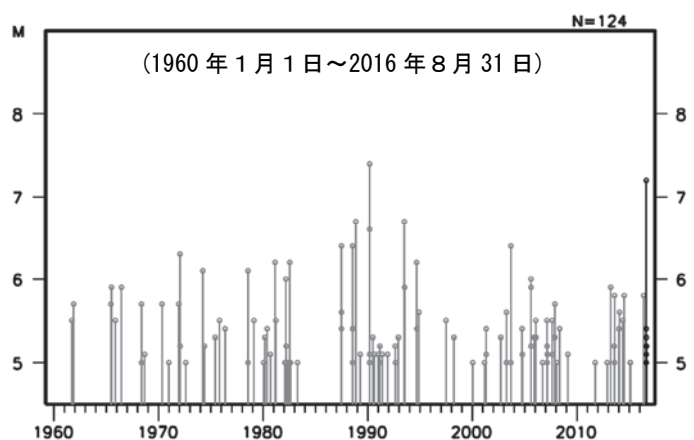


プレートの進行方向は、太平洋プレートを固定した場合の相対的な方向である。

今回の地震の CMT 解（気象庁）



領域 a 内の M-T 図



※本資料中、今回の地震の発震機構と Mw は気象庁による。震源要素とその他の地震の Mw は米国地質調査所（USGS）による。その他の地震の発震機構は GlobalCMT による。プレート境界の位置と進行方向は Bird (2003) *より引用。

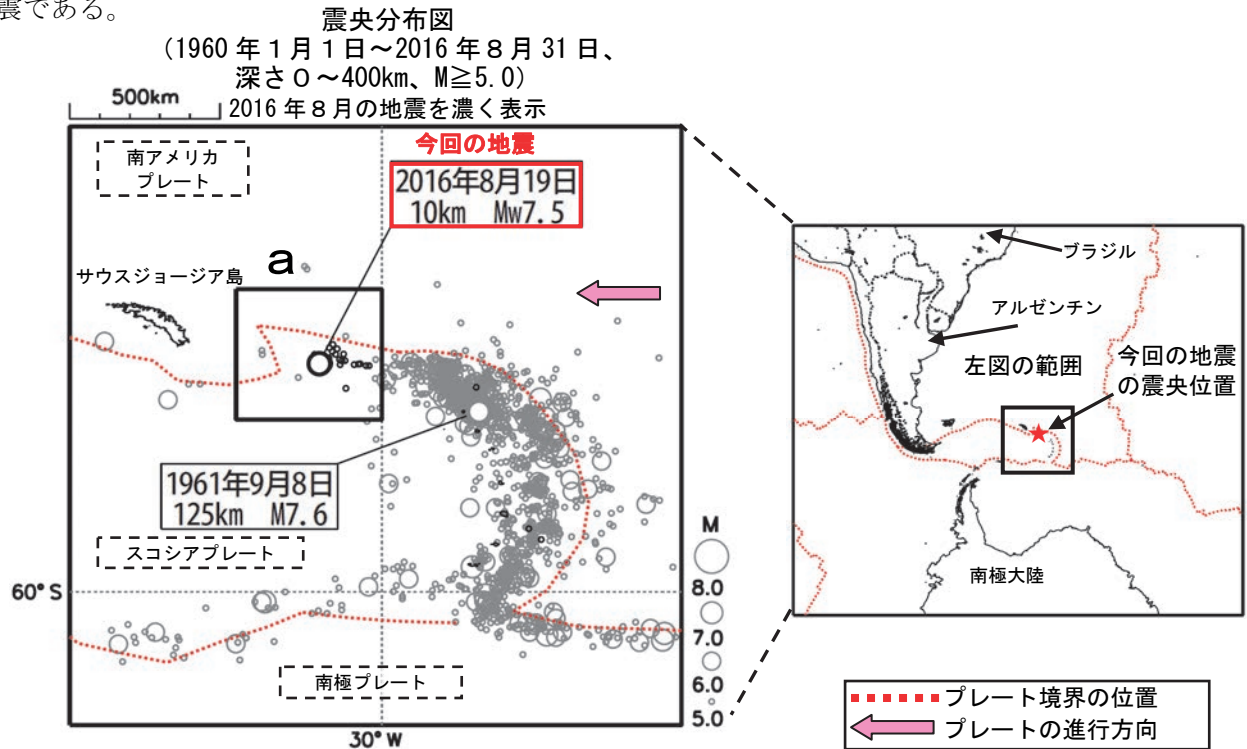
*参考文献 Bird, P. (2003) An updated digital model of plate boundaries, *Geochemistry Geophysics Geosystems*, 4(3), 1027, doi:10.1029/2001GC000252.

8 月 19 日 サウスジョージア島の地震

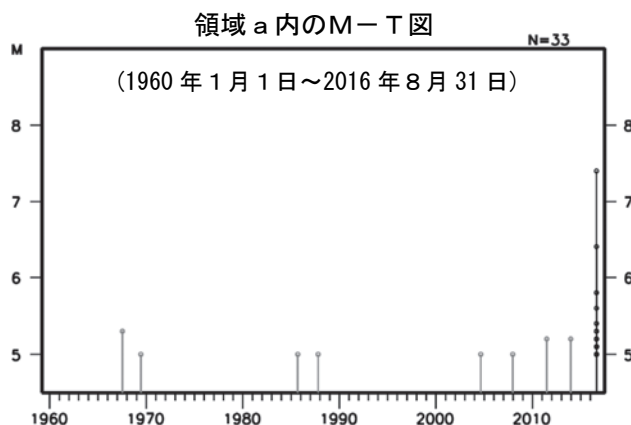
2016 年 8 月 19 日 16 時 32 分（日本時間、以下同じ）にサウスジョージア島の深さ 10km で Mw7.5 の地震が発生した。発震機構（気象庁による CMT 解）は、北東－南西方向に圧力軸を持つ逆断層型であった。

気象庁は、19 日 16 時 59 分に遠地震に関する情報（日本国内向け、「この地震による日本への津波の影響はありません。」）を発表した。

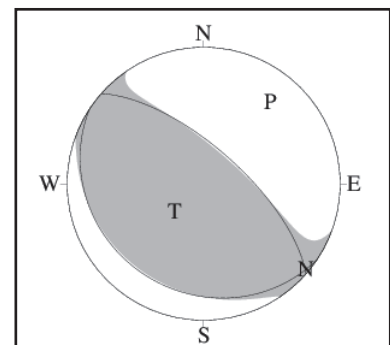
1960 年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域 a）では、M5.0 以上の地震が数回発生しているが、M7 を超える地震は今回が初めてである。今回の地震の南東側では、スコシアプレートの下に南アメリカプレートが沈み込んでいて、これに伴って、地震活動が活発になっている。この領域では、M6.0 以上の地震が度々発生していて、そのうち最大規模の地震は、1961 年 9 月 8 日に発生した M7.6 の地震である。



プレートの進行方向は、南極プレートとスコシアプレートを固定した場合の相対的な方向である。



今回の地震の CMT 解（気象庁）



※本資料中、今回の地震の発震機構と Mw は気象庁による。震源要素とその他の地震の Mw は米国地質調査所（USGS）による。プレート境界の位置と進行方向は Bird (2003) *より引用。

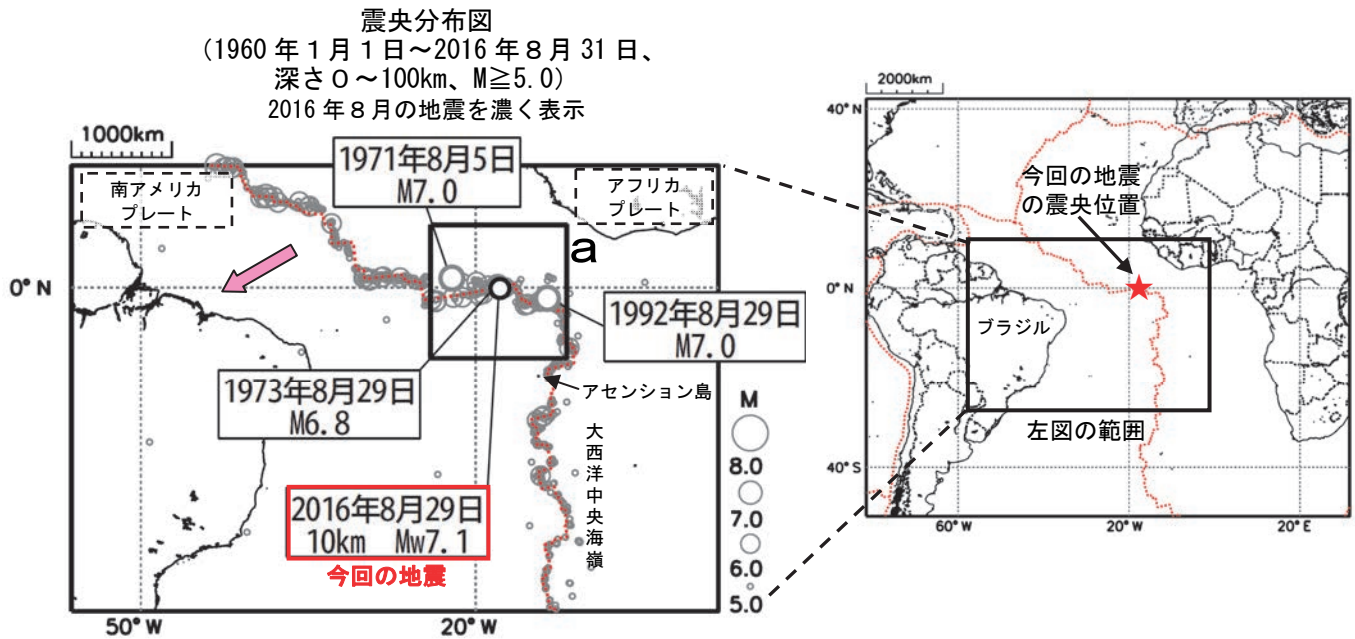
*参考文献 Bird, P. (2003) An updated digital model of plate boundaries, *Geochemistry Geophysics Geosystems*, 4(3), 1027, doi:10.1029/2001GC000252.

8 月 29 日 アセンション島北方の地震

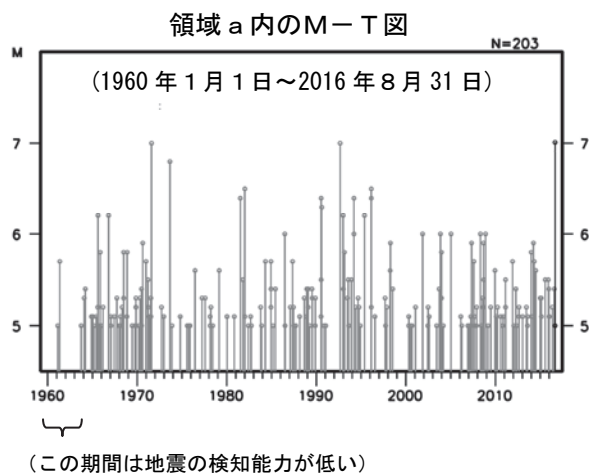
2016 年 8 月 29 日 13 時 29 分（日本時間、以下同じ）にアセンション島北方の深さ 10km で Mw7.1 の地震が発生した。この地震は発震機構（気象庁による CMT 解）が、北東－南西方向に張力軸を持つ横ずれ断層型で、大西洋中央海嶺付近で発生した。この付近は、海嶺が拡大することによって地震が発生している領域である。

気象庁は、29 日 13 時 53 分に遠地地震に関する情報（日本国内向け、「この地震による日本への津波の影響はありません。」）を発表した。

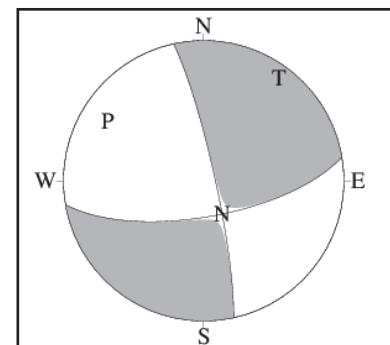
1960 年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域 a）では、M6.0 以上の地震が時々発生していて、M7.0 の地震が 2 回発生している。



プレートの進行方向は、アフリカプレートを固定した場合の相対的な方向である。



今回の地震の CMT 解（気象庁）



※本資料中、今回の地震の発震機構と Mw は気象庁による。震源要素とその他の地震の Mw は米国地質調査所（USGS）による。プレート境界の位置と進行方向は Bird (2003) *より引用。

*参考文献 Bird, P. (2003) An updated digital model of plate boundaries, *Geochemistry Geophysics Geosystems*, 4(3), 1027, doi:10.1029/2001GC000252.

● 世界の主な火山活動

平成 28 年（2016 年）8 月に噴火が報告された主な火山（日本を除く）*は以下のとおり。

今期間、顕著な噴火の報告はなかった。



図 平成 28 年（2016 年）8 月に噴火した主な火山（日本を除く）*

* 米国スミソニアン自然史博物館のホームページ “Global Volcanism Program | Smithsonian / USGS Weekly Volcanic Activity Report” (http://www.volcano.si.edu/reports_weekly.cfm) による。日付は全て現地時間。火山名の読み方は、原則として気象庁：「火山観測指針（参考編）」による。

●特集. 2016 年 8 月 24 日 イタリア中央部の地震

（1）概要

2016 年 8 月 24 日 10 時 36 分（日本時間、以下同じ）にイタリア中央部（首都ローマの北東約 100km）の深さ 5 km で Mw6.2 の地震が発生した。この地震は、ユーラシアプレート内部で発生した。この地震の発震機構（米国地質調査所による CMT 解）は東北東－西南西方向に張力軸を持つ正断層型であった。この地震の発生後、今回の地震を含め、M4.0 以上の地震が 20 回発生している（8 月 31 日現在）。

今回の地震の震源付近では、多数の建物が崩壊し、少なくとも死者 292 人、負傷者およそ 400 人等の被害が生じた。また、ローマやボローニャ、ナポリなどでも揺れが観測された。

最近の地震活動をみると、今回の地震の震源付近（領域 a）では、M6.0 以上の地震が時々発生しており、2009 年 4 月 6 日には、今回の地震から南へ数十 km 離れた場所で発生したイタリア中央部の地震（Mw6.3）により、震源に近いラクイラ周辺で、死者 295 人以上、負傷者 1,000 人以上等の被害が生じた。

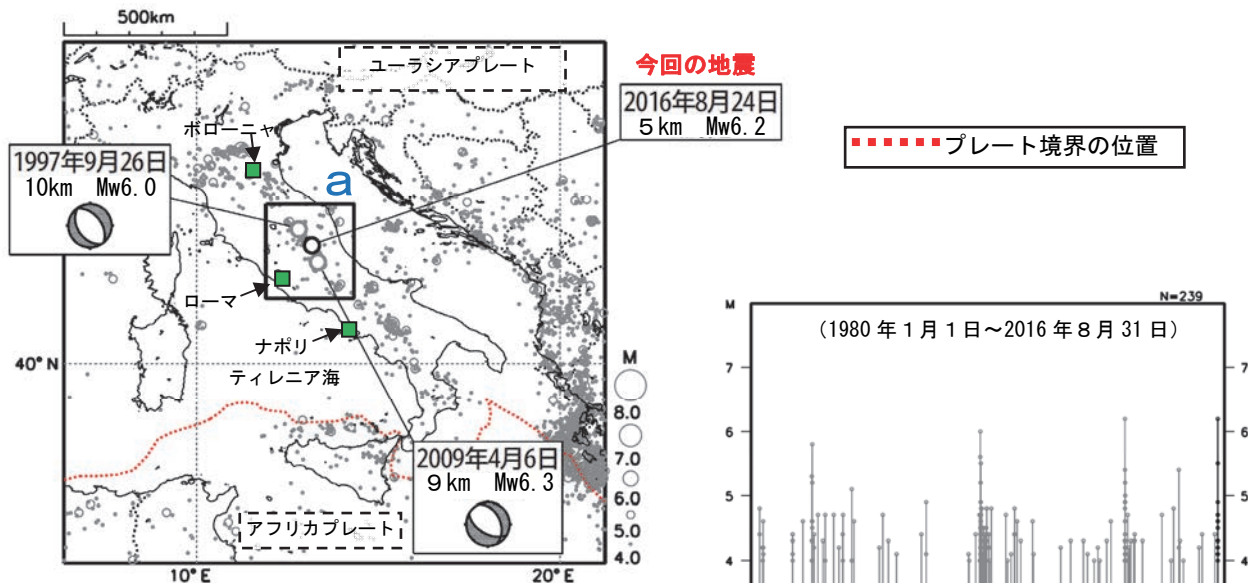


図 1－1 震央分布図
(1980 年 1 月 1 日～2016 年 8 月 31 日、深さ 0～100km、M $\geq$ 4.0)
2016 年 8 月の地震を濃く表示

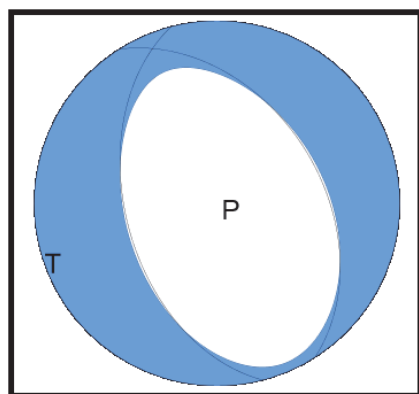


図 1－2 今回の地震の CMT 解（USGS）

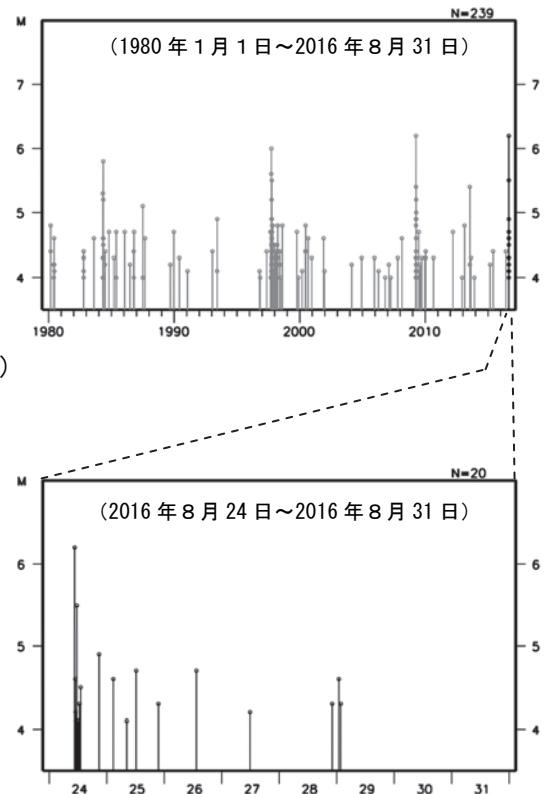


図 1－3 領域 a 内の M－T 図

※本資料中、震源要素と Mw 及び今回の地震の発震機構は USGS による。その他の地震の発震機構は Global CMT による。プレート境界の位置は Bird (2003) *より引用。今回の地震の被害は、OCHA (UN Office for the Coordination of Humanitarian Affairs: 国連人道問題調整事務所) による (2016 年 8 月 31 日現在)。また、2009 年 4 月 6 日の地震の被害は、宇津及び国際地震工学センターの「世界の被害地震の表」による。

*参考文献 Bird, P. (2003) An updated digital model of plate boundaries, *Geochemistry Geophysics Geosystems*, 4(3), 1027, doi:10.1029/2001GC000252.

（２）過去の地震活動

イタリア付近は、アフリカプレートとユーラシアプレートが衝突し、互いに押し合っている地域で、テクトニクスのにも地質学的にも複雑な地域であり、地震活動が活発にみられる。今回の地震が発生したアペニン山脈付近では、局所的に東西方向に伸張する力が主に働くことによって、地震が発生している領域である。

1900 年 1 月以降の活動を見ると、今回の地震の震央周辺（領域 b）では、M6.0以上の地震がしばしば発生しており、100人以上の死者を伴っている。イタリア国内では、過去に死者が数万人に及んだ地震も発生しており、1915年 1 月13日に今回の地震から南東へおよそ100km離れた場所で発生したM6.7の地震では、死者32,610人の被害が生じた。

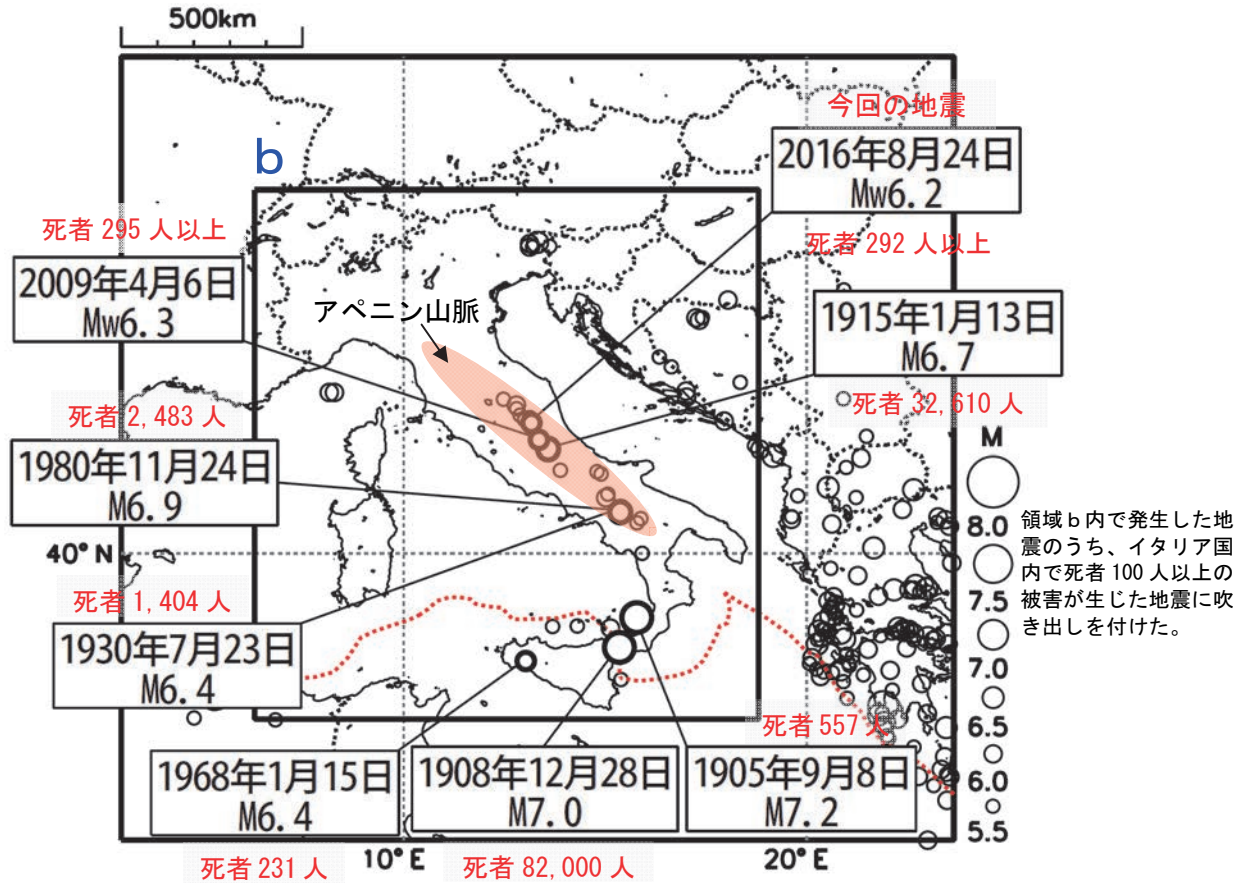
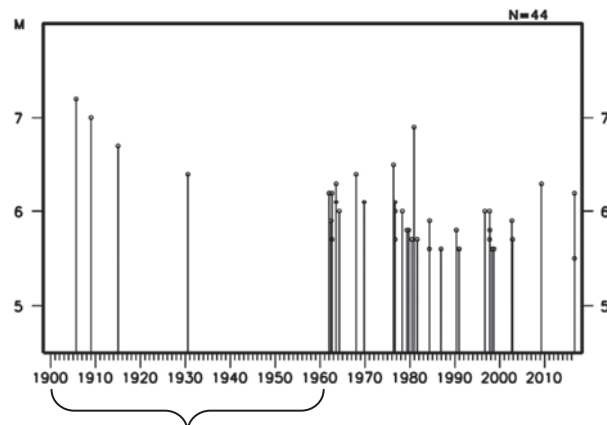


図 2-1 震央分布図
(1900 年 1 月 1 日～2016 年 8 月 31 日、深さ 0～100km、M≥5.5)



(この期間は地震の検知能力が低い)

図 2-2 領域 b 内の M-T 図

※本資料中、1900 年～2012 年の震源要素は国際地震センター (ISC) による。2012 年以降の震源要素は USGS による。プレート境界の位置は Bird (2003) より引用。今回の地震の被害は OCHA による (8 月 31 日現在)。その他の地震の被害は、宇津及び国際地震工学センターの「世界の被害地震の表」による。

●付録 1. 震度 1 以上を観測した地震の表

※ 震度データは、震度データベース検索 [気象庁ホームページ: <http://www.data.jma.go.jp/svd/eqdb/data/shindo/index.php>] で確認できる。震源要素及び震度は再調査後、修正することがある。確定した震源要素は地震月報（カタログ編）[気象庁ホームページ: <http://www.data.jma.go.jp/svd/eqev/data/bulletin/index.html>] に掲載する。

※ 震度データは都道府県別に掲載し、各観測点の末尾に計測震度（平成 25 年 12 月 地震・火山月報（防災編）の付録 2 参照）を記す。なお、* のついている地点は、地方公共団体もしくは国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点、（注）を付した地震については、近接した地域でほぼ同時刻に発生した地震であるため震度の分離ができないことを示す。震源の深さの後に「F」を付した地震は、その深さに仮定して震源決定していることを示す。震度 3 以上を観測した地震については、震源要素を **太字** で表示する。

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
1	1 01 35	宮城県沖 岩手県 宮城県 1 一関市室根町*=1.3 一関市千厩町*=1.2 大船渡市猪川町=1.2 大船渡市大船渡町=1.0 一関市藤沢町*=0.8 釜石市中妻町*=0.8 陸前高田市高田町*=0.7 一関市大東町=0.7 1 気仙沼市赤岩=1.1 気仙沼市唐桑町*=1.1 気仙沼市笹が陣*=0.9 登米市東和町*=0.8 南三陸町志津川=0.8 気仙沼市本吉町津谷*=0.5	38° 55.2' N	141° 55.7' E	51km	M: 3.8
2	1 02 17	奄美大島北東沖 鹿児島県 1 奄美市名瀬港町=0.7	28° 29.8' N	130° 39.0' E	60km	M: 4.3
3	1 06 17	熊本県熊本地方 熊本県 1 熊本西区春日=0.5	32° 42.9' N	130° 41.3' E	14km	M: 2.1
4	1 06 58	和歌山県北部 和歌山県 1 湯浅町青木*=0.8	34° 02.0' N	135° 14.7' E	4km	M: 1.6
5	1 07 31	十勝地方中部 北海道 1 浦幌町桜町*=1.3 十勝大樹町生花*=1.2 豊頃町茂岩本町*=0.7 幕別町忠類錦町*=0.6 幕別町忠類明和=0.5 十勝大樹町東本通*=0.5 本別町北 2 丁目=0.5	42° 35.4' N	143° 17.9' E	95km	M: 3.8
6	1 14 20	宮崎県北部山沿い 大分県 宮崎県 1 豊後大野市大飼町大飼*=1.0 佐伯市直川*=0.6 1 延岡市北川町川内名白石*=1.4 延岡市北方町卯*=1.3 高千穂町三田井=1.3 西都市上の宮*=1.2 宮崎都農町役場*=1.1 日之影町岩井川*=1.1 宮崎美郷町田代*=1.0 川南町川南*=0.9 門川町本町*=0.8 延岡市天神小路=0.7 延岡市北方町末=0.7 高千穂町寺迫*=0.6 延岡市北浦町古江*=0.6 日向市東郷町山陰*=0.5 延岡市東本小路*=0.5 日向市大王谷運動公園=0.5 小林市真方=0.5	32° 46.0' N	131° 22.2' E	94km	M: 3.7
7	1 15 52	和歌山県北部 和歌山県 2 みなべ町土井=1.5 1 日高川町土生*=1.2 湯浅町青木*=1.0 田辺市中辺路町栗栖川*=1.0 みなべ町芝*=0.9 田辺市中屋敷町*=0.9 白浜町日置*=0.9 御坊市菌=0.8	33° 50.4' N	135° 19.7' E	48km	M: 3.3
8	1 17 54	熊本県熊本地方 熊本県 1 熊本西区春日=0.9	32° 43.4' N	130° 39.4' E	10km	M: 1.8
9	1 23 06	熊本県熊本地方 熊本県 1 熊本西区春日=0.5	32° 45.9' N	130° 40.7' E	12km	M: 2.1
10	2 03 35	和歌山県北部 和歌山県 1 湯浅町青木*=0.9	34° 01.4' N	135° 14.4' E	4km	M: 2.5
11	2 14 28	千葉県北東部 千葉県 1 一宮町一宮=0.9	35° 28.5' N	140° 22.8' E	31km	M: 2.3
12	2 21 27	熊本県熊本地方 熊本県 1 益城町木山=1.3 熊本西区春日=1.3 嘉島町上島*=1.2 熊本中央区大江*=1.1 熊本東区佐土原*=0.8	32° 45.7' N	130° 45.8' E	8km	M: 2.8
13	2 22 04	伊予灘 大分県 1 国東市安岐町*=0.6 大分市佐賀関*=0.6	33° 22.2' N	131° 45.6' E	12km	M: 3.1
14	3 00 44	熊本県熊本地方 熊本県 1 熊本西区春日=0.6	32° 48.4' N	130° 42.7' E	6km	M: 1.6
15	3 01 10	千葉県北東部 千葉県 3 一宮町一宮=3.2 市原市姉崎*=3.1 千葉中央区都町*=3.0 大網白里市大網*=3.0 東金市東岩崎*=2.8 長南町長南*=2.8 千葉緑区おゆみ野*=2.8 山武市埴谷*=2.8 東金市東新宿=2.7 白子町関*=2.7 芝山町小池*=2.6 山武市松尾町富士見台=2.6 千葉中央区中央港=2.6 千葉稲毛区園生町*=2.5 九十九里町片貝*=2.5 東金市日吉台*=2.5 2 横芝光町栗山*=2.4 山武市殿台*=2.4 千葉中央区千葉市役所*=2.4 山武市蓮沼ハ*=2.3 長生村本郷*=2.3 長柄町桜谷*=2.2 横芝光町宮川*=2.2 山武市松尾町五反田*=2.2 茂原市道表*=2.2 長柄町大津倉=2.1 千葉花見川区花島町*=2.1 千葉若葉区小倉台*=2.1	35° 28.1' N	140° 23.5' E	27km	M: 4.3

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
		香取市仁良＊=2.0 四街道市鹿渡＊=2.0 千葉美浜区ひび野=1.9 千葉美浜区稲毛海岸＊=1.8 市原市国分寺台中央＊=1.8 睦沢町下之郷＊=1.8 いすみ市岬町長者＊=1.8 いすみ市国府台＊=1.8 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷＊=1.7 匝瑳市今泉＊=1.7 香取市佐原諏訪台＊=1.6 匝瑳市八日市場ハ＊=1.6 旭市南堀之内＊=1.6 白井市復＊=1.6 木更津市富士見＊=1.6 成田市花崎町=1.6 習志野市鷺沼＊=1.6 浦安市猫実＊=1.5 勝浦市新官＊=1.5 大多喜町大多喜＊=1.5 八千代市大和田新田＊=1.5 1 旭市萩園＊=1.4 船橋市湊町＊=1.4 勝浦市墨名=1.4 いすみ市大原＊=1.4 成田市中台＊=1.3 浦安市日の出=1.3 八街市八街＊=1.3 印西市大森＊=1.3 富里市七栄＊=1.3 多古町多古=1.3 君津市久留里市場＊=1.3 香取市佐原平田=1.3 香取市羽根川＊=1.3 旭市高生＊=1.3 柏市旭町=1.2 香取市役所＊=1.2 香取市岩部＊=1.2 旭市ニ＊=1.2 野田市鶴奉＊=1.2 成田国際空港=1.2 千葉佐倉市海隣寺町＊=1.2 栄町安食台＊=1.1 柏市柏＊=1.1 神崎町神崎本宿＊=1.1 印西市笠神＊=1.1 印西市美瀬＊=1.1 酒々井町中央＊=1.1 柏市大島田＊=1.0 富津市下飯野＊=1.0 袖ヶ浦市坂戸市場＊=1.0 松戸市西馬橋＊=0.9 成田市松子＊=0.8 御宿町須賀＊=0.7 流山市平和台＊=0.7 木更津市太田=0.7 成田市猿山＊=0.6 銚子市若宮町＊=0.6 松戸市根本＊=0.6 鴨川市横渚＊=0.5 茨城県 2 潮来市辻＊=1.5 1 茨城鹿嶋市鉢形=1.4 稲敷市柴崎＊=1.4 龍ヶ崎市役所＊=1.2 坂東市岩井=1.2 取手市寺田＊=1.2 稲敷市結佐＊=1.1 稲敷市江戸崎甲＊=1.1 つくば市小茎＊=1.1 笠間市石井＊=1.0 小美玉市上玉里＊=1.0 水戸市内原町＊=1.0 潮来市堀之内=1.0 土浦市常名=0.9 利根町布川=0.9 牛久市城中町＊=0.9 茨城鹿嶋市宮中＊=0.9 行方市麻生＊=0.8 美浦村受領＊=0.8 牛久市中央＊=0.8 石岡市柿岡=0.8 石岡市若宮＊=0.7 小美玉市堅倉＊=0.7 鉾田市鉾田=0.7 小美玉市小川＊=0.6 筑西市舟生=0.5 かすみがうら市大和田＊=0.5 埼玉県 1 草加市高砂＊=0.8 八潮市中央＊=0.8 幸手市東＊=0.8 宮代町笠原＊=0.8 さいたま緑区中尾＊=0.7 三郷市幸房＊=0.7 吉川市吉川＊=0.7 春日部市金崎＊=0.6 春日部市谷原新田＊=0.6 さいたま岩槻区本丸＊=0.6 さいたま浦和区高砂=0.5 東京都 1 東京江戸川区中央=1.4 東京江戸川区鹿骨＊=1.2 東京千代田区大手町=1.1 東京足立区神明南＊=1.1 東京港区海岸=1.0 東京江東区塩浜＊=1.0 東京品川区北品川＊=1.0 東京江戸川区船堀＊=1.0 東京品川区平塚＊=0.9 東京世田谷区三軒茶屋＊=0.9 東京世田谷区成城＊=0.8 東京葛飾区立石＊=0.8 八王子市堀之内＊=0.8 調布市西つつじヶ丘＊=0.8 東京渋谷区本町＊=0.7 東京北区西ヶ原＊=0.7 東京荒川区荒川＊=0.7 東京荒川区東尾久＊=0.7 東京葛飾区金町＊=0.7 東京中央区勝どき＊=0.7 東京新宿区百人町＊=0.7 東京江東区越中島＊=0.7 東京目黒区中央町＊=0.7 東京国際空港=0.7 東京大田区多摩川＊=0.7 東京港区白金＊=0.6 東京大田区本羽田＊=0.6 東京新宿区上落合＊=0.6 東京渋谷区宇田川町＊=0.6 町田市中町＊=0.6 東京江東区青海=0.6 東京北区赤羽南＊=0.6 東京足立区伊興＊=0.6 東京品川区広町＊=0.5 東京世田谷区世田谷＊=0.5 神奈川県 1 横浜港北区日吉本町＊=1.4 川崎川崎区宮前町＊=1.2 横浜鶴見区鶴見＊=1.0 横浜鶴見区末広町＊=1.0 川崎宮前区宮前平＊=0.9 横浜中区山手町=0.8 横浜青葉区市ケ尾町＊=0.7 川崎中原区小杉町＊=0.7				
16	3 09 22	沖縄本島近海 沖縄県 1 恩納村恩納＊=0.6	26° 30.3' N	127° 49.0' E	46km	M: 3.2
17	3 09 34	大分県中部 大分県 1 別府市鶴見=0.6	33° 17.7' N	131° 29.4' E	9km	M: 2.2
18	3 14 56	宮城県沖 岩手県 1 一関市千厩町＊=0.7 一関市室根町＊=0.6 宮城県 1 石巻市北上町＊=0.9 女川町女川浜＊=0.9	38° 18.0' N	141° 51.0' E	47km	M: 3.7
19	3 15 57	熊本県熊本地方 熊本県 1 熊本南区域城南町＊=1.2 熊本南区富合町＊=0.7 宇土市新小路町=0.5	32° 40.7' N	130° 42.9' E	7km	M: 2.2
20	3 20 54	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村悪石島＊=0.6	29° 09.7' N	129° 18.6' E	16km	M: 3.3
21	3 21 45	熊本県熊本地方 熊本県 1 五木村甲＊=0.8	32° 24.7' N	130° 40.4' E	13km	M: 2.6
22	4 01 33	熊本県熊本地方 熊本県 1 熊本西区春日=0.6	32° 43.8' N	130° 39.1' E	11km	M: 2.1
23	4 05 45	熊本県熊本地方 熊本県 2 宇城市豊野町＊=1.7 1 宇土市新小路町=1.2 熊本美里町永富＊=0.8 熊本美里町馬場＊=0.7 熊本南区域城南町＊=0.6 宇城市不知火町＊=0.5 甲佐町豊内＊=0.5	32° 39.0' N	130° 43.1' E	8km	M: 2.5
24	4 12 41	有明海 熊本県 1 玉名市横島町＊=0.8 熊本西区春日=0.7 宇城市不知火町＊=0.5 宇土市新小路町=0.5	32° 48.1' N	130° 31.1' E	13km	M: 3.0
25	4 16 57	薩摩半島西方沖 鹿児島県 1 鹿児島市喜入町＊=0.5	31° 07.0' N	129° 01.4' E	9km	M: 3.9
26	4 19 34	広島県南東部 広島県 2 三原市久井町＊=1.5 1 世羅町小国＊=1.3 福山市新市町＊=0.9 三原市本郷南＊=0.9 世羅町東神崎＊=0.8 広島府中市上下町上下＊=0.8 神石高原町油木＊=0.8	34° 36.6' N	133° 10.7' E	20km	M: 3.1

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
27	4 21 01	岩手県沖 宮城県 2 気仙沼市笹が陣*=1.5 1 気仙沼市赤岩=1.0 南三陸町志津川=0.9 気仙沼市唐桑町*=0.8 岩手県 1 釜石市只越町=1.4 釜石市中妻町*=1.4 住田町世田米*=1.2 一関市千厩町*=1.2 大船渡市大船渡町=1.0 一関市室根町*=0.8 山田町大沢*=0.6 一関市大東町=0.5	39° 06.1' N	142° 12.3' E	43km	M: 3.9
28	5 01 24	硫黄島近海 東京都 2 小笠原村母島=2.4 小笠原村父島三日月山=1.5 1 小笠原村父島西町=1.4	25° 07.5' N	141° 54.1' E	534km	M: 6.4
29	5 09 37	熊本県熊本地方 熊本県 1 熊本西区春日=1.1 熊本東区佐土原*=0.8 熊本中央区大江*=0.7	32° 47.0' N	130° 44.7' E	6km	M: 2.1
30	5 10 38	兵庫県南東部 大阪府 1 能勢町役場*=0.5	34° 53.7' N	135° 23.1' E	4km	M: 2.2
31	5 17 48	熊本県熊本地方 熊本県 1 宇城市不知火町*=0.8 八代市東陽町*=0.6 八代市鏡町*=0.6 氷川町島地*=0.6	32° 35.6' N	130° 39.3' E	9km	M: 2.6
32	5 22 18	熊本県熊本地方 熊本県 2 熊本西区春日=1.9 1 玉名市天水町*=1.4 嘉島町上島*=1.1 熊本北区植木町*=1.1 玉名市横島町*=1.0 玉名市岱明町*=0.9 玉東町木葉*=0.9 山鹿市鹿央町*=0.8 益城町木山=0.5 熊本中央区大江*=0.5 菊池市泗水町*=0.5	32° 47.5' N	130° 38.4' E	12km	M: 3.0
33	6 01 57	熊本県天草・芦北地方 熊本県 2 八代市坂本町*=2.4 芦北町田浦町*=1.6 上天草市姫戸町*=1.5 1 八代市松江城町*=1.4 八代市平山新町=1.2 八代市千丁町*=1.2 球磨村渡*=1.1 芦北町芦北=1.1 宇城市小川町*=0.8 宇城市松橋町=0.7 五木村甲*=0.5 上天草市龍ヶ岳町*=0.5	32° 21.8' N	130° 36.1' E	6km	M: 3.5
34	6 03 49	和歌山県北部 和歌山県 1 和歌山市一番丁*=0.9 和歌山市男野芝丁=0.6	34° 13.0' N	135° 12.9' E	4km	M: 2.2
35	6 09 10	熊本県天草・芦北地方 熊本県 1 八代市坂本町*=0.9	32° 21.8' N	130° 36.0' E	6km	M: 2.3
36	6 09 21	熊本県天草・芦北地方 32° 21.8' N 130° 36.0' E 6km M: 3.5 熊本県 3 八代市坂本町*=2.5 2 芦北町田浦町*=1.8 球磨村渡*=1.5 1 上天草市姫戸町*=1.4 八代市松江城町*=1.2 芦北町芦北=1.1 上天草市龍ヶ岳町*=0.9 八代市千丁町*=0.9 八代市平山新町=0.9 五木村甲*=0.7 宇城市松橋町=0.5 宮崎県 1 西都市上の宮*=1.0 鹿児島県 1 伊佐市大口鳥巢*=0.6 伊佐市大口山野=0.5				
37	6 18 36	千葉県東方沖 千葉県 2 香取市仁良*=1.5 1 旭市ニ*=1.2 旭市高生*=1.1 旭市南堀之内*=1.1 匝瑳市八日市場ハ*=1.1 芝山町小池*=1.0 銚子市若宮町*=0.9 山武市蓮沼ハ*=0.9 匝瑳市今泉*=0.8 旭市萩園*=0.7 横芝光町宮川*=0.6 茨城県 1 稲敷市柴崎*=0.5	35° 41.3' N	140° 49.0' E	21km	M: 3.5
38	6 19 30	熊本県阿蘇地方 熊本県 1 南阿蘇村中松=1.2 阿蘇市一の宮町*=0.7	32° 58.3' N	131° 05.4' E	8km	M: 2.1
39	7 01 08	熊本県熊本地方 熊本県 1 熊本西区春日=0.5	32° 43.1' N	130° 39.7' E	13km	M: 2.3
40	7 03 11	長野県中部 長野県 1 松本市美須々*=0.9	36° 15.4' N	138° 01.2' E	7km	M: 2.2
41	7 03 45	千葉県東方沖 千葉県 1 香取市仁良*=0.5	35° 41.6' N	140° 48.9' E	20km	M: 2.7
42	7 04 46	熊本県熊本地方 32° 42.7' N 130° 41.0' E 13km M: 3.2 熊本県 3 熊本西区春日=2.5 2 宇土市新小路町=1.7 宇城市松橋町=1.5 1 宇城市不知火町*=1.3 宇城市豊野町*=1.1 益城町木山=1.0 山都町下馬尾*=0.9 熊本南区富合町*=0.9 熊本中央区大江*=0.6 上天草市松島町*=0.6 嘉島町上島*=0.5 玉名市横島町*=0.5 上天草市大矢野町=0.5 甲佐町豊内*=0.5 長崎県 1 雲仙市小浜町雲仙=0.7				
43	7 07 47	熊本県熊本地方 熊本県 1 熊本西区春日=0.5	32° 42.7' N	130° 40.9' E	13km	M: 2.1

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
44	7 11 11	熊本県熊本地方 熊本県 1 菊池市旭志*=0.6	32° 49.7' N	130° 53.5' E	8km	M: 2.0
45	7 12 02	淡路島付近 兵庫県 1 淡路市久留麻*=0.6	34° 32.2' N	134° 55.4' E	10km	M: 2.6
46	7 22 48	熊本県阿蘇地方 熊本県 2 産山村山鹿*=1.7 1 阿蘇市波野*=1.2 熊本小国町宮原*=0.9 大分県 1 竹田市荻町*=0.9 竹田市竹田小学校*=0.7 宮崎県 1 高千穂町寺迫*=1.1 高千穂町三田井=0.8	33° 01.2' N	131° 12.0' E	11km	M: 3.1
47	8 11 53	熊本県熊本地方 熊本県 1 熊本西区春日=0.9	32° 48.5' N	130° 40.6' E	5km	M: 1.9
48	8 14 15	熊本県熊本地方 熊本県 1 宇土市新小路町=0.6	32° 38.1' N	130° 40.4' E	8km	M: 2.5
49	8 19 11	沖縄本島近海 鹿児島県 2 与論町茶花*=1.7 与論町麦屋=1.5 1 知名町瀬利覚=0.5 沖縄県 2 国頭村辺土名*=2.1 国頭村奥=1.9 1 東村平良*=1.1	26° 47.7' N	128° 25.3' E	31km	M: 4.0
50	8 21 18	熊本県熊本地方 熊本県 1 熊本西区春日=1.2	32° 42.1' N	130° 42.7' E	13km	M: 2.4
51	9 00 46	熊本県阿蘇地方 熊本県 1 阿蘇市内牧*=0.7	32° 56.4' N	131° 01.7' E	6km	M: 2.3
52	9 02 31	熊本県阿蘇地方 熊本県 2 阿蘇市波野*=1.5 1 産山村山鹿*=0.9	32° 59.4' N	131° 11.0' E	7km	M: 2.7
53	9 02 37	福島県浜通り 福島県 1 いわき市三和町=0.6	37° 02.0' N	140° 40.7' E	10km	M: 3.2
54	9 09 25	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村諏訪之瀬島*=1.3	29° 34.9' N	129° 41.5' E	9km	M: 2.1
55	9 14 43	熊本県阿蘇地方 熊本県 1 阿蘇市波野*=0.8 産山村山鹿*=0.7	33° 00.5' N	131° 12.3' E	9km	M: 2.6
56	9 20 04	群馬県南部 栃木県 2 日光市足尾町中才*=2.1	36° 36.7' N	139° 28.2' E	5km	M: 2.9
57	9 22 48	熊本県熊本地方 熊本県 4 嘉島町上島*=3.5 3 益城町木山=3.1 御船町御船*=2.7 宇城市豊野町*=2.5 熊本西区春日=2.5 熊本南市区城南町*=2.5 2 熊本南区富合町*=2.4 宇城市松橋町=2.3 宇土市新小路町=2.3 熊本東区佐土原*=2.2 熊本美里町永富*=2.2 宇城市不知火町*=2.1 山都町下馬尾*=2.1 西原村小森*=1.9 玉名市天水町*=1.8 熊本中央区大江*=1.8 合志市竹迫*=1.7 熊本美里町馬場*=1.7 宇城市小川町*=1.6 菊池市旭志*=1.6 上天草市松島町*=1.6 熊本北区植木町*=1.5 1 菊陽町久保田*=1.4 熊本高森町高森*=1.3 甲佐町豊内*=1.3 八代市千丁町*=1.2 八代市鏡町*=1.2 氷川町島地*=1.2 山都町大平*=1.1 八代市坂本町*=1.1 和水町江田*=1.1 上天草市大矢野町=1.1 合志市御代志*=1.0 上天草市姫戸町*=1.0 山都町今*=1.0 八代市松江城町*=0.9 八代市平山新町=0.7 水俣市牧ノ内*=0.6 玉名市中尾*=0.5 長崎県 1 雲仙市小浜町雲仙=0.7 南島原市深江町*=0.6 宮崎県 1 宮崎美郷町田代*=1.1 椎葉村下福良*=1.0 高千穂町三田井=0.5 椎葉村総合運動公園*=0.5	32° 43.7' N	130° 48.2' E	5km	M: 3.8
58	9 23 38	熊本県天草・芦北地方 熊本県 1 八代市坂本町*=1.0 八代市平山新町=0.6 上天草市松島町*=0.5	32° 29.4' N	130° 32.1' E	5km	M: 2.7
59	10 02 26	熊本県熊本地方 熊本県 1 宇城市不知火町*=0.7 宇土市新小路町=0.5	32° 41.0' N	130° 39.7' E	9km	M: 2.1
60	10 10 09	熊本県天草・芦北地方 熊本県 1 水俣市牧ノ内*=1.3 水俣市陣内*=1.1 津奈木町小津奈木*=1.0	32° 16.9' N	130° 25.9' E	7km	M: 2.6
61	10 11 13	天草灘 鹿児島県 2 阿久根市赤瀬川=1.8 鹿児島出水市野田町*=1.8 1 さつま町宮之城保健センタ*=1.2 阿久根市鶴見町*=1.1 薩摩川内市入来町*=0.9	31° 58.8' N	130° 10.7' E	11km	M: 3.2

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
62	10 14 50	熊本県 1 鹿児島出水市高尾野町* 2 水俣市陣内* 茨城県沖 茨城県 2 東海村東海* 常陸大宮市上小瀬* 1 常陸大宮市北町* 日立市役所* 城里町徳蔵* 水戸市内原町* ひたちなか市東石川* 日立市南神敷台* 水戸市千波町* 小美玉市堅倉* 城里町石塚* 笠間市下郷* 土浦市常名* 石岡市若宮* 桜川市羽田* 笠間市笠間* 石岡市柿岡* 小美玉市小川* 桜川市岩瀬* 大子町池田* 小美玉市上玉里* 常陸大宮市野口* 日立市十王町友部* 常陸太田市町屋町* 筑西市門井* 常陸太田市町田町* 常陸大宮市山方* 鉾田市汲上* 常陸太田市高柿町* 那珂市瓜連* かすみがうら市大和田* 高萩市下手綱* かすみがうら市上土田* 福島県 1 浅川町浅川* 栃木県 1 真岡市田町*	36° 25.7' N 140° 39.4' E	53km	M: 3.7	
63	10 16 25	日向灘 宮崎県 1 宮崎市松橋* 宮崎市霧島* 宮崎市田野町体育館* 国富町本庄* 宮崎美郷町田代* 小林市真方* 西都市上の宮*	31° 45.3' N 131° 55.2' E	27km	M: 4.2	
64	10 18 04	硫黄島近海 東京都 1 小笠原村母島	25° 11.9' N 141° 56.6' E	65km	M: 4.7	
65	10 20 05	熊本県熊本地方 熊本県 2 合志市竹迫* 菊陽町久保田* 1 大津町引水* 菊池市旭志* 熊本西区春日* 熊本中央区大江*	32° 51.2' N 130° 48.0' E	7km	M: 2.5	
66	10 21 08	熊本県熊本地方 熊本県 1 熊本西区春日	32° 49.4' N 130° 41.4' E	4km	M: 2.4	
67	11 03 44	浦河沖 北海道 1 函館市新浜町* 千歳市若草* 函館市川汲町* 本別町向陽町* 函館市泊町* 本別町北2丁目* 幕別町忠類錦町* 十勝大樹町生花* 室蘭市寿町* むかわ町穂別* 厚真町鹿沼* 青森県 1 東通村砂子又沢内* 大間町大間* 階上町道仏* 野辺地町田狭沢*	42° 26.1' N 142° 10.2' E	126km	M: 4.0	
68	11 09 36	和歌山県北部 和歌山県 1 紀美野町下佐々*	34° 06.4' N 135° 17.0' E	7km	M: 2.5	
69	11 09 38	熊本県阿蘇地方 熊本県 2 南阿蘇村中松	32° 59.2' N 131° 06.7' E	11km	M: 2.7	
70	11 15 34	岐阜県飛騨地方 岐阜県 1 下呂市小坂町	35° 57.8' N 137° 14.4' E	6km	M: 1.8	
71	11 18 49	熊本県阿蘇地方 熊本県 2 南阿蘇村中松* 1 阿蘇市波野* 菊池市旭志*	32° 59.2' N 131° 06.8' E	11km	M: 2.9	
72	11 21 42	新潟県中越地方 新潟県 1 小千谷市城内	37° 20.3' N 138° 52.3' E	14km	M: 2.4	
73	12 09 50	熊本県熊本地方 熊本県 1 宇土市新小路町* 熊本西区春日	32° 40.3' N 130° 42.4' E	14km	M: 2.8	
74	12 11 09	長野県南部 長野県 1 木曽町新開*	35° 54.1' N 137° 38.7' E	8km	M: 2.2	
75	12 12 49	熊本県熊本地方 熊本県 1 熊本西区春日	32° 41.9' N 130° 42.8' E	14km	M: 2.2	
76	12 16 01	福島県沖 宮城県 1 柴田町船岡	37° 44.7' N 141° 31.5' E	57km	M: 3.8	
77	12 20 45	熊本県熊本地方 熊本県 1 熊本西区春日	32° 48.6' N 130° 37.7' E	6km	M: 1.7	
78	12 22 11	熊本県熊本地方 熊本県 1 熊本西区春日	32° 48.6' N 130° 37.8' E	6km	M: 2.5	
79	12 23 12	千葉県北東部 千葉県 1 芝山町小池*	35° 45.1' N 140° 40.0' E	47km	M: 2.9	

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
80	13 07 17	網走沖 北海道	44° 06.3' N	144° 22.2' E	16km	M: 3.0
		1 網走市台町=0.5				
81	13 12 56	福島県沖 福島県	37° 11.3' N	141° 20.3' E	83km	M: 4.0
		2 田村市船引町=1.9 川内村上川内早渡*=1.8 葛尾村落合落合*=1.8 棚倉町棚倉中居野=1.6 須賀川市岩瀬支所*=1.6 田村市都路町*=1.5 小野町小野新町*=1.5 白河市新白河*=1.5 1 須賀川市八幡山*=1.4 双葉町両竹*=1.4 浪江町幾世橋=1.4 平田村永田*=1.3 小野町中通*=1.3 田村市常葉町*=1.3 郡山市開成*=1.3 二本松市油井*=1.3 泉崎村泉崎*=1.3 檜葉町北田*=1.2 二本松市金色*=1.2 二本松市針道*=1.2 飯舘村伊丹沢*=1.2 本宮市本宮*=1.2 福島伊達市霊山町*=1.1 鏡石町不時沼*=1.1 福島広野町下北迫大谷地原*=1.1 郡山市朝日=1.1 玉川村小高*=1.1 田村市滝根町*=1.1 福島市飯野町*=1.0 南相馬市鹿島区栲窪=1.0 いわき市平四ツ波*=1.0 いわき市錦町*=1.0 田村市大越町*=1.0 須賀川市牛袋町*=1.0 川内村下川内=1.0 天栄村下松本*=1.0 浅川町浅川*=1.0 相馬市中村*=0.9 本宮市白岩*=0.9 いわき市三和町=0.9 大玉村玉井*=0.9 いわき市平梅本*=0.9 矢祭町戸塚*=0.8 川内村上川内小山平*=0.8 矢祭町東館*=0.8 白河市大信*=0.8 新地町谷地小屋*=0.8 福島市五老内町*=0.8 福島伊達市月舘町*=0.8 郡山市湖南町*=0.8 川俣町樋ノ口*=0.8 石川町下泉*=0.7 三春町大町*=0.7 福島伊達市梁川町*=0.7 白河市郭内=0.7 南相馬市鹿島区西町*=0.6 福島広野町下北迫苗代替*=0.6 古殿町松川新桑原*=0.6 大熊町野上*=0.6 富岡町本岡*=0.6 南相馬市原町区高見町*=0.6 天栄村湯本支所*=0.5 猪苗代町千代田*=0.5 会津坂下町市中三番甲*=0.5 岩手県 宮城県 茨城県 1 住田町世田米*=0.5 1 山元町浅生原*=0.9 角田市角田*=0.7 柴田町船岡=0.5 岩沼市桜*=0.5 1 日立市十王町友部*=1.4 水戸市内原町*=1.2 日立市助川小学校*=1.2 高萩市下手綱*=1.2 大子町池田*=1.2 高萩市安良川*=1.1 笠間市石井*=1.0 東海村東海*=1.0 土浦市常名=1.0 北茨城市磯原町*=0.9 常陸大宮市山方*=0.9 ひたちなか市南神敷台*=0.8 日立市役所*=0.8 常陸太田市町田町*=0.7 城里町石塚*=0.7 小美玉市小川*=0.7 筑西市門井*=0.7 桜川市羽田*=0.7 常陸大宮市北町*=0.6 常陸大宮市野口*=0.6 小美玉市堅倉*=0.6 笠間市下郷*=0.6 石岡市柿岡=0.6 笠間市笠間*=0.6 かすみがうら市上土田*=0.6 笠間市中央*=0.5 小美玉市上玉里*=0.5 常陸太田市町屋町=0.5 取手市寺田*=0.5 ひたちなか市東石川*=0.5 かすみがうら市大和田*=0.5 桜川市岩瀬*=0.5 常陸太田市高柿町*=0.5 水戸市千波町*=0.5 栃木県 1 宇都宮市明保野町=1.1 日光市今市本町*=0.6 宇都宮市中里町*=0.6 鹿沼市今宮町*=0.6				
82	13 14 59	熊本県熊本地方 熊本県	32° 41.8' N	130° 43.3' E	15km	M: 3.0
		2 熊本西区春日=1.6 1 宇土市新小路町=1.2 宇城市豊野町*=1.2 宇城市不知火町*=1.0 山都町下馬尾*=0.9 益城町木山=0.8 宇城市松橋町=0.7				
83	13 17 49	宮城県沖 岩手県	38° 53.4' N	141° 58.2' E	50km	M: 3.9
		2 一関市千厩町*=1.8 大船渡市猪川町=1.7 一関市室根町*=1.6 大船渡市大船渡町=1.6 一関市藤沢町*=1.5 1 釜石市中妻町*=1.3 住田町世田米*=1.1 一関市東山町*=1.1 陸前高田市高田町*=1.1 遠野市青笹町*=1.0 一関市大東町=0.8 一関市花泉町*=0.8 平泉町平泉*=0.6 大船渡市盛町*=0.5 一関市川崎町*=0.5 釜石市只越町=0.5 北上市相去町*=0.5 宮城県 2 気仙沼市笹が陣*=2.0 気仙沼市赤岩=1.8 登米市東和町*=1.8 気仙沼市唐桑町*=1.5 1 南三陸町志津川=1.3 大崎市田尻*=1.3 石巻市桃生町*=1.3 石巻市北上町*=1.2 石巻市泉町=1.0 登米市豊里町*=1.0 涌谷町新町裏=0.9 南三陸町歌津*=0.9 栗原市栗駒=0.8 気仙沼市本吉町津谷*=0.8 登米市中田町=0.7 石巻市大街道南*=0.7 東松島市小野*=0.7 登米市米山町*=0.6 登米市津山町*=0.6 栗原市若柳*=0.6 気仙沼市本吉町西川内=0.6 大崎市古川大崎=0.6 大崎市松山*=0.5 登米市石越町*=0.5 栗原市瀬峰*=0.5 栗原市金成*=0.5 松島町高城=0.5				
84	13 19 52	釧路沖 北海道	42° 57.5' N	144° 48.5' E	59km	M: 3.5
		1 標茶町塘路*=0.9 標茶町川上*=0.7 浜中町湯沸=0.7 厚岸町尾幌=0.5				
85	13 22 42	熊本県熊本地方 熊本県	32° 48.5' N	130° 42.2' E	7km	M: 1.6
		1 熊本西区春日=0.5				
86	14 05 04	瀬戸内海中部 香川県	34° 03.4' N	133° 14.9' E	14km	M: 3.8
		2 三豊市詫間町*=1.8 観音寺市豊浜町*=1.7 観音寺市坂本町=1.7 1 三豊市豊中町*=1.4 三豊市山本町*=1.4 丸亀市綾歌町*=1.2 綾川町山田下*=1.2 綾川町滝宮*=1.2 観音寺市瀬戸町*=1.2 三豊市高瀬町*=1.1 三豊市財田町*=1.0 多度津町栄町*=1.0 三豊市三野町*=1.0 多度津町家中=0.9 丸亀市新田町*=0.9 観音寺市大野原町*=0.9 高松市国分寺町*=0.8 さぬき市津田町*=0.8 琴平町榎井*=0.8 まんのう町生間*=0.7 小豆島町安田*=0.7 高松市塩江町*=0.6 丸亀市飯山町*=0.6 善通寺市文京町*=0.6 まんのう町造田*=0.6 まんのう町吉野下*=0.6 さぬき市寒川町*=0.6 小豆島町馬木*=0.6 三豊市仁尾町*=0.6 高松市扇町*=0.5 高松市香川町*=0.5 東かがわ市西村=0.5 土庄町甲=0.5 宇多津町役場*=0.5 愛媛県 2 上島町魚島*=1.6 今治市吉海町*=1.5 1 四国中央市金生町*=1.4 新居浜市一宮町=1.3 西条市丹原町池田*=1.3 上島町生名*=1.3 今治市宮窪町*=1.1 上島町弓削*=1.1 西条市周布*=1.1 西条市新田*=1.1 今治市上浦町*=1.0 今治市大三島町*=0.8 今治市伯方町*=0.7 四国中央市新宮町*=0.6 四国中央市土居町*=0.6 今治市大西町*=0.6 今治市菊間町*=0.6 今治市波方町*=0.5 新居浜市別子山*=0.5				

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
87	14 05 15	高知県	34° 31.5' N	140° 23.7' E	57km	M: 4.9
		岡山県				
		広島県				
		徳島県				
88	14 11 46	千葉県南東沖	27° 09.0' N	128° 16.9' E	16km	M: 4.4
		千葉県				
		沖縄県				
		沖縄県				
89	14 16 38	沖縄本島近海	27° 08.8' N	128° 16.8' E	13km	M: 3.9
		鹿兒島県				
		沖縄県				
		沖縄県				
90	14 23 43	沖縄本島近海	27° 08.9' N	128° 17.1' E	15km	M: 3.6
		鹿兒島県				
		宮城県沖				
		岩手県				
91	15 02 16	宮城県	38° 56.0' N	142° 35.9' E	42km	M: 4.0
		宮城県				
		宮城県				
		宮城県				
92	15 03 49	福島県沖	37° 30.9' N	141° 26.2' E	49km	M: 4.4
		福島県				
		福島県				
		福島県				

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
		宮城県	本宮市本宮*=1.0 本宮市白岩*=1.0 須賀川市岩瀬支所*=1.0 国見町藤田*=1.0 福島伊達市月館町*=0.9 川俣町樋ノ口*=0.9 棚倉町棚倉中居野=0.9 川内村上川内小山平*=0.9 小野町中通*=0.9 須賀川市八幡山*=0.9 二本松市針道*=0.8 鏡石町不時沼*=0.8 福島伊達市霊山町*=0.8 郡山市湖南町*=0.8 いわき市小名浜=0.7 二本松市金色*=0.7 大玉村玉井*=0.7 いわき市錦町*=0.6 郡山市朝日=0.6 古殿町松川横川=0.5 福島市松木町=0.5			
		岩手県	2 石巻市桃生町*=1.7 1 角田市角田*=1.4 岩沼市桜*=1.4 山元町浅生原*=1.3 丸森町鳥屋*=1.2 大崎市松山*=1.2 利府町利府*=1.1 亘理町下小路*=1.1 丸森町上滝=1.1 名取市増田*=1.0 登米市中田町=1.0 石巻市大街道南*=1.0 石巻市相野谷*=1.0 登米市迫町*=1.0 女川町女川浜*=1.0 宮城川崎町前川*=1.0 仙台空港=1.0 東松島市矢本*=0.9 東松島市小野*=0.9 松島町高城=0.9 大崎市田尻*=0.9 宮城美里町木間塚*=0.9 気仙沼市笹が陣*=0.9 塩竈市旭町*=0.9 七ヶ浜町東宮浜*=0.8 涌谷町新町裏=0.8 大崎市鹿島台*=0.8 登米市南方町*=0.8 大河原町新南*=0.8 大崎市古川三日町=0.8 栗原市築館*=0.7 南三陸町志津川=0.7 色麻町四竈*=0.7 仙台若林区遠見塚*=0.7 蔵王町円田*=0.7 石巻市北上町*=0.6 柴田町船岡=0.6 登米市米山町*=0.6 大崎市古川大崎=0.6 気仙沼市赤岩=0.5 大崎市古川北町*=0.5 白石市亘理町*=0.5 仙台宮城野区五輪=0.5 仙台宮城野区苦竹*=0.5 登米市東和町*=0.5 石巻市泉町=0.5 石巻市鮎川浜*=0.5			
		茨城県	1 日立市助川小学校*=1.0 東海村東海*=0.9 大子町池田*=0.9 水戸市内原町*=0.7 笠間市石井*=0.7 日立市役所*=0.6 常陸大宮市山方*=0.6 城里町石塚*=0.6 北茨城市磯原町*=0.5 土浦市常名=0.5			
		栃木県	1 宇都宮市明保野町=0.6			
93	15 04 51	日高地方東部 北海道	42° 18.4' N	143° 01.1' E	51km	M: 3.5
		1 浦河町築地*=0.8 浦河町潮見=0.5				
94	15 05 23	熊本県熊本地方 熊本県	32° 48.5' N	130° 37.4' E	5km	M: 2.6
		1 玉名市天水町*=1.0 熊本西区春日=0.9				
95	15 13 36	伊予灘 山口県	33° 29.2' N	131° 54.8' E	71km	M: 4.3
		3 周防大島町東和総合支所*=2.8 周防大島町久賀*=2.7 周防大島町平野*=2.6 2 周防大島町西安下庄*=2.4 上関町長島*=2.2 柳井市大島*=2.1 岩国市横山*=1.8 平生町平生*=1.8 山口市阿知須*=1.7 宇部市東須恵*=1.7 防府市西浦*=1.6 下松市大手町*=1.6 和木町和木*=1.5 岩国市今津=1.5 岩国市由宇町*=1.5 1 柳井市南町*=1.4 周防大島町小松*=1.4 山口市秋穂東*=1.4 山陽小野田市日の出*=1.3 岩国市本郷町本郷*=1.2 山口市小郡下郷*=1.2 岩国市玖珂総合支所*=1.1 光市中央*=1.1 岩国市玖珂町阿山*=1.0 田布施町下田布施=1.0 山口市秋穂二島*=1.0 下関市清末陣屋*=1.0 宇部市常盤町*=1.0 萩市土原=0.9 長門市三隅*=0.9 下関市竹崎=0.9 美祢市秋芳町秋吉*=0.8 阿武町奈古*=0.7 周南市熊毛中央町*=0.7 周南市岐山通り*=0.7 岩国市美川町高ヶ原*=0.7 周南市桜馬場通り*=0.6 周南市富田*=0.6 岩国市錦町広瀬*=0.6 美祢市大嶺町*=0.6 上関町室津*=0.5 山口市前町=0.5 萩市川上*=0.5 広島県				
		2 大竹市小方*=2.1 呉市安浦町*=1.9 江田島市能美町*=1.8 江田島市大柿町*=1.8 大崎上島町中野*=1.8 大崎上島町東野*=1.8 呉市二河町*=1.8 呉市下蒲刈町*=1.7 呉市広*=1.7 安芸高田市向原町*=1.6 廿日市市大野*=1.6 呉市川尻町*=1.6 呉市音戸町*=1.6 広島安芸区中野*=1.6 府中町大通り*=1.5 呉市倉橋町鷹ヶ巣=1.5 江田島市沖美町*=1.5 呉市豊町*=1.5 三原市本郷南*=1.5 東広島市西条栄町*=1.5 安芸高田市向原町長田*=1.5 1 尾道市瀬戸田町*=1.4 呉市宝町=1.4 大崎上島町木江*=1.4 東広島市黒瀬町=1.3 廿日市市津田*=1.3 尾道市因島土生町*=1.3 広島安佐北区可部南*=1.3 尾道市向島町*=1.3 世羅町西上原*=1.2 広島西区己斐*=1.2 東広島市福富町*=1.2 東広島市河内町*=1.2 三原市円一町=1.2 坂町役場*=1.2 江田島市江田島町*=1.2 竹原市中央*=1.2 広島佐伯区利松*=1.2 呉市蒲刈町*=1.1 海田町上市*=1.1 安芸高田市吉田町*=1.1 三原市久井町*=1.1 呉市焼山*=1.1 東広島市安芸津町*=1.1 安芸高田市甲田町*=1.0 呉市豊浜町*=1.0 尾道市久保*=1.0 広島中区羽衣町*=1.0 東広島市豊栄町*=0.9 神石高原町油木*=0.9 北広島市有田=0.9 広島南区宇品海岸*=0.9 三原市館町*=0.9 世羅町東神崎*=0.8 廿日市市宮島町*=0.8 広島安佐南区祇園*=0.8 呉市郷原町*=0.8 廿日市市下平良*=0.8 広島三次市吉舎町*=0.7 福山市松永町=0.7 広島中区上八丁堀=0.7 熊野町役場*=0.7 福山市内海町*=0.7 三原市大和町*=0.6 尾道市御調町*=0.6 安芸太田町戸河内*=0.5 北広島町都志見=0.5 廿日市市吉和*=0.5 広島三次市三次町*=0.5 福山市駅家町*=0.5 安芸高田市八千代町*=0.5 愛媛県				
		2 大洲市大洲*=2.4 伊方町湊浦*=2.2 今治市吉海町*=2.2 八幡浜市保内町*=2.1 松山市中島大浦*=2.0 八幡浜市五反田*=1.8 上島町生名*=1.7 松山市富久町*=1.7 大洲市長浜*=1.6 今治市大三島町*=1.6 伊方町三崎*=1.6 西予市宇和町*=1.6 宇和島市丸穂*=1.6 宇和島市三間町*=1.6 内子町内子*=1.5 内子町平岡*=1.5 伊方町三机*=1.5 愛南町柏*=1.5 今治市菊間町*=1.5 1 今治市大西町*=1.4 今治市上浦町*=1.4 伊予市下吾川*=1.4 宇和島市津島町*=1.4 松野町松丸*=1.4 西予市明浜町*=1.4 大洲市肱川町*=1.3 今治市南宝来町二丁目=1.3 今治市波方町*=1.3 今治市宮窪町*=1.3 上島町弓削*=1.3 松山市北条辻*=1.3 宇和島市吉田町*=1.2 愛南町船越*=1.2 西条市丹原町鞍瀬=1.2 松山市北持田町=1.2 伊予市中山町*=1.2 久万高原町久万*=1.2 西予市野村町=1.1 愛南町一本松*=1.1 愛媛松前町筒井*=1.1 上島町岩城*=1.1 大洲市豊茂=1.0 砥部町宮内*=1.0 宇和島市住吉町=0.9 八幡浜市広瀬=0.9 愛南町城辺*=0.9 愛媛鬼北町近永*=0.9 内子町小田*=0.9 今治市関前岡村*=0.8 砥部町総津*=0.8 西条市丹原町池田*=0.8 上島町魚島*=0.8 新居浜市一宮町=0.6 大洲市河辺町*=0.5 西予市城川町*=0.5 新居浜市別子山*=0.5 愛媛鬼北町下鍵山*=0.5 東温市南方*=0.5				

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
96	15 16 04	高知県 2 宿毛市桜町※=2.1 1 大月町弘見※=1.1 黒潮町入野=1.1 いの町上八川※=0.9 黒潮町佐賀※=0.8 宿毛市片島=0.8 土佐市蓮池※=0.7 四万十市古津賀※=0.7 四万十町大正※=0.6 高知市池※=0.6 四万十町琴平町※=0.5 高知市春野町芳原=0.5	37° 22.7' N	141° 44.9' E	47km	M: 5.6
		福岡県 2 行橋市今井※=1.9 1 行橋市中央※=1.3 水巻町頃末※=1.2 北九州小倉南区横代東町※=1.1 吉富町広津※=1.1 遠賀町今古賀※=0.9 飯塚市立岩※=0.9 新宮町緑ヶ浜※=0.8 北九州小倉南区若園※=0.8 福智町弁城※=0.8 北九州八幡東区大谷※=0.7 中間市長津※=0.7 直方市新町※=0.7 飯塚市勢田※=0.7 筑前町新町※=0.7 東峰村小石原※=0.7 荏田町若久=0.6 上毛町垂水※=0.6 築上町椎田※=0.6 久留米市津福本町=0.6 太宰府市観世音寺※=0.6 豊前市吉木※=0.6 北九州八幡西区相生町※=0.5 添田町添田※=0.5 大刀洗町富多※=0.5 朝倉市杷木池田※=0.5 北九州門司区大里※=0.5				
96	15 16 04	熊本県 2 熊本高森町高森※=1.9 1 阿蘇市波野※=1.0 南阿蘇村吉田※=1.0 山都町下馬尾※=0.9 阿蘇市一の宮町※=0.6 南阿蘇村中松=0.6 熊本美里町永富※=0.6				
		大分県 2 臼杵市臼杵※=2.1 国東市鶴川=1.8 国東市田深※=1.8 国東市国見町伊美※=1.7 国東市安岐町※=1.7 豊後高田市香々地※=1.5 姫島村役場※=1.5 大分市佐賀関※=1.5 1 豊後高田市真玉※=1.4 大分市新春日町※=1.4 佐伯市米水津※=1.4 大分市長浜=1.3 佐伯市鶴見※=1.3 豊後高田市御玉※=1.2 国東市武蔵町※=1.2 杵築市南杵築※=1.2 杵築市杵築※=1.2 杵築市山香町※=1.2 由布市庄内町※=1.2 豊後大野市大飼町黒松※=1.2 豊後大野市清川町※=1.2 国東市国見町西方寺=1.1 別府市鶴見=1.1 別府市上野口町※=1.1 日出町役場※=1.1 由布市挾間町※=1.1 津久見市立花町※=1.1 津久見市宮本町※=1.1 佐伯市上浦※=1.1 臼杵市乙見=1.0 宇佐市上田※=1.0 佐伯市蒲江蒲江浦=1.0 佐伯市宇目※=1.0 佐伯市弥生※=1.0 豊後大野市大飼町大飼※=1.0 竹田市竹田小学校※=1.0 竹田市会々※=1.0 中津市植野※=0.9 宇佐市院内町※=0.9 宇佐市安心院町※=0.9 佐伯市役所※=0.9 豊後大野市清川町※=0.9 竹田市久住町※=0.9 佐伯市春日町※=0.8 佐伯市直川※=0.8 大分市舞鶴町※=0.8 豊後大野市緒方町※=0.8 中津市三光※=0.8 中津市豊田町※=0.7 佐伯市本匠※=0.7 大分市野津原※=0.7 別府市天間=0.7 豊後大野市朝地町※=0.7 臼杵市野津町※=0.7 杵築市大田※=0.7 中津市上宮永=0.7 豊後大野市三重町=0.6 豊後大野市大野町※=0.6 竹田市直入小学校※=0.6 益田市常盤町※=0.7 吉賀町六日市※=0.6 川本町川本※=0.6 雲南市掛合町掛合※=0.5				
96	15 16 04	島根県 1 真庭市下方※=0.8 矢掛町矢掛※=0.6 瀬戸内市長船町※=0.6 倉敷市船穂町※=0.6				
		岡山県 岡山北区御津金川※=0.5 井原市井原町※=0.5 浅口市金光町※=0.5				
96	15 16 04	徳島県 1 徳島三好市池田総合体育館=1.1				
		香川県 1 高松市国分寺町※=0.8 観音寺市坂本町=0.5 観音寺市瀬戸町※=0.5				
96	15 16 04	宮崎県 1 延岡市北川町川内名白石※=1.0 高千穂町寺迫※=1.0 高千穂町三田井=0.9 延岡市北浦町古江※=0.8				
		福島県沖 宮城県 4 松島町高城=3.5 角田市角田※=3.5 3 岩沼市桜※=3.4 石巻市桃生町※=3.4 白石市亙理町※=3.2 宮城美里町木間塚※=3.2 亙理町下小路※=3.2 東松島市矢本※=3.1 山元町浅生原※=3.1 宮城川崎町前川※=3.1 涌谷町新町裏=3.0 蔵王町円田※=3.0 石巻市大街道南※=3.0 登米市迫町※=3.0 丸森町鳥屋※=3.0 利府町利府※=3.0 大崎市松山※=2.9 塩竈市旭町※=2.9 大崎市古川三日町=2.8 名取市増田※=2.8 登米市米山町※=2.8 東松島市小野※=2.8 大崎市田尻※=2.8 仙台宮城野区五輪=2.8 仙台若林区遠見塚※=2.8 村田町村田※=2.8 石巻市前谷地※=2.8 登米市南方町※=2.7 七ヶ浜町東宮浜※=2.7 登米市中田町=2.7 大崎市鹿島台※=2.7 栗原市若柳※=2.7 栗原市築館※=2.6 仙台空港=2.6 柴田町船岡=2.6 仙台宮城野区苦竹※=2.6 栗原市瀬峰※=2.6 色麻町四竈※=2.6 石巻市相野谷※=2.6 大郷町粕川※=2.5 大衡村大衡※=2.5 女川町女川浜※=2.5 登米市豊里町※=2.5 登米市登米町※=2.5 七ヶ宿町関※=2.5 仙台青葉区作並※=2.5 大崎市古川北町※=2.5 宮城加美町中新田※=2.5 丸森町上滝=2.5 2 栗原市志波姫※=2.4 宮城美里町北浦※=2.4 大崎市古川大崎=2.4 仙台青葉区雨宮※=2.4 仙台区将監※=2.3 栗原市一迫※=2.3 栗原市高清水※=2.3 仙台太白区山田※=2.3 仙台青葉区落合※=2.2 南三陸町志津川=2.2 大崎市三本木※=2.2 仙台青葉区大倉=2.2 栗原市栗駒=2.1 登米市石越町※=2.1 石巻市北上町※=2.1 大和町吉岡※=2.1 栗原市金成※=2.0 宮城加美町小野田※=2.0 多賀城市中央※=1.9 気仙沼市赤岩=1.9 気仙沼市笹が陣※=1.9 石巻市泉町=1.9 登米市東和町※=1.8 石巻市大瓜=1.8 石巻市鮎川浜※=1.8 登米市津山町※=1.8 宮城加美町宮崎※=1.7 気仙沼市唐桑町※=1.7 石巻市雄勝町※=1.6 大崎市鳴子※=1.6 栗原市鶯沢※=1.6 大崎市岩出山※=1.5 栗原市花山※=1.5 1 南三陸町歌津※=1.3 気仙沼市本吉町津谷※=1.2 気仙沼市本吉町西川内=0.8 4 双葉町両竹※=3.9 檜葉町北田※=3.7 浪江町幾世橋=3.7 飯館村伊丹沢※=3.7 川内村上川内早渡※=3.5 田村市大越町※=3.5 3 福島広野町下北迫大谷地原※=3.4 白河市新白河※=3.3 国見町藤田※=3.3 郡山市湖南町※=3.3 富岡町本岡※=3.3 川俣町樋ノ口※=3.2 天栄村下松本※=3.2 福島広野町下北迫苗代替※=3.2 大殿町松川新築原※=3.1 いわき市三和町=3.1 いわき市平四ツ波※=3.1 新地町谷地小屋※=3.1 玉川村小高※=3.1 いわき市平梅本※=3.0 泉崎村泉崎※=3.0 浅川町浅川※=3.0 二本松市油井※=2.9 田村市常葉町※=2.9 田村市都路町※=2.9 田村市滝根町※=2.9 福島伊達市霊山町※=2.9 本宮市白岩※=2.9 桑折町東大隅※=2.9 郡山市朝日=2.9 白河市東※=2.9 須賀川市八幡山※=2.9 平田村永田※=2.9 猪苗代町千代田※=2.9 須賀川市岩瀬支所※=2.9 白河市表郷※=2.8 福島伊達市月館町※=2.8 本宮市本宮※=2.8 福島市松木町=2.8 福島市五老内町※=2.8 相馬市中村※=2.8 中島村滑津※=2.8 石川町下泉※=2.8 南相馬市鹿島区西町※=2.8 南相馬市小高区※=2.8 白河市郭内=2.8 郡山市開成※=2.7 福島伊達市前川原※=2.7 川内村上川内小山平※=2.7 福島市桜木町※=2.7 鏡石町不時沼※=2.7 小野町小野新町※=2.7 いわき市錦町※=2.7 川内村下川内=2.6 葛尾村落合落合※=2.6 西郷村熊倉※=2.6 田村市船引町=2.6 棚倉町棚倉中居野=2.6 福島伊達市梁川町※=2.6 白河市八幡小路※=2.5 白河市大信※=2.5 須賀川市長沼支所※=2.5 二本松市金色※=2.5 大熊町野上※=2.5 二本松市針道※=2.5				

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
		南相馬市原町区高見町※=2.5 猪苗代町城南=2.5 福島伊達市保原町※=2.5 大玉村玉井※=2.5 2 矢吹町一本木※=2.4 小野町中通※=2.4 いわき市小名浜=2.4 南相馬市原町区三島町=2.4 南相馬市鹿島区栞窪=2.3 福島市飯野町※=2.3 須賀川市牛袋町※=2.3 大玉村曲藤=2.3 磐梯町磐梯※=2.2 三春町大町※=2.1 南相馬市原町区本町※=2.1 会津美里町新鶴庁舎※=2.1 矢祭町東館※=2.0 古殿町松川横川=2.0 西会津町登世島※=1.9 湯川村清水田※=1.9 矢祭町戸塚※=1.9 喜多方市塩川町※=1.8 会津坂下町市中三番甲※=1.8 棚倉町棚倉館ヶ丘※=1.8 会津若松市東栄町※=1.7 天栄村湯本支所※=1.6 会津若松市材木町=1.6 柳津町柳津※=1.6 塙町塙※=1.5 鮫川村赤坂中野※=1.5 会津美里町高田庁舎※=1.5 会津美里町本郷庁舎※=1.5 会津若松市北会津町※=1.5 喜多方市高郷町※=1.5 1 二本松市小浜※=1.4 下郷町高陸※=1.4 西会津町野沢=1.4 南会津町田島=1.3 下郷町塩生※=1.2 南会津町界※=1.0 柳津町大成沢=0.8 只見町黒谷※=0.7 南会津町滝原※=0.6 喜多方市松山町※=0.6 3 一関市花泉町※=2.5 2 盛岡市薮川※=2.4 一関市千厩町※=2.3 平泉町平泉※=2.2 一関市室根町※=2.2 一関市藤沢町※=2.1 矢巾町南矢幅※=2.1 普代村銅屋※=2.0 奥州市江刺区※=2.0 奥州市前沢区※=2.0 奥州市衣川区※=1.9 盛岡市山王町=1.9 釜石市中妻町※=1.8 花巻市材木町※=1.8 花巻市東和町※=1.8 北上市相去町※=1.8 一関市竹山町※=1.8 住田町世田米※=1.8 野田村野田※=1.8 大船渡市大船渡町=1.8 八幡平市田頭※=1.8 宮古市田老※=1.7 一関市東山町※=1.7 盛岡市洪民※=1.7 紫波町紫波中央駅前※=1.7 花巻市石鳥谷町※=1.7 北上市柳原町=1.6 八幡平市野駄※=1.6 金ヶ崎町西根※=1.6 遠野市青笹町※=1.6 奥州市水沢区佐倉河※=1.6 奥州市水沢区大鐘町=1.5 滝沢市鶴飼※=1.5 1 久慈市川崎町=1.4 一戸町高善寺※=1.4 一関市大東町=1.4 久慈市枝成沢=1.3 陸前高田市高田町※=1.3 八幡平市大更=1.3 花巻市大迫町=1.3 遠野市宮守町※=1.3 宮古市五月町※=1.3 一関市川崎町※=1.3 二戸市浄法寺町※=1.1 岩手町五日市※=1.1 宮古市区界※=1.1 山田町八幡町=1.1 山田町大沢※=1.1 宮古市川井※=1.1 大船渡市盛町※=1.0 久慈市長内町※=1.0 釜石市只越町=1.0 盛岡市馬場町※=1.0 雫石町千刈田=0.9 大船渡市猪川町=0.9 岩手洋野町種市=0.9 宮古市鉾ヶ崎=0.8 九戸村伊保内※=0.8 西和賀町川尻※=0.8 西和賀町沢内川舟※=0.8 葛巻町葛巻元木=0.7 二戸市福岡=0.7 花巻市大迫総合支所※=0.7 二戸市石切所※=0.6 宮古市長沢=0.6 宮古市茂市※=0.6 田野畑村田野畑=0.5 3 米沢市林泉寺※=2.5 南陽市三間通※=2.5 2 上山市河崎※=2.4 米沢市アルカディア=2.4 高畠町高畠※=2.4 白鷹町荒砥※=2.2 中山町長崎※=2.0 米沢市駅前=2.0 山形川西町上小松※=1.9 天童市老野森※=1.9 米沢市金池※=1.9 河北町谷地=1.8 東根市中央※=1.7 山辺町緑ヶ丘※=1.7 尾花沢市若葉町※=1.6 最上町向町※=1.6 白鷹町黒鴨=1.5 河北町役場※=1.5 大蔵村肘折※=1.5 村山市中央※=1.5 1 西川町大井沢※=1.4 長井市ままの上※=1.4 山形小国町小国小坂町※=1.4 山形市薬師町※=1.3 飯豊町上原※=1.3 酒田市飛鳥※=1.2 新庄市東谷地田町=1.2 山形小国町岩井沢=1.2 酒田市亀ヶ崎=1.2 山形市緑町=1.1 山形朝日町宮宿※=1.1 大石町緑町※=1.1 鶴岡市藤島※=1.1 飯豊町椿※=1.1 三川町横山※=1.1 遊佐町遊佐=1.1 舟形町舟形※=1.1 大蔵村清水※=1.1 戸沢村古口※=1.1 山形市旅籠町※=1.0 寒河江市西根※=1.0 寒河江市中央※=1.0 大江町左沢※=1.0 酒田市山田※=1.0 庄内町狩川※=1.0 庄内町余目※=1.0 新庄市沖の町※=0.9 真室川町新町※=0.9 遊佐町舞鶴※=0.9 鶴岡市道田町※=0.9 西川町海味※=0.8 新庄市堀端町※=0.8 鶴岡市温海川=0.7 鮎川村佐渡※=0.7 酒田市本町※=0.6 山形金山町金山※=0.5 3 高萩市下手綱※=2.7 笠間市石井※=2.6 大子町池田※=2.6 日立市助川小学校※=2.5 日立市役所※=2.5 2 日立市十王町友部※=2.4 常陸太田市金井町※=2.4 笠間市中央※=2.4 東海村東海※=2.3 筑西市舟生=2.3 水戸市内原町※=2.2 常陸太田市高柿町※=2.2 高萩市安良川※=2.2 北茨城市磯原町※=2.2 笠間市笠間※=2.2 常陸大宮市山方※=2.2 常陸大宮市野口※=2.1 小美玉市上玉里※=2.1 土浦市常名=2.1 桜川市岩瀬※=2.1 常陸大宮市北町※=2.1 石岡市柿岡=2.0 桜川市羽田※=2.0 ひたちなか市南神敷台※=2.0 常陸大宮市上小瀬※=2.0 常陸太田市大中町※=2.0 那珂市瓜連※=2.0 城里町石塚※=2.0 筑西市門井※=1.9 桜川市真壁※=1.9 笠間市下郷※=1.9 鉾田市汲上※=1.9 常総市新石下※=1.9 ひたちなか市東石川※=1.9 茨城町小堤※=1.9 那珂市福田※=1.9 稲敷市結佐※=1.9 水戸市金町=1.8 水戸市千波町※=1.8 小美玉市小川※=1.8 小美玉市堅倉※=1.8 常陸太田市町屋町=1.8 土浦市藤沢※=1.8 石岡市若宮※=1.8 石岡市八郷※=1.8 坂東市山※=1.8 城里町阿波山※=1.7 かすみがうら市上土田※=1.7 常総市水海道諏訪町※=1.7 つくばみらい市福田※=1.7 龍ヶ崎市役所※=1.7 取手市寺田※=1.7 取手市井野※=1.7 牛久市城中町※=1.7 つくば市研究学園※=1.7 かすみがうら市大和田※=1.6 行方市麻生※=1.6 土浦市田中※=1.6 常陸大宮市中富町=1.6 常陸太田市町田町※=1.6 下妻市鬼怒※=1.6 つくば市天王台※=1.6 美浦村受領※=1.6 五霞町小福田※=1.6 つくば市小茎※=1.5 茨城鹿嶋市鉢形=1.5 阿見町中央※=1.5 坂東市岩井=1.5 稲敷市役所※=1.5 茨城古河市仁連※=1.5 行方市山田※=1.5 鉾田市鉾田=1.5 鉾田市造谷※=1.5 常陸大宮市高部※=1.5 1 城里町徳蔵※=1.4 茨城古河市下大野※=1.4 結城市結城※=1.4 取手市藤代※=1.4 茨城鹿嶋市宮中※=1.4 潮来市堀之内=1.4 境町旭町※=1.4 稲敷市柴崎※=1.4 筑西市下中山※=1.4 筑西市海老ヶ島※=1.4 神栖市溝口※=1.4 行方市玉造※=1.4 つくばみらい市加藤※=1.4 下妻市本城町※=1.3 潮来市辻※=1.3 河内町源清田※=1.3 八千代町菅谷※=1.3 守谷市大柏※=1.3 牛久市中央※=1.2 利根町布川=1.1 ひたちなか市山ノ上町=1.1 茨城古河市長谷町※=1.0 大洗町磯浜町※=0.9 3 那須町寺子※=3.2 大田原市湯津上※=2.9 高根沢町石末※=2.8 那須塩原市鍋掛※=2.7 2 那須塩原市共墾社※=2.4 市貝町市塙※=2.4 大田原市黒羽田町=2.2 大田原市本町※=2.2 那須塩原市あたご町※=2.2 宇都宮市明保野町=2.2 那須烏山市中央=2.2 栃木那珂川町小川※=2.2 宇都宮市中岡本町※=2.1 栃木那珂川町馬頭※=2.1 那須塩原市塩原庁舎※=2.0 真岡市石島※=2.0 芳賀町祖母井※=2.0 栃木さくら市喜連川※=2.0 矢板市本町※=1.9 益子町益子=1.9 茂木町茂木※=1.9 日光市中鉢石町※=1.8 日光市今市本町※=1.8 那須塩原市蓑沼=1.8 宇都宮市中里町※=1.8 鹿沼市晃望台※=1.8 真岡市田町※=1.8 足利市大正町※=1.7 鹿沼市今宮町※=1.7 那須烏山市大金※=1.7 小山市神鳥谷※=1.6 真岡市荒町※=1.6 栃木さくら市氏家※=1.6 日光市鬼怒川温泉大原※=1.6 日光市芹沼※=1.6 下野市田中※=1.6 那須塩原市中塩原※=1.6				
		岩手県				
		山形県				
		茨城県				
		栃木県				

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
		栃木市岩舟町静*=1.5 日光市瀬川=1.5 1 塩谷町玉生*=1.4 宇都宮市旭*=1.4 佐野市高砂町*=1.4 茂木町北高岡天矢場*=1.4 那須烏山市役所*=1.4 下野市笹原*=1.4 栃木市藤岡町藤岡*=1.3 佐野市葛生東*=1.3 下野市石橋*=1.3 宇都宮市塙田*=1.2 鹿沼市口栗野*=1.2 小山市中央町*=1.2 野木町丸林*=1.2 佐野市田沼町*=1.1 壬生町通町*=1.1 栃木市旭町=1.1 栃木市大平町富田*=1.1 栃木市西方町本城*=1.0 上三川町しらさぎ*=0.9 日光市足尾町中才*=0.9 日光市日蔭*=0.9 栃木市万町*=0.9 佐野市中町*=0.8 日光市藤原*=0.8 栃木市都賀町家中*=0.8 日光市中宮祠=0.7 日光市足尾町通洞*=0.6 2 階上町道仏*=2.2 八戸市南郷*=1.9 おいらせ町中下田*=1.5 1 七戸町森ノ上*=1.4 六戸町犬落瀬*=1.4 東北町上北南*=1.4 青森南部町苫米地*=1.4 五戸町古館=1.3 青森南部町平*=1.3 おいらせ町上明堂*=1.2 十和田市西十二番町*=1.0 八戸市内丸*=1.0 七戸町七戸*=0.9 野辺地町野辺地*=0.8 十和田市西二番町*=0.8 八戸市湊町=0.6 田子町田子*=0.6 三沢市桜町*=0.5 2 秋田市雄和妙法*=1.9 大仙市高梨*=1.7 仙北市西木町上桧木内*=1.5 1 由利本荘市前郷*=1.4 大仙市刈和野*=1.4 羽後町西馬音内*=1.3 大仙市大曲花園町*=1.3 秋田市河辺和田*=1.3 横手市大雄*=1.2 由利本荘市西目町沼田*=1.1 井川町北川尻*=1.1 湯沢市川連町*=1.0 東成瀬村田子内*=1.0 秋田美郷町土崎*=1.0 仙北市田沢湖生保内宮ノ後*=1.0 秋田美郷町六郷東根=0.9 にかほ市平沢*=0.9 湯沢市横堀*=0.9 横手市大森町*=0.8 湯沢市沖鶴=0.8 秋田市山王=0.8 東成瀬村椿川*=0.8 秋田市雄和女米木=0.8 大仙市太田町太田*=0.8 由利本荘市岩谷町*=0.8 横手市雄物川町今宿=0.8 仙北市田沢湖田沢*=0.7 横手市山内土渕*=0.7 由利本荘市桜小路*=0.7 大仙市協和境野田*=0.7 由利本荘市岩城内道川*=0.7 横手市平鹿町浅舞*=0.7 仙北市田沢湖生保内上清水*=0.7 北秋田市阿仁銀山*=0.6 横手市中央町*=0.6 横手市増田町増田*=0.6 五城目町西磯ノ目=0.6 大仙市神宮寺*=0.6 由利本荘市島海町伏見*=0.6 由利本荘市矢島町矢島町*=0.6 能代市二ツ井町上台*=0.5 仙北市角館町東勝楽丁=0.5 八郎潟町大道*=0.5 横手市十文字町*=0.5 仙北市西木町上荒井*=0.5 由利本荘市尾崎*=0.5 2 邑楽町中野*=2.0 渋川市赤城町*=1.8 千代田町赤岩*=1.6 沼田市白沢町*=1.5 桐生市元宿町*=1.5 桐生市黒保根町*=1.5 大泉町日の出*=1.5 1 前橋市富士見町*=1.4 前橋市鼻毛石町*=1.4 伊勢崎市西久保町*=1.4 太田市西本町*=1.4 群馬明和町新里*=1.4 沼田市西倉内町=1.3 前橋市粕川町*=1.3 高崎市高松町*=1.3 館林市城町*=1.3 太田市粕川町*=1.2 板倉町板倉=1.2 沼田市下久屋町*=1.1 桐生市織姫町=1.1 館林市美園町*=1.1 渋川市吹屋*=1.1 安中市安中*=1.1 沼田市利根町*=1.0 前橋市堀越町*=1.0 桐生市新里町*=1.0 伊勢崎市今泉町*=1.0 伊勢崎市境*=1.0 太田市浜町*=1.0 吉岡町下野田*=1.0 太田市新田金井町*=0.9 高崎市新町*=0.8 伊勢崎市東町*=0.8 太田市大原町*=0.8 渋川市北橋町*=0.8 玉村町下新田*=0.8 みどり市笠懸町*=0.8 前橋市駒形町*=0.8 みどり市大間々町*=0.7 渋川市有馬*=0.7 高崎市箕郷町*=0.7 高崎市足門町*=0.7 渋川市伊香保町*=0.7 安中市松井田町*=0.6 榛東村新井*=0.6 片品村東小川=0.6 前橋市大手町*=0.6 甘楽町小幡*=0.5 群馬昭和村糸井*=0.5 みどり市東町*=0.5 高崎山下室田*=0.5 高崎市吉井町吉井川*=0.5 前橋市昭和町=0.5 渋川市石原*=0.5 2 熊谷市大里*=2.0 春日部市粕壁*=1.8 宮代町笠原*=1.8 加須市大利根*=1.6 鴻巣市吹上富士見*=1.6 久喜市下早見=1.6 春日部市金崎*=1.6 春日部市谷原新田*=1.6 川島町下八ツ林*=1.6 行田市本丸*=1.5 加須市三俣*=1.5 加須市騎西*=1.5 1 行田市南河原*=1.4 羽生市東*=1.4 鴻巣市中央*=1.4 吉見町下細谷*=1.4 幸手市東*=1.4 さいたま見沼区堀崎*=1.4 さいたま中央区下落合*=1.4 さいたま緑区中尾*=1.4 白岡市千駄野*=1.4 加須市北川辺*=1.3 東松山市松葉町*=1.3 鴻巣市川里*=1.3 深谷市川本*=1.3 久喜市青葉*=1.3 久喜市栗橋*=1.3 久喜市鷲宮*=1.3 富士見市鶴嶋*=1.3 毛呂山町中央*=1.3 杉戸町清地*=1.3 さいたま大宮区天沼町*=1.3 久喜市菖蒲*=1.2 草加市高砂*=1.2 三郷市幸房*=1.2 坂戸市千代田*=1.2 吉川市吉川*=1.2 さいたま南区別所*=1.2 さいたま若槻区本丸*=1.2 嵐山町杉山*=1.1 埼玉美里町木部*=1.1 とぎわ町桃木*=1.1 上尾市本町*=1.1 戸田市上戸田*=1.1 桶川市上日出谷*=1.1 北本市本町*=1.1 さいたま北区宮原*=1.1 秩父市近戸町*=1.1 熊谷市妻沼*=1.1 熊谷市江南*=1.1 さいたま西区指扇*=1.0 本庄市児玉町=1.0 東松山市市ノ川*=1.0 さいたま浦和区高砂=1.0 秩父市上町=1.0 滑川町福田*=1.0 和光市広沢*=1.0 八潮市中央*=1.0 鶴ヶ島市三ツ木*=1.0 松伏町松伏*=1.0 熊谷市桜町=0.9 越谷市越ヶ谷*=0.9 蕨市中央*=0.9 志木市中宗岡*=0.9 本庄市本庄*=0.8 伊奈町小室*=0.8 越生町越生*=0.8 さいたま大宮区大門*=0.8 さいたま桜区道場*=0.8 川口市青木*=0.8 狭山市入間川*=0.8 朝霞市本町*=0.8 熊谷市宮町*=0.8 蓮田市黒浜*=0.8 深谷市岡部*=0.7 新座市野火止*=0.7 鳩山町大豆戸=0.7 上里町七本木*=0.7 川越市旭町=0.7 川口市三ツ和*=0.7 入間市豊岡*=0.7 横瀬町横瀬*=0.6 埼玉三芳町藤久保*=0.6 深谷市仲町*=0.6 さいたま浦和区常盤*=0.6 埼玉神川町植竹*=0.6 ふじみ野市福岡*=0.5 小川町大塚*=0.5 皆野町皆野*=0.5 日高市南平沢*=0.5 2 印西市笠神*=2.0 香取市役所*=1.7 千葉美浜区ひび野=1.7 野田市鶴奉*=1.7 印西市大森*=1.7 栄町安食台*=1.7 成田市花崎町=1.6 白井市復*=1.6 千葉中央区都町*=1.5 野田市東宝珠花*=1.5 柏市旭町=1.5 八千代市大和田新田*=1.5 印西市美瀬*=1.5 1 香取市佐原平田=1.4 香取市羽根川*=1.4 千葉花見川区花島町*=1.4 松戸市西馬橋*=1.4 千葉倉市海隣寺町*=1.4 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷*=1.4 香取市佐原諏訪台*=1.3 千葉美浜区稲毛海岸*=1.3 成田国際空港=1.3 浦安市日の出=1.3 香取市仁良*=1.2 山武市埴谷*=1.2 千葉稲毛区園生町*=1.2 千葉若葉区小倉台*=1.2 船橋市湊町*=1.2 成田市役所*=1.2 柏市柏*=1.2 四街道市鹿渡*=1.2 旭市南堀之内*=1.2 多古町多古=1.2 千葉中央区中央港=1.1 千葉中央区千葉市役所*=1.1 習志野市鷲沼*=1.1 富里市七栄*=1.1 東金市日吉台*=1.1 神崎町神崎本宿*=1.0 芝山町小池*=1.0 八街市八街*=1.0 成田市松子*=0.9 柏市大島田*=0.9 市原市姉崎*=0.9 我孫子市我孫子*=0.8 山武市松尾町富士見台=0.8 銚子市川口町=0.7 東金市東新宿=0.7 君津市久留里市場*=0.6 成田市猿山*=0.6 2 見附市昭和町*=1.6 阿賀町鹿瀬中学校*=1.6				

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
		東京都 1 長岡市中之島* =1.4 長岡市上岩井* =1.3 刈羽村割町新田* =1.3 南魚沼市六日町 =1.3 長岡市小島谷* =1.2 長岡市山古志竹沢* =1.2 村上市岩船駅前* =1.2 長岡市浦* =1.1 阿賀町鹿瀬支所* =1.1 加茂市幸町* =1.0 新潟西区寺尾東* =1.0 三条市新堀* =0.9 新発田市住田* =0.9 阿賀野市姥ヶ橋* =0.9 阿賀町津川* =0.9 新潟空港 =0.9 新潟秋葉区新津東町* =0.9 新潟南区白根* =0.9 新発田市中央町* =0.8 南魚沼市塩沢庁舎* =0.7 村上市岩沢* =0.7 弥彦村矢作* =0.7 阿賀町豊川* =0.7 長岡市与板町与板* =0.6 魚沼市須原* =0.6 村上市山口* =0.6 村上市府屋* =0.6 関川村下関* =0.6 1 東京千代田区大手町 =1.4 町田市中町* =1.4 東京渋谷区本町* =1.3 東京杉並区高井戸* =1.3 東京板橋区高島平* =1.3 東京江東区森下* =1.2 東京品川区平塚* =1.2 東京荒川区東尾久* =1.2 東京足立区神明南* =1.2 東京足立区千住中居町* =1.2 調布市西つつじヶ丘* =1.2 東京千代田区麴町* =1.1 東京新宿区上落合* =1.1 東京江東区越中島* =1.1 東京江東区塩浜* =1.1 東京北区赤羽南* =1.1 東京荒川区荒川* =1.1 東京足立区伊興* =1.1 三鷹市野崎* =1.1 東京中央区勝どき* =1.0 東京文京区大塚* =1.0 東京墨田区東向島* =1.0 東京江東区青海 =1.0 東京国際空港 =1.0 東京渋谷区宇田川町* =1.0 東京葛飾区金町* =1.0 東京江戸川区中央 =1.0 小平市小川町* =1.0 東京江戸川区船堀* =0.9 武蔵野市吉祥寺南町* =0.9 東大和市中央* =0.9 東京大田区本羽田* =0.9 東京世田谷区成城* =0.9 東京中野区中野* =0.9 東京中野区江古田* =0.9 東京北区西ヶ原* =0.9 東京葛飾区立石* =0.9 東京板橋区板橋* =0.8 東京練馬区東大泉* =0.8 東京江戸川区鹿骨* =0.8 日野市神明* =0.8 東京千代田区富士見* =0.8 東京文京区スポーツセンタ* =0.8 東京江東区東陽* =0.8 東京江東区亀戸* =0.8 東京品川区北品川* =0.8 東京大田区多摩川* =0.8 東京世田谷区三軒茶屋* =0.8 青梅市日向和田* =0.7 東京目黒区中央町* =0.7 東京世田谷区世田谷* =0.7 東京世田谷区中町* =0.7 東京練馬区光が丘* =0.7 東京港区海岸 =0.7 東京新宿区歌舞伎町* =0.7 東京新宿区百人町* =0.7 東京墨田区吾妻橋* =0.7 武蔵野市緑町* =0.7 国分寺市戸倉 =0.7 西東京市中町* =0.7 東京府中市白糸台* =0.6 町田市森野* =0.6 国分寺市本多* =0.6 狛江市和泉本町* =0.6 東京中野区中央* =0.6 東京港区白金* =0.6 東京豊島区南池袋* =0.6 東京新宿区西新宿 =0.5 調布市小島町* =0.5 神奈川県 1 横浜港北区日吉本町* =1.4 横浜神奈川区神大寺* =1.3 横浜西区浜松町* =1.3 横浜戸塚区鳥が丘* =1.3 横浜中区山手町 =1.2 湯河原町中央 =1.2 横浜緑区十日市場町* =1.1 川崎宮前区宮前平* =1.1 川崎川崎市宮前町* =1.0 相模原緑区久保沢* =1.0 川崎中原区小杉町* =0.8 茅ヶ崎市茅ヶ崎 =0.8 川崎中原区小杉陣屋町 =0.6 川崎高津区下作延* =0.6 山梨県 1 富士河口湖町長浜* =1.2 甲府市飯田 =1.1 山梨北杜市長坂町* =1.0 甲州市塩山下於曽 =0.7 甲州市塩山上於曽* =0.7 長野県 1 長野南牧村海ノ口* =1.3 茅野市葛井公園* =1.1 佐久市中込* =0.8 軽井沢町追分 =0.6 静岡県 1 富士宮市弓沢町 =0.8 富士市吉永* =0.8 西伊豆町宇久須* =0.7 伊豆の国市長岡* =0.7 御殿場市萩原 =0.7 伊豆市中伊豆グラウンド =0.6				
97	16 00 28	宗谷東方沖 北海道 2 宗谷枝幸町栄町* =2.3 豊富町西 6 条* =1.7 猿払村浅茅野* =1.5 1 宗谷枝幸町本町 =1.4 浜頓別町クッチャロ* =1.2 宗谷枝幸町歌登東町* =1.2 中頓別町中頓別* =1.1 音威子府村音威子府* =0.9	45° 38.5' N	143° 12.0' E	6km	M: 4.5
98	16 03 24	福島県浜通り 福島県 1 いわき市三和町 =1.3	37° 03.8' N	140° 45.4' E	9km	M: 3.2
99	16 03 44	熊本県熊本地方 熊本県 2 熊本西区春日 =1.5 1 玉東町木葉* =1.0 熊本北区植木町* =1.0 熊本中央区大江* =0.9 玉名市天水町* =0.9 山鹿市鹿央町* =0.7	32° 49.3' N	130° 41.1' E	5km	M: 3.1
100	16 03 48	熊本県熊本地方 熊本県 1 熊本西区春日 =0.5	32° 49.4' N	130° 41.3' E	7km	M: 2.2
101	16 06 12	秋田県内陸南部 岩手県 1 住田町世田米* =1.1 一関市室根町* =1.0 釜石市中妻町* =0.9 遠野市青笹町* =0.8 陸前高田市高田町* =0.7 大船渡市大船渡町 =0.6 宮古市五月町* =0.5 宮古市鉾ヶ崎 =0.5 一関市千厩町* =0.5 宮城県 1 南三陸町志津川 =1.4 気仙沼市赤岩 =1.0 気仙沼市笹が陣* =1.0 大崎市田尻* =0.7 栗原市築館* =0.5 登米市中田町 =0.5 登米市東和町* =0.5 宮城美里町木間塚* =0.5 秋田県 1 由利本荘市岩城内道川* =0.6	39° 09.8' N	140° 35.6' E	135km	M: 4.0
102	16 11 57	福島県沖 福島県 1 いわき市三和町 =0.5	36° 55.6' N	141° 24.7' E	33km	M: 3.4
103	16 20 39	熊本県熊本地方 熊本県 1 宇土市新小路町 =0.7	32° 40.3' N	130° 42.7' E	14km	M: 2.6
104	17 00 24	青森県三八上北地方 青森県 2 青森南部町苫米地* =2.3 階上町道仏* =2.3 八戸市湊町 =1.7 1 八戸市内丸* =1.4 八戸市南郷* =1.2 野辺地町田狭沢* =1.0 青森南部町平* =1.0 東北町上北南* =0.9 八戸市島守 =0.9 五戸町古館 =0.8 東通村砂子又沢内* =0.7 横浜町林ノ脇* =0.6 岩手県 2 軽米町軽米* =1.6 1 久慈市川崎町 =1.1 久慈市枝成沢 =1.1 九戸村伊保内* =0.8 宮古市田老* =0.7 盛岡市藪川* =0.5	40° 26.6' N	141° 22.6' E	90km	M: 3.8

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
105	17 04 13	茨城県北部 茨城県 2 笠間市石井※=1.7 1 笠間市笠間※=1.3 東海村東海※=1.3 常陸大宮市上小瀬※=1.2 土浦市常名=1.2 ひたちなか市南神敷台※=1.2 大子町池田※=1.1 水戸市金町=1.1 石岡市柿岡=1.0 常陸大宮市北町※=1.0 水戸市内原町※=0.9 日立市役所※=0.9 かすみがうら市大和田※=0.9 桜川市羽田※=0.9 鉾田市汲上※=0.9 城里町石塚※=0.9 笠間市下郷※=0.8 日立市助川小学校※=0.8 常陸太田市高柿町※=0.8 水戸市千波町※=0.7 土浦市田中※=0.7 小美玉市小川※=0.7 筑西市門井※=0.7 小美玉市堅倉※=0.7 桜川市岩瀬※=0.7 小美玉市上玉里※=0.7 常陸太田市町屋町=0.6 桜川市真壁※=0.6 常陸大宮市山方※=0.5 鉾田市造谷※=0.5 つくば市研究学園※=0.5 稲敷市江戸崎甲※=0.5 ひたちなか市東石川※=0.5 かすみがうら市上土田※=0.5 那珂市瓜連※=0.5 行方市麻生※=0.5 城里町徳蔵※=0.5 笠間市中央※=0.5 栃木県 1 市貝町市塙※=1.3 真岡市田町※=0.8 真岡市石島※=0.8 茂木町茂木※=0.8 那須烏山市中央=0.8 芳賀町祖母井※=0.6 宇都宮市明保野町=0.5 益子町益子=0.5 千葉県 1 野田市鶴泰※=0.9	36° 26.5' N	140° 36.7' E	55km	M: 3.7
106	17 04 22	宮古島北西沖 沖縄県 1 宮古島市下地※=1.0 宮古島市平良狩俣※=0.7 宮古島市城辺福北=0.6 宮古島市城辺福西※=0.5	25° 51.1' N	125° 33.4' E	24km	M: 4.9
107	17 05 01	福島県浜通り 福島県 1 いわき市錦町※=1.3 矢祭町東館※=1.2 矢祭町戸塚※=1.2 田村市大越町※=1.1 いわき市平梅本※=1.1 古殿町松川新桑原※=1.0 小野町中通※=0.9 白河市新白河※=0.8 いわき市小名浜=0.8 玉川村小高※=0.8 いわき市三和町=0.6 棚倉町棚倉中居野=0.6 浅川町浅川※=0.5 田村市都路町※=0.5 茨城県 1 高萩市下手綱※=1.2 笠間市石井※=1.2 土浦市常名=1.2 日立市助川小学校※=1.1 日立市役所※=1.1 大子町池田※=1.0 東海村東海※=1.0 常陸大宮市山方※=0.9 笠間市中央※=0.9 石岡市柿岡=0.9 北茨城市磯原町※=0.9 常陸大宮市北町※=0.8 常陸大宮市上小瀬※=0.8 日立市十王町友部※=0.8 鉾田市汲上※=0.8 笠間市笠間※=0.8 ひたちなか市南神敷台※=0.8 高萩市安良川※=0.8 常陸太田市高柿町※=0.7 石岡市若宮※=0.7 小美玉市上玉里※=0.7 水戸市内原町※=0.7 小美玉市堅倉※=0.6 筑西市門井※=0.6 城里町石塚※=0.6 常陸太田市町田町※=0.5 笠間市下郷※=0.5 小美玉市小川※=0.5 取手市寺田※=0.5 つくば市天王台※=0.5 桜川市羽田※=0.5 栃木県 1 宇都宮市明保野町=1.2 芳賀町祖母井※=1.0 大田原市湯津上※=0.9 宇都宮市中里町※=0.8 栃木那珂川町馬頭※=0.8 日光市中鉢石町※=0.7 栃木那珂川町小川※=0.6 群馬県 1 伊勢崎市西久保町※=0.8	36° 56.5' N	140° 40.0' E	7km	M: 3.9
108	17 06 39	鹿児島県薩摩地方 鹿児島県 1 さつま町神子※=0.7	31° 58.9' N	130° 23.3' E	5km	M: 2.6
109	17 06 41	トカラ列島近海 鹿児島県 2 鹿児島十島村小宝島※=1.5	29° 10.8' N	129° 17.2' E	17km	M: 3.4
110	17 06 47	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村小宝島※=1.1	29° 11.0' N	129° 14.8' E	16km	M: 2.9
111	17 09 44	熊本県熊本地方 熊本県 1 宇土市新小路町=1.1 宇城市不知火町※=0.9	32° 38.8' N	130° 41.2' E	11km	M: 2.3
112	17 11 56	福島県沖 宮城県 2 石巻市桃生町※=1.7 1 岩沼市桜※=1.2 女川町女川浜※=1.1 角田市角田※=1.0 石巻市北上町※=0.9 亘理町下小路※=0.9 宮城川崎町前川※=0.8 登米市中田町=0.8 山元町浅生原※=0.8 石巻市大街道南※=0.8 登米市迫町※=0.8 東松島市矢本※=0.8 東松島市小野※=0.8 大崎市松山※=0.7 松島町高城=0.7 蔵王町円田※=0.6 栗原市築館※=0.6 色麻町四竈※=0.6 白石市亘理町※=0.5 宮城美里町木間塚※=0.5 福島県 2 浪江町幾世橋=1.7 檜葉町北田※=1.6 いわき市三和町=1.6 双葉町両竹※=1.5 1 白河市新白河※=1.4 玉川村小高※=1.4 田村市船引町=1.4 田村市滝根町※=1.4 福島広野町下北迫大谷地原※=1.4 川内村上川内早渡※=1.4 田村市都路町※=1.3 石川町下泉※=1.3 いわき市平四ツ波※=1.3 郡山市湖南町※=1.3 富岡町本岡※=1.3 泉崎村泉崎※=1.3 田村市大越町※=1.2 田村市常葉町※=1.2 天栄村下松本※=1.2 川俣町樋ノ口※=1.1 浅川町浅川※=1.1 川内村下川内=1.1 川内村上川内小山平※=1.1 須賀川市岩瀬支所※=1.1 小野町中通※=1.0 いわき市平梅本※=0.9 福島伊達市靈山町※=0.9 小野町小野新町※=0.9 いわき市錦町※=0.9 葛尾村落合落合※=0.9 棚倉町棚倉中居野=0.8 本宮市本宮※=0.8 白河市郭内=0.8 二本松市油井※=0.8 国見町藤田※=0.8 新地町谷地小屋※=0.8 飯館村伊丹沢※=0.8 郡山市朝日=0.7 大熊町野上※=0.7 須賀川市八幡山※=0.7 福島広野町下北迫苗代替※=0.7 鏡石町不時沼※=0.7 福島伊達市月館町※=0.6 いわき市小名浜=0.6 福島伊達市梁川町※=0.6 大玉村玉井※=0.5 二本松市金色※=0.5 岩手県 1 一関市室根町※=0.5 茨城県 1 笠間市石井※=0.9 日立市助川小学校※=0.5 常陸大宮市山方※=0.5 栃木県 1 宇都宮市明保野町=0.5	37° 22.3' N	141° 43.2' E	45km	M: 4.4
113	17 13 37	熊本県熊本地方 熊本県 1 熊本西区春日=0.5	32° 48.9' N	130° 42.5' E	6km	M: 1.4
114	17 15 28	熊本県熊本地方 熊本県 2 熊本西区春日=1.5	32° 44.7' N	130° 44.9' E	8km	M: 2.1

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
115	18 03 00	茨城県北部 茨城県 2 日立市助川小学校※=1.5 1 日立市役所※=1.1 日立市十王町友部※=1.1 常陸太田市町屋町=1.1 高萩市安良川※=0.8	36° 39.5' N	140° 38.8' E	11km	M: 2.9
116	18 03 46	熊本県熊本地方 熊本県 2 八代市泉支所※=1.6 1 宇城市豊野町※=1.0 八代市泉町=0.8	32° 33.7' N	130° 42.0' E	10km	M: 2.9
117	18 14 18	熊本県熊本地方 熊本県 1 宇城市豊野町※=1.4 熊本南区城南町※=1.3 宇城市松橋町=1.2 宇城市不知火町※=1.1 宇土市新小路町=1.0 氷川町島地※=0.7 山都町下馬尾※=0.7 熊本西区春日=0.5	32° 40.7' N	130° 42.6' E	11km	M: 2.8
118	18 19 29	茨城県北部 茨城県 1 東海村東海※=0.8 常陸大宮市上小瀬※=0.8 日立市助川小学校※=0.7 水戸市内原町※=0.6 笠間市石井※=0.6 水戸市千波町※=0.5 常陸大宮市山方※=0.5 ひたちなか市東石川※=0.5	36° 38.1' N	140° 31.2' E	76km	M: 3.2
119	19 01 19	新潟県上越地方 新潟県 1 上越市大島区岡※=0.6	37° 09.4' N	138° 33.2' E	11km	M: 1.8
120	19 01 25	熊本県天草・芦北地方 熊本県 2 八代市坂本町※=1.6 1 球磨村渡※=0.6 芦北町田浦町※=0.5	32° 22.0' N	130° 36.0' E	6km	M: 3.0
121	19 09 38	熊本県熊本地方 熊本県 2 宇城市松橋町=2.0 嘉島町上島※=1.8 宇城市不知火町※=1.8 宇城市豊野町※=1.8 熊本南区城南町※=1.6 宇土市新小路町=1.5 1 熊本南区富合町※=1.2 御船町御船※=1.1 熊本西区春日=1.0 熊本美里町馬場※=0.9 甲佐町豊内※=0.8 山都町下馬尾※=0.8 氷川町島地※=0.7 熊本美里町永富※=0.6 宇城市小川町※=0.6	32° 41.1' N	130° 42.0' E	10km	M: 2.9
122	19 11 05	熊本県阿蘇地方 熊本県 4 南阿蘇村中松=4.2 3 産山村山鹿※=3.4 阿蘇市内牧※=3.1 阿蘇市波野※=3.0 阿蘇市一の宮町※=2.9 2 南小国町赤馬場※=2.2 菊池市旭志※=2.2 熊本高森町高森※=2.0 熊本小国町宮原※=2.0 南阿蘇村河陽※=1.9 南阿蘇村吉田※=1.8 西原村小森※=1.6 大津町引水※=1.5 1 菊池市隈府※=1.4 益城町木山=1.4 山都町今※=1.4 熊本北区植木町※=1.4 山鹿市老人福祉センター※=1.3 山鹿市菊鹿町※=1.3 合志市竹迫※=1.2 合志市御代志※=1.2 菊陽町久保田※=1.2 山鹿市鹿本町※=1.1 山鹿市鹿央町※=1.1 玉名市中尾※=1.1 菊池市七城町※=1.0 熊本西区春日=1.0 山鹿市山鹿※=0.9 玉名市横島町※=0.9 熊本東区佐土原※=0.9 山鹿市鹿北町※=0.8 八代市坂本町※=0.8 菊池市泗水町※=0.8 宇城市松橋町=0.7 宇土市新小路町=0.7 熊本中央区大江※=0.7 南関町関町※=0.7 玉名市岱明町※=0.6 上天草市大矢野町=0.5 大分県 3 竹田市荻町※=2.6 豊後大野市清川町※=2.5 2 日田市上津江町※=2.4 九重町後野上※=2.3 竹田市直入町※=2.0 竹田市会々※=2.0 竹田市竹田小学校※=1.9 竹田市久住町※=1.9 日田市前津江町※=1.7 豊後大野市緒方町※=1.6 日田市中津江村栃野※=1.5 豊後大野市三重町=1.5 豊後大野市朝地町※=1.5 豊後大野市大野町※=1.5 1 佐伯市春日町※=1.4 由布市湯布院町川上※=1.3 佐伯市蒲江蒲江浦=1.3 佐伯市上浦※=1.3 佐伯市宇目※=1.2 豊後大野市大飼町犬飼※=1.2 玖珠町帆足=1.2 佐伯市鶴見※=1.1 竹田市直入小学校※=1.0 津久見市宮本町※=1.0 豊後大野市千歳町※=1.0 佐伯市弥生※=0.9 大分市長浜=0.8 豊後大野市大飼町黒松※=0.8 大分市新春日町※=0.7 日田市大山町※=0.7 由布市庄内町※=0.7 中津市三光※=0.7 佐伯市本匠※=0.7 日田市天瀬町※=0.5 愛媛県 2 伊方町湊浦※=1.5 福岡県 2 八女市矢部村※=2.1 筑前町篠隈※=1.6 1 久留米市小森野町※=1.4 久留米市城島町※=1.4 朝倉市杷木池田※=1.4 久留米市津福本町=1.3 みやま市高田町※=1.2 大木町八町牟田※=1.1 八女市黒木町今※=1.1 柳川市本町※=1.0 柳川市三橋町※=0.9 朝倉市宮野※=0.9 久留米市北野町※=0.9 福岡広川町新代※=0.8 八女市黒木町北木屋=0.8 大刀洗町富多※=0.7 久留米市三潞町※=0.7 筑前町新町※=0.7 久留米市田主丸町※=0.6 八女市本町※=0.6 みやま市山川町※=0.6 筑後市山ノ井※=0.6 飯塚市立岩※=0.6 福岡空港=0.6 宗像市東郷※=0.6 うきは市吉井町※=0.6 八女市吉田※=0.6 みやこ町犀川本庄※=0.5 うきは市浮羽町※=0.5 久留米市城南町※=0.5 飯塚市長尾※=0.5 直方市新町※=0.5 佐賀県 2 みやき町中原※=1.5 1 神埼市神埼※=1.4 上峰町坊所※=1.3 吉野ヶ里町三田川※=1.3 佐賀市大和※=1.2 神埼市千代田※=0.9 みやき町三根※=0.9 みやき町北茂安※=0.8 神埼市脊振※=0.6 佐賀市駅前中央=0.5 山口県 1 宇部市東須恵※=0.9 下関市竹崎=0.7 宮崎県 1 高千穂町三田井=1.3 延岡市北川町川内名白石※=1.2 高千穂町寺迫※=1.2 宮崎美郷町田代※=1.2 延岡市天神小路=1.0 延岡市北方町卯※=0.9 延岡市北浦町古江※=0.9 西都市上の宮※=0.7 宮崎都農町役場※=0.6 延岡市北川町総合支所※=0.5 川南町川南※=0.5 日之影町岩井川※=0.5	33° 01.0' N	131° 05.8' E	9km	M: 4.4
123	19 11 28	日向灘 宮崎県 1 宮崎市松橋※=0.6	31° 42.4' N	131° 51.8' E	24km	M: 3.5
124	19 12 47	熊本県阿蘇地方 熊本県 1 南阿蘇村中松=0.9	33° 00.9' N	131° 05.7' E	8km	M: 2.2

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
125	19 12 58	三宅島近海 東京都	34° 10.2' N	139° 19.0' E	14km	M: 3.4 2 三宅村役場臨時庁舎=1.8 神津島村金長=1.5 1 新島村大原=1.2 三宅村神着=1.2 神津島村役場*=1.1 新島村式根島=1.0 新島村本村*=0.7
126	19 13 24	三宅島近海 東京都	34° 09.9' N	139° 18.9' E	14km	M: 2.7 1 三宅村役場臨時庁舎=0.6
127	19 14 24	トカラ列島近海 鹿児島県	29° 34.8' N	129° 43.5' E	4km	M: 2.5 1 鹿児島十島村諏訪之瀬島*=0.7
128	19 21 07	茨城県沖 茨城県	36° 33.6' N	141° 07.9' E	48km	M: 5.4 4 笠間市石井*=4.3 水戸市内原町*=4.2 笠間市中央*=3.7 笠間市笠間*=3.6 東海村東海*=3.5 3 日立市十王町友部*=3.4 ひたちなか市南神敷台*=3.4 那珂市瓜連*=3.3 桜川市真壁*=3.3 那珂市福田*=3.2 高萩市下手綱*=3.2 桜川市岩瀬*=3.2 日立市助川小学校*=3.2 ひたちなか市東石川*=3.2 水戸市金町=3.1 笠間市下郷*=3.1 城里町石塚*=3.1 水戸市千波町*=3.1 高萩市安良川*=3.1 茨城町小堤*=3.1 石岡市八郷*=3.0 つくば市研究学園*=3.0 筑西市舟生=3.0 常陸大宮市野口*=3.0 鉾田市汲上*=3.0 小美玉市堅倉*=3.0 土浦市常名=3.0 石岡市柿岡=3.0 小美玉市上玉里*=2.9 鉾田市造谷*=2.9 日立市役所*=2.9 桜川市羽田*=2.8 常陸太田市金井町*=2.8 行方市山田*=2.8 城里町阿波山*=2.8 茨城古河市仁連*=2.7 小美玉市小川*=2.7 石岡市若宮*=2.7 常陸大宮市北町*=2.7 牛久市城中町*=2.7 常総市新石下*=2.7 筑西市門井*=2.7 鉾田市鉾田=2.6 下妻市本城町*=2.6 下妻市鬼怒*=2.6 常陸太田市高柿町*=2.6 美浦村受領*=2.6 土浦市藤沢*=2.6 筑西市下中山*=2.6 筑西市海老ヶ島*=2.6 土浦市田中*=2.6 かすみがうら市上土田*=2.6 大子町池田*=2.6 ひたちなか市山ノ上町=2.6 常陸大宮市上小瀬*=2.6 つくば市天王台*=2.5 行方市玉造*=2.5 茨城鹿嶋市宮中*=2.5 北茨城市磯原町*=2.5 坂東市山*=2.5 龍ヶ崎市役所*=2.5 常陸大宮市山方*=2.5 2 取手市寺田*=2.4 取手市井野*=2.4 坂東市馬立*=2.4 行方市麻生*=2.4 常総市水海道諏訪町*=2.4 つくばみらい市福田*=2.4 潮来市辻*=2.3 八千代町菅谷*=2.3 境町旭町*=2.3 稲敷市江戸崎甲*=2.3 稲敷市結佐*=2.3 稲敷市役所*=2.3 かすみがうら市大和田*=2.3 常陸太田市町田町*=2.3 城里町徳蔵*=2.3 結城市結城*=2.3 茨城鹿嶋市鉢形=2.3 常陸大宮市中富町=2.2 つくばみらい市加藤*=2.2 茨城古河市下大野*=2.2 取手市藤代*=2.2 つくば市小荊*=2.2 潮来市堀之内=2.2 五霞町小福田*=2.2 坂東市岩井=2.1 常陸太田市町屋町=2.1 稲敷市柴崎*=2.1 牛久市中央*=2.1 大洗町磯浜町*=2.1 神栖市溝口*=2.1 阿見町中央*=2.1 河内町源清田*=2.1 常陸大宮市高部*=2.0 守谷市大柏*=2.0 利根町布川=2.0 茨城古河市長谷町*=1.8 神栖市波崎*=1.8 栃木県 4 益子町益子=3.9 市貝町市塙*=3.5 3 真岡市石島*=3.3 小山市神島谷*=3.1 高根沢町石末*=3.1 真岡市田町*=3.0 真岡市荒町*=3.0 茂木町茂木*=3.0 芳賀町祖母井*=3.0 宇都宮市中岡本町*=2.8 下野市田中*=2.8 下野市笹原*=2.5 2 大田原市湯津上*=2.4 宇都宮市中里町*=2.4 足利市大正町*=2.4 那須烏山市中央=2.4 那須烏山市大金*=2.4 那須町寺子*=2.3 宇都宮市明保野町=2.3 鹿沼市晃望台*=2.3 茂木町北高岡天矢場*=2.3 下野市石橋*=2.3 栃木市岩舟町静*=2.2 鹿沼市今宮町*=2.2 上三川町しらさぎ*=2.2 野木町丸林*=2.1 栃木那珂川町馬頭*=2.1 小山市中央町*=2.0 栃木さくら市氏家*=2.0 栃木那珂川町小川*=2.0 日光市鬼怒川温泉大原*=2.0 栃木市藤岡町藤岡*=2.0 日光市今市本町*=1.9 佐野市高砂町*=1.9 栃木さくら市喜連川*=1.8 那須塩原市鍋掛*=1.8 栃木市旭町=1.8 日光市芹沼*=1.7 佐野市葛生東*=1.7 日光市中鉢石町*=1.7 大田原市黒羽田町=1.7 鹿沼市口栗野*=1.7 那須塩原市あたご町*=1.6 栃木市大平町富田*=1.6 壬生町通町*=1.6 佐野市田沼町*=1.6 日光市足尾町中才*=1.6 那須塩原市共壘社*=1.6 那須烏山市役所*=1.6 栃木市万町*=1.5 大田原市本町*=1.5 宇都宮市塙田*=1.5 宇都宮市旭*=1.5 日光市瀬川=1.5 1 日光市日蔭*=1.4 佐野市中町*=1.4 矢板市本町*=1.3 塩谷町玉生*=1.3 那須塩原市塩原庁舎*=1.3 栃木市西方町本城*=1.3 栃木市都賀町家中*=1.2 日光市足尾町通洞*=1.2 日光市湯元*=1.1 那須塩原市蓼沼=1.0 日光市藤原*=0.8 那須塩原市中塩原*=0.7 日光市中宮祠=0.7 3 岩沼市桜*=2.6 2 丸森町鳥屋*=2.3 大河原町新南*=2.2 角田市角田*=2.1 山元町浅生原*=2.0 名取市増田*=2.0 村田町村田*=2.0 蔵王町円田*=2.0 亘理町下小路*=1.9 宮城川崎町前川*=1.9 石巻市桃生町*=1.9 仙台若林区遠見塚*=1.8 大崎市田尻*=1.8 松島町高城=1.8 宮城美里町木間塚*=1.7 白石市亘理町*=1.7 仙台空港=1.7 仙台青葉区作並*=1.6 大崎市古川三日町=1.6 大崎市松山*=1.6 涌谷町新町裏=1.5 柴田町船岡=1.5 登米市迫町*=1.5 仙台宮城野区五輪=1.5 丸森町上滝=1.5 仙台区将監*=1.5 石巻市大街道南*=1.5 色麻町四竈*=1.5 1 宮城加美町中新田*=1.4 南三陸町志津川=1.4 塩竈市旭町*=1.4 東松島市矢本*=1.4 利府町利府*=1.4 大衡村大衡*=1.4 登米市中田町=1.3 登米市南方町*=1.3 大崎市古川大崎=1.3 仙台宮城野区苦竹*=1.3 大崎市古川北町*=1.2 大崎市鹿島台*=1.2 仙台青葉区雨宮*=1.2 登米市米山町*=1.2 仙台太白区山田*=1.2 東松島市小野*=1.2 大郷町粕川*=1.1 仙台青葉区落合*=1.1 宮城美里町北浦*=1.1 登米市登米町*=1.1 石巻市前谷地*=1.1 栗原市築館*=1.1 栗原市若柳*=1.1 七ヶ宿町関*=1.1 七ヶ浜町東宮浜*=1.1 仙台青葉区大倉=1.1 登米市豊里町*=1.0 気仙沼市赤岩=1.0 大崎市三本木*=0.9 栗原市一迫*=0.9 栗原市高清水*=0.9 石巻市相野谷*=0.9 栗原市瀬峰*=0.8 石巻市北上町*=0.8 栗原市志波姫*=0.8 大和町吉岡*=0.8 女川町女川浜*=0.8 気仙沼市笹が陣*=0.8 登米市東和町*=0.7 石巻市泉町=0.7 栗原市栗駒=0.7 大崎市鳴子*=0.5 福島県 3 川俣町樋ノ口*=3.0 いわき市小名浜=2.9 白河市新白河*=2.9 福島市五老内町*=2.9 玉川村小高*=2.9 国見町藤田*=2.8 双葉町両竹*=2.8 福島市桜木町*=2.7 福島市松木町=2.7 檜葉町北田*=2.6 郡山市開成*=2.5 川内村上川内早渡*=2.5 泉崎村泉崎*=2.5 浪江町幾世橋=2.5 2 郡山市湖南町*=2.4 白河市東*=2.4 須賀川市岩瀬支所*=2.4 鏡石町不時沼*=2.4

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
		棚倉町棚倉中居野*2.4 田村市船引町*2.4 本宮市白岩*2.4 いわき市錦町*2.4 大熊町野上*2.4 飯館村伊丹沢*2.4 福島伊達市保原町*2.3 二本松市針道*2.3 須賀川市八幡山*2.3 福島広野町下北迫大谷地原*2.3 天栄村下松本*2.3 南相馬市小高区*2.3 二本松市油井*2.3 田村市常葉町*2.3 桑折町東大隅*2.2 田村市都路町*2.2 田村市滝根町*2.2 福島伊達市前川原*2.2 白河市郭内*2.2 郡山市朝日*2.2 いわき市平梅本*2.2 石川町下泉*2.2 富岡町本岡*2.2 川内村下川内*2.2 浅川町浅川*2.2 葛尾村落合落合*2.2 白河市表郷*2.2 田村市大越町*2.2 西郷村熊倉*2.1 古殿町松川新桑原*2.1 中島村滑津*2.1 本宮市本宮*2.1 白河市大信*2.1 矢祭町東郷*2.1 いわき市平四ツ波*2.0 小野町中通*2.0 川内村上川内小山平*2.0 福島伊達市霊山町*2.0 大玉村曲藤*2.0 矢祭町戸塚*2.0 いわき市三和町*2.0 猪苗代町千代田*2.0 新地町谷地小屋*2.0 須賀川市長沼支所*1.9 福島伊達市梁川町*1.9 喜多方市塩川町*1.9 小野町小野新町*1.9 須賀川市牛袋町*1.9 二本松市金色*1.9 大玉村玉井*1.8 湯川村清水田*1.8 相馬市中村*1.8 矢吹町一本木*1.8 南相馬市原町区三島町*1.8 南相馬市原町区高見町*1.8 南相馬市鹿島区西町*1.8 平田村永田*1.7 白河市八幡小路*1.7 三春町大町*1.7 福島市飯野町*1.7 福島広野町下北迫苗代替*1.7 猪苗代町城南*1.6 南相馬市原町区本町*1.6 会津美里町新鶴庁舎*1.6 棚倉町棚倉ヶ丘*1.5 塙町塙*1.5 会津坂下町市中三番甲*1.5 南相馬市鹿島区栃窪*1.5 1 古殿町松川横川*1.4 福島伊達市月館町*1.4 西会津町登世島*1.4 磐梯町磐梯*1.4 天栄村湯本支所*1.3 喜多方市御清水*1.3 西会津町野沢*1.2 会津若松市東栄町*1.1 喜多方市高郷町*1.1 檜枝岐村上河原*1.1 二本松市小浜*1.1 南会津町田島*1.0 鮫川村赤坂中野*1.0 会津美里町本郷庁舎*0.9 喜多方市松山町*0.8 下郷町塩生*0.7 会津若松市材木町*0.6 下郷町高崎*0.6 3 渋川市赤城町*3.0 桐生市黒保根町*2.6 2 桐生市元宿町*2.4 伊勢崎市西久保町*2.4 沼田市白沢町*2.2 前橋市粕川町*2.2 伊勢崎市今泉町*2.2 太田市西本町*2.2 大泉町日の出*2.2 邑楽町中野*2.2 高崎市高松町*2.1 桐生市織姫町*2.1 沼田市西倉内町*2.0 桐生市新里町*2.0 渋川市吹屋*2.0 群馬明和町新里*2.0 千代田町赤岩*2.0 沼田市利根町*1.9 前橋市駒形町*1.9 太田市粕川町*1.9 前橋市富士見町*1.8 伊勢崎市東町*1.8 館林市城町*1.8 みどり市笠懸町*1.8 前橋市鼻毛石町*1.7 太田市浜町*1.7 館林市美園町*1.7 沼田市下久屋町*1.7 片品村東小川*1.7 前橋市堀越町*1.7 板倉町板倉*1.6 みどり市大間々町*1.6 伊勢崎市境*1.6 太田市新田金井町*1.6 太田市大原町*1.6 吉岡町下野田*1.6 玉村町下新田*1.6 渋川市伊香保町*1.5 安中市安中*1.5 1 渋川市北橋町*1.4 前橋市昭和町*1.3 前橋市大手町*1.3 高崎市箕郷町*1.3 高崎市足門町*1.3 安中市松井田町*1.3 東吾妻町原町*1.2 高崎市新町*1.2 高崎市吉井町吉井川*1.2 渋川市有馬*1.2 渋川市石原*1.2 渋川市村上*1.2 神流町神ヶ原*1.2 東吾妻町本宿*1.1 東吾妻町奥田*1.1 高崎山下室田*1.1 藤岡市鬼石*1.1 榛東村新井*1.1 神流町生利*1.1 甘楽町小幡*1.1 中之条町中之条町*1.1 片品村鎌田*1.1 長野原町長野原*1.0 嬭恋村大前*1.0 みどり市東町*1.0 群馬高山村中山*1.0 みなかみ町鹿野沢*1.0 群馬昭和村糸井*1.0 川場村谷地*0.9 みなかみ町後閑*0.9 富岡市妙義町*0.9 中之条町日影*0.9 富岡市七日市*0.8 高崎市倉渕町*0.8 群馬上野村川和*0.7 草津町草津*0.7 みなかみ町布施*0.5 3 野田市鶴奉*2.9 印西市大森*2.6 香取市役所*2.5 2 香取市佐原平田*2.4 旭市南堀之内*2.3 香取市仁良*2.3 印西市笠神*2.3 白井市復*2.3 千葉美浜区ひび野*2.2 野田市東宝珠花*2.2 成田市花崎町*2.2 成田国際空港*2.2 柏市旭町*2.2 柏市柏*2.2 八千代市大和田新田*2.2 多古町多古*2.1 香取市佐原諏訪台*2.1 千葉中央区都町*2.1 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷*2.1 東金市日吉台*2.0 神崎町神崎本宿*2.0 千葉花見川区花島町*2.0 千葉佐倉市海隣寺町*2.0 栄町安食台*2.0 銚子市若宮町*1.9 九十九里町片貝*1.9 香取市羽根川*1.9 山武市埴谷*1.9 千葉若葉区小倉台*1.9 船橋市湊町*1.9 松戸市西馬橋*1.9 成田市松子*1.9 印西市美瀬*1.9 銚子市川口町*1.9 旭市高生*1.8 旭市萩園*1.8 芝山町小池*1.8 千葉中央区中央港*1.8 千葉中央区千葉市役所*1.8 成田市中台*1.8 成田市役所*1.8 習志野市鷺沼*1.8 四街道市鹿渡*1.8 千葉稲毛区園生町*1.7 千葉美浜区稲毛海岸*1.7 東金市東岩崎*1.7 流山市平和台*1.7 我孫子市我孫子*1.7 旭市ニ*1.7 浦安市日の出*1.7 八街市八街*1.7 匝瑳市八日市場ハ*1.7 富里市七栄*1.7 香取市岩部*1.7 東庄町笹川*1.6 柏市大島田*1.6 匝瑳市今泉*1.6 横芝光町宮川*1.6 山武市松尾町富士見台*1.6 山武市蓮沼ハ*1.6 睦沢町下之郷*1.5 市原市姉崎*1.5 浦安市猫実*1.5 横芝光町栗山*1.5 東金市東新宿*1.5 1 白子町関*1.4 山武市殿台*1.4 山武市松尾町五反田*1.4 成田市猿山*1.4 酒々井町中央台*1.4 いすみ市岬町長者*1.4 長南町長南*1.3 市川市八幡*1.3 松戸市根本*1.3 いすみ市国府台*1.3 君津市久留里市場*1.2 大網白里市大網*1.2 千葉緑区おゆみ野*1.2 一宮町一宮*1.0 銚子市天王台*0.9 長柄町大津倉*0.9 鴨川市横渚*0.8 木更津市太田*0.7 館山市長須賀*0.6 鴨川市八色*0.5 2 白鷹町荒砥*1.8 上山市河崎*1.7 1 中山町長崎*1.4 米沢市林泉寺*1.4 南陽市三間通*1.4 高島町高島*1.3 山辺町緑ヶ丘*1.3 米沢市アルカディア*1.3 天童市老野森*1.1 最上町向町*1.0 米沢市金池*0.9 村山市中央*0.9 東根市中央*0.9 山形朝日町宮宿*0.9 山形川西町上小松*0.8 河北町谷地*0.8 米沢市駅前*0.7 白鷹町黒鴨*0.7 河北町役場*0.7 西川町大井沢*0.7 尾花沢市若葉町*0.6 2 宮代町笠原*2.4 加須市大利根*2.3 久喜市下早見*2.2 久喜市青葉*2.2 久喜市栗橋*2.1 久喜市鷺宮*2.1 埼玉美里町木部*2.1 春日部市粕壁*2.1 春日部市崎*2.1 加須市北川辺*2.0 本庄市児玉町*2.0 春日部市谷原新田*2.0 幸手市東*2.0 熊谷市大里*1.9 行田市南河原*1.9 鴻巣市吹上富士見*1.9 深谷市川本*1.9 杉戸町清地*1.9 加須市三俣*1.8 羽生市東*1.8 久喜市菖蒲*1.8 吉見町下細谷*1.8 川口市中青木分室*1.8 吉川市吉川*1.8 川島町下八ツ林*1.8 さいたま見沼区堀崎*1.8 さいたま中央区下落合*1.8 さいたま岩槻区本丸*1.8 白岡市千駄野*1.8 戸田市上戸田*1.7 熊谷市妻沼*1.7 熊谷市江南*1.7 さいたま大宮区天沼町*1.7 加須市騎西*1.7 東松山市松葉町*1.7				
		群馬県				
		千葉県				
		山形県				
		埼玉県				

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
		草加市高砂＊=1.7 川口市青木＊=1.6 行田市本丸＊=1.6 桶川市上日出谷＊=1.6 さいたま北区宮原＊=1.6 鴻巣市中央＊=1.6 鴻巣市川里＊=1.6 さいたま緑区中尾＊=1.6 富士見市鶴馬＊=1.5 三郷市幸房＊=1.5 松伏町松伏＊=1.5 さいたま西区指扇＊=1.5 熊谷市宮町＊=1.5 横瀬町横瀬＊=1.5 皆野町皆野＊=1.5 上尾市本町＊=1.5 和光市広沢＊=1.5 八潮市中央＊=1.5 1 熊谷市桜町＊=1.4 深谷市仲町＊=1.4 川越市新宿町＊=1.4 蕨市中央＊=1.4 志木市中宗岡＊=1.4 新座市野火止＊=1.4 蓮田市黒浜＊=1.4 毛呂山町中央＊=1.4 さいたま南区別所＊=1.4 秩父市近戸町＊=1.4 秩父市上町＊=1.3 小鹿野町小鹿野＊=1.3 深谷市岡部＊=1.3 川口市三ツ和＊=1.3 狭山市入間川＊=1.3 越谷市越ヶ谷＊=1.3 北本市本町＊=1.3 伊奈町小室＊=1.3 埼玉三芳町藤久保＊=1.3 さいたま浦和区高砂＊=1.3 埼玉神川町植竹＊=1.2 埼玉神川町下阿久原＊=1.2 上里町七本木＊=1.2 ときがわ町桃木＊=1.2 坂戸市千代田＊=1.2 鶴ヶ島市三ツ木＊=1.2 越生町越生＊=1.2 さいたま大宮区大門＊=1.2 さいたま桜区道場＊=1.2 秩父市吉田＊=1.2 長瀬町本野上＊=1.2 本庄市本庄＊=1.2 東松山市市ノ川＊=1.2 滑川町福田＊=1.2 嵐山町杉山＊=1.2 小鹿野町役場両神庁舎＊=1.1 朝霞市本町＊=1.1 東秩父村御堂＊=1.1 川越市旭町＊=1.0 秩父市荒川＊=1.0 小川町大塚＊=1.0 鳩山町大豆戸＊=1.0 さいたま浦和区常盤＊=0.9 ふじみ野市福岡＊=0.9 入間市豊岡＊=0.9 寄居町寄居＊=0.8 日高市南平沢＊=0.8 ふじみ野市大井＊=0.7 ときがわ町玉川＊=0.6 飯能市名栗＊=0.6 秩父市中津川＊=0.5 2 東京足立区神明南＊=1.9 東京千代田区大手町＊=1.8 東京渋谷区本町＊=1.8 東京北区西ヶ原＊=1.8 調布市西つつじヶ丘＊=1.8 三鷹市野崎＊=1.7 東京文京区大塚＊=1.6 東京江東区越中島＊=1.6 東京江東区塩浜＊=1.6 東京中野区江古田＊=1.6 東京荒川区東尾久＊=1.6 東京足立区伊興＊=1.6 町田市中町＊=1.6 東京中央区勝どき＊=1.5 東京江東区森下＊=1.5 東京杉並区高井戸＊=1.5 東京荒川区荒川＊=1.5 東京板橋区高島平＊=1.5 東京練馬区東大泉＊=1.5 東京葛飾区金町＊=1.5 東京江戸川区中央＊=1.5 1 東京新宿区上落合＊=1.4 東京文京区スポーツセンタ＊=1.4 東京墨田区東向島＊=1.4 東京江東区東陽＊=1.4 東京北区赤羽南＊=1.4 東京足立区千住中居町＊=1.4 東京葛飾区立石＊=1.4 東京江戸川区船堀＊=1.4 東京江戸川区鹿骨＊=1.4 小平市小川町＊=1.4 東大和市中央＊=1.4 東京品川区北品川＊=1.3 東京世田谷区三軒茶屋＊=1.3 東京世田谷区成城＊=1.3 東京中野区中野＊=1.3 東京練馬区光が丘＊=1.3 武蔵野市吉祥寺南町＊=1.3 清瀬市中里＊=1.3 東京千代田区麴町＊=1.2 東京江東区青海＊=1.2 東京江東区亀戸＊=1.2 東京品川区平塚＊=1.2 東京大田区多摩川＊=1.2 東京大田区本羽田＊=1.2 東京板橋区板橋＊=1.2 東京練馬区豊玉北＊=1.2 武蔵野市緑町＊=1.2 国分寺市戸倉＊=1.2 多摩市関戸＊=1.2 東京豊島区南池袋＊=1.1 町田市忠生＊=1.1 日野市神明＊=1.1 東村山市本町＊=1.1 国分寺市本多＊=1.1 西東京市中町＊=1.1 青梅市日向和田＊=1.1 東京千代田区富士見＊=1.1 東京新宿区百人町＊=1.1 東京墨田区横川＊=1.1 東京目黒区中央町＊=1.1 東京国際空港＊=1.1 東京世田谷区世田谷＊=1.1 東京渋谷区宇田川町＊=1.1 東京墨田区吾妻橋＊=1.0 八王子市堀之内＊=1.0 東京府中市白糸台＊=1.0 小金井市本町＊=1.0 東京港区海岸＊=1.0 東京中野区中央＊=1.0 東京新宿区歌舞伎町＊=1.0 八王子市石川町＊=0.9 東京大田区大森東＊=0.9 東京世田谷区中町＊=0.9 東京港区白金＊=0.9 東京新宿区西新宿＊=0.9 東京足立区中央本町＊=0.9 町田市森野＊=0.8 狛江市和泉本町＊=0.8 東京杉並区阿佐谷＊=0.7 東京品川区広町＊=0.7 清瀬市中清戸＊=0.6 東京港区芝公園＊=0.6 八王子市大横町＊=0.5 2 横浜港北区日吉本町＊=1.8 横浜保土ヶ谷区上菅田町＊=1.6 横浜神奈川区神大寺＊=1.5 横浜西区浜松町＊=1.5 横浜中区山下町＊=1.5 横浜戸塚区鳥が丘＊=1.5 横浜緑区鴨居＊=1.5 1 横浜神奈川区広台太田町＊=1.4 横浜中区山手町＊=1.4 横浜青葉区榎が丘＊=1.4 川崎川崎区宮前町＊=1.4 川崎宮前区宮前平＊=1.4 相模原緑区久保沢＊=1.4 横浜緑区十日市場町＊=1.3 川崎宮前区野川＊=1.3 綾瀬市深谷＊=1.3 横浜旭区川井宿町＊=1.2 横浜瀬谷区三ツ境＊=1.2 川崎川崎区千鳥町＊=1.2 川崎川崎区中島＊=1.2 湯河原町中央＊=1.2 相模原中央区上溝＊=1.2 相模原緑区橋本＊=1.2 横浜青葉区市ケ尾町＊=1.1 川崎中原区小杉町＊=1.1 愛川町角田＊=1.1 相模原南区相模大野＊=1.1 相模原緑区中野＊=1.1 川崎中原区小杉陣屋町＊=1.0 相模原中央区水郷田名＊=1.0 川崎高津区下作延＊=0.9 川崎多摩区登戸＊=0.9 大和市下鶴間＊=0.9 相模原南区磯部＊=0.9 茅ヶ崎市茅ヶ崎＊=0.8 川崎麻生区万福寺＊=0.7 秦野市曾屋＊=0.7 横須賀市光の丘＊=0.5 三浦市城山町＊=0.5 2 忍野村忍草＊=1.5 1 甲府市下曾根町＊=1.3 山梨北杜市長坂町＊=1.3 甲府市飯田＊=1.0 甲州市塩山上於曾＊=0.9 山梨北杜市健康ランド須玉＊=0.8 甲州市塩山下於曾＊=0.8 上野原市役所＊=0.8 富士吉田市上吉田＊=0.6 上野原市上野原＊=0.6 2 長野南牧村海ノ口＊=1.9 1 茅野市葛井公園＊=1.4 佐久市中込＊=1.4 諏訪市高島＊=1.3 諏訪市湖岸通り＊=1.1 軽井沢町追分＊=1.0 御代田町御代田＊=1.0 軽井沢町長倉＊=0.9 富士見町落合＊=0.9 飯田市高羽町＊=0.8 飯島町飯島＊=0.8 原村役場＊=0.7 上田市上田古戦場公園＊=0.6 青森県 1 階上町道仏＊=1.2 八戸市南郷＊=0.7 岩手県 1 普代村銅屋＊=1.3 盛岡市藪川＊=1.2 一関市室根町＊=1.2 一関市藤沢町＊=1.1 一関市千厩町＊=1.0 花巻市東和町＊=0.9 一関市花泉町＊=0.9 北上市相去町＊=0.8 釜石市中妻町＊=0.8 奥州市衣川区＊=0.7 住田町世田＊=0.7 盛岡市山王町＊=0.7 遠野市青笹町＊=0.7 北上市柳原町＊=0.6 大船渡市大船渡町＊=0.6 一関市東山町＊=0.5 宮古市田老＊=0.5 花巻市石鳥谷町＊=0.5 新潟県 1 刈羽村割町新田＊=1.0 南魚沼市六日町＊=1.0 加茂市幸町＊=0.8 阿賀野市岡山町＊=0.8 阿賀野市山崎＊=0.8 阿賀町鹿瀬支所＊=0.7 阿賀町豊川＊=0.5 静岡県 1 富士市吉永＊=1.1 伊豆の国市長岡＊=1.0 御殿場市萩原＊=0.9 西伊豆町宇久須＊=0.7 伊豆市中伊豆グラウンド＊=0.7 富士宮市弓沢町＊=0.6				
129	20 00 27	熊本県天草・芦北地方 熊本県 2 八代市坂本町＊=1.6 1 球磨村渡＊=0.7 芦北町田浦町＊=0.6	32° 21.8' N	130° 36.1' E	7km	M: 2.8
130	20 00 48	熊本県熊本地方 熊本県 1 八代市坂本町＊=1.0 八代市泉支所＊=0.9 熊本美里町永富＊=0.8 宇土市新小路町＊=0.7	32° 34.0' N	130° 43.1' E	11km	M: 3.1

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
131	20 02 05	神奈川県西部 神奈川県 1 山北町山北*=1.0	35° 25.6' N	139° 01.6' E	19km	M: 3.0
132	20 04 23	熊本県天草・芦北地方 熊本県 1 芦北町芦北=1.4	32° 18.4' N	130° 30.3' E	1km	M: 2.4
133	20 07 25	熊本県熊本地方 熊本県 1 嘉島町上島*=0.8 熊本中央区大江*=0.8 熊本西区春日=0.7 熊本東区佐土原*=0.6	32° 45.7' N	130° 44.7' E	8km	M: 2.1
134	20 08 14	能登半島沖 石川県 2 輪島市鳳至町=2.2 穴水町大町*=2.2 輪島市門前町走出*=2.1 1 七尾市能登島向田町*=1.4 七尾市中島町中島*=1.3 志賀町香能*=1.3 中能登町能登部下*=1.2 七尾市田鶴浜町*=1.0 志賀町富来領家町=0.9 輪島市河井町*=0.8 七尾市本府中町=0.5	37° 15.5' N	136° 41.4' E	8km	M: 3.9
135	20 08 16	熊本県熊本地方 熊本県 1 宇城市豊野町*=1.0 御船町御船*=0.9 熊本西区春日=0.8 山都町下馬尾*=0.7	32° 41.4' N	130° 47.4' E	7km	M: 2.3
136	20 08 50	熊本県熊本地方 熊本県 1 宇城市豊野町*=1.4 宇城市松橋町=0.9 宇土市新小路町=0.6 宇城市不知火町*=0.5	32° 37.3' N	130° 42.6' E	5km	M: 2.3
137	20 08 58	岩手県沿岸北部 青森県 2 階上町道仏*=1.5 1 青森南部町苫米地*=1.0 八戸市内丸*=0.6 岩手県 2 遠野市青笹町*=1.7 1 宮古市区界*=1.1 葛巻町葛巻元木=1.1 花巻市大迫総合支所*=1.1 宮古市川井*=1.0 盛岡市渋民*=0.9 宮古市茂市*=0.9 八幡平市田頭*=0.9 盛岡市薮川*=0.9 遠野市宮守町*=0.9 普代村銅屋*=0.8 田野畑村田野畑=0.8 葛巻町消防分署*=0.8 一関市室根町*=0.8 宮古市田老*=0.7 住田町世田米*=0.6 久慈市枝成沢=0.6 花巻市大迫町=0.5 岩泉町岩泉*=0.5 葛巻町役場*=0.5 一関市大東町=0.5 岩手洋野町大野*=0.5	39° 45.2' N	141° 50.6' E	58km	M: 3.8
138	20 11 17	長野県南部 長野県 1 王滝村役場*=0.6	35° 44.8' N	137° 35.3' E	5km	M: 2.5
139	20 12 09	鳥取県中部 鳥取県 1 湯梨浜町龍島*=0.7	35° 25.8' N	133° 53.3' E	8km	M: 2.1
140	20 14 05	熊本県熊本地方 熊本県 1 菊池市旭志*=1.1 大津町引水*=0.7	32° 52.0' N	130° 51.7' E	11km	M: 2.4
141	20 14 14	三陸沖 青森県 2 おいらせ町中下田*=1.7 青森南部町苫米地*=1.5 七戸町森ノ上*=1.5 東北町上北南*=1.5 1 青森南部町平*=1.3 階上町道仏*=1.3 八戸市南郷*=1.3 六戸町犬落瀬*=1.3 五戸町古館=1.3 八戸市内丸*=1.2 七戸町七戸*=1.2 おいらせ町上明堂*=1.2 青森市花園=1.1 青森市中央*=1.1 つがる市稲垣町*=1.1 野辺地町野辺地*=1.0 むつ市金曲=1.0 むつ市大畑町中島*=1.0 十和田市西十二番町*=0.9 十和田市西二番町*=0.9 外ヶ浜町蟹田*=0.8 青森市浪岡*=0.6 平川市猿賀*=0.6 岩手県 2 盛岡市薮川*=2.4 矢巾町南矢幅*=2.0 普代村銅屋*=1.7 盛岡市渋民*=1.5 滝沢市鶴飼*=1.5 宮古市田老*=1.5 1 野田村野田*=1.4 花巻市材木町*=1.4 八幡平市田頭*=1.3 八幡平市野駄*=1.3 紫波町紫波中央駅前*=1.3 花巻市石鳥谷町*=1.3 奥州市江刺区*=1.3 山田町大沢*=1.2 花巻市東和町*=1.2 奥州市胆沢区*=1.2 釜石市中妻町*=1.1 盛岡市山王町=1.1 二戸市浄法寺町*=1.1 北上市相去町*=1.1 雫石町千刈田=1.1 山田町八幡町=1.0 岩手町五日市*=1.0 北上市柳原町=1.0 八幡平市大更=1.0 遠野市青笹町*=1.0 一関市千厩町*=1.0 宮古市五月町*=1.0 奥州市水沢区大鐘町=0.9 久慈市川崎町=0.9 奥州市水沢区佐倉河*=0.8 花巻市大迫町=0.8 雫石町西根上駒木野=0.8 西和賀町川尻*=0.6 宮城県 2 登米市米山町*=1.7 登米市迫町*=1.7 1 大崎市古川北町*=1.4 登米市登米町*=1.3 登米市南方町*=1.3 宮城美里町木間塚*=1.3 大崎市古川三日町=1.3 石巻市桃生町*=1.3 登米市中田町=1.2 栗原市若柳*=1.2 栗原市志波姫*=1.1 大崎市田尻*=1.0 松島町高城=1.0 栗原市一迫*=1.0 栗原市高清水*=0.9 大崎市古川大崎=0.9 栗原市築館*=0.8 大河原町新南*=0.8 宮城加美町中新田*=0.8 大崎市松山*=0.8 大崎市岩出山*=0.7 色麻町四竈*=0.7 栗原市鶯沢*=0.7 石巻市前谷地*=0.7 栗原市花山*=0.7 利府町利府*=0.6 宮城加美町小野田*=0.6 東松島市矢本*=0.6 栗原市金成*=0.6 気仙沼市赤岩=0.5 南三陸町志津川=0.5 秋田県 2 秋田市雄和妙法*=1.5 1 井川町北川尻*=1.2 大仙市高梨*=1.1 大仙市刈和野*=1.0 秋田市河辺和田*=0.8 由利本荘市西目町沼田*=0.8 大館市中城*=0.8 横手市大雄*=0.8 秋田美郷町土崎*=0.8 大仙市太田町太田*=0.8 にかほ市平沢*=0.7 仙北市田沢湖生保内宮ノ後*=0.7 羽後町西馬音内*=0.6 大仙市北長野*=0.6 大仙市神宮寺*=0.5 大館市比内町扇田*=0.5 山形県 1 中山町長崎*=1.3 酒田市亀ヶ崎=0.7	39° 37.2' N	143° 38.4' E	41km	M: 5.4
142	20 14 16	三陸沖 岩手県 1 盛岡市薮川*=0.7	39° 35.2' N	143° 42.2' E	26km	M: 4.9

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
143	20 18 01	三陸沖 岩手県 <				

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
147	21 00 58	新ひだか町静内御園=0.8 浦河町潮見=0.7 札幌南区真駒内*=0.7 函館市新浜町*=0.6 浦河町築地*=0.6 登別市桜木町*=0.6 新ひだか町静内農屋*=0.6 白老町大町=0.5 浦河町野深=0.5 1 階上町道仏*=0.8 東通村砂子又沢内*=0.7 三陸沖 宮城県 40° 22.0' N 143° 41.2' E 12km M: 6.2 3 涌谷町新町裏=2.6 2 登米市迫町*=2.3 登米市登米町*=2.2 登米市米山町*=2.2 登米市中田町=2.0 丸森町鳥屋*=2.0 宮城美里町木間塚*=1.9 登米市南方町*=1.9 石巻市前谷地*=1.8 石巻市桃生町*=1.8 大崎市古川三日町=1.7 大崎市古川北町*=1.6 石巻市大街道南*=1.6 栗原市若柳*=1.6 栗原市志波姫*=1.5 大崎市松山*=1.5 角田市角田*=1.5 大河原町新南*=1.5 1 栗原市一迫*=1.4 栗原市高清水*=1.4 大崎市古川大崎=1.4 大崎市田尻*=1.4 栗原市鶯沢*=1.3 栗原市金成*=1.3 宮城美里町北浦*=1.3 大崎市岩出山*=1.3 宮城加美町中新田*=1.3 松島町高城=1.3 栗原市築館*=1.3 栗原市栗駒=1.2 栗原市花山*=1.2 岩沼市桜*=1.2 宮城川崎町前川*=1.2 東松島市矢本*=1.1 利府町利府*=1.1 宮城加美町小野田*=1.1 色麻町四竈*=1.1 蔵王町円田*=1.1 大崎市鹿島台*=1.0 山元町浅生原*=1.0 富谷町富谷*=0.9 名取市増田*=0.9 大崎市鳴子*=0.9 大崎市三本木*=0.9 仙台若林区遠見塚*=0.9 仙台青葉区雨宮*=0.8 仙台宮城野区五輪=0.8 石巻市相野谷*=0.8 宮城加美町宮崎*=0.8 気仙沼市赤岩=0.7 大郷町粕川*=0.7 大衡村大衡*=0.7 仙台青葉区落合*=0.7 仙台北区山田*=0.6 亘理町下小路*=0.6 青森県 2 おいらせ町中下田*=1.9 八戸市南郷*=1.8 青森南部町平*=1.8 六戸町大落瀬*=1.7 五戸町古館=1.7 青森南部町苦米地*=1.7 青森市中央*=1.7 七戸町森ノ上*=1.7 青森市花園=1.6 東北町上北南*=1.6 おいらせ町上明堂*=1.6 階上町道仏*=1.5 十和田市西十二番町*=1.5 七戸町七戸*=1.5 1 十和田市西二番町*=1.4 野辺地町野辺地*=1.3 藤崎町水木*=1.3 外ヶ浜町蟹田*=1.2 平川市猿賀*=1.2 板柳町板柳*=1.1 つがる市木造*=1.1 つがる市柏*=1.1 三沢市桜町*=1.1 つがる市稲垣町*=1.1 田子町田子*=1.1 むつ市金曲=1.1 青森市浪岡*=1.1 八戸市内丸*=1.0 五所川原市敷島町*=1.0 田舎館村田舎館*=1.0 鶴田町鶴田*=1.0 三戸町在府小路町*=1.0 新郷村戸来*=0.9 東北町塔ノ沢山*=0.9 黒石市市ノ町*=0.9 蓬田村蓬田*=0.9 東通村砂子又沢内*=0.8 青森南部町沖田面*=0.8 十和田市奥瀬*=0.8 藤崎町西豊田*=0.8 むつ市川内町*=0.8 大間町大間*=0.7 横浜町寺下*=0.7 八戸市湊町=0.6 つがる市森田町*=0.6 弘前市賀田*=0.6 弘前市五所*=0.6 岩手県 2 盛岡市薮川*=2.4 矢巾町南矢幅*=2.2 普代村銅屋*=2.1 奥州市胆沢区*=1.8 野田村野田*=1.7 雫石町千刈田=1.7 八幡平市田頭*=1.7 花巻市材木町*=1.7 北上市相去町*=1.7 盛岡市渋民*=1.6 北上市柳原町=1.6 奥州市江刺区*=1.6 滝沢市鶴飼*=1.6 花巻市石鳥谷町*=1.6 八幡平市野駄*=1.5 一関市花泉町*=1.5 金ヶ崎町西根*=1.5 久慈市川崎町=1.5 奥州市前沢区*=1.5 1 宮古市田老*=1.4 八幡平市大更=1.4 紫波町紫波中央駅前*=1.4 花巻市東和町*=1.4 平泉町平泉*=1.4 奥州市水沢区大鐘町=1.4 奥州市水沢区佐倉河*=1.4 二戸市浄法寺町*=1.3 雫石町西根上駒木野=1.2 一戸町高善寺*=1.1 宮古市五月町*=1.1 盛岡市山王町=1.0 一関市竹山町*=1.0 久慈市枝成沢=0.9 遠野市青笹町*=0.8 二戸市石切所*=0.8 二戸市福岡=0.8 山田町大沢*=0.7 花巻市大迫町=0.7 大船渡市大船渡町=0.5 秋田県 2 秋田市雄和妙法*=1.8 井川町北川尻*=1.6 大仙市高梨*=1.5 1 三種町豊岡*=1.3 秋田市河辺和田*=1.3 由利本荘市西目町沼田*=1.3 横手市大雄*=1.3 能代市常盤山谷=1.1 にかほ市平沢*=1.1 大館市中城*=1.1 横手市中央町*=1.1 大仙市刈和野*=1.1 大仙市太田町太田*=1.1 横手市平鹿町浅舞*=1.0 秋田美郷町土崎*=1.0 潟上市天王*=1.0 仙北市田沢湖生保内宮ノ後*=1.0 大館市比内町扇田*=1.0 北秋田市花園町=1.0 藤里町藤琴*=0.9 湯沢市川連町*=0.9 大仙市北長野*=0.8 大仙市南外*=0.8 にかほ市金浦*=0.8 北秋田市米内沢*=0.8 横手市十文字町*=0.8 能代市二ツ井町上台*=0.8 羽後町西馬音内*=0.8 秋田美郷町六郷東根=0.8 由利本荘市岩谷町*=0.7 大仙市神宮寺*=0.7 小阿仁村小沢田*=0.7 潟上市昭和久保*=0.7 横手市大森町*=0.6 由利本荘市矢島町矢島町*=0.6 八郎潟町大道*=0.6 大館市早口*=0.6 由利本荘市尾崎*=0.6 大仙市協和境野田*=0.6 由利本荘市東由利老方*=0.6 大潟村中央*=0.5 横手市山内土淵*=0.5 東成瀬村田子内*=0.5 由利本荘市鳥海町伏見*=0.5 にかほ市象潟町浜ノ田*=0.5 仙北市西木町上荒井*=0.5 山形県 2 中山町長崎*=2.0 酒田市飛鳥*=1.5 1 村山市中央*=1.4 河北町谷地=1.3 酒田市山田*=1.2 天童市老野森*=1.2 河北町役場*=1.2 鶴岡市藤島*=1.1 酒田市亀ヶ崎=1.1 遊佐町遊佐=1.1 三川町横山*=1.0 遊佐町舞鶴*=1.0 庄内町余目*=1.0 山辺町緑ヶ丘*=1.0 白鷹町荒砥*=1.0 鶴岡市温海川=0.6 北海道 1 函館市新浜町*=1.2 函館市泊町*=0.7 標津町北 2 条*=0.7 様似町栄町*=0.6 浦河町潮見=0.5 福島県 1 会津坂下町市中三番甲*=0.9 新潟県 1 村上市岩船駅前*=1.2				
148	21 01 10	三陸沖 青森県 40° 24.3' N 143° 29.9' E 11km M: 5.5 2 八戸市南郷*=1.8 青森南部町平*=1.6 五戸町古館=1.6 青森南部町苦米地*=1.5 六戸町大落瀬*=1.5 1 七戸町森ノ上*=1.4 東北町上北南*=1.4 階上町道仏*=1.4 おいらせ町中下田*=1.4 七戸町七戸*=1.3 青森市花園=1.3 おいらせ町上明堂*=1.3 野辺地町野辺地*=1.3 十和田市西十二番町*=1.2 十和田市西二番町*=1.2 むつ市金曲=1.2 むつ市金谷*=1.2 外ヶ浜町蟹田*=1.1 青森市中央*=1.1 つがる市稲垣町*=1.0 むつ市大畑町中島*=1.0 東通村砂子又沢内*=0.9 八戸市内丸*=0.9 むつ市川内町*=0.9 三沢市桜町*=0.8 藤崎町水木*=0.8 平川市猿賀*=0.8 鶴田町鶴田*=0.8 大間町大間*=0.8 つがる市木造*=0.8 東通村砂子又蒲谷地=0.7 三戸町在府小路町*=0.7 田子町田子*=0.7 五所川原市太田=0.7 つがる市市柏*=0.7 東北町塔ノ沢山*=0.6 平内町東田沢*=0.6 藤崎町西豊田*=0.6 青森南部町沖田面*=0.6 2 盛岡市薮川*=1.9 普代村銅屋*=1.8 野田村野田*=1.7 盛岡市渋民*=1.6 矢巾町南矢幅*=1.6 1 八幡平市田頭*=1.4 滝沢市鶴飼*=1.3 北上市柳原町=1.3 久慈市川崎町=1.2 二戸市浄法寺町*=1.2 紫波町紫波中央駅前*=1.2 北上市相去町*=1.2 雫石町千刈田=1.1 盛岡市山王町=1.0 宮古市田老*=1.0 八幡平市大更=1.0 奥州市水沢区佐倉河*=0.9 花巻市石鳥谷町*=0.9 岩手県				

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
		宮城県 宮古市五月町* ≈ 0.6 2 登米市米山町* ≈ 1.6 登米市登米町* ≈ 1.5 1 登米市迫町* ≈ 1.3 登米市南方町* ≈ 1.2 石巻市桃生町* ≈ 1.2 登米市中田町* ≈ 1.1 宮城美里町木間塚* ≈ 1.0 栗原市若柳* ≈ 1.0 大崎市古川三日町* ≈ 0.9 大崎市松山* ≈ 0.9 石巻市前谷地* ≈ 0.9 丸森町鳥屋* ≈ 0.8 栗原市志波姫* ≈ 0.8 松島町高城* ≈ 0.8 栗原市一迫* ≈ 0.7 大河原町新南* ≈ 0.7 石巻市相野谷* ≈ 0.6 栗原市高清水* ≈ 0.6 北海道 秋田県 1 函館市新浜町* ≈ 1.4 安平町早来北進* ≈ 0.8 函館市泊町* ≈ 0.8 様似町栄町* ≈ 0.7 浦河町潮見* ≈ 0.5 1 三種町豊岡* ≈ 1.1 井川町北川尻* ≈ 1.0 大仙市高梨* ≈ 0.9 大館市中城* ≈ 0.8 横手市大雄* ≈ 0.8 由利本荘市西目町沼田* ≈ 0.7 大館市比内町扇田* ≈ 0.7 大仙市刈和野* ≈ 0.7 秋田市河辺和田* ≈ 0.6 にかほ市平沢* ≈ 0.5 藤里町藤琴* ≈ 0.5 大館市早口* ≈ 0.5 山形県 1 中山町長崎* ≈ 1.1				
149	21 01 28	三陸沖 青森県 岩手県 宮城県	40° 18.6' N	143° 38.7' E	8km	M: 5.3 1 青森南部町平* ≈ 1.3 八戸市南郷* ≈ 0.9 青森南部町苫米地* ≈ 0.9 六戸町大落瀬* ≈ 0.8 おいらせ町中下田* ≈ 0.7 七戸町森ノ上* ≈ 0.7 五戸町古館* ≈ 0.6 1 盛岡市薮川* ≈ 1.1 1 登米市登米町* ≈ 0.7 登米市米山町* ≈ 0.6
150	21 15 38	熊本県熊本地方 熊本県	32° 41.0' N	130° 42.0' E	10km	M: 2.7 2 宇城市松橋町* ≈ 1.9 宇城市豊野町* ≈ 1.5 1 宇城市不知火町* ≈ 1.4 宇土市新小路町* ≈ 1.3 熊本南市区城南町* ≈ 1.2 熊本南区富合町* ≈ 1.0 嘉島町上島* ≈ 0.9 熊本美里町馬場* ≈ 0.6 熊本西区春日* ≈ 0.6 氷川町島地* ≈ 0.5 甲佐町豊内* ≈ 0.5
151	21 18 18	熊本県熊本地方 熊本県	32° 37.2' N	130° 42.9' E	5km	M: 1.7 1 宇城市豊野町* ≈ 1.1
152	21 21 29	徳島県南部 徳島県	33° 49.9' N	134° 21.1' E	10km	M: 3.2 1 那賀町和食* ≈ 1.4 石井町高川原* ≈ 1.2 美馬市木屋平* ≈ 0.9 那賀町上那賀* ≈ 0.9 那賀町延野* ≈ 0.9 那賀町木沢* ≈ 0.8 上勝町旭* ≈ 0.5 牟岐町中村* ≈ 0.5
153	21 21 46	父島近海 東京都	28° 29.8' N	141° 47.8' E	48km	M: 5.3 1 小笠原村父島西町* ≈ 0.7 小笠原村父島三日月山* ≈ 0.7
154	21 21 49	三陸沖 青森県 岩手県 北海道 宮城県	40° 38.6' N	143° 41.6' E	22km	M: 5.2 2 青森南部町平* ≈ 1.8 1 八戸市南郷* ≈ 1.4 東北町上北南* ≈ 1.4 六戸町大落瀬* ≈ 1.3 野辺地町野辺地* ≈ 1.3 五戸町古館* ≈ 1.3 七戸町森ノ上* ≈ 1.1 階上町道仏* ≈ 1.1 おいらせ町中下田* ≈ 1.1 七戸町七戸* ≈ 1.0 青森南部町苫米地* ≈ 1.0 八戸市内丸* ≈ 0.9 おいらせ町上明堂* ≈ 0.9 外ヶ浜町蟹田* ≈ 0.9 つがる市木造* ≈ 0.8 青森市花園* ≈ 0.8 むつ市金曲* ≈ 0.8 十和田市西二番町* ≈ 0.8 十和田市西十二番町* ≈ 0.8 つがる市柏* ≈ 0.7 三戸町在府小路町* ≈ 0.7 平内町東田沢* ≈ 0.6 2 盛岡市薮川* ≈ 1.5 1 二戸市浄法寺町* ≈ 1.0 八幡平市田頭* ≈ 0.9 1 函館市泊町* ≈ 0.7 1 登米市登米町* ≈ 0.8 登米市迫町* ≈ 0.7
155	21 23 07	鳥取県中部 鳥取県	35° 25.9' N	133° 53.3' E	8km	M: 2.1 1 湯梨浜町龍島* ≈ 0.9
156	22 02 29	沖縄本島近海 鹿児島県	27° 27.0' N	128° 36.5' E	45km	M: 3.3 1 知名町瀬利寛* ≈ 0.7
157	22 05 41	熊本県熊本地方 熊本県	32° 41.1' N	130° 43.5' E	9km	M: 2.1 1 熊本南区富合町* ≈ 0.5
158	22 08 13	三陸沖 岩手県 青森県 宮城県 秋田県 山形県	39° 52.4' N	143° 44.6' E	18km	M: 5.4 2 盛岡市薮川* ≈ 1.8 1 宮古市田老* ≈ 1.2 花巻市石鳥谷町* ≈ 0.9 盛岡市山王町* ≈ 0.6 宮古市五月町* ≈ 0.5 1 おいらせ町中下田* ≈ 0.9 八戸市南郷* ≈ 0.9 七戸町森ノ上* ≈ 0.9 六戸町大落瀬* ≈ 0.9 東北町上北南* ≈ 0.9 五戸町古館* ≈ 0.9 青森南部町苫米地* ≈ 0.7 青森南部町平* ≈ 0.7 階上町道仏* ≈ 0.7 七戸町七戸* ≈ 0.7 おいらせ町上明堂* ≈ 0.7 1 登米市登米町* ≈ 1.3 登米市米山町* ≈ 1.1 石巻市桃生町* ≈ 1.0 栗原市若柳* ≈ 0.9 登米市迫町* ≈ 0.9 大崎市古川三日町* ≈ 0.8 石巻市前谷地* ≈ 0.8 登米市南方町* ≈ 0.8 栗原市志波姫* ≈ 0.8 宮城美里町木間塚* ≈ 0.8 丸森町鳥屋* ≈ 0.7 栗原市一迫* ≈ 0.6 栗原市築館* ≈ 0.5 1 大仙市高梨* ≈ 0.9 由利本荘市西目町沼田* ≈ 0.8 横手市大雄* ≈ 0.7 大仙市刈和野* ≈ 0.6 にかほ市平沢* ≈ 0.6 秋田美郷町土崎* ≈ 0.5 1 中山町長崎* ≈ 1.0
159	22 12 58	熊本県熊本地方 熊本県	32° 40.8' N	130° 42.1' E	12km	M: 3.2 2 嘉島町上島* ≈ 2.0 宇城市豊野町* ≈ 2.0 熊本中央区大江* ≈ 1.8 熊本西区春日* ≈ 1.8 熊本美里町永富* ≈ 1.7 宇城市松橋町* ≈ 1.7 宇城市不知火町* ≈ 1.7 熊本美里町馬場* ≈ 1.5 1 甲佐町豊内* ≈ 1.4 宇土市新小路町* ≈ 1.3 益城町木山* ≈ 1.2 熊本東区佐土原* ≈ 1.0 大津町引水* ≈ 0.9 熊本南市区城南町* ≈ 0.9 宇城市小川町* ≈ 0.8 菊池市旭志* ≈ 0.8 御船町御船* ≈ 0.8 氷川町島地* ≈ 0.7 菊陽町久保田* ≈ 0.6

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
		棚倉町棚倉中居野=1.1 田村市常葉町*=1.1 福島伊達市梁川町*=1.1 いわき市三和町=1.1 白河市新白河*=1.1 南相馬市鹿島区柗窪=1.1 南相馬市原町区高見町*=1.1 二本松市針道*=1.1 小野町小野新町*=1.0 二本松市油井*=1.0 富岡町本岡*=1.0 南相馬市原町区三島町=1.0 いわき市平四ツ波*=0.9 浅川町浅川*=0.9 福島広野町下北迫苗代替*=0.9 川内村上川内早渡*=0.9 大玉村曲藤=0.9 本宮市白岩*=0.9 葛尾村落合落合*=0.8 二本松市金色*=0.8 いわき市錦町*=0.8 小野町中通*=0.8 川内村下川内=0.7 福島伊達市月舘町*=0.7 福島市飯野町*=0.7 いわき市小名浜=0.7 会津坂下町市中三番甲*=0.7 白河市郭内=0.6 大熊町野上*=0.6 川内村上川内小山平*=0.5 茨城県 1 日立市役所*=1.1 高萩市下手綱*=1.0 笠間市石井*=1.0 笠間市中央*=1.0 東海村東海*=0.9 日立市助川小学校*=0.7 大子町池田*=0.7 石岡市柿岡=0.7 筑西市舟生=0.7 高萩市安良川*=0.6 常陸大宮市山方*=0.6 城里町石塚*=0.6 水戸市内原町*=0.6 土浦市常名=0.5 栃木県 1 宇都宮市明保野町=0.5				
162	22 18 33	鳥島近海 宮城県 茨城県 栃木県 埼玉県 千葉県 東京都	29° 51.6' N	139° 26.3' E	418km	M: 5.8
		1 丸森町鳥屋*=0.7 1 笠間市石井*=0.5 1 宇都宮市明保野町=0.9 1 宮代町笠原*=0.6 さいたま緑区中尾*=0.6 加須市大利根*=0.5 1 千葉中央区都町*=1.0 市原市姉崎*=0.6 1 小笠原村母島=1.2 東京千代田区大手町=0.5				
163	23 06 45	内浦湾 北海道	41° 55.3' N	140° 59.4' E	10km	M: 1.9
		1 函館市川汲町*=1.1				
164	23 08 26	与那国島近海 沖縄県	24° 19.7' N	122° 58.1' E	48km	M: 4.7
		2 与那国町久部良=1.9 与那国町役場*=1.8 1 与那国町祖納=1.4 竹富町船浮=0.8 竹富町大原=0.6 竹富町上原*=0.6				
165	23 09 07	熊本県熊本地方 熊本県	32° 47.4' N	130° 38.9' E	12km	M: 2.4
		1 熊本西区春日=0.5				
166	23 11 58	石垣島近海 沖縄県	24° 37.9' N	124° 23.8' E	18km	M: 3.5
		1 石垣市平久保=0.7				
167	23 12 27	広島県北部 広島県 島根県 岡山県	34° 51.8' N	132° 50.6' E	14km	M: 3.5
		2 広島三次市布野町*=1.6 広島三次市君田町*=1.6 1 安芸高田市高宮町*=1.3 広島三次市三次町*=1.2 庄原市高野町*=1.1 神石高原町油木*=1.1 北広島町都志見=1.0 庄原市西城町大佐*=1.0 庄原市中本町*=0.9 安芸高田市美土里町*=0.8 広島三次市吉舎町*=0.8 北広島町有田=0.8 北広島町豊平郵便局*=0.8 庄原市口和町*=0.8 広島三次市作木町*=0.6 安芸高田市向原町*=0.5 広島三次市十日市中=0.5 1 飯南町下赤名*=1.4 島根美郷町粕淵*=1.3 邑南町下口羽*=1.3 島根美郷町都賀本郷*=1.2 飯南町頓原*=1.1 雲南市掛合町掛合*=0.6 安来市伯太町東母里*=0.5 1 新見市哲西町矢田*=1.1				
168	23 16 49	熊本県熊本地方 熊本県	32° 39.1' N	130° 41.4' E	9km	M: 2.4
		1 宇土市新小路町=0.9				
169	23 17 38	熊本県熊本地方 熊本県	32° 47.3' N	130° 38.9' E	12km	M: 2.4
		1 熊本西区春日=0.8				
170	23 19 19	熊本県熊本地方 熊本県	33° 01.7' N	130° 44.4' E	3km	M: 1.5
		1 山鹿市鹿本町*=0.9				
171	23 20 10	熊本県熊本地方 熊本県	32° 31.2' N	130° 39.3' E	11km	M: 2.9
		1 八代市坂本町*=1.1 八代市千丁町*=0.9 八代市東陽町*=0.6				
172	23 23 54	熊本県熊本地方 熊本県	32° 42.3' N	130° 35.9' E	6km	M: 2.5
		1 宇城市不知火町*=0.5				
173	24 05 35	宮城県沖 岩手県	38° 50.5' N	142° 44.2' E	20km	M: 3.5
		1 一関市千厩町*=0.5				
174	24 07 02	奄美大島北東沖 鹿児島県	29° 16.1' N	130° 29.6' E	62km	M: 4.4
		2 鹿児島十島村諏訪之瀬島*=2.1 鹿児島十島村悪石島*=2.0 1 鹿児島十島村中之島徳之尾=0.8				
175	24 08 04	熊本県熊本地方 熊本県	32° 46.9' N	130° 37.4' E	12km	M: 2.3
		1 熊本西区春日=1.2				
176	24 14 55	熊本県熊本地方 熊本県	32° 34.0' N	130° 42.7' E	9km	M: 3.0
		1 八代市泉支所*=1.4 宇城市豊野町*=1.0 八代市坂本町*=0.9 宇城市小川町*=0.6 八代市泉町=0.6 氷川町島地*=0.6				

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
177	24 18 59	鳥取県中部 鳥取県 1 湯梨浜町龍島※=1.0	35° 25.9' N	133° 53.2' E	8km	M: 2.1
178	24 19 21	熊本県熊本地方 熊本県 1 八代市泉支所※=0.5	32° 34.7' N	130° 43.0' E	9km	M: 2.7
179	25 04 09	大分県中部 大分県 1 別府市鶴見=0.6	33° 17.7' N	131° 27.9' E	8km	M: 2.1
180	25 08 58	熊本県熊本地方 熊本県 1 嘉島町上島※=0.7 甲佐町豊内※=0.5	32° 42.0' N	130° 47.3' E	8km	M: 2.5
181	25 10 01	宮城県沖 岩手県 1 一関市千厩町※=1.3 一関市室根町※=0.8 住田町世田米※=0.7 一関市東山町※=0.5 陸前高田市高田町※=0.5 宮城県 1 気仙沼市唐桑町※=0.8 気仙沼市笹が陣※=0.6	38° 27.6' N	141° 58.5' E	59km	M: 3.8
182	25 12 40	熊本県熊本地方 熊本県 1 熊本西区春日=1.4 益城町木山=1.0 宇土市新小路町=0.9 宇城市松橋町=0.8 宇城市不知火町※=0.7 熊本東区佐土原※=0.6 熊本美里町永富※=0.6 御船町御船※=0.5 嘉島町上島※=0.5 熊本南区城南町※=0.5	32° 43.7' N	130° 44.7' E	12km	M: 2.8
183	26 02 04	鳥島近海 神奈川県 2 横浜中区山手町=1.7 宮城県 1 丸森町鳥屋※=0.7 岩沼市桜※=0.5 福島県 1 浪江町幾世橋=0.7 茨城県 1 笠間市石井※=0.9 筑西市舟生=0.7 石岡市柿岡=0.7 坂東市岩井=0.5 栃木県 1 宇都宮市明保野町=0.5 埼玉県 1 宮代町笠原※=1.1 春日部市粕壁※=0.9 さいたま大宮区天沼町※=0.7 吉川市吉川※=0.6 さいたま緑区中尾※=0.5 熊谷市大里※=0.5 千葉県 1 市原市姉崎※=1.1 鴨川市横渚※=1.1 鴨川市八色=0.9 君津市久留里市場※=0.9 館山市長須賀=0.7 千葉美浜区ひび野=0.6 多古町多古=0.5 東京都 1 東京千代田区大手町=1.0 青ヶ島村=0.8 東京港区海岸=0.6 小笠原村母島=0.6	30° 34.7' N	138° 13.2' E	498km	M: 6.1
184	26 02 28	熊本県熊本地方 熊本県 3 宇土市新小路町=2.7 2 宇城市松橋町=2.4 嘉島町上島※=2.2 熊本美里町永富※=2.0 宇城市不知火町※=2.0 熊本南区城南町※=2.0 熊本南区富合町※=2.0 宇城市豊野町※=1.8 熊本西区春日=1.8 宇城市小川町※=1.7 氷川町島地※=1.6 御船町御船※=1.5 1 玉名市横島町※=1.3 玉名市天水町※=1.3 益城町木山=1.3 西原村小森※=1.2 熊本中央区大江※=1.2 上天草市松島町※=1.2 熊本美里町馬場※=1.1 和水町江田※=1.0 八代市鏡町※=1.0 氷川町宮原※=1.0 甲佐町豊内※=0.9 熊本東区佐土原※=0.9 熊本北区植木町※=0.9 上天草市大矢野町=0.9 玉東町木葉※=0.9 菊池市旭志※=0.8 山鹿市鹿央町※=0.7 福岡県 1 みやま市高田町※=0.8 大牟田市昭和町※=0.5 長崎県 1 雲仙市小浜町雲仙=0.8	32° 39.1' N	130° 41.4' E	9km	M: 3.6
185	26 08 00	熊本県熊本地方 熊本県 1 菊池市旭志※=0.7	32° 51.8' N	130° 52.7' E	10km	M: 2.2
186	26 10 00	茨城県沖 福島県 1 いわき市平四ツ波※=0.6 茨城県 1 日立市助川小学校※=0.9 高萩市安良川※=0.8	36° 37.5' N	141° 00.5' E	46km	M: 3.6
187	26 18 28	千葉県北西部 千葉県 1 千葉中央区中央港=1.2 千葉緑区おゆみ野※=1.0 千葉花見川区花島町※=0.8 千葉中央区都町※=0.8 千葉稲毛区園生町※=0.6 東京都 1 東京世田谷区三軒茶屋※=0.9 東京千代田区大手町=0.8 調布市西つつじヶ丘※=0.8 東京江戸川区船堀※=0.5 神奈川県 1 横浜神奈川区神大寺※=1.2 川崎中原区小杉町※=0.5	35° 37.7' N	140° 04.9' E	67km	M: 3.4
188	26 19 41	千葉県東方沖 千葉県 1 銚子市若宮町※=1.2	35° 43.2' N	140° 55.5' E	12km	M: 3.3
189	26 20 22	千葉県東方沖 千葉県 1 銚子市若宮町※=1.2	35° 43.2' N	140° 57.1' E	13km	M: 3.3
190	26 21 46	熊本県熊本地方 熊本県 2 宇城市豊野町※=2.2 嘉島町上島※=1.7 熊本南区城南町※=1.7 熊本西区春日=1.5 1 宇城市松橋町=1.2 宇城市不知火町※=1.2 宇土市新小路町=1.1 熊本美里町馬場※=1.0 山都町下馬尾※=0.9 益城町木山=0.8 熊本美里町永富※=0.8 熊本中央区大江※=0.8 熊本南区富合町※=0.8 御船町御船※=0.7 甲佐町豊内※=0.6	32° 41.4' N	130° 42.8' E	10km	M: 2.8

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
191	27 03 16	熊本県熊本地方 熊本県 2 宇城市豊野町*=1.8 宇城市不知火町*=1.6 宇城市松橋町=1.5 1 宇土市新小路町=1.4 氷川町島地*=0.6	32° 37.5' N	130° 42.4' E	6km	M: 2.6
192	27 04 36	根室半島南東沖 北海道 2 根室市落石東*=1.7 1 根室市瑛瑠瑁*=1.2 根室市牧の内*=1.0 別海町常盤=0.5	43° 08.7' N	145° 58.5' E	48km	M: 3.9
193	27 10 19	熊本県熊本地方 熊本県 1 熊本西区春日=0.5	32° 42.0' N	130° 40.1' E	12km	M: 2.1
194	27 12 40	熊本県熊本地方 熊本県 1 宇城市不知火町*=1.2	32° 37.1' N	130° 41.1' E	6km	M: 2.2
195	27 15 20	和歌山県南部 三重県 奈良県 1 尾鷲市南浦*=1.4 尾鷲市南陽町=0.7 1 吉野町上市*=0.7	34° 00.7' N	136° 00.4' E	41km	M: 3.2
196	27 19 00	宮城県北部 宮城県 2 石巻市桃生町*=1.7 1 登米市中田町=1.3 登米市東和町*=1.1 登米市豊里町*=0.9 栗原市鶯沢*=0.8 南三陸町志津川=0.8 栗原市栗駒=0.7 気仙沼市本吉町津谷*=0.6 栗原市若柳*=0.6 栗原市志波姫*=0.5 大崎市鳴子*=0.5 石巻市北上町*=0.5 岩手県 1 一関市藤沢町*=1.4 一関市東山町*=1.2 一関市千厩町*=0.9 一関市室根町*=0.8 住田町世田米*=0.8 一関市大東町=0.6 一関市花泉町*=0.5	38° 38.2' N	141° 21.1' E	74km	M: 3.5
197	27 22 46	茨城県南部 栃木県 3 下野市田中*=2.8 下野市笹原*=2.8 宇都宮市明保野町=2.7 真岡市石島*=2.7 2 佐野市高砂町*=2.3 栃木市藤岡町藤岡*=2.2 佐野市葛生東*=2.2 鹿沼市晃望台*=2.2 益子町益子=2.2 足利市大正町*=2.2 佐野市中町*=2.1 栃木市旭町=2.1 栃木市岩舟町静*=2.1 宇都宮市旭*=2.0 小山市神鳥谷*=2.0 壬生町通町*=1.9 下野市石橋*=1.8 鹿沼市今宮町*=1.8 小山市中央町*=1.8 栃木市都賀町家中*=1.8 野木町丸林*=1.8 高根沢町石末*=1.8 宇都宮市中里町*=1.7 栃木市西方町本城*=1.7 栃木市大平町富田*=1.7 栃木市万町*=1.6 佐野市田沼町*=1.6 日光市中鉢石町*=1.6 宇都宮市塙田*=1.6 日光市鬼怒川温泉大原*=1.5 茂木町茂木*=1.5 1 日光市足尾町中才*=1.4 日光市今市本町*=1.4 鹿沼市口栗野*=1.4 真岡市田町*=1.4 栃木さくら市氏家*=1.4 日光市芹沼*=1.3 塩谷町玉生*=1.3 上三川町しらさぎ*=1.3 芳賀町祖母井*=1.3 矢板市本町*=1.2 大田原市湯津上*=1.1 真岡市荒町*=1.1 日光市瀬川=1.1 市貝町市塙*=1.0 日光市日蔭*=1.0 日光市藤原*=1.0 栃木さくら市喜連川*=1.0 日光市湯元*=1.0 那須烏山市大金*=0.9 那須塩原市塩原庁舎*=0.8 那須烏山市中央=0.8 日光市足尾町通洞*=0.8 茂木町北高岡天矢場*=0.7 栃木那珂川町馬頭*=0.7 日光市中宮祠=0.6 栃木那珂川町小川*=0.6 埼玉県 3 熊谷市江南*=2.5 2 加須市騎西*=2.4 宮代町笠原*=2.4 加須市大利根*=2.3 本庄市児玉町=2.2 久喜市下早見=2.2 東松山市松葉町*=1.9 滑川町福田*=1.9 川口市青木*=1.9 春日部市粕壁*=1.9 越生町越生*=1.9 加須市三保*=1.8 羽生市東*=1.8 久喜市鷲宮*=1.8 ときがわ町桃木*=1.8 川口市中青木分室*=1.8 久喜市菖蒲*=1.7 埼玉美里町木部*=1.7 加須市北川辺*=1.7 北本市本町*=1.7 行田市南河原*=1.7 長瀬町野上下郷*=1.7 久喜市栗橋*=1.6 行田市本丸*=1.6 春日部市金崎*=1.6 上尾市本町*=1.6 幸手市東*=1.6 鴻巣市中央*=1.6 さいたま見沼区堀崎*=1.6 さいたま浦和区高砂=1.6 熊谷市宮町*=1.6 東松山市市ノ川*=1.5 戸田市上戸田*=1.5 坂戸市千代田*=1.5 熊谷市桜町=1.5 久喜市青葉*=1.5 さいたま北区宮原*=1.5 さいたま南区別所*=1.5 さいたま岩槻区本丸*=1.5 白岡市千駄野*=1.5 1 深谷市岡部*=1.4 深谷市川本*=1.4 嵐山町杉山*=1.4 小川町大塚*=1.4 桶川市上日出谷*=1.4 杉戸町清地*=1.4 さいたま西区指扇*=1.4 秩父市近戸町*=1.4 深谷市仲町*=1.3 川越市新宿町*=1.3 蓮田市黒浜*=1.3 伊奈町小室*=1.3 川島町下八ツ林*=1.3 さいたま中央区下落合*=1.3 鴻巣市吹上富士見*=1.2 さいたま大宮区天沼町*=1.2 春日部市谷原新田*=1.2 蕨市中央*=1.1 熊谷市妻沼*=1.1 さいたま緑区中尾*=1.1 埼玉神川町植竹*=1.1 埼玉神川町下阿久原*=1.1 ときがわ町玉川*=1.1 毛呂山町中央*=1.0 さいたま大宮区大門*=1.0 秩父市上町=1.0 長瀬町本野上*=1.0 吉見町下細谷*=1.0 東秩父村御堂*=1.0 草加市高砂*=1.0 熊谷市大里*=1.0 皆野町皆野*=0.9 鳩山町大豆戸=0.9 川口市三ツ和*=0.8 さいたま桜区道場*=0.8 八潮市中央*=0.8 川越市旭町=0.8 狭山市入間川*=0.7 鶴ヶ島市三ツ木*=0.7 三郷市幸房*=0.6 さいたま浦和区常盤*=0.6 吉川市吉川*=0.6 朝霞市本町*=0.6 松伏町松伏*=0.5 志木市中宗岡*=0.5 富士見市鶴馬*=0.5 上里町七本木*=0.5 寄居町寄居*=0.5 横瀬町横瀬*=0.5 茨城県 2 筑西市舟生=2.4 茨城古河市下大野*=2.3 坂東市馬立*=2.2 笠間市笠間*=2.2 桜川市岩瀬*=2.2 常陸大宮市上小瀬*=2.1 境町旭町*=2.0 笠間市石井*=2.0 結城市結城*=1.9 坂東市山*=1.9 常陸大宮市北町*=1.9 筑西市門井*=1.9 八千代町菅谷*=1.8 常総市新石下*=1.8 茨城古河市仁連*=1.8 笠間市中央*=1.7 城里町徳蔵*=1.7 筑西市海老ヶ島*=1.6 坂東市岩井=1.6 城里町阿波山*=1.5 下妻市鬼怒*=1.5 土浦市常名=1.5 土浦市藤沢*=1.5 水戸市内原町*=1.5 桜川市羽田*=1.5 笠間市下郷*=1.5 1 茨城古河市長谷町*=1.4 石岡市柿岡=1.4 石岡市八郷*=1.4 下妻市本城町*=1.4 大子町池田*=1.3 城里町石塚*=1.3 小美玉市上玉里*=1.3 五霞町小福田*=1.3 桜川市真壁*=1.3 筑西市下中山*=1.2 つくば市小荊*=1.2 常総市水海道諏訪町*=1.2 日立市助川小学校*=1.2 つくば市天王台*=1.1 小美玉市堅倉*=1.1 石岡市若宮*=1.1 那珂市福田*=1.1 かすみがうら市上土田*=1.1	36° 04.6' N	139° 52.8' E	46km	M: 4.1

地震番号	震源時刻 日時分	震央地名 各地の震度	緯度 (計測震度)	経度	深さ	規模
		群馬県	常陸大宮市野口＊=1.1 取手市寺田＊=1.1 つくばみらい市福田＊=1.1 牛久市城中町＊=1.0 小美玉市小川＊=1.0 つくば市研究学園＊=1.0 那珂市瓜連＊=1.0 水戸市千波町＊=1.0 稲敷市江戸崎町＊=1.0 かすみがうら市大和田＊=0.9 水戸市金町=0.9 常陸大宮市中富町=0.9 常陸大宮市山方＊=0.9 東海村東海＊=0.9 茨城町小堤＊=0.8 日立市役所＊=0.8 守谷市大柏＊=0.8 行方市玉造＊=0.8 日立市十王町友部＊=0.8 牛久市中央＊=0.7 常陸大宮市高部＊=0.7 常陸太田市町田町＊=0.7 つくばみらい市加藤＊=0.7 土浦市田中＊=0.7 鉾田市汲上＊=0.6 常陸太田市高柿町＊=0.6 龍ヶ崎市役所＊=0.6 ひたちなか市南神敷台＊=0.5 茨城鹿嶋市鉾形=0.5 阿見町中央＊=0.5 常陸太田市町屋町=0.5 鉾田市造谷＊=0.5 2 大泉町日の出＊=2.2 邑楽町中野＊=2.2 伊勢崎市西久保町＊=1.9 太田市西本町＊=1.9 館林市美園町＊=1.9 板倉町板倉=1.9 桐生市元宿町＊=1.9 桐生市新里町＊=1.9 群馬明和町新里＊=1.8 千代田町赤岩＊=1.7 館林市城町＊=1.6 渋川市赤城町＊=1.6 沼田市利根町＊=1.6 前橋市粕川町＊=1.5 桐生市黒保根町＊=1.5 1 沼田市西倉内町=1.4 前橋市堀越町＊=1.4 太田市浜町＊=1.4 太田市大原町＊=1.4 みどり市大間々町＊=1.4 太田市粕川町＊=1.3 渋川市吹屋＊=1.3 藤岡市鬼石＊=1.3 片品村東小川=1.3 桐生市織姫町=1.3 沼田市白沢町＊=1.2 前橋市富士見町＊=1.2 伊勢崎市東町＊=1.2 沼田市下久屋町＊=1.2 片品村鎌田＊=1.1 東吾妻町原町=1.0 前橋市鼻毛石町＊=1.0 高崎市吉井町吉井川＊=1.0 神流町生利＊=1.0 東吾妻町本宿＊=0.9 東吾妻町奥田＊=0.9 前橋市昭和町=0.9 みどり市東町＊=0.9 みどり市笠懸町＊=0.9 伊勢崎市今泉町＊=0.8 太田市新田金井町＊=0.8 群馬昭和村糸井＊=0.7 みなかみ町鹿野沢＊=0.7 富岡市七日市=0.7 伊勢崎市境＊=0.6 甘楽町小幡＊=0.6 渋川市伊香保町＊=0.6 前橋市大手町＊=0.5 中之条町日影=0.5 渋川市村上＊=0.5 千葉県			
		千葉県	2 野田市鶴奉＊=1.7 1 野田市東宝珠花＊=1.3 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷＊=1.2 柏市旭町=1.0 柏市柏＊=1.0 白井市復＊=0.9 成田市花崎町=0.9 松戸市西馬橋＊=0.8 八千代市大和田新田＊=0.8 浦安市日の出=0.7 千葉花見川区花島町＊=0.7 柏市大島田＊=0.6 千葉美浜区ひび野=0.6 印西市大森＊=0.5 福島県			
		福島県	1 玉川村小高＊=1.3 棚倉町棚倉中居野=0.6 田村市都路町＊=0.5 白河市新白河＊=0.5 須賀川市八幡山＊=0.5 東京都			
		東京都	1 東京中野区中野＊=1.4 東京杉並区高井戸＊=1.3 東京新宿区上落合＊=1.2 東京文京区大塚＊=1.2 東京千代田区大手町=1.1 東京中野区江古田＊=1.1 東京北区西ヶ原＊=1.1 東京板橋区高島平＊=1.1 東京渋谷区本町＊=1.0 小平市小川町＊=1.0 東京足立区伊興＊=0.9 町田市市中町＊=0.9 東京文京区スポーツセンタ＊=0.8 東京品川区平塚＊=0.8 東京北区赤羽南＊=0.8 東京荒川区東尾久＊=0.8 調布市西つつじヶ丘＊=0.8 東京豊島区南池袋＊=0.7 東大和市中央＊=0.7 東京足立区神明南＊=0.6 三鷹市野崎＊=0.6 東京府中市白糸台＊=0.6 東京新宿区百人町＊=0.6 西東京市中町＊=0.6 東京目黒区中央町＊=0.6 東京練馬区光が丘＊=0.5 東京葛飾区立石＊=0.5 東京江戸川区中央=0.5 東京千代田区富士見＊=0.5 東京中央区勝どき＊=0.5 日野市神明＊=0.5 国分寺市本多＊=0.5 東京品川区北品川＊=0.5 東京渋谷区宇田川町＊=0.5 神奈川県			
		神奈川県	1 横浜港北区日吉本町＊=1.2 横浜中区山手町=1.1 横浜神奈川区神大寺＊=1.0 横浜緑区十日市場町＊=0.8 川崎宮前区宮前平＊=0.8 川崎中原区小杉町＊=0.7 198	27	23	11
		熊本県熊本地方	32° 42.7' N	130° 40.6' E	13km	M: 3.0
		熊本県	2 宇土市新小路町=2.0 宇城市松橋町=1.9 宇城市不知火町＊=1.9 熊本西区春日=1.8 宇城市豊野町＊=1.6 1 熊本南区富合町＊=1.0 八代市鏡町＊=0.8 氷川町島地＊=0.8 熊本南区域城南町＊=0.8 八代市千丁町＊=0.8 八代市松江城町＊=0.6 甲佐町豊内＊=0.6 熊本美里町馬場＊=0.6 熊本美里町永富＊=0.5 199	27	23	55
		熊本県熊本地方	32° 48.0' N	130° 42.4' E	8km	M: 1.9
		熊本県	1 熊本西区春日=1.0 200	28	05	18
		神奈川県東部	35° 36.0' N	139° 37.1' E	26km	M: 2.2
		神奈川県	1 川崎川崎区宮前町＊=0.7 201	28	05	44
		新島・神津島近海	34° 13.5' N	139° 09.2' E	10km	M: 3.5
		東京都	3 神津島村役場＊=3.0 2 新島村大原=2.0 新島村式根島=2.0 1 新島村本村＊=1.4 三宅村役場臨時庁舎=0.6 202	28	09	58
		熊本県熊本地方	32° 40.4' N	130° 45.2' E	11km	M: 3.4
		熊本県	2 甲佐町豊内＊=2.0 熊本美里町永富＊=1.9 山都町下馬尾＊=1.9 熊本南区域城南町＊=1.9 宇城市豊野町＊=1.8 嘉島町上島＊=1.8 熊本美里町馬場＊=1.8 宇土市新小路町=1.6 宇城市不知火町＊=1.5 熊本南区富合町＊=1.5 1 熊本西区春日=1.4 宇城市松橋町=1.3 熊本中央区大江＊=1.2 氷川町島地＊=1.2 宇城市小川町＊=0.9 八代市坂本町＊=0.9 御船町御船＊=0.9 八代市泉支所＊=0.9 八代市泉町=0.8 熊本東区佐土原＊=0.8 菊池市旭志＊=0.8 上天草市松島町＊=0.6 益城町木山=0.6 上天草市大矢野町=0.5 宮崎県			
		宮崎県	1 延岡市北川町川内名白石＊=0.8 203	28	13	17
		熊本県阿蘇地方	32° 57.6' N	131° 06.9' E	9km	M: 2.3
		熊本県	1 南阿蘇村中松=1.1 204	28	13	18
		熊本県阿蘇地方	32° 57.6' N	131° 06.9' E	9km	M: 3.0
		熊本県	2 南阿蘇村中松=2.4 阿蘇市内牧＊=1.5 阿蘇市波野＊=1.5 1 阿蘇市一の宮町＊=1.3 大分県			
		大分県	1 竹田市荻町＊=0.7			

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
205	28 13 57	熊本県熊本地方 熊本県 2 八代市坂本町*=1.9 八代市松江城町*=1.6 1 八代市平山新町=1.1 五木村甲*=1.0 上天草市松島町*=1.0 八代市東陽町*=0.9 氷川町島地*=0.9 八代市鏡町*=0.8 熊本美里町永富*=0.7 宇城市松橋町=0.7 宇城市小川町*=0.7 芦北町田浦町*=0.6 上天草市大矢野町=0.6 上天草市姫戸町*=0.6 八代市千丁町*=0.6 八代市泉支所*=0.5 球磨村渡*=0.5 鹿児島県 1 伊佐市大口山野=0.5	32° 29.4' N	130° 37.6' E	10km	M: 3.4
206	28 15 01	熊本県熊本地方 熊本県 1 宇城市不知火町*=1.2	32° 39.7' N	130° 40.0' E	11km	M: 2.3
207	28 23 15	奄美大島近海 鹿児島県 1 伊仙町伊仙*=0.7	27° 22.4' N	129° 02.3' E	28km	M: 3.5
208	29 09 34	日高地方東部 北海道 1 幕別町忠類錦町*=1.2 浦幌町桜町*=1.0 更別村更別*=1.0 十勝大樹町東本通*=0.7 十勝大樹町生花*=0.6 浦河町築地*=0.5	42° 18.8' N	143° 02.6' E	51km	M: 3.8
209	29 10 42	宮古島近海 沖縄県 1 多良間村仲筋*=1.1 宮古島市伊良部長浜*=1.1 宮古島市下地*=0.9 多良間村塩川=0.5 宮古島市上野支所*=0.5 宮古島市伊良部国仲=0.5	24° 38.5' N	124° 57.4' E	33km	M: 3.9
210	29 14 35	岩手県沖 青森県 1 階上町道仏*=1.0 青森南部町苫米地*=0.7 八戸市内丸*=0.7 八戸市湊町=0.6 岩手県 1 宮古市田老*=1.2 宮古市五月町*=0.8 八幡平市田頭*=0.6	39° 56.1' N	142° 32.5' E	33km	M: 3.9
211	30 02 02	熊本県天草・芦北地方 熊本県 1 八代市坂本町*=0.6 上天草市松島町*=0.6 芦北町田浦町*=0.5	32° 28.3' N	130° 32.6' E	8km	M: 2.7
212	30 02 54	熊本県阿蘇地方 熊本県 1 大津町引水*=0.9 阿蘇市内牧*=0.8 南阿蘇村河陽*=0.7 菊池市旭志*=0.6 南阿蘇村中松=0.5 阿蘇市一の宮町*=0.5	32° 56.3' N	131° 00.5' E	10km	M: 2.8
213	30 04 13	熊本県天草・芦北地方 熊本県 1 芦北町田浦町*=1.3 上天草市松島町*=1.3 八代市坂本町*=1.0 上天草市姫戸町*=0.8 上天草市大矢野町=0.7 芦北町芦北=0.7 八代市平山新町=0.7 上天草市龍ヶ岳町*=0.5	32° 28.2' N	130° 32.5' E	8km	M: 3.2
214	30 04 25	千葉県西北部 千葉県 1 千葉中央区都町*=1.0 千葉稲毛区園生町*=0.7 千葉花見川区花島町*=0.6 神奈川県 1 横浜青葉区市ヶ尾町*=0.7 川崎中原区小杉町*=0.7	35° 41.6' N	140° 07.0' E	62km	M: 3.2
215	30 04 44	熊本県天草・芦北地方 熊本県 2 八代市坂本町*=2.1 上天草市松島町*=1.9 芦北町田浦町*=1.6 八代市平山新町=1.6 1 上天草市大矢野町=1.4 八代市千丁町*=1.3 八代市松江城町*=1.2 氷川町島地*=1.1 芦北町芦北=1.1 宇城市豊野町*=1.1 上天草市姫戸町*=1.0 宇城市小川町*=0.9 球磨村渡*=0.9 水俣市牧ノ内*=0.9 熊本美里町永富*=0.8 五木村甲*=0.7 上天草市龍ヶ岳町*=0.7 八代市鏡町*=0.7 天草市有明町*=0.7 天草市倉岳町*=0.6 宇城市松橋町=0.5 鹿児島県 1 長島町獅子島*=0.6	32° 28.3' N	130° 32.7' E	8km	M: 3.5
216	30 08 53	熊本県熊本地方 熊本県 2 宇城市豊野町*=1.7 宇城市不知火町*=1.5 1 八代市鏡町*=1.4 八代市東陽町*=1.4 甲佐町豊内*=1.3 八代市千丁町*=1.1 氷川町島地*=1.1 八代市松江城町*=1.0 宇城市松橋町=0.9 氷川町宮原*=0.9 宇土市新小路町=0.8 宇城市小川町*=0.8 八代市平山新町=0.6 熊本美里町馬場*=0.6 山都町下馬尾*=0.5 熊本美里町永富*=0.5 八代市坂本町*=0.5	32° 35.3' N	130° 40.8' E	8km	M: 3.0
217	30 15 39	熊本県熊本地方 熊本県 2 熊本西区春日=1.7 1 熊本中央区大江*=1.4 熊本東区佐土原*=1.4 嘉島町上島*=1.2 益城町木山=1.2 合志市御代志*=1.0 菊陽町久保田*=0.9 熊本北区植木町*=0.9 宇城市松橋町=0.8	32° 47.4' N	130° 44.6' E	7km	M: 2.9
218	30 15 45	熊本県熊本地方 熊本県 1 宇土市新小路町=1.3 宇城市不知火町*=1.2 宇城市豊野町*=1.1 山都町下馬尾*=0.6 熊本西区春日=0.6 宇城市松橋町=0.5	32° 38.7' N	130° 42.0' E	14km	M: 2.9
219	30 17 06	有明海 熊本県 1 玉名市天水町*=1.4	32° 50.9' N	130° 34.5' E	0km	M: 1.0
220	30 17 07	福島県沖 宮城県 2 石巻市桃生町*=2.1 岩沼市桜*=1.7 亘理町下小路*=1.5 角田市角田*=1.5 1 宮城川崎町前川*=1.4 山元町浅生原*=1.4 女川町女川浜*=1.2 松島町高城=1.2 石巻市大街道南*=0.9 登米市迫町*=0.9 蔵王町円田*=0.9 大崎市鹿島台*=0.8 名取市増田*=0.8 石巻市北上町*=0.8 東松島市矢本*=0.8 東松島市小野*=0.8 登米市中田町=0.8	37° 23.3' N	141° 42.2' E	43km	M: 4.4

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
		福島県 七ヶ浜町東宮浜* = 0.8 大河原町新南* = 0.8 大崎市松山* = 0.8 宮城美里町木間塚* = 0.7 白石市亙理町* = 0.7 仙台空港= 0.7 栗原市若柳* = 0.7 村田町村田* = 0.6 柴田町船岡= 0.6 色麻町四竈* = 0.6 栗原市築館* = 0.6 登米市石越町* = 0.6 南三陸町志津川= 0.5 気仙沼市笹が陣* = 0.5 大崎市古川三日町= 0.5 大崎市古川大崎= 0.5 2 浪江町幾世橋= 1.9 双葉町両竹* = 1.7 田村市都路町* = 1.5 檜葉町北田* = 1.5 1 川内村上川内早渡* = 1.3 白河市新白河* = 1.2 福島広野町下北迫大谷地原* = 1.2 飯館村伊丹沢* = 1.2 田村市常葉町* = 1.1 新地町谷地小屋* = 1.1 富岡町本岡* = 1.1 いわき市平四ツ波* = 1.0 田村市大越町* = 1.0 南相馬市小高区* = 0.9 天栄村下松本* = 0.8 小野町小野新町* = 0.8 田村市滝根町* = 0.8 福島伊達市梁川町* = 0.8 川内村上川内小山平* = 0.8 福島伊達市霊山町* = 0.7 福島伊達市月館町* = 0.7 玉川村小高* = 0.7 田村市船引町= 0.7 郡山市湖南町* = 0.7 南相馬市原町区高見町* = 0.7 国見町藤田* = 0.7 相馬市中村* = 0.6 白河市郭内= 0.6 福島広野町下北迫苗代替* = 0.6 川内村下川内= 0.6 南相馬市鹿島区西町* = 0.6 いわき市錦町* = 0.6 大熊町野上* = 0.5 浅川町浅川* = 0.5 南相馬市鹿島区栃窪= 0.5 二本松市油井* = 0.5 岩手県 1 一関市室根町* = 0.6 茨城県 1 笠間市石井* = 0.6 日立市助川小学校* = 0.5				
221	30 17 50	茨城県沖 茨城県	36° 29.0' N	140° 42.0' E	17km	M: 3.3 1 ひたちなか市南神敷台* = 1.3 日立市助川小学校* = 1.2 水戸市千波町* = 0.6
222	30 20 19	日向灘 大分県 宮崎県	32° 13.1' N	132° 12.0' E	23km	M: 3.8 1 佐伯市鶴見* = 1.1 佐伯市蒲江蒲江浦= 0.5 1 宮崎都農町役場* = 1.4 川南町川南* = 1.0 西都市上の宮* = 0.8
223	30 23 11	鳥取県中部 鳥取県	35° 25.7' N	133° 53.3' E	8km	M: 2.9 2 湯梨浜町龍島* = 1.9 北栄町土下* = 1.6 1 湯梨浜町久留* = 1.3 倉吉市葵町* = 1.0
224	31 01 38	鳥取県中部 鳥取県	35° 25.7' N	133° 53.3' E	8km	M: 2.8 1 湯梨浜町龍島* = 1.4 北栄町土下* = 1.0 湯梨浜町久留* = 0.8
225	31 05 04	茨城県沖 福島県 茨城県 栃木県 宮城県 山形県 群馬県 埼玉県 千葉県	36° 23.2' N	141° 43.5' E	52km	M: 4.9 2 古殿町松川新桑原* = 1.8 天栄村下松本* = 1.8 郡山市湖南町* = 1.7 西郷村熊倉* = 1.6 双葉町両竹* = 1.6 玉川村小高* = 1.6 白河市新白河* = 1.5 泉崎村泉崎* = 1.5 1 白河市東* = 1.4 須賀川市八幡山* = 1.4 須賀川市長沼支所* = 1.4 須賀川市岩瀬支所* = 1.4 川俣町樋ノ口* = 1.4 浅川町浅川* = 1.4 猪苗代町千代田* = 1.4 国見町藤田* = 1.3 いわき市錦町* = 1.3 白河市大信* = 1.3 鏡石町不時沼* = 1.3 南相馬市鹿島区西町* = 1.2 田村市大越町* = 1.2 郡山市朝日= 1.1 猪苗代町城南= 1.1 矢吹町一本木* = 1.1 二本松市針道* = 1.1 白河市郭内= 1.1 田村市滝根町* = 1.1 本宮市本宮* = 1.1 いわき市小名浜= 1.1 川内村上川内早渡* = 1.1 白河市八幡小路* = 1.0 浪江町幾世橋= 1.0 福島伊達市保原町* = 1.0 棚倉町棚倉中居野= 1.0 二本松市油井* = 1.0 会津坂下町市中三番甲* = 1.0 福島市松木町= 0.9 本宮市白岩* = 0.9 南相馬市原町区高見町* = 0.8 天栄村湯本支所* = 0.8 棚倉町棚倉館ヶ丘* = 0.8 矢祭町戸塚* = 0.7 南相馬市原町区三島町= 0.7 いわき市平四ツ波* = 0.7 大玉村曲藤= 0.7 川内村上川内小山平* = 0.7 大熊町野上* = 0.7 福島広野町下北迫大谷地原* = 0.5 2 日立市役所* = 2.0 日立市十王町友部* = 1.8 笠間市石井* = 1.8 東海村東海* = 1.8 小美玉市上玉里* = 1.7 高萩市下手綱* = 1.7 常陸太田市金井町* = 1.7 水戸市内原町* = 1.6 日立市助川小学校* = 1.6 北茨城市磯原町* = 1.5 1 笠間市中央* = 1.4 ひたちなか市南神敷台* = 1.4 那珂市福田* = 1.4 石岡市若宮* = 1.4 鉾田市汲上* = 1.4 常総市新石下* = 1.4 茨城町小堤* = 1.3 小美玉市小川* = 1.3 土浦市常名= 1.3 筑西市舟生= 1.3 水戸市千波町* = 1.3 常陸太田市高柿町* = 1.3 高萩市安良川* = 1.2 石岡市柿岡= 1.2 取手市井野* = 1.2 笠間市笠間* = 1.2 神栖市溝口* = 1.2 桜川市真壁* = 1.2 鉾田市鉾田= 1.2 水戸市金町= 1.2 大子町池田* = 1.2 常陸大宮市野口* = 1.2 那珂市瓜連* = 1.2 茨城鹿嶋市宮中* = 1.1 潮来市辻* = 1.1 稲敷市結佐* = 1.1 かすみがうら市上土田* = 1.1 行方市山田* = 1.1 小美玉市堅倉* = 1.1 土浦市藤沢* = 1.1 牛久市城中町* = 1.1 常陸大宮市山方* = 1.0 石岡市八郷* = 1.0 鉾田市造谷* = 1.0 つくば市天王台* = 1.0 潮来市堀之内= 1.0 坂東市山* = 1.0 桜川市岩瀬* = 0.9 つくば市研究学園* = 0.9 茨城鹿嶋市鉢形= 0.9 土浦市田中* = 0.9 取手市寺田* = 0.9 城里町石塚* = 0.9 ひたちなか市東石川* = 0.9 行方市麻生* = 0.9 桜川市羽田* = 0.8 稲敷市江戸崎甲* = 0.8 常陸大宮市北町* = 0.8 ひたちなか市山ノ上町= 0.8 坂東市岩井= 0.6 常陸大宮市中富町= 0.6 2 大田原市湯津上* = 2.1 高根沢町石末* = 1.9 真岡市石島* = 1.8 市貝町市塙* = 1.7 1 益子町益子= 1.3 那須烏山市中央= 1.3 栃木那珂川町小川* = 1.3 那須町寺子* = 1.2 那須塩原市鍋掛* = 1.1 那須塩原市共懇社* = 1.1 真岡市田町* = 1.1 芳賀町祖母井* = 1.1 栃木さくら市氏家* = 1.1 那須烏山市大金* = 1.1 小山市神鳥谷* = 1.0 下野市田中* = 1.0 大田原市本町* = 1.0 栃木那珂川町馬頭* = 0.9 日光市鬼怒川温泉大原* = 0.9 日光市今市本町* = 0.9 大田原市黒羽田町= 0.8 下野市笹原* = 0.8 宇都宮市明保野町= 0.8 宇都宮市中里町* = 0.8 茂木町茂木* = 0.8 日光市芹沼* = 0.8 日光市瀬川= 0.5 茂木町北高岡天矢場* = 0.5 那須塩原市蓑沼= 0.5 1 岩沼市桜* = 1.2 蔵王町円田* = 1.2 大河原町新南* = 1.1 石巻市桃生町* = 1.0 宮城川崎町前川* = 0.9 丸森町鳥屋* = 0.9 角田市角田* = 0.9 松島町高城= 0.8 大崎市古川三日町= 0.7 大崎市松山* = 0.7 登米市迫町* = 0.7 村田町村田* = 0.6 利府町利府* = 0.6 亙理町下小路* = 0.5 1 米沢市林泉寺* = 0.9 高島町高島* = 0.8 米沢市アルカディア= 0.8 上山市河崎* = 0.6 1 渋川市赤城町* = 1.4 沼田市白沢町* = 1.1 片品村東小川= 0.7 前橋市富士見町* = 0.7 桐生市黒保根町* = 0.6 渋川市吹屋* = 0.6 邑楽町中野* = 0.6 沼田市西倉内町= 0.6 前橋市粕川町* = 0.6 1 宮代町笠原* = 1.1 春日部市谷原新田* = 1.0 加須市大利根* = 0.8 春日部市粕壁* = 0.8 埼玉美里町木部* = 0.7 春日部市金崎* = 0.6 入間市豊岡* = 0.6 本庄市児玉町= 0.5 久喜市下早見= 0.5 1 香取市役所* = 1.3 旭市南堀之内* = 1.2 香取市佐原平田= 1.1 野田市鶴奉* = 1.1 香取市仁良* = 1.0

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
		成田市花崎町=1.0 白井市復*=1.0 多古町多古=0.9 千葉美浜区ひび野=0.8 銚子市川口町=0.7 東金市日吉台*=0.7 香取市佐原諏訪台*=0.7				
226	31 05 26	熊本県熊本地方 熊本県 1 宇城市不知火町*=1.0 宇土市新小路町=0.5	32° 41.8' N	130° 40.3' E	9km	M: 2.0
227	31 05 36	茨城県沖 福島県 1 郡山市湖南町*=0.5	36° 23.5' N	141° 43.2' E	54km	M: 4.3
228 (注)	31 06 59 31 06 59	鳥取県中部 鳥取県中部 鳥取県 2 湯梨浜町龍島*=1.6 1 北栄町土下*=1.1 湯梨浜町久留*=0.7	35° 25.9' N 35° 25.8' N	133° 53.2' E 133° 53.3' E	8km 7km	M: 2.7 M: 2.5
229	31 08 12	熊本県天草・芦北地方 熊本県 1 八代市坂本町*=1.0	32° 21.7' N	130° 36.2' E	5km	M: 2.5
230	31 08 59	和歌山県南部 奈良県 2 十津川村小原*=1.6 1 天川村洞川=1.1 下北山村寺垣内*=1.0 宇陀市菟田野松井*=0.8 東吉野村小川*=0.7 曾爾村今井*=0.6 奈良川上村迫*=0.6 宇陀市大宇陀迫間*=0.6 和歌山県 2 湯浅町青木*=2.2 日高川町川原河*=2.0 田辺市中辺路町栗栖川*=1.8 田辺市本宮町本宮*=1.8 御坊市菌=1.7 有田川町清水*=1.6 紀美野町下佐々*=1.6 白浜町日置*=1.5 1 みなべ町上井=1.4 みなべ町芝*=1.4 日高川町土生*=1.4 田辺市中屋敷町*=1.4 由良町里*=1.3 和歌山印南町印南*=1.3 海南市下津*=1.3 新宮市新宮=1.3 新宮市熊野川町日足*=1.3 和歌山日高町高家*=1.2 田辺市龍神村西*=1.2 上富田町朝来*=1.2 有田川町下津野*=1.1 新宮市磐盾*=1.1 田辺市鮎川*=1.0 白浜町消防本部=1.0 海南市日方*=1.0 串本町串本*=1.0 紀の川市貴志川町神戸*=0.9 紀美野町神野市場*=0.9 有田市初島町*=0.9 那智勝浦町朝日*=0.9 有田市箕島=0.8 和歌山広川町広*=0.8 有田川町中井原*=0.8 かつらぎ町花園梁瀬*=0.7 和歌山市男野芝丁=0.7 和歌山美浜町和田*=0.7 田辺市中辺路町近露=0.7 和歌山市一番丁*=0.7 紀の川市粉河=0.7 太地町役場*=0.7 高野町高野山中学校=0.6 紀の川市那賀総合センター*=0.6 北山村大沼*=0.6 串本町古座*=0.5 三重県 1 熊野市紀和町板屋*=1.1 尾鷲市南浦*=1.0 紀宝町神内*=1.0 熊野市有馬町*=0.8 尾鷲市南陽町=0.5	33° 49.5' N	135° 36.9' E	51km	M: 3.9
231	31 10 03	熊本県熊本地方 熊本県 1 熊本西区春日=1.1 宇城市不知火町*=0.9	32° 43.2' N	130° 37.2' E	12km	M: 2.4
232	31 12 42	熊本県熊本地方 熊本県 1 玉東町木葉*=1.0 熊本北区植木町*=0.9 熊本西区春日=0.7	32° 51.7' N	130° 38.8' E	9km	M: 2.5
233	31 18 03	熊本県熊本地方 熊本県 1 宇城市不知火町*=1.4 宇土市新小路町=1.2 宇城市豊野町*=1.1 宇城市松橋町=0.7	32° 38.3' N	130° 40.1' E	8km	M: 2.6
234	31 19 46	熊本県熊本地方 熊本県 5弱 宇城市松橋町=4.5 熊本西区春日=4.5 4 宇城市不知火町*=4.4 熊本南区富合町*=4.4 嘉島町上島*=4.2 宇城市豊野町*=4.1 八代市鏡町*=4.1 熊本東区佐土原*=4.0 宇土市新小路町=4.0 熊本中央区大江*=3.8 西原村小森*=3.8 合志市竹迫*=3.8 菊池市旭志*=3.7 宇城市小川町*=3.7 益城町木山=3.7 熊本南区城南町*=3.7 氷川町島地*=3.7 熊本美里町永富*=3.6 八代市千丁町*=3.6 山都町下馬尾*=3.5 3 熊本美里町馬場*=3.4 上天草市大矢野町=3.4 玉名市天水町*=3.3 氷川町宮原*=3.3 熊本北区植木町*=3.3 菊陽町久保田*=3.3 合志市御代志*=3.2 大津町引水*=3.2 南阿蘇村河陽*=3.2 菊池市泗水町*=3.1 菊池市隈府*=3.0 八代市松江城町*=3.0 甲佐町豊内*=3.0 和水町江田*=3.0 八代市平山新町=2.9 山鹿市鹿央町*=2.9 八代市坂本町*=2.9 上天草市松島町*=2.8 玉名市横島町*=2.8 宇城市三角町*=2.7 御船町御船*=2.7 山鹿市鹿本町*=2.7 玉東町木葉*=2.7 南阿蘇村河陰*=2.6 山鹿市菊鹿町*=2.6 八代市東陽町*=2.6 熊本高森町高森*=2.6 天草市五和町*=2.6 阿蘇市内牧*=2.6 南阿蘇村吉田*=2.5 玉名市中尾*=2.5 芦北町芦北=2.5 玉名市岱明町*=2.5 長洲町長洲*=2.5 菊池市七城町*=2.5 2 産山村山鹿*=2.4 八代市泉町=2.4 八代市泉支所*=2.4 荒尾市宮内出目*=2.3 上天草市姫戸町*=2.3 山鹿市老人福祉センター*=2.2 山都町今*=2.2 あさぎり町須恵*=2.2 阿蘇市波野*=2.2 山鹿市山鹿*=2.1 あさぎり町岡原*=2.1 水上村岩野*=2.1 南阿蘇村中松=2.1 天草市有明町*=2.1 山都町大平*=2.0 五木村甲*=2.0 球磨村渡*=2.0 山鹿市鹿北町*=2.0 人吉市蟹作町*=1.9 あさぎり町免田東*=1.9 湯前町役場*=1.9 南関町関町*=1.8 南小国町赤馬場*=1.8 阿蘇市一の宮町*=1.8 多良木町多良木=1.8 人吉市西間下町=1.7 多良木町上球磨消防署*=1.7 水俣市牧ノ内*=1.7 津奈木町小津奈木*=1.7 天草市倉岳町*=1.7 天草市河浦町*=1.7 和水町板橋*=1.6 熊本小国町宮原*=1.6 錦町一武*=1.6 玉名市築地=1.6 山江村山田*=1.6 芦北町田浦町*=1.6 上天草市龍ヶ岳町*=1.6 あさぎり町深田*=1.5 天草市栖本町*=1.5 1 相良村深水*=1.4 水俣市陣内*=1.4 苓北町志岐*=1.4 あさぎり町上*=1.2 天草市牛深町=1.2 天草市本町=0.9 天草市新和町*=0.9 天草市本渡町本渡*=0.9 天草市御所浦町*=0.9 福岡県 3 みやま市高田町*=2.5 2 柳川市三橋町*=2.4 柳川市本町*=2.4 八女市矢部村*=2.4 大川市酒見*=2.3 大木町八町牟田*=2.3 朝倉市杷木池田*=2.3 柳川市大和町*=2.3 久留米市津福本町=2.3 大牟田市昭和町*=2.2 筑前町下高場=2.2 みやま市瀬高町*=2.2 久留米市北野町*=2.2 飯塚市立岩*=2.2	32° 43.3' N	130° 37.0' E	13km	M: 5.2

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
		久留米市城島町*=2.1 筑前町篠隈*=2.1 大牟田市有明町*=2.0 嘉麻市上臼井*=2.0 久留米市小森野町*=2.0 大牟田市笹林=2.0 久留米市三潆町*=2.0 水巻町頃末*=2.0 大刀洗町富多*=1.9 八女市黒木町今*=1.9 遠賀町今古賀*=1.9 福岡中央区大濠=1.8 宗像市江口神原*=1.8 みやこ町犀川本庄*=1.8 宗像市東郷*=1.8 八女市本町*=1.8 大任町大行事*=1.8 みやま市山川町*=1.8 小郡市小郡*=1.8 直方市新町*=1.7 筑前町新町*=1.7 八女市吉田*=1.7 朝倉市堤*=1.7 朝倉市菩提寺*=1.7 行橋市今井*=1.7 朝倉市宮野*=1.7 飯塚市忠隈*=1.7 福岡西区今宿*=1.7 筑後市山ノ井*=1.7 嘉麻市岩崎*=1.7 みやこ町勝山上田*=1.7 福岡広川町新代*=1.7 うきは市吉井町*=1.7 豊前市吉木*=1.6 福岡古賀市駅東*=1.6 糸島市志摩初=1.6 糸田町役場*=1.6 上毛町垂水*=1.6 赤村内田*=1.6 嘉麻市大隈町*=1.6 北九州若松区桜町*=1.6 久留米市田主丸町*=1.6 八女市黒木町北木屋=1.5 飯塚市川島=1.5 中間市長津*=1.5 飯塚市長尾*=1.5 糸島市二丈深江*=1.5 飯塚市綱分*=1.5 桂川町土居*=1.5 北九州小倉北区大手町*=1.5 宮若市宮田*=1.5 嘉麻市上山田*=1.5 うきは市浮羽町*=1.5 行橋市中央*=1.5 1 福岡南区塩原*=1.4 太宰府市観世音寺*=1.4 荻田町京町*=1.4 築上町椎田*=1.4 みやこ町豊津*=1.4 添田町添田*=1.4 八女市立花町*=1.4 東峰村小石原*=1.4 筑紫野市二日市西*=1.3 飯塚市新立岩*=1.3 小竹町勝野*=1.3 福岡川崎町田原*=1.3 北九州小倉南区横代東町*=1.3 八女市上陽町*=1.3 北九州八幡東区大谷*=1.3 東峰村宝珠山*=1.3 上毛町東下*=1.3 中間市中間*=1.2 福岡早良区百道浜*=1.2 春日市原町*=1.2 飯塚市勢田*=1.2 田川市中央町*=1.2 須恵町須恵*=1.2 福津市津屋崎*=1.2 糸島市前原東*=1.2 福智町弁城*=1.2 北九州八幡西区相生町*=1.2 福岡那珂川町西隈*=1.1 新宮町緑ヶ浜*=1.1 粕屋町仲原*=1.1 福岡中央区舞鶴*=1.1 福岡早良区板屋=1.1 福智町金田*=1.1 久留米市城南町*=1.1 八女市星野村*=1.1 大野城市曙町*=1.1 築上町築城*=1.1 福岡博多区博多駅前*=1.0 宗像市神湊*=1.0 志免町志免*=1.0 香春町高野*=1.0 吉富町広津*=0.9 糸島市前原西*=0.9 北九州八幡東区桃園=0.9 鞍手町中山*=0.9 久山町久原*=0.8 荻田町若久=0.8 北九州門司区大里*=0.8 北九州戸畑区新池*=0.8 福津市中央*=0.8 福岡城南区神松寺*=0.8 宇美町宇美*=0.8 宮若市福丸*=0.8 福岡東区千早*=0.7 篠栗町篠栗*=0.7 北九州小倉南区若園*=0.6 大分県 3 佐伯市上浦*=3.2 津久見市宮本町*=2.8 大分市佐賀関*=2.7 佐伯市春日町*=2.6 大分市長浜=2.5 2 宇佐市上田*=2.3 佐伯市鶴見*=2.3 豊後大野市清川町*=2.3 竹田市直入町*=2.3 竹田市荻町*=2.3 大分市新春日町*=2.2 大分市舞鶴町*=2.2 佐伯市蒲江蒲江浦=2.2 日田市前津江町*=2.2 津久見市立花町*=2.1 九重町後野上*=2.1 日田市中津江村栃野*=2.0 中津市植野*=2.0 佐伯市役所*=1.9 佐伯市弥生*=1.8 佐伯市米水津*=1.8 日田市田島*=1.8 佐伯市宇目*=1.7 豊後大野市三重町=1.7 日田市上津江町*=1.7 竹田市久住町*=1.7 竹田市会々*=1.7 豊後高田市御玉*=1.7 佐伯市直川*=1.6 大分市野津原*=1.5 由布市挾間町*=1.5 由布市湯布院町川上*=1.5 豊後大野市千歳町*=1.5 豊後大野市大飼町大飼*=1.5 豊後大野市大野町*=1.5 中津市豊田町*=1.5 中津市三光*=1.5 中津市山国町*=1.5 1 中津市上宮永=1.4 日田市三本松=1.4 日田市天瀬町*=1.4 日田市大山町*=1.4 豊後高田市真玉*=1.3 姫島村役場*=1.3 臼杵市乙見=1.3 日出町役場*=1.3 由布市庄内町*=1.3 竹田市竹田小学校*=1.3 中津市本耶馬溪町*=1.2 豊後高田市香々地*=1.2 宇佐市安心院町*=1.2 国東市鶴川=1.2 国東市国見町伊美*=1.2 国東市安岐町*=1.2 佐伯市本匠*=1.2 豊後大野市緒方町*=1.2 臼杵市野津町*=1.1 杵築市南杵築*=1.1 玖珠町帆足=1.1 宇佐市院内町*=1.0 国東市田深*=1.0 豊後大野市朝地町*=1.0 日田市中津江村合瀬=1.0 中津市耶馬溪町*=1.0 竹田市直入小学校*=1.0 別府市天間=0.9 佐伯市堅田=0.9 豊後大野市大飼町黒松*=0.9 国東市国見町西方寺=0.8 別府市鶴見=0.7 佐伯市蒲江猪串浦=0.6 宮崎県 3 宮崎美郷町田代*=3.1 延岡市北川町川内名白石*=2.9 川南町川南*=2.9 椎葉村下福良*=2.8 高千穂町三田井=2.6 高鍋町上江*=2.5 椎葉村総合運動公園*=2.5 2 西都市上の宮*=2.4 西都市聖陵町*=2.4 延岡市北方町卯*=2.3 日之影町岩井川*=2.1 宮崎市霧島=2.1 国富町本庄*=2.1 宮崎都農町役場*=1.9 木城町高城*=1.9 宮崎市橋通東*=1.9 小林市真方=1.9 延岡市北川町総合支所*=1.8 宮崎市松橋*=1.8 宮崎市高岡町内山*=1.8 都城市高崎町大牟田*=1.8 延岡市北浦町古江*=1.7 延岡市北方町末=1.6 日向市東郷町山陰*=1.6 宮崎市田野町体育館*=1.6 小林市野尻町東麓*=1.6 新富町上富田=1.5 宮崎都農町川北=1.5 諸塚村家代*=1.5 宮崎美郷町神門*=1.5 宮崎市佐土原町下田島*=1.5 綾町役場*=1.5 小林市役所*=1.5 1 五ヶ瀬町三ヶ所*=1.4 綾町南俣健康センター*=1.4 小林市中原*=1.4 えびの市加久藤*=1.4 高原町西麓*=1.4 延岡市天神小路=1.3 都城市菖蒲原=1.3 日向市大王谷運動公園=1.2 門川町本町*=1.2 都城市北原*=1.2 都城市山之口町花木*=1.2 都城市高城町穂満坊*=1.2 三股町五本松*=1.2 宮崎市清武町船引*=1.1 都城市姫城町*=1.1 小林市細野*=1.1 延岡市東本小路*=1.0 宮崎美郷町宇納間*=1.0 西米良村板谷*=0.9 宮崎市田野支所*=0.9 都城市山田町山田*=0.9 日向市亀崎=0.9 西米良村村所*=0.8 日向市富高*=0.7 愛媛県 2 伊方町湊浦*=2.4 西予市明浜町*=2.2 八幡浜市保内町*=2.1 八幡浜市五反田*=1.5 大洲市大洲*=1.5 山口県 1 宇和島市吉田町*=1.3 松山市中島大浦*=1.2 西予市宇和町*=1.2 宇和島市住吉町=1.1 宇和島市津島町*=1.0 愛南町船越*=0.7 伊方町三崎*=0.7 今治市南宝来町二丁目=0.6 2 宇部市常盤町*=1.9 山口市小郡下郷*=1.7 宇部市東須恵*=1.7 下関市竹崎=1.6 山口市阿知須*=1.5 1 下関市清未陣屋*=1.4 山陽小野田市日の出*=1.4 柳井市南町*=1.4 山口市阿東徳佐*=1.4 防府市西浦*=1.3 周防大島町久賀*=1.2 宇部市船木*=1.2 阿武町奈古*=1.1 周防大島町東和総合支所*=1.1 下関市豊北町角島*=1.1 平生町平生*=1.0 下関市菊川町田部*=1.0 下関市豊浦町川棚=0.9 周防大島町平野*=0.9 周防大島町小松*=0.9 萩市土原=0.9 下関市豊浦町浄水場*=0.9 山陽小野田市鴨庄*=0.9 柳井市大島*=0.8 岩国市由宇町*=0.7 周防大島町西安下庄*=0.7 萩市江向*=0.7 萩市須佐*=0.7 岩国市今津=0.7 山口市秋穂二島*=0.5 山口市秋穂東*=0.5 佐賀県 2 佐賀市三瀬*=2.4 上峰町坊所*=2.3 佐賀市駅前中央=2.2 佐賀市川副*=2.1 嬉野市下宿乙*=2.0 神埼市千代田*=2.0 佐賀市諸富*=2.0 みやき町中原*=1.9 みやき町三根*=1.9 佐賀市東与賀*=1.8				

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
		神崎市神埼*=1.8 佐賀市栄町*=1.8 吉野ヶ里町三田川*=1.7 唐津市相知*=1.7 佐賀市大和*=1.7 白石町有明*=1.7 みやき町北茂安*=1.6 1 唐津市竹木場*=1.4 唐津市北波多*=1.4 鳥栖市宿町*=1.4 太良町多良=1.4 小城市芦刈*=1.4 嬉野市塩田*=1.3 唐津市浜玉*=1.3 唐津市肥前*=1.3 佐賀市久保田*=1.3 白石町福富*=1.3 唐津市西城内=1.2 佐賀市富士町*=1.2 武雄市北方*=1.2 基山町宮浦*=1.2 江北町山口*=1.2 白石町福田*=1.2 神埼市脊振*=1.1 唐津市七山*=1.1 伊万里市立花町*=1.1 小城市三日月*=1.1 小城市小城*=1.1 小城市牛津*=1.1 有田町本町*=1.0 多久市北多久町*=1.0 武雄市山内*=1.0 佐賀鹿島市納富分*=1.0 唐津市厳木町*=0.9 唐津市呼子*=0.9 吉野ヶ里町東脊振*=0.8 武雄市武雄町昭和*=0.7 大町町大町*=0.6 武雄市武雄町武雄*=0.6 2 島原市有明町*=2.4 雲仙市小浜町雲仙=2.4 南島原市深江町*=2.3 南島原市北有馬町*=2.2 諫早市多良見町*=2.1 雲仙市国見町=2.1 南島原市西有家町*=1.9 南島原市布津町*=1.9 南島原市加津佐町*=1.9 島原市下折橋町*=1.7 雲仙市雲仙出張所*=1.7 雲仙市南串山町*=1.7 南島原市口之津町*=1.7 雲仙市瑞穂町*=1.6 大村市玖島*=1.6 南島原市有家町*=1.6 雲仙市小浜町北本町*=1.5 平戸市志々伎町*=1.5 1 長崎市元町*=1.3 諫早市東小路町=1.3 諫早市堂崎町*=1.3 南島原市南有馬町*=1.3 川棚町中組*=1.2 諫早市森山町*=1.2 佐世保市鹿町町*=1.1 松浦市志佐町*=1.1 佐々町本田原*=1.1 諫早市高来町*=1.0 雲仙市吾妻町*=1.0 諫早市小長井町*=0.9 西海市西海町*=0.9 雲仙市千々石町*=0.9 佐世保市干尽町=0.8 東彼杵町蔵本*=0.8 時津町浦*=0.7 平戸市鏡川町*=0.7 平戸市田平町*=0.7 長崎市神浦江川町*=0.6 壱岐市芦辺町芦辺*=0.6 佐世保市八幡町*=0.5 長崎市南山手=0.5 平戸市岩の上町=0.5 2 伊佐市菱刈前目*=2.1 長島町伊唐島*=2.0 長島町獅子島*=1.9 霧島市横川町中ノ*=1.9 長島町鷹巣*=1.6 薩摩川内市神田町*=1.6 さつま町神子*=1.6 湧水町吉松*=1.6 伊佐市大口鳥巢*=1.6 1 湧水町栗野*=1.4 伊佐市大口山野=1.4 薩摩川内市祁答院町*=1.3 さつま町宮之城保健センタ*=1.2 阿久根市鶴見町*=1.1 薩摩川内市中郷=1.1 鹿児島出水市野田町*=1.0 長島町指江*=1.0 いちき串木野市緑町*=1.0 始良市蒲生町上久徳*=1.0 鹿児島出水市緑町*=0.9 鹿児島出水市高尾野町*=0.9 薩摩川内市入来町*=0.9 さつま町宮之城屋地=0.8 霧島市隼人町内山田=0.8 霧島市国分中央*=0.8 薩摩川内市上飯町*=0.6 鳥取県 1 境港市上道町*=0.6 島根県 1 益田市常盤町*=1.0 大田市仁摩町仁万*=1.0 浜田市殿町*=0.7 浜田市三隅町三隅*=0.5 岡山県 1 玉野市宇野*=0.7 広島県 1 府中町大通り*=1.1 呉市安浦町*=1.1 江田島市能美町*=1.0 大崎上島町東野*=0.9 呉市川尻町*=0.7 江田島市大柿町*=0.7 呉市宝町=0.6 江田島市沖美町*=0.6 大竹市小方*=0.5 尾道市向島町*=0.5 高知県 1 黒潮町佐賀*=1.3 宿毛市桜町*=1.2 宿毛市片島=0.5				
235 (注)	31 19 51 31 19 51	熊本県熊本地方 32° 43.3' N 130° 37.0' E 12km M: 3.0 熊本県熊本地方 32° 43.1' N 130° 37.7' E 12km M: 2.9 熊本県 2 宇城市不知火町*=2.1 熊本西区春日=2.1 宇城市松橋町=1.6 1 菊池市旭志*=1.4 宇城市豊野町*=1.4 宇土市新小路町=1.1 熊本南区富合町*=0.8 熊本中央区大江*=0.5 山都町下馬尾*=0.5 熊本北区植木町*=0.5 上天草市大矢野町=0.5				
236	31 21 36	熊本県熊本地方 32° 43.7' N 130° 38.6' E 13km M: 3.3 熊本県 2 熊本西区春日=2.4 宇城市不知火町*=1.7 宇城市豊野町*=1.7 宇城市松橋町=1.7 菊池市旭志*=1.6 宇土市新小路町=1.6 熊本南区富合町*=1.6 熊本中央区大江*=1.5 1 熊本東区佐土原*=1.3 合志市竹迫*=1.2 上天草市大矢野町=1.2 山都町下馬尾*=1.1 嘉島町上島*=1.1 熊本北区植木町*=1.0 八代市鏡町*=1.0 益城町木山=0.8 宇城市小川町*=0.7 菊陽町久保田*=0.7 氷川町島地*=0.6 熊本南区城南町*=0.6				
237	31 22 18	熊本県熊本地方 32° 38.5' N 130° 43.6' E 8km M: 1.9 熊本県 1 宇土市新小路町=0.5				
238	31 23 09	熊本県熊本地方 32° 43.3' N 130° 38.2' E 12km M: 2.1 熊本県 1 熊本西区春日=0.8 宇城市不知火町*=0.6				

●付録 2. 過去 1 年間に震度 1 以上を観測した地震の最大震度別の月別回数 ＜平成27年（2015年）9月～平成28年（2016年）8月＞

	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	計	記事
平成27年（2015年）											
9月	80	37	11	1	1					130	12日 東京湾（震度5弱）
10月	106	46	12	5						169	鳥取県中部の地震活動 （震度4：3回、震度3：2回、震度2：3回、 震度1：15回）
11月	113	33	13	5						164	薩摩半島西方沖の地震活動 （震度4：1回、震度3：1回、震度2：6回、 震度1：9回）
12月	111	54	13	1						179	熊本県熊本地方の地震活動 （震度3：2回、震度2：5回、震度1：10回）
平成28年（2016年）											
1月	115	35	13	2	2					167	11日 青森県三八上北地方（震度5弱） 14日 浦河沖（震度5弱） 奄美大島近海の地震活動 （震度4：1回、震度2：5回、震度1：6回）
2月	92	36	9	4						141	トカラ列島近海の地震活動 （震度3：1回、震度2：5回、震度1：15回）
3月	74	29	10	2						115	
4月※				87	7	4	3	2	2	-	「平成28年（2016年）熊本地震」の地震活動 （震度7：2回、震度6強：2回、震度6弱：3回、震度5強： 4回、震度5弱：7回、震度4：85回） トカラ列島近海の地震活動 （震度4：1回、震度2：1回、震度1：11回）
5月※			54	9	1					-	「平成28年（2016年）熊本地震」の地震活動 （震度4：8回） 薩摩半島西方沖の地震活動（6日～） （震度2：10回 震度1：4回） 16日 茨城県南部（震度5弱）
6月※			27	7	1		1			-	「平成28年（2016年）熊本地震」の地震活動 （震度5弱：1回、震度4：4回） 16日 内浦湾（震度6弱） 地震活動（震度6弱：1回、震度4：1回、震度3：1回、震度 2：11回、震度1：22回） 新潟県上越地方（新潟・長野県境付近）の地震活動 （震度4：1回、震度3：1回、震度2：5回、震度1：4回）
7月※			33	5	1					-	「平成28年（2016年）熊本地震」の地震活動 （震度4：1回） トカラ列島近海の地震活動（震度3：6回、震度2：6回、震度 1：9回） 伊豆大島近海の地震活動（震度3：3回、震度2：8回、震度 1：7回） 27日 茨城県北部（震度5弱）
8月※			12	4	1					-	「平成28年（2016年）熊本地震」の地震活動 （震度5弱：1回、震度4：2回）
平成28年計	-	-	-	120	13	4	4	2	2	-	
過去1年計	-	-	-	132	14	4	4	2	2	-	（平成27年8月～平成28年7月）

※「平成28年（2016年）熊本地震」の地震活動の影響により、震源決定の処理に遅れが生じているため、計数で
きていない地震がある。

●付録3. 日本及びその周辺におけるマグニチュード(M)別の月別地震回数 ＜平成27年（2015年）9月～平成28年（2016年）8月＞

	M3.0 ～ M3.9	M4.0 ～ M4.9	M5.0 ～ M5.9	M6.0 ～ M6.9	M7.0 以上	計 M3.0 以上	計 M4.0 以上	記事
平成27年（2015年）								
9月	335	92	11	1		439	104	2日 鳥島近海（M6.1）
10月	373	68	5			446	73	
11月	558	112	12	1	1	684	126	14日 薩摩半島西方沖（M7.1） 20日 父島近海（M6.3）
12月	384	69	4			457	73	
平成28年（2016年）								
1月	383	71	6	3		463	80	6日 硫黄島近海（M6.0） 12日 北海道北西沖（M6.2） 14日 浦河沖（M6.7）
2月	357	59	6	2		424	67	6日 台湾付近（M6.4） 15日 鳥島近海（M6.0）
3月	335	65	4			404	69	
4月※		157	20	3	1	-	181	1日 三重県南東沖（M6.5） 「平成28年（2016年）熊本地震」の地震活動 14日 M6.5 15日 M6.4 16日 M7.3 （いずれも熊本県熊本地方）
5月※		108	14	4		-	126	12日 台湾付近（M6.5, M6.4） 31日 石垣島北西沖（M6.2） 31日 北西太平洋（M6.1）
6月※		86	10	1		-	97	24日 与那国島近海（M6.2）
7月※		88	12			-	100	
8月※		59	12	4		-	75	5日 硫黄島近海（M6.4） 20日 三陸沖（M6.4） 21日 三陸沖（M6.2） 26日 鳥島近海（M6.1）
平成28年計	-	693	84	17	1	-	795	
過去1年計	-	1034	116	19	2	-	1171	（平成27年8月～平成28年7月）

注）日本及びその周辺：原則、北緯20～49度、東経120～154度の範囲。「記事」欄には主にM6.0以上の地震について記載した。

※「平成28年（2016年）熊本地震」の地震活動の影響により、震源決定の処理に遅れが生じているため、計数で
きていない地震がある。

● 付録 4. 緊急地震速報の提供状況

平成 28 年 8 月に緊急地震速報（警報）を発表した地震はなかった。また、緊急地震速報（予報）を発表した地震の回数は 71 回であった。

震度 5 弱以上を観測し、緊急地震速報（警報）を発表しなかった地震

地震発生日時	震央地名	マグニチュード (M)	最大震度	予想最大震度
平成 28 年 08 月 31 日 19 時 46 分	熊本県熊本地方	5.2	5 弱	4

※表中の「予想最大震度」は緊急地震速報（予報）の最終報で発表した予想震度の最大値を示す。

平成 19 年 10 月～平成 28 年 8 月に発表した緊急地震速報の月別回数

年\月	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	計
平成 19 年 (2007 年)										0 (48)	0 (33)	0 (39)	0 (120)
平成 20 年 (2008 年)	0 (35)	0 (41)	0 (48)	1 (42)	1 (70)	3 (75)	2 (63)	0 (47)	1 (58)	0 (46)	1 (40)	0 (57)	9 (622)
平成 21 年 (2009 年)	0 (44)	0 (39)	0 (34)	0 (34)	0 (24)	0 (54)	0 (36)	2 (65)	0 (47)	1 (44)	0 (39)	0 (47)	3 (507)
平成 22 年 (2010 年)	0 (53)	1 (44)	1 (50)	0 (36)	0 (27)	0 (35)	0 (47)	0 (51)	1 (40)	1 (50)	0 (40)	1 (34)	5 (507)
平成 23 年 (2011 年)	0 (50)	0 (74)	45 (1191)	26 (770)	5 (425)	5 (304)	5 (248)	3 (239)	4 (188)	1 (163)	2 (135)	1 (136)	97 (3923)
平成 24 年 (2012 年)	2 (149)	3 (141)	3 (142)	2 (128)	1 (129)	3 (118)	0 (102)	1 (107)	0 (70)	0 (109)	0 (77)	1 (134)	16 (1406)
平成 25 年 (2013 年)	0 (81)	2 (99)	0 (53)	3 (103)	0 (91)	0 (83)	0 (102)	2 (97)	1 (61)	0 (80)	0 (93)	1 (67)	9 (1010)
平成 26 年 (2014 年)	0 (70)	0 (70)	1 (68)	0 (62)	0 (53)	0 (57)	2 (97)	1 (96)	1 (68)	0 (84)	1 (87)	0 (75)	6 (887)
平成 27 年 (2015 年)	0 (67)	1 (88)	0 (90)	1 (77)	3 (71)	0 (84)	1 (74)	0 (88)	0 (81)	0 (92)	1 (86)	0 (75)	7 (973)
平成 28 年 (2016 年)	1 (76)	0 (71)	0 (65)	20 (228)	1 (101)	2 (89)	0 (95)	0 (71)					24 (796)

※ 表中の数字は緊急地震速報（警報）の発表回数、() 内の数字は緊急地震速報（予報）の発表回数を示す。

緊急地震速報（警報及び予報）の提供には、気象庁の地震計の観測データに加え、国立研究開発法人防災科学技術研究所の地震観測データを利用している。

● 付録 5. 長周期地震動階級 1 以上を観測した地震

平成 28 年 8 月に長周期地震動階級※ 1 以上を観測した地震は 2 回あった。（平成 28 年 7 月は 0 回）

年 \ 月	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	計
平成 25 年 (2013 年)			1	4	1	0	0	1	1	1	1	1	11
平成 26 年 (2014 年)	0	1	1	0	1	1	3	0	1	1	1	0	10
平成 27 年 (2015 年)	0	3	0	1	2	0	2	0	0	0	1	0	9
平成 28 年 (2016 年)	1	0	0	13	1	1	0	2					18

平成 25 年 3 月～平成 28 年 8 月に長周期地震動階級 1 以上を観測した地震の月別回数
（平成 25 年 3 月 28 日の長周期地震動に関する観測情報（試行）※※の提供開始以降）

長周期地震動階級関連解説表

長周期地震動階級	人の体感・行動	室内の状況	備考
長周期地震動階級 1	室内にいたほとんどの人が揺れを感じる。驚く人もいる。	ブラインドなど吊り下げものが大きく揺れる。	—
長周期地震動階級 2	室内で大きな揺れを感じ、物に掴まりたいと感じる。物につかまらなと歩くことが難しいなど、行動に支障を感じる。	キャスター付き什器がわずかに動く。棚にある食器類、書棚の本が落ちることがある。	—
長周期地震動階級 3	立っていることが困難になる。	キャスター付き什器が大きく動く。固定していない家具が移動することがあり、不安定なものは倒れることがある。	間仕切壁などにひび割れ・亀裂が入ることがある。
長周期地震動階級 4	立っていることができず、はわないと動くことができない。揺れにほんろうされる。	キャスター付き什器が大きく動き、転倒するものがある。固定していない家具の大半が移動し、倒れるものもある。	間仕切壁などにひび割れ・亀裂が多くなる。

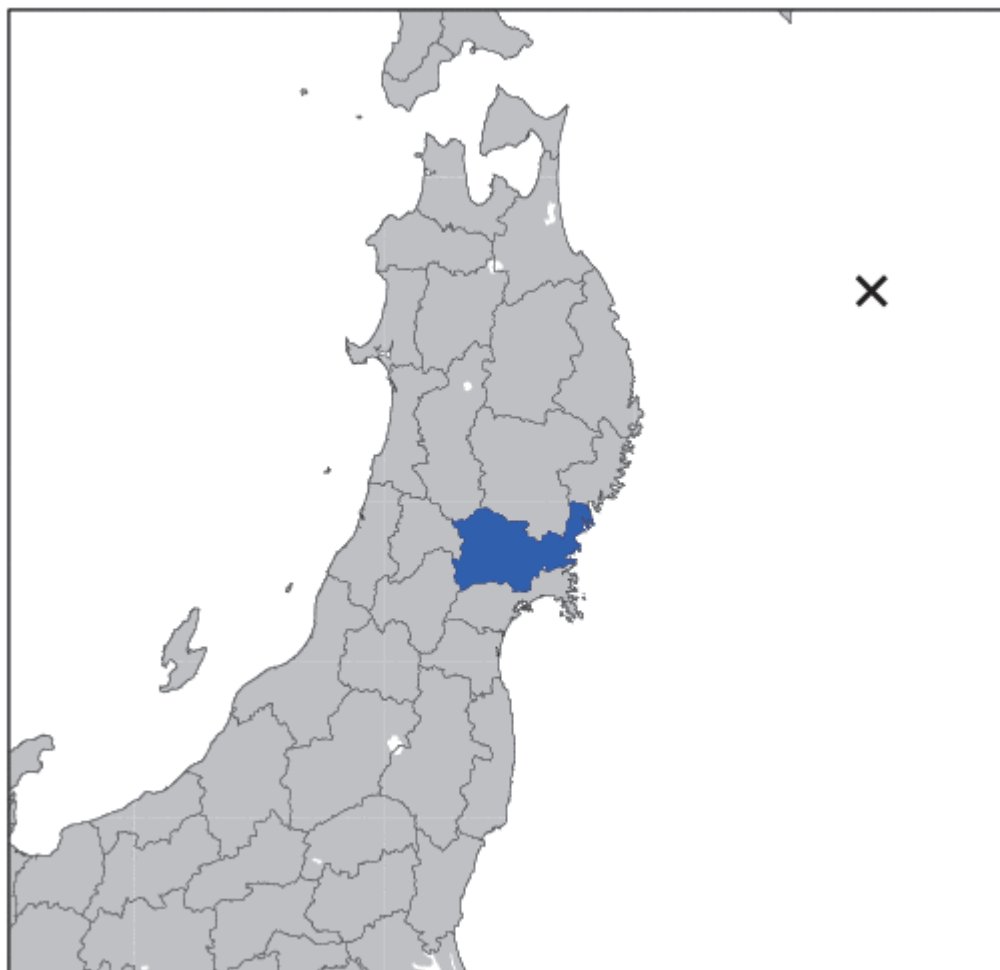
- ※ 長周期地震動階級に関する詳細は、地震・火山月報（防災編）平成 27 年 12 月号「付録 10. 長周期地震動階級関連解説表」を参照。
- ※※ 長周期地震動に関する観測情報（試行）に関する詳細は、地震・火山月報（防災編）平成 25 年 4 月号「特集 3. 長周期地震動に関する観測情報（試行）について」を参照。

1. 平成 28 年 8 月 20 日 18 時 01 分 三陸沖の地震

長周期地震動階級 1 以上を観測した地域・観測点

2016 年 8 月 20 日 18 時 01 分 三陸沖 北緯 40 度 22.0 分 東経 143 度 46.7 分 深さ 10 km (CMT 解による) M6.4			
都道府県	地域	地点	長周期地震動階級
宮城県	宮城県北部	涌谷町新町裏	1

長周期地震動階級 1 以上が観測された地域



長周期地震動階級の凡例: ■ 階級1 ■ 階級2 ■ 階級3 ■ 階級4

2. 平成 28 年 8 月 31 日 19 時 46 分 熊本県熊本地方の地震

長周期地震動階級 1 以上を観測した地域・観測点

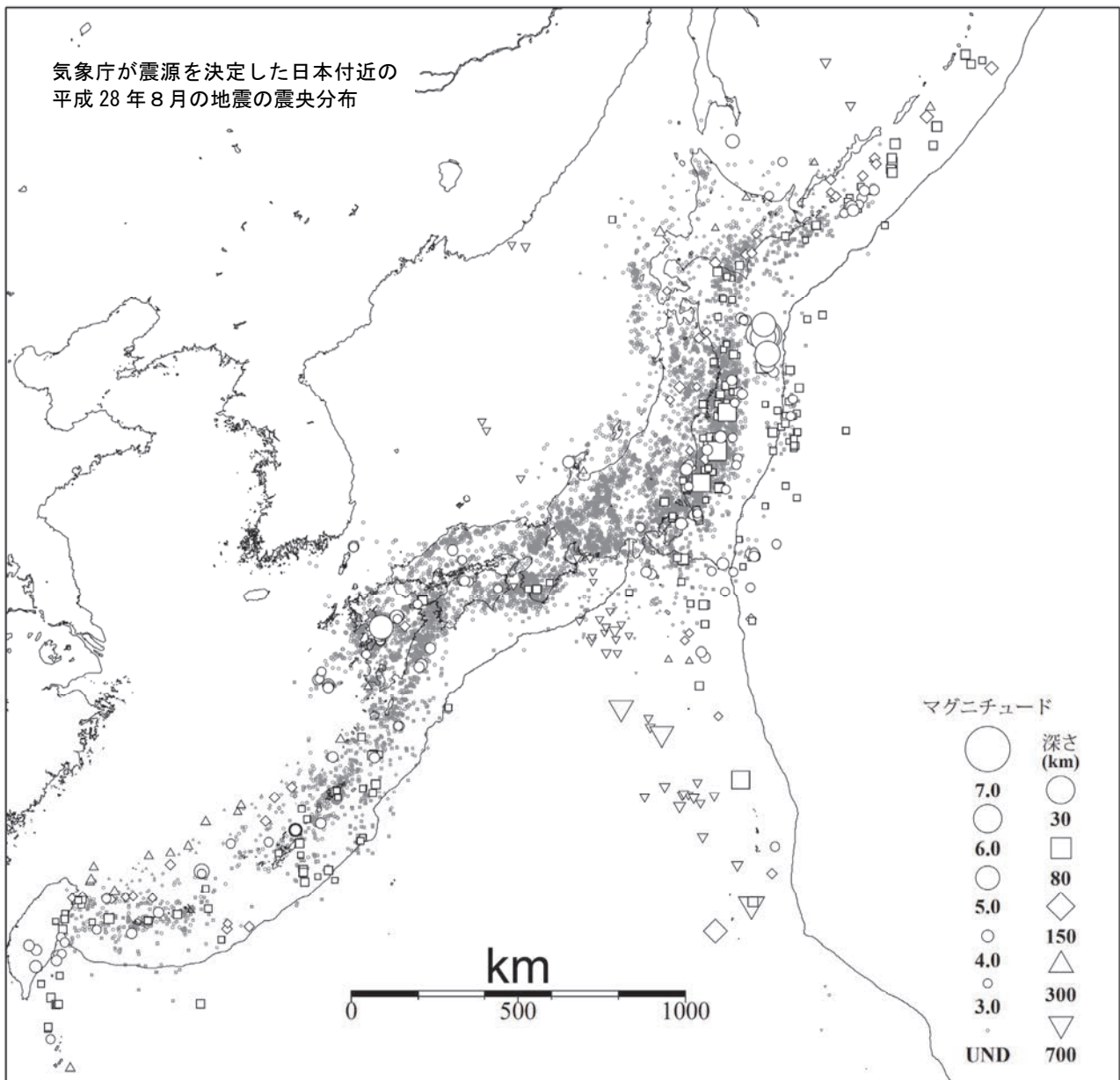
2016 年 8 月 31 日 19 時 46 分 熊本県熊本地方 北緯 32 度 43.2 分 東経 130 度 37.0 分 深さ 13km M5.2			
都道府県	地域	地点	長周期地震動階級
熊本県	熊本県熊本地方	熊本西区春日	1

長周期地震動階級 1 以上が観測された地域



長周期地震動階級の凡例: ■ 階級1 ■ 階級2 ■ 階級3 ■ 階級4

気象庁が震源を決定した日本付近の
平成 28 年 8 月の地震の震央分布



(M3.0 以上の地震については白抜きで示す)